史跡 斎宮跡

平成16年度発掘調査概報

２００６年3月

斎宮歴史博物館

第144次調査　柱列（西から）

例　言

1　本書は、斎宮歴史博物館が平成16年度に国庫補助金を受けて実施した史跡斎宮跡発掘調査（第143・144次調査）を中心として概要をまとめたものである。

2　明和町が国庫補助金の交付を受け、調査主体となって実施した史跡現状変更等に伴う緊急発掘調査の第145次調査報告書は、別途明和町が刊行している。

3　遺構の実測にあたっては、日本測地系による国土調査法（旧国土座標）の第Ⅵ座標系を基準とし、方位は旧国土座標による座標北で示している。

4　遺構時期区分の指標となる土器の分類と時期認定については、「斎宮跡の土器」（『斎宮跡発掘調査報告』Ⅰ　斎宮歴史博物館　2001年）による。

5　遺構表示記号は次のとおりである。

SB：掘立柱建物　SD：溝　SE：井戸　SF：道路　SH：竪穴住居(建物)跡　SK：土坑　SX：土壙墓・墓　SZ：落ち込み・その他　pit：柱穴

6　遺物実測図は実物の４分の１を基本とし、資料の性格に応じて変更したものである。遺物写真はとくに指定したもの以外は縮尺不同である。

7　出土遺物の色調は、日本色研事業株式会社発行『新版標準土色帖』（2004年度版）に拠る。

8　遺物の文字表現には、材質の差による漢字の偏に必ずしも従うことなく、「わん」は「椀」、「つき」は「杯」を用いている。

9　本書の執筆は、竹内英昭・小濵　学・柴山圭子があたり、目次および文末に記した。編集は調査研究グループで行った。また、発掘調査および資料整理については、西村秋子・杉原泰子・鈴木美智子・八木光代・水木夏美・才木　薫・長島悠子が行った。

序

平成７年度に策定いたしました『史跡斎宮跡　整備基本構想』のなかで、史跡東部を「遺構の学術的復元・整備ゾーン」と位置づけ、今日まで重点的に学術調査を継続しております。当区域は平安時代の斎宮の中心と考えられます方格地割内にあたり、今年度は、過年度の調査で内院を区画した掘立柱塀などが確認されました牛葉東区画の北側の区画であります柳原区画を第143次調査として発掘調査いたしました。

また史跡西部では、昨年度に引き続き、飛鳥・奈良時代の斎宮の中枢部を確認するための調査を第144次調査として実施いたしました。

これら調査の概要は本書をご覧いただき、斎宮跡の研究に役立てていただくとともに、お気づきの点がございましたらご教示いただければ幸いです。

最後に、史跡斎宮跡の保存と調査研究・整備にあたりましては、地元明和町及び関係機関並びに斎宮跡調査研究指導委員をはじめとする諸先生方や文化庁からご指導、ご助力をいただいております。また、発掘調査にご配慮いただきました地元の皆様も含めまして改めて厚く御礼申し上げます。

2006（平成18）年３月

斎宮歴史博物館
館長　**内田節夫**

目　次

Ⅰ　前言 ……竹内英昭…… 1

Ⅱ　第143次調査 ……竹内英昭…… 7

Ⅲ　第144次調査 ……柴山圭子…… 71

Ⅳ　第３次調査 ……小濵　学……107

挿図目次

第Ⅰ－１図　史跡斎宮跡位置図 ……2
第Ⅰ－２図　平成１６年度発掘調査区位置図 ……3
第Ⅰ－３図　斎宮跡方格地割区画名称 ……5
第Ⅰ－４図　史跡斎宮跡における大地区 ……6
第Ⅱ－１図　第１４３次調査区　位置図 ……7
第Ⅱ－２図　第１４３次調査区　大地区・グリッド図 ……8
第Ⅱ－３図　第１４３次調査区　土層断面図 ……8
第Ⅱ－４図　第１４３次調査区　遺構平面図 ……9
第Ⅱ－５図　第１４３次調査区　ＳＢ9003平面・断面図 ……10
第Ⅱ－６図　第１４３次調査区　ＳＢ9011・9012(上)・9013・9009(下)平面・断面図…11
第Ⅱ－７図　第１４３次調査区　ＳＫ9026　平面・立面図 ……13
第Ⅱ－８図　第１４３次調査区　ＳＫ9028　平面・立面図 ……14
第Ⅱ－９図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(1)……17
第Ⅱ－10図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(2)……18
第Ⅱ－11図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(3)……19
第Ⅱ－12図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(4)……20
第Ⅱ－13図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(5)……21
第Ⅱ－14図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(6)……22
第Ⅱ－15図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(7)……23
第Ⅱ－16図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(8)……24
第Ⅱ－17図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(9)……25
第Ⅱ－18図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(10)　…26
第Ⅱ－19図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(11)　…27
第Ⅱ－20図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(12)　…28
第Ⅱ－21図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(13)　…29
第Ⅱ－22図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(14)　…30
第Ⅱ－23図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(15)　…31
第Ⅱ－24図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(16)　…32
第Ⅱ－25図　第１４３次調査区　出土遺物実測図(17)　…33
第Ⅱ－26図　第１４３次調査区　ＳＨ9001土師器供膳具法量散布図 ……35
第Ⅱ－27図　第１４３次調査区　ＳＫ9026土師器皿法量散布図 ……35
第Ⅱ－28図　第１４３次調査区　ＳＫ9028土師器皿法量散布図 ……35
第Ⅲ－１図　第１４４次調査区　位置図 ……72
第Ⅲ－２図　第１４４次調査区　大地区・グリッド図……73
第Ⅲ－３図　第１４４次調査区　Ａ,Ｂ地区土層断面図…74
第Ⅲ－４図　第１４４次調査区　Ｂ地区および第１００次調査区平面図 ……75
第Ⅲ－５図　第１４４次調査区　Ａ地区および第１０７次調査区平面図……77・78
第Ⅲ－６図　第１４４次調査区　Ｃ地区平面図・土層断面図 ……79
第Ⅲ－７図　第１４４次調査区　Ｄ地区平面図・土層断面図 ……80
第Ⅲ－８図　第１４４次調査区　ＳＨ9055平面・断面図…81
第Ⅲ－９図　第１４４次調査区　ＳＨ9058平面・断面図…82
第Ⅲ－10図　第１４４次調査区　ＳＨ9067平面・断面図…83
第Ⅲ－11図　第１４４次調査区　ＳＨ9070平面・断面図…84
第Ⅲ－12図　第１４４次調査区　出土遺物実測図(1)……86
第Ⅲ－13図　第１４４次調査区　出土遺物実測図(2)……87
第Ⅲ－14図　第１４４次調査区　出土遺物実測図(3)……88
第Ⅲ－15図　第１４４次調査区　出土遺物実測図(4)……89
第Ⅲ－16図　第１４４次調査区　出土遺物実測図(5)……90
第Ⅲ－17図　方形区画想定図 ……93
第Ⅳ－１図　第３次調査区　位置図……108
第Ⅳ－２図　第３次調査区　大地区割図……108
第Ⅳ－３図　第３次調査区　グリッド割図……108
第Ⅳ－４図　第３次調査区　遺構平面図……109

写真目次

巻　頭　第１４４次調査　柱列
Ⅱ－１　第１４３次調査　遺構(１)……62
Ⅱ－２　第１４３次調査　遺構(２)……63
Ⅱ－３　第１４３次調査　遺構(３)……64
Ⅱ－４　第１４３次調査　遺構(４)……65
Ⅱ－５　第１４３次調査　遺構(５)……66
Ⅱ－６　第１４３次調査　遺構(６)……67
Ⅱ－７　第１４３次調査　遺物(１)……68
Ⅱ－８　第１４３次調査　遺物(２)……69
Ⅱ－９　第１４３次調査　遺物(３)……70
Ⅲ－１　第１４４次調査　遺構(１)……97
Ⅲ－２　第１４４次調査　遺構(２)……98
Ⅲ－３　第１４４次調査　遺構(３)……99
Ⅲ－４　第１４４次調査　遺構(４)……100
Ⅲ－５　第１４４次調査　遺構(５)……101
Ⅲ－６　第１４４次調査　遺構(６)……102
Ⅲ－７　第１４４次調査　遺物(１)……103
Ⅲ－８　第１４４次調査　遺物(２)……104
Ⅲ－９　第１４４次調査　遺物(３)……105
Ⅲ－10　第１４４次調査　遺物(４)……106
Ⅳ－１　第３次調査　遺構(１)……114
Ⅳ－２　第３次調査　遺構(２)……115
Ⅳ－３　第３次調査　遺構(３)……116
Ⅳ－４　第３次調査　遺構(４)……117
Ⅳ－５　第３次調査　遺構(５)……118
Ⅳ－６　第３次調査　遺構(６)……119
Ⅳ－７　第３次調査　遺構(７)……120
Ⅳ－８　第３次調査　遺構(８)……121
Ⅳ－９　第３次調査　遺構(９)……122
Ⅳ－10　第３次調査　遺構(10)……123
Ⅳ－11　第３次調査　遺構(11)・遺物(1)……124

表　目　次

第Ⅰ－１表　平成１６年度発掘調査一覧 ……４
第Ⅱ－１表　第１４３次調査区　緑釉陶器出土地点・破片数一覧 ……35
第Ⅱ－２表　第１４３次調査区　掘立柱建物一覧表 ……37
第Ⅱ－３表　第１４３次調査区　遺構一覧表 ……38
第Ⅱ－４表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(１) …39
第Ⅱ－５表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(２) …40
第Ⅱ－６表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(３) …41
第Ⅱ－７表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(４) …42
第Ⅱ－８表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(５) …43
第Ⅱ－９表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(６) …44
第Ⅱ－10表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(７) …45
第Ⅱ－11表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(８) …46
第Ⅱ－12表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(９) …47
第Ⅱ－13表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(10) …48
第Ⅱ－14表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(11) …49
第Ⅱ－15表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(12) …50
第Ⅱ－16表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(13) …51
第Ⅱ－17表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(14) …52
第Ⅱ－18表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(15) …53
第Ⅱ－19表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(16) …54
第Ⅱ－20表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(17) …55
第Ⅱ－21表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(18) …56
第Ⅱ－22表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(19) …57
第Ⅱ－23表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(20) …58
第Ⅱ－24表　第１４３次調査区　出土遺物観察表(21) …59
第Ⅲ－１表　第１４４次調査区　遺構一覧表 ……94
第Ⅲ－２表　第１４４次調査区　掘立柱建物・柱列一覧表 ……94
第Ⅲ－３表　第１４４次調査区　出土遺物観察表(１) …95
第Ⅲ－４表　第１４４次調査区　出土遺物観察表(２) …96
第Ⅳ－１表　第３次調査区　遺構一覧表(１)……110
第Ⅳ－２表　第３次調査区　遺構一覧表(２)……111
第Ⅳ－３表　第３次調査区　遺構一覧表(３)……112
第Ⅳ－４表　第３次調査区　遺構一覧表(４)……113
第Ⅳ－５表　第３次調査区　掘立柱建物一覧表……113

Ⅰ 前　言

1　調査の経緯と概要

史跡斎宮跡は、後に斎宮歴史博物館が建設された古里地区での宅地開発計画に伴い昭和45年に発掘調査が始まり、文化庁の補助事業として昭和48年から開始した範囲確認調査を経て、昭和54年３月27日に国の史跡に指定された。県は史跡指定に伴い斎宮跡調査事務所を設置して発掘調査に当たり、平成元年度からは斎宮歴史博物館を建設し、史跡解明の計画調査を継続して実施している。

斎宮跡の発掘調査は、これまでの成果の蓄積から、史跡東部に存在した平安時代の斎宮跡解明が中心となって進められてきたが、史跡西部に所在すると想定されてきた飛鳥・奈良時代の斎宮跡を解明することも重要な課題として残っており、この課題解明のため平成13年度には第132次調査として面調査を実施している。

発掘調査

史跡東部の調査では、斎宮寮の中枢部である内院地区の可能性が強い牛葉・鍛冶山地区の調査、その最北端の寮庫推定区画について、これまでの数次にわたる調査で区画の解明がほぼ終了しているが、柳原区画は、内院のすぐ北側の区画であり、斎宮寮頭の館跡や事務機関の所在地として推定されているものの、不明な点も多いため、今年度に第143次調査として実施することとなった。

また、史跡東部の飛鳥・奈良時代の斎宮跡の調査は、対象地域が広いため、効率を考えてトレンチ調査による範囲確認調査を平成14年度から実施しており、今年度はその３年次目として、昨年度第142次調査の西側箇所を第144次調査として実施することとした。

2　調査体制

史跡斎宮跡の調査・整備に関する業務は、斎宮歴史博物館調査研究グループが担当した。当報告に関わる組織は以下の体制で行った。

平成16年度

新田　洋（主幹兼グループリーダー・平成16年８月31日迄）
竹内英昭（主査・平成16年８月31日迄、主査兼グループリーダー・平成16年９月１日から）
小濵　学（主事兼学芸員）
柴山圭子（主事）
才木　薫（専門業務補助員・平成16年９月１日から）

平成17年度

竹内英昭（主幹兼グループリーダー）
小濵　学（主事）
水橋公恵（技師）

3　調査研究指導委員会議

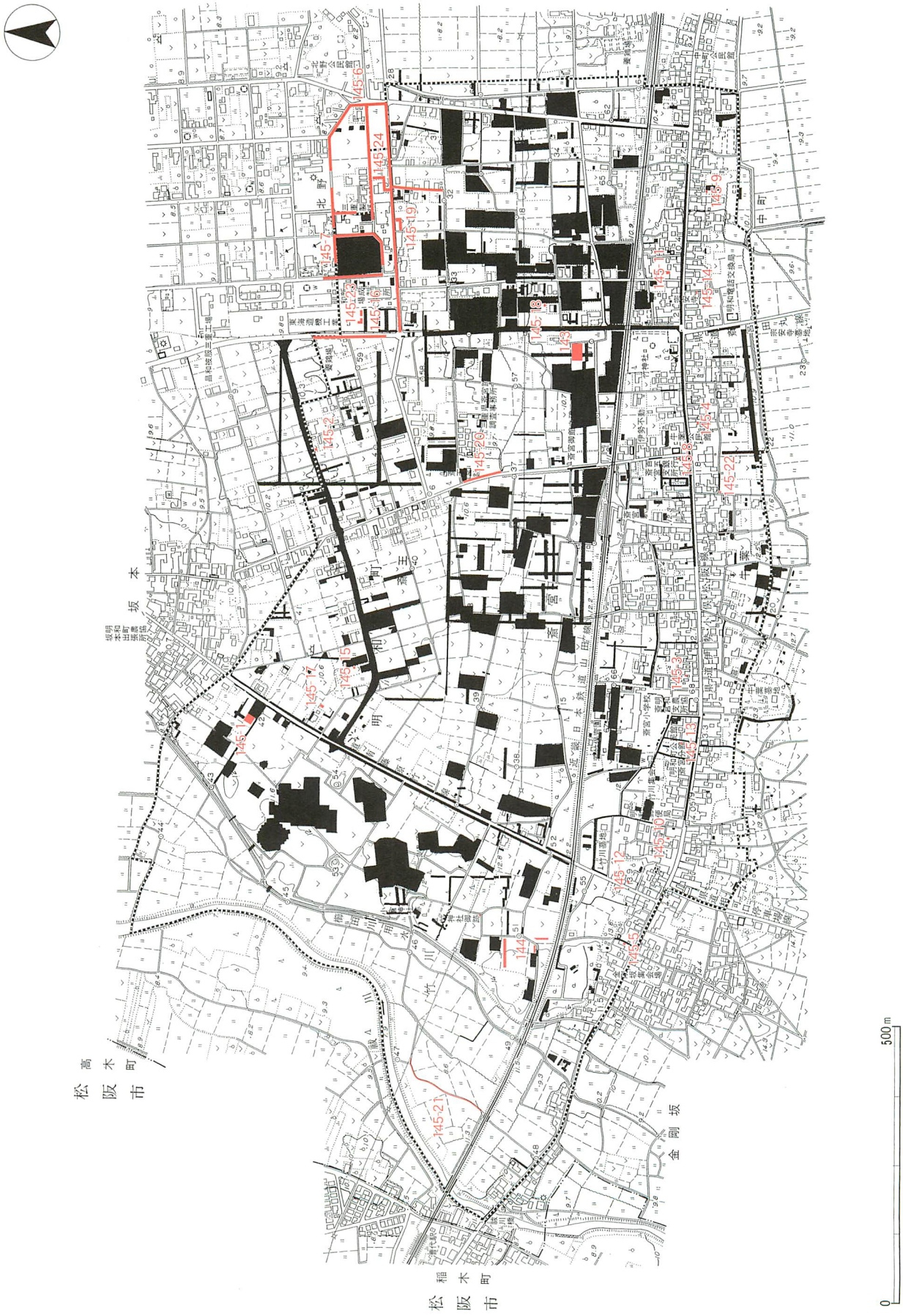
斎宮跡の調査・整備について指導・助言を得るため、斎宮跡調査研究指導委員会議を実施している。平成16年度は、第１回を平成16年７月９日（金）、第２回を平成16年10月15日（金）に開催した。指導委員の方々は下記のとおりである（順不同・敬称略）。

上村喜久子（名古屋短期大学教授）
狩野　　久（京都橘女子大学教授）
北原　理雄（千葉大学教授）
佐々木恵介（聖心女子大学助教授）
鈴木　嘉吉（元奈良国立文化財研究所長）
所　　京子（岐阜聖徳学園大学教授）
八賀　　晋（三重大学名誉教授）
町田　　章（独立行政法人 文化財研究所 奈良文化財研究所長）
渡辺　　寛（皇學館大学教授）
金田　章裕（京都大学教授）

4　発掘体験塾

昨年度に引き続き、高校生以上及び成人を対象とした当館の体験事業として「みんなで掘ろう斎宮－発掘体験塾－」を一般公募で実施した。事業の内容としては、発掘調査の実地体験、室内講義、整理作

第Ⅰ－１図　史跡斎宮跡位置図（１：50,000）　国土地理院発行　１/25,000「松阪」「明野」（平成４年）より



第Ⅰ－２図　平成16年度発掘調査区位置図（１：10,000）

業といった、一連の発掘調査を８ヶ月（月１～２回程度）・計15回（１回台風により中止）に分けて行い、好評のうちに終了した。

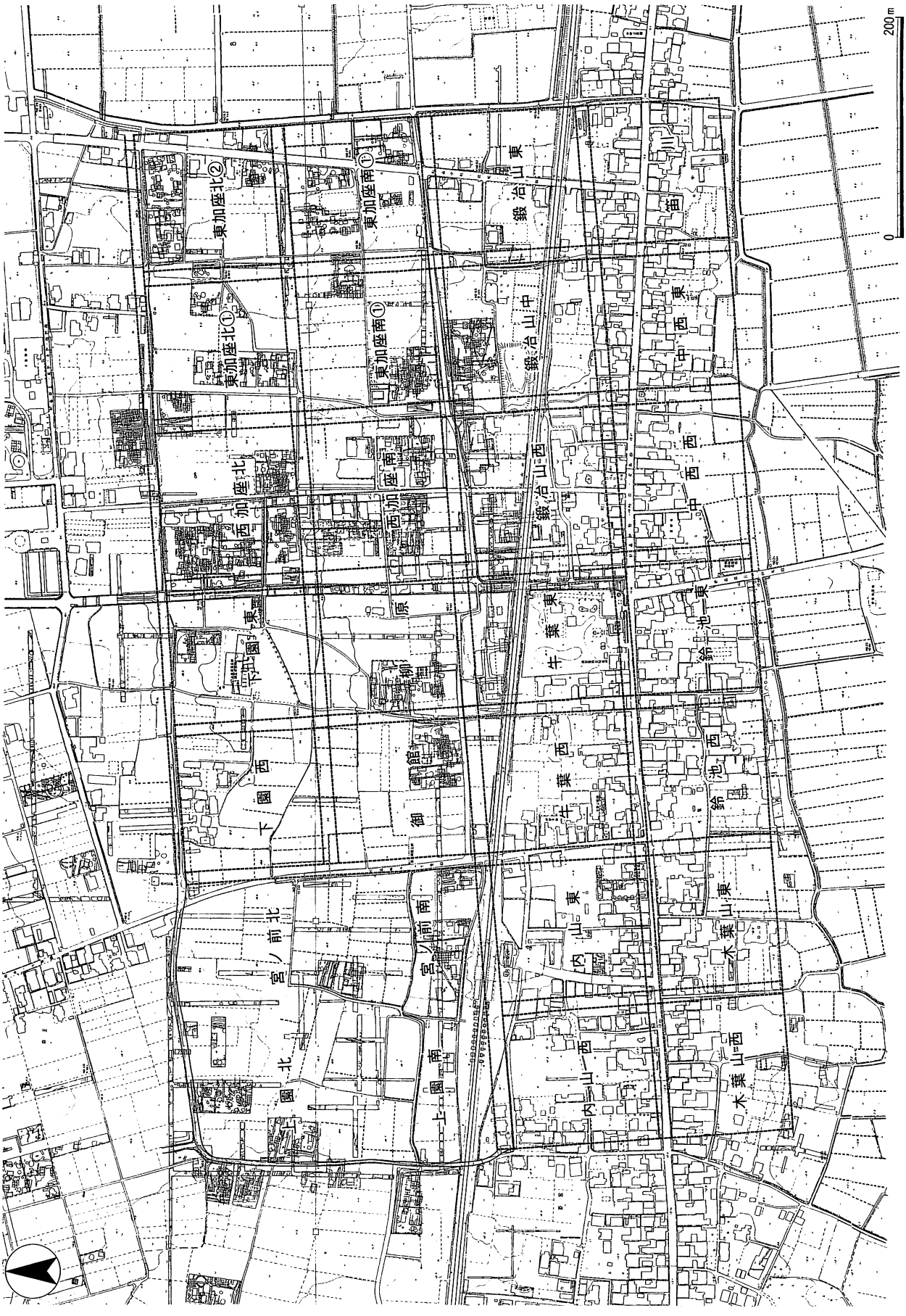
なお、本概報を作成するにあたり、下記の人の助言を得た。記して感謝の意を示したい。（順不同・敬称略）

泉　雄二・伊藤裕偉（三重県埋蔵文化財センター）・山中　章（三重大学）

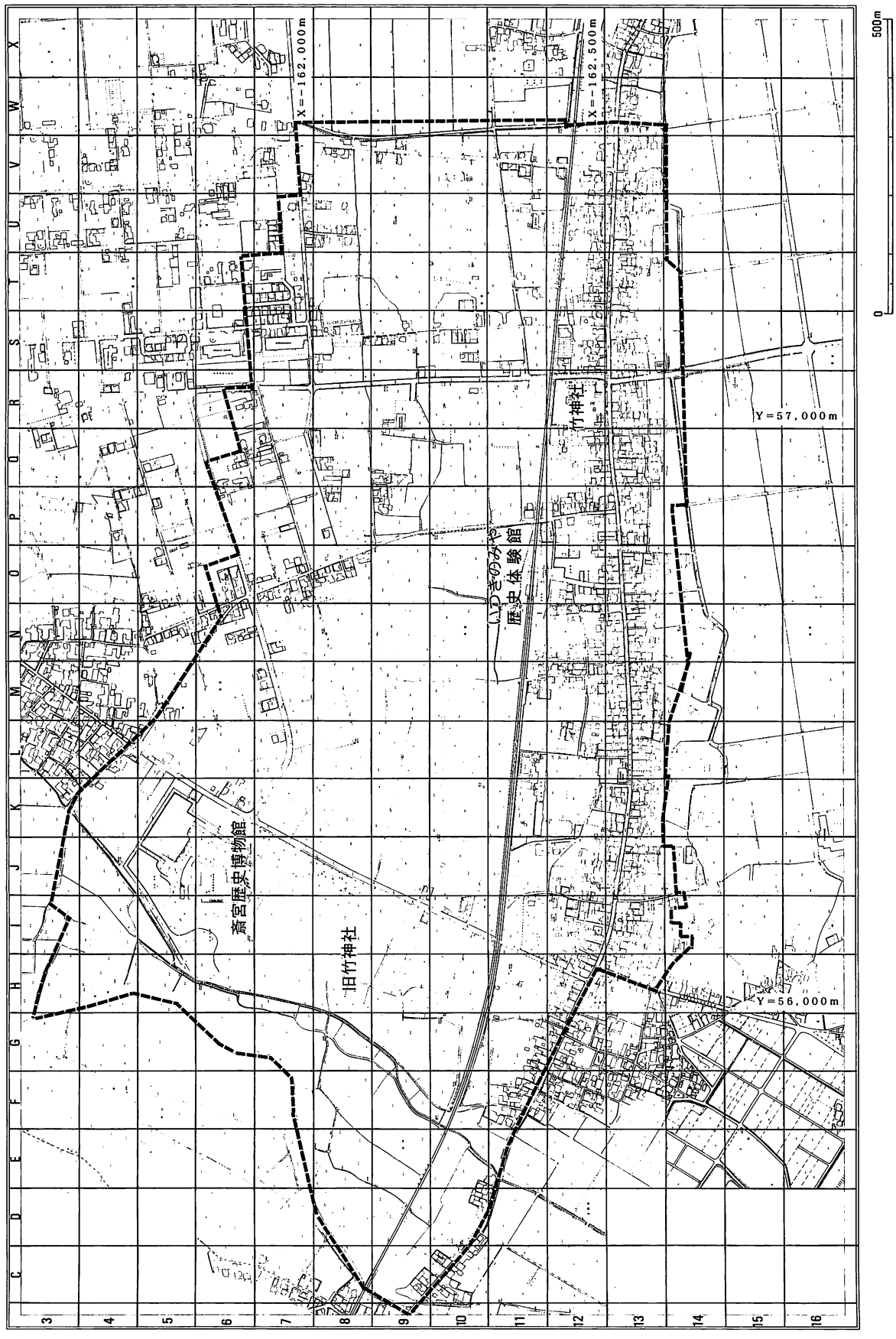
（竹内英昭）

調査次数	地　区	面積(㎡)	調査年月日	位　置	土地所有者	現状変更名	保存地区区分
１４３	R11	650.0	16.5.21～16.8.12	明和町斎宮字柳原	明和町	計画発掘調査	1
１４４	G9・G10・H9	480.0	16.8.18～16.11.17	明和町竹川字中垣内	明和町・個人	計画発掘調査	2
１４５－１	K5	425.0	16.4.13～16.5.6	明和町斎宮字古里	明和町	住宅増築	3
１４５－２	P6	47.0	16.4.7～16.4.8	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	3
１４５－３	L13	4.2	16.6.4	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	4
１４５－４	Q13	4.0	16.6.8	明和町斎宮字牛葉	個人	浄化槽設置	4
１４５－５	G12	4.8	16.7.9	明和町竹川	個人	合併浄化槽埋設工事及び建物解体	4
１４５－６	R～U7・8	760.0	16.7.20～16.12.18	明和町斎宮	明和町	下水道管布設	3
１４５－７	R～U7・8	550.0	16.7.20～16.12.28	明和町斎宮	明和町	下水道管布設	3
１４５－８	P13	2.5	16.7.29	明和町斎宮	個人	建物解体及び住宅の新築	4
１４５－９	U13	4.5	16.7.30	明和町斎宮	個人	住宅の新築	4
１４５－10	J12	4.8	16.10.15	明和町竹川	個人	合併浄化槽埋設等	4
１４５－11	R13	3.2	16.8.18・16.8.20	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	4
１４５－12	H12	1.5	16.8.25	明和町	個人	便槽埋設工事	4
１４５－13	K12	47.0	16.8.31～16.9.1	明和町竹川字東裏	個人	個人住宅新築	3
１４５－14	S13	7.2	16.6.8	明和町斎宮	個人	庫裏改築	4
１４５－15	M6	2.5	16.9.22	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	4
１４５－16	R7	43.0	16.10.4～16.10.7	明和町斎宮字西前沖	個人	個人住宅新築	3
１４５－17	K6	60.0	16.11.2～16.11.9 17.1.13～17.1.14	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	3
１４５－18	S10	3.6	16.11.15	明和町斎宮	個人	合併浄化槽埋設	4
１４５－19	U7	110.0	16.11.17～16.12.1	明和町斎宮字北野	個人	個人住宅新築	3
１４５－20	P9	53.0	16.9.10～16.9.22	明和町斎宮字宮ノ前	明和町	側溝新設	1
１４５－21	D9・E8・E9	1.0	17.1.25	明和町竹川字祓戸	個人	側溝新設	3
１４５－22	O13	5.0	17.1.25	明和町斎宮字鈴池	個人	農業用倉庫新設	3
１４５－23	R7	30.0	17.2.9～17.3.8	明和町斎宮	個人	個人住宅新築	4
１４５－24	U7	198.0	17.3.3～17.3.16	明和町斎宮字東前沖	明和町	史跡整備事業	4

第Ⅰ－１表　平成１６年度発掘調査一覧



第Ⅰ－３図　斎宮跡方格地割区画名称（１：5,000）



※太破線内が国史跡範囲、座標は日本測地系（旧国土座標第Ⅵ系）による

第Ⅰ－４図　史跡斎宮跡における大地区（2002年現在）

Ⅱ　第143次調査

（６ＡＲ11　柳原区画）

１　調査の契機と経過

第143次調査区は、史跡東部に展開する方格地割の内で、柳原区画と呼ばれているブロックにあたる。

柳原区画は方格地割の中央部付近にあり、その南の牛葉東区画は斎王の居所を想定した「内院」と呼んでいる区画である。

平成５年度の第103次調査や平成６年度の第108次調査等では現在の竹神社を取り囲むように掘立柱塀が確認されており、今回の調査区はそこから北へ約50ｍの位置にあたる。内院のすぐ北側の区画であることから、東の西加座南地区が主神司と推定されるのに対し、今回の調査区は斎宮寮の事務機関が存在するものとみられ、その実態解明を目的として行なった。

また、今回の調査区のほぼ中央には昭和49年度に実施した範囲確認調査による幅４ｍのトレンチがほぼ南北に調査区を縦断していた。

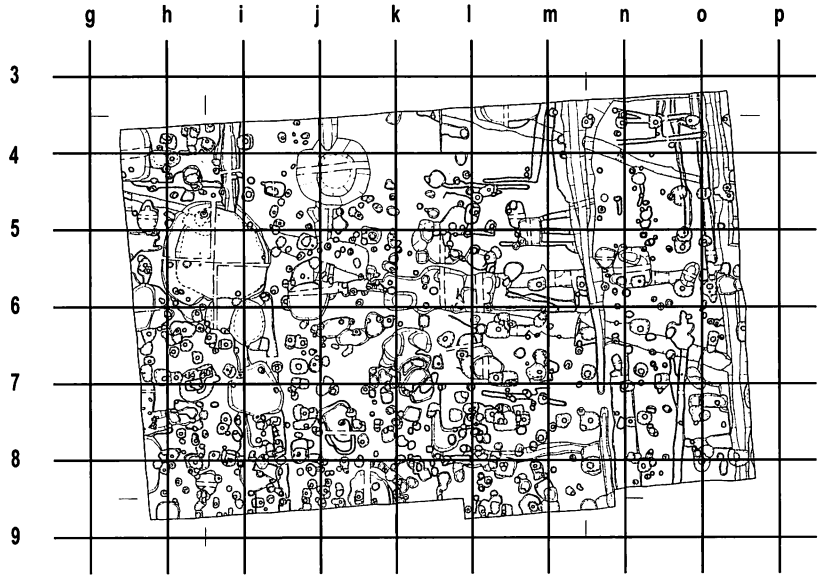
調査は2004年５月21日より開始し、同年８月12日に埋戻まで含めて終了した。最終調査面積は約650㎡で、７月17日（土）に現地説明会を開催し、約100名の参加があった。

２　調査区の層位

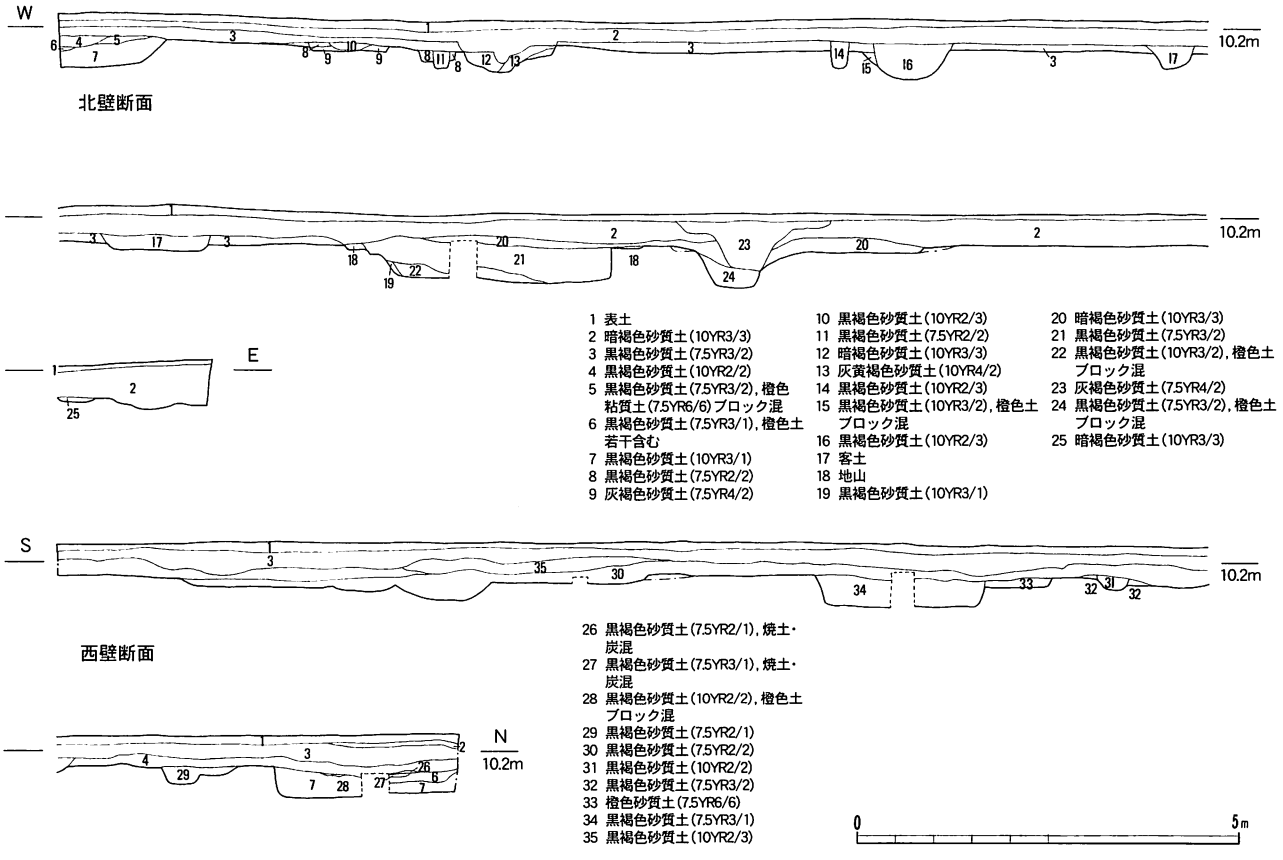
調査区は当初、南北約20m、東西約32ｍのほぼ座標南北方向に設定し、耕作土から人力により掘削し、層位は上層から耕作土・床土以下に黒褐色砂質土層が10cm～20cmの厚さで堆積が認められ、多量の土器が含まれていたが、遺構の検出は困難であったため、橙色砂質土の地山面で遺構の検出を行なった。

遺物は耕作土層から混入していたが、床土である暗褐色砂質層により多く包含されていた。出土総量

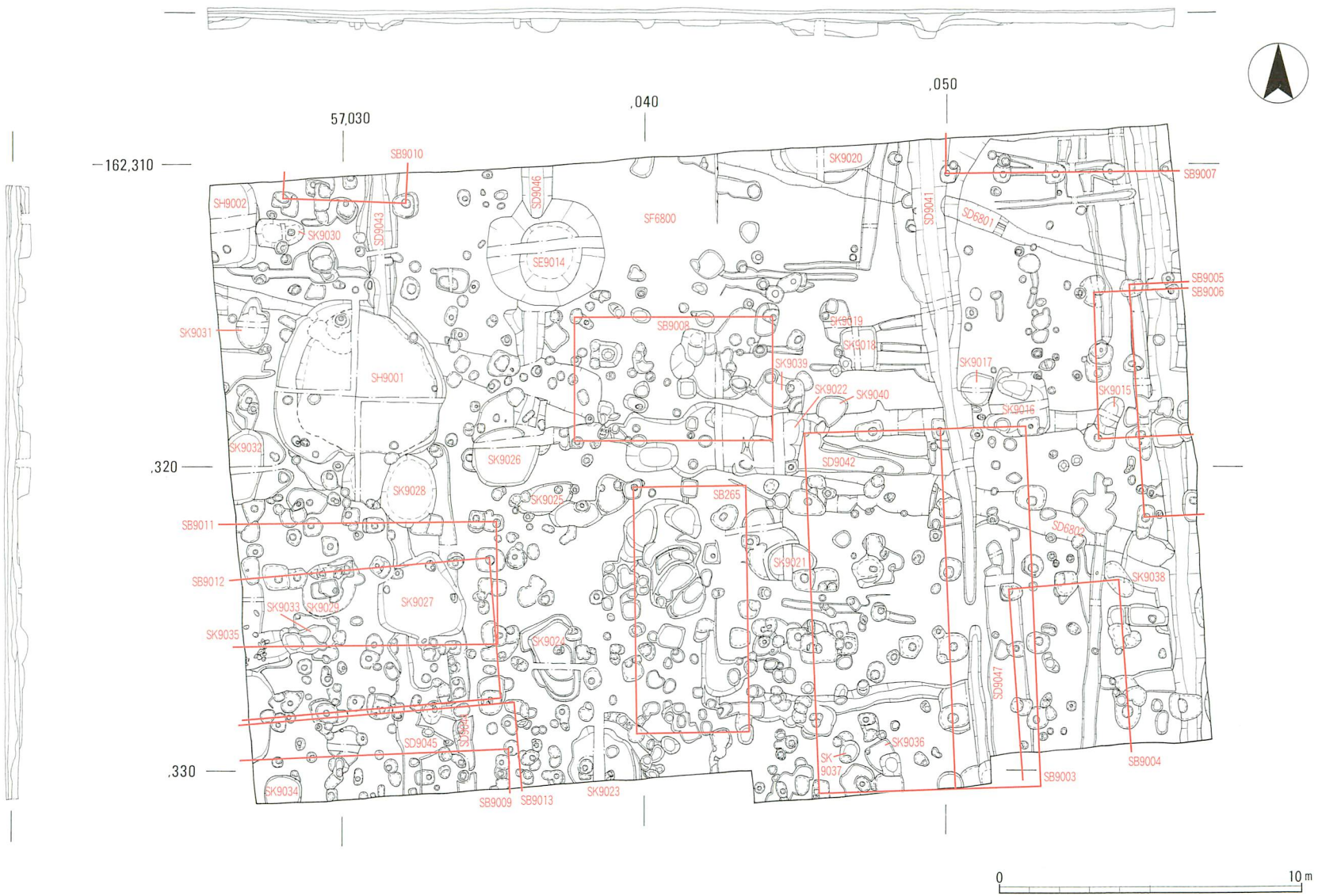
第Ⅱ－１図　第１４３次調査区　位置図（１：2,000）



第Ⅱ－２図　第１４３次調査区　大地区・グリッド図（１：400）



第Ⅱ－３図　第１４３次調査区　土層断面図（１：100）



第Ⅱ－４図　第１４３次調査区　遺構平面図（１：200）

は遺物収納箱250箱程度である。

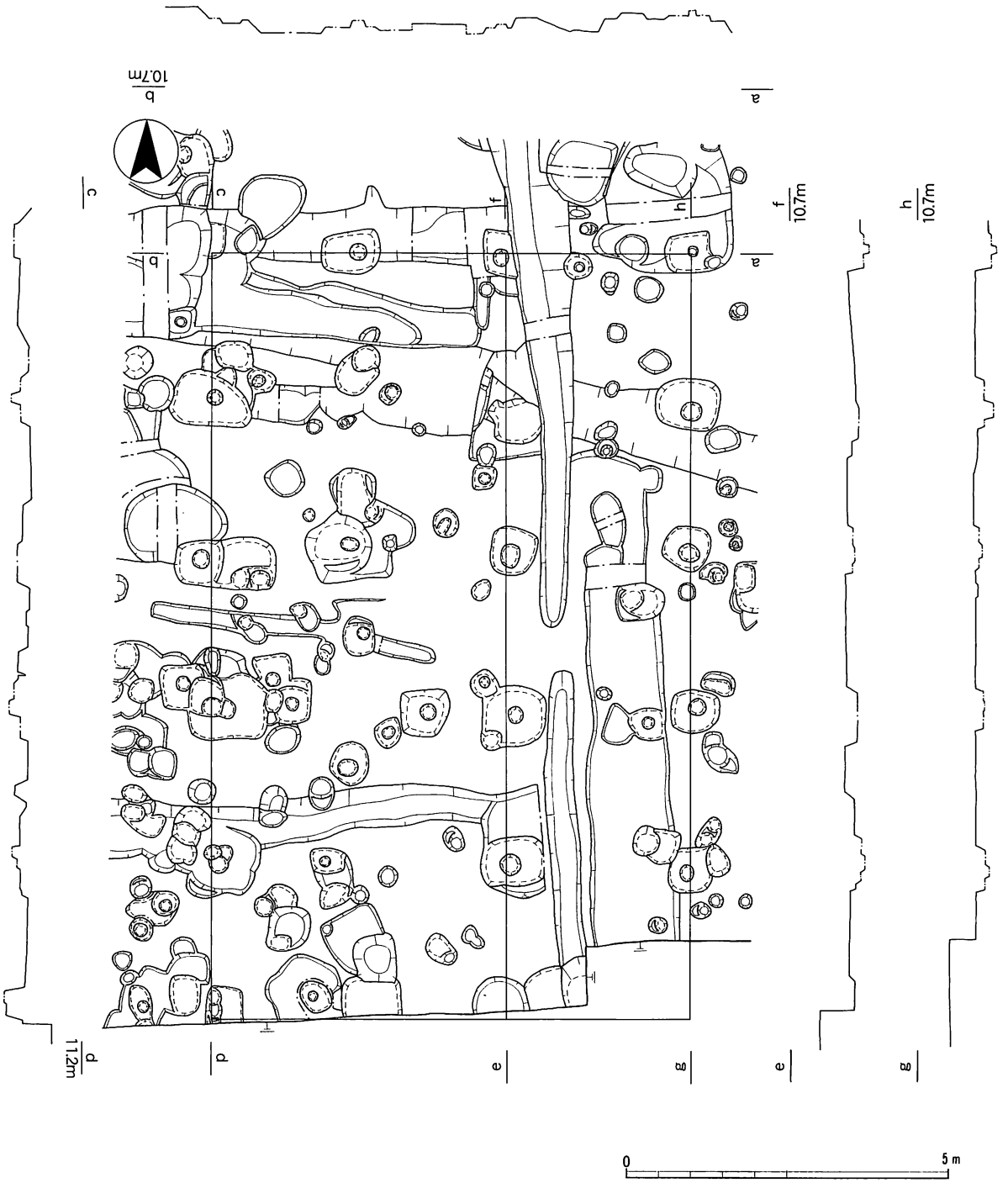
調査前の標高は10.4mほどで、ほぼ平坦である。

3　遺　構

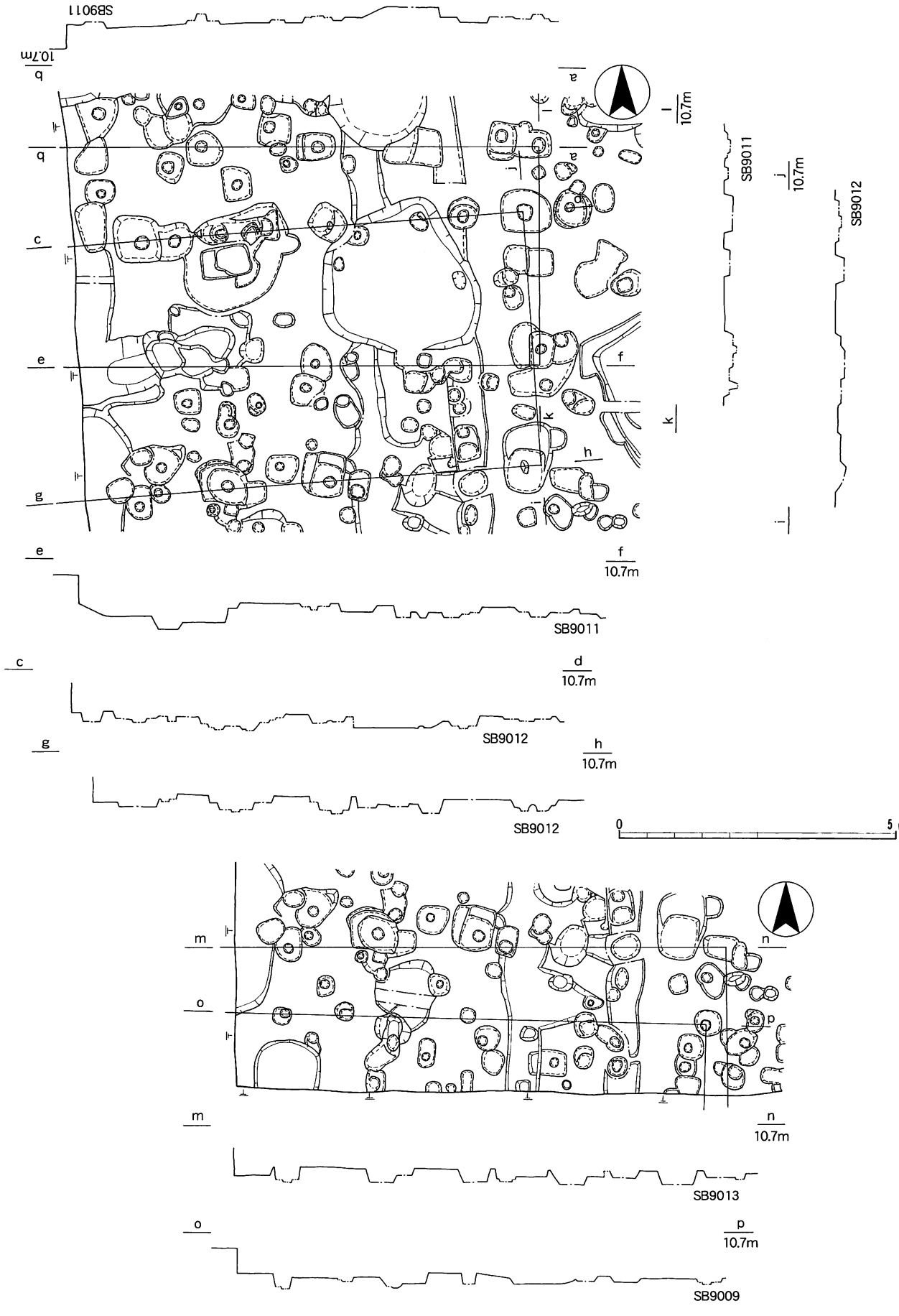
今回の調査区では奈良時代から鎌倉時代にかけての遺構を中心に確認している。遺構は道路跡、掘立柱建物、竪穴建物跡、井戸、土坑、溝のほか、現時点では建物又は柵等の柱穴と捉えることができないピットが多数検出された。なお、掘立柱建物の主軸方向は、南北棟・東西棟を問わずすべて座標北（N軸）を基準として表記している。

（1）道路跡

ＳＦ6800　方格地割施工以前に機能していた両側



第Ⅱ－５図　第１４３次調査区　ＳＢ9003平面・断面図（１：100）



第Ⅱ－６図　第１４３次調査区　ＳＢ9011・ＳＢ9012（上），ＳＢ9013・ＳＢ9009（下）平面・断面図（１：100）

側溝をもつ道路跡で、調査地内を北西から南東方向へ横断する。道路跡の北側側溝をＳＤ6801、南側側溝をＳＤ6802と呼んでいる。

道路面は削平を受けているとみられ、両側側溝も最大幅が１ｍほどである。側溝は今回の調査では掘削を行わず、確認のみとした。部分的な断面断ち割りの結果、北側で深さ15㎝、南側で深さ25㎝ほどしかない。

道路幅は、路面で約８ｍ、側溝芯々間の距離で約９ｍとなる。

（２）竪穴建物跡

ＳＨ9001　調査区の北西部で検出されたもので、平面径5.5～６ｍをはかる。建物内は西側を中心に内側が一段低くなり、東側に向かうに従い、その段差面が解消されてくるところから、２棟の建物の重複とも考えられたが、断面等の観察からは不分明であり、後述する焼土塊等の広がり等から考えて１棟の建物と考えた。

主柱穴は認められず、床面は硬化していた。明確な竈遺構は認められなかった。建物の北西部に焼土や白色粘土、炭化物などを含む土塊が集中しており、精査に努めたが、とくに明瞭な遺構の検出には至らなかった。

ＳＨ9001は、道路跡ＳＦ6800の南側側溝および路面の一部と重複しており、道路が機能停止してのちに構築されたものという判断ができる。

埋土中から多量の土師器・須恵器等の土器類が出土した。特殊な遺物として、管状土錘が計158点にのぼり多量に出土したほか、製塩土器、フイゴ羽口、炉壁塊、鉄釘などがあり、多量の炭化物や焼土の存在とともに工房的な性格を表す可能性がある。

ＳＨ9002　調査区の北西隅に一部が確認されたもので、土坑の可能性も残るが、埋土にＳＨ9001同様の白色粘土や焼土を含むことから、これと同じ性格の遺構と考えた。調査の範囲内での知見からすると、平面方形でコーナー部にあたる箇所と思われる。出土した遺物は、土師器・須恵器を中心とする土器類で、ほぼＳＨ9001と同じ時期である。

（３）掘立柱建物

確認された掘立柱建物は12棟で、平安時代中～後期と考えられるものがあるが、時期の特定できないものも多い。

ＳＢ9003　調査区の東半部で確認された南北建物で、５間×２間の身舎に柱間2.9ｍの広縁の東廂がつく。南端部は調査区外へかかるが、梁間中央の柱穴が確認されたことから、南北５間とすることができる。

建物の方位はＮ２°Ｗとなり、柱穴掘形は長方形で、長辺約１ｍと比較的大きいものがある。柱間間隔はほぼ2.3ｍとなる。出土遺物が少なく、時期の特定は難しい。

ＳＢ9004　ＳＢ9003と一部重複し、ＳＢ9004の方が新しい。南北３間以上、東西２間で、柱穴掘形の大きさは不揃いで、建物方位はＮ５°Ｗとなる。柱間間隔は1.9ｍである。平安中期の遺物が出土している。

ＳＢ9005　調査区の東端で確認され、調査区外へ続くとみられる。南北３間の南北棟建物と思われ、建物方位はＮ５°Ｗとなる。柱間間隔は2.5～2.6ｍとなる。出土遺物はほとんどない。

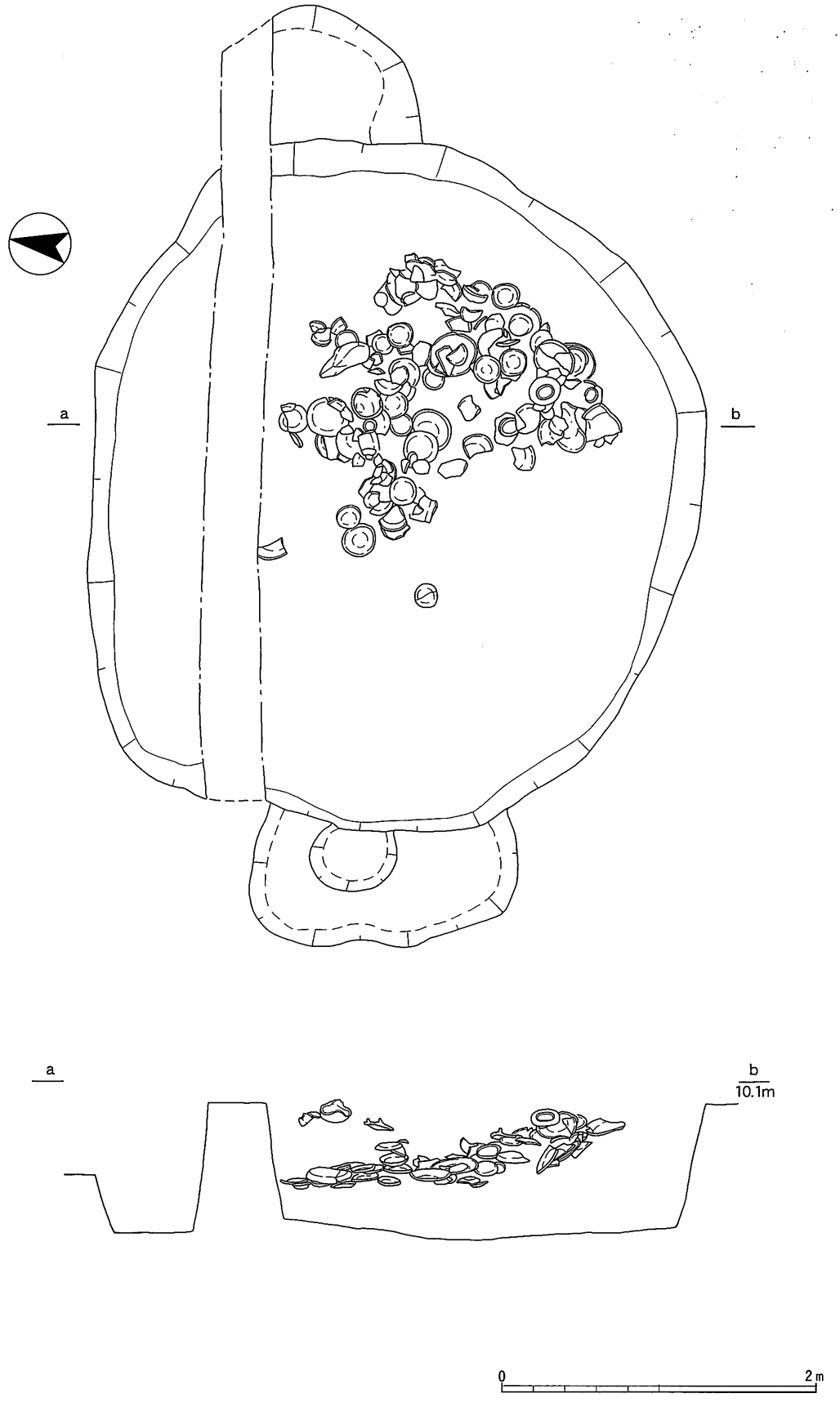
ＳＢ9006　ＳＢ9005と大きく重複するが、柱穴の重複箇所がないため、遺構から建物時期の前後関係は不明である。東西棟の建物と思われるが、調査区外へ続くため、全体の規模は不明である。建物方位は、Ｎ２°Ｗとみられ、柱間間隔は2.5ｍとなる。平安後期の遺物が出土している。

ＳＢ9007　調査区の北東隅で一部が確認されたもので、東西棟の建物と思われ、東西４間以上となる。建物方位はＮ２°Ｗで、柱間間隔は1.9ｍとなる。出土遺物がなく、時期が特定できない。

ＳＢ9008　大部分が昭和49年度に実施した範囲確認調査のトレンチ部にあたるが、東西３間、南北２間の東西棟建物である。建物方位はＮ０°で、柱間間隔は2.1ｍとなる。平安後期と思われる遺物が出土している。

ＳＢ265　昭和49年の確認調査の際に推定された南北棟建物で、南北４間、東西２間となり、建物方位はＮ０°で、柱間間隔は2.0ｍをはかる。時期は特定できない。

ＳＢ9009　調査区の南西隅で確認された東西棟建物と考えられるもので、東西４間以上となる。建物



第Ⅱ－７図　第１４３次調査区　ＳＫ9026　平面・立面図（１：40）

方位はＮ２°Ｗとみられ、柱間間隔は2.2mとなる。ＳＢ9013と重複するが、前後関係は不明である。平安後期と考えられる遺物が若干出土している。

ＳＢ9010　調査区の北西隅近くで確認された南北棟の可能性がある建物跡で、南北２間で調査区外へ延びる。建物方位はＮ２°Ｅで、柱間間隔は2.0mをはかる。時期は特定できない。

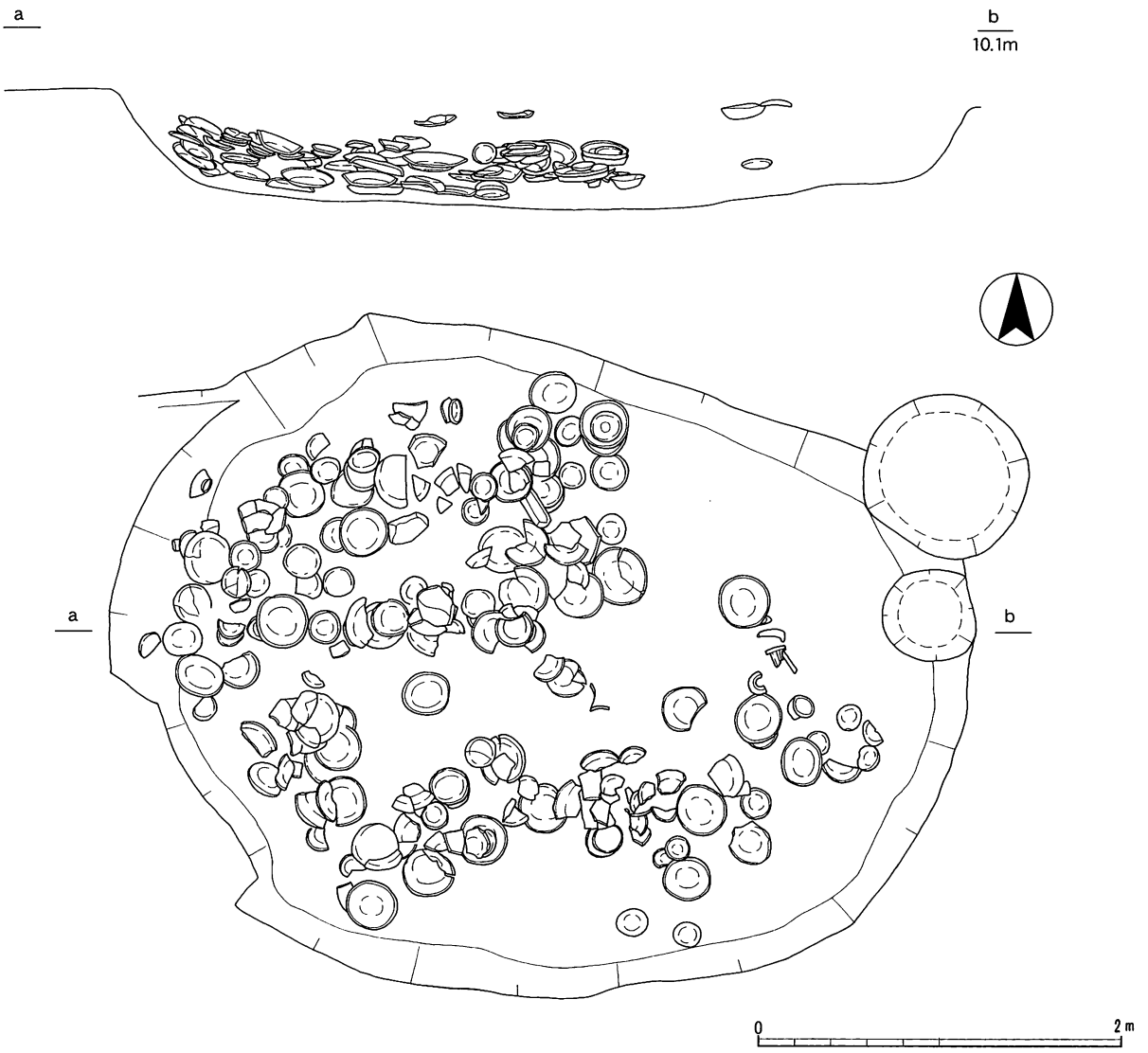
ＳＢ9011　調査区の南西で確認された東西棟建物で、東西５間以上、南北２間となる。建物方位はＮ０°で、柱間間隔は2.0mとなる。ＳＢ9012と重複するが、前後関係は判然としない。出土遺物から時期は特定できない。

ＳＢ9012　ＳＢ9011及びＳＢ9013と重複する東西棟建物で、ＳＢ9013より新しいと判断できる。東西５間以上、南北２間となる。建物方位はＮ５°Ｗで、柱間間隔は1.9mとなる。出土遺物から時期は特定できない。

ＳＢ9013　ＳＢ9009及びＳＢ9012と重複する東西棟建物で、東西５間以上、南北２間となる。建物方位はＮ５°Ｗで、柱間間隔は1.9～2.2mとなる。出土遺物から平安後期のものと思われる。

（４）井戸

ＳＥ9014　調査区の北辺中央やや西寄りで確認されたもので、現状では素掘りとなる。検出面ではやや広がるが、径約1.5mの円形の掘形となり、壁面に亀裂が著しく、崩落の危険があるため、深さ2.1mまで掘削するに留めた。



第Ⅱ－８図　第１４３次調査区　ＳＫ9028　平面・立面図（１：40）

埋土から鎌倉時代前期を中心とする遺物が出土しており、破棄・埋没の時期と考えることができる。

（５）土坑

調査区内からいくつかの土坑が確認されたが、多くは不定形の廃棄土坑と思われるものである。奈良時代後半～鎌倉時代にかけてのものがある。

ＳＫ9015　ＳＢ9006の柱穴と一部重複し、これよりも新しいことがわかる。長径1.3mの楕円形の土坑で、平安時代中期の遺物を含む。

ＳＫ9016　一辺２mほどの方形の土坑で、底面からＳＢ9003の柱穴が検出されたことから、これよりも新しいことがわかる。埋土から平安時代中期の遺物が出土した。

ＳＫ9017　ＳＫ9016に隣接する径１mの円形の土坑で、出土遺物から平安中期頃のものと思われる。

ＳＫ9018　調査区の中央やや北東寄りで確認された長辺1.5mの長方形の土坑で、平安時代後期の土器を含む。

ＳＫ9019　ＳＫ9018と重複する土坑で、ＳＫ9018より古い。長辺1.5mの長方形で、平安後期の遺物を含む。

ＳＫ9020　調査区の北辺で一部が確認され、調査区外へ広がる。現状では長径3.2mの楕円形の土坑で、平安時代の遺物が少量出土している。

ＳＫ9021　長径1.7mの楕円形の土坑で、ＳＢ9003の柱穴が底面で確認された。平安時代後期の遺物を含む。

ＳＫ9022　調査区の中央付近に位置する不定形の土坑で、ＳＢ9003の柱穴と重複し、これより新しい。鎌倉時代前期の遺物を含む。

ＳＫ9023　調査区の中央南辺付近に位置する不定形の土坑で、調査区外へ広がる。鎌倉時代末期の遺物が出土した。

ＳＫ9024　ＳＫ9023の北に位置する不定形の土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9025　ＳＫ9024の北方に位置する長径２mほどの楕円形の土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9026　ＳＫ9025の北西に位置する径２mほどの不整円形の土坑で、平安時代後期の多量の土師器を中心とした土器が一括破棄された状態で出土した。

ＳＫ9027　調査区の南西で確認された不定形の土坑で、鎌倉時代前期の遺物が出土している。

ＳＫ9028　ＳＨ9001の南側で確認された長径2.4mの楕円形の土坑で、平安時代後期の多量の土師器を中心とした土器が一括破棄された状態で出土した。

ＳＫ9029　ＳＫ9027の西方で確認されたやや不整形な円形の土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9030　ＳＨ9002の東に隣接して確認された長径1.6mの楕円形に近い土坑で、奈良時代末期の土器が若干出土した。

ＳＫ9031　調査区の北西、ＳＦ6800の南側側溝と重複して築かれた楕円形に近い土坑で、奈良時代と思われる土器片がわずかに出土したが、土坑時期を示すものかどうかは不明である。

ＳＫ9032　調査区の西端、ＳＨ9001の南西で確認された長径1.7mの楕円形に近いと思われる土坑で、平安時代後期の遺物が出土している。

ＳＫ9033　ＳＫ9029の南側で確認された不定形の土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9034　調査区の南西隅で確認された土坑で、南半は調査区外へ広がる。奈良時代後～末期の遺物が出土した。

ＳＫ9035　ＳＫ9033と重複する土坑で、平安時代末期の遺物が出土している。

ＳＫ9036　調査区の南端、中央やや東寄りで確認された土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9037　ＳＫ9036の西側で確認された径0.8mの円形の土坑で、平安時代後期の遺物がややまとまって出土した。

ＳＫ9038　調査区の南東、ＳＦ6800の南側側溝及びＳＢ9004の北東隅の柱穴と重複するので、ＳＦ6800より新しく、ＳＢ9004よりは古いことがわかる。平安時代前期の遺物が出土した。

ＳＫ9039　調査区のほぼ中央付近で確認された土坑で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＫ9040　ＳＫ9039の東側で確認された不整円形の土坑で、平安時代後期の遺物が出土している。

（６）溝

ＳＤ9041　調査区の東寄りで確認された南北方向の溝で、南東部で一部断絶する。深さは10～55cmをはかり、平安時代以降の遺物が出土している。

ＳＤ9042　調査区中央付近で確認された東西方向の溝状の遺構で、平安時代以降の遺物が出土している。

ＳＤ9043　ＳＨ9001と一部重複する南北方向の溝で、平安時代以降の遺物が出土している。

ＳＤ9044　調査区の南西で確認された南北方向の溝で、平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＤ9045　ＳＤ9043とほぼ平行して延びる南北方向の溝で、ＳＤ9043と連続する可能性もある。平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＤ9046　ＳＥ9014と重複する南北方向の溝で、ＳＥ9014より古い。平安時代後期の遺物が出土した。

ＳＤ9047　調査区の南東、ＳＤ9041の東側で確認された南北方向の溝状遺構で、平安時代後期の遺物が出土した。

4　出土遺物

ここでは主な遺物について、『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』[①]及び都城編年[②]をもとに記述する。なお遺構出土遺物の種類に関しては、第Ⅱ－３表も併せて参照されたい。

ＳＨ9001出土遺物（１～311）　土師器及び須恵器を中心に、円脚硯、土玉、製塩土器、土錘、鉄釘、フイゴ羽口、炉壁塊などが出土した。とくに土師器の杯皿類を中心に多量に出土し、その出土量からすると、建物の廃棄時に一括して多量の遺物を破棄したと考えられる。

土師器杯は口径が12～17cmを超えるものまであり、ほとんどのものが口縁部を下半までヨコナデし、底部を未調整とする。皿は口径16～21cmが中心で、成形手法は杯と同様であるが、外面にヘラケズリを施すものがある。

土師器椀は口径13～14cm前後のものと15～18cm程度のやや大ぶりのものがあり、口縁部上半のみをヨコナデし、以下を未調整とするものだが、一部外面にヘラミガキないしヘラケズリするものや内面にヘラミガキが残存するものがある。杯・皿ともＡ形態のもの[③]とＢ形態のものが混在する。

その他土師器には杯Ｇと呼ばれる、古墳時代以来の在地型の杯（１～３）が少数含まれている。

須恵器のうち、壺Ｇと呼ばれるミズビキ成形されるスリムな徳利状の器形のもの（137）があり、しばしば長岡京を中心とする都城遺跡などでも出土し、伊豆地方で生産されたものといわれるものである。斎宮Ⅰ－４～Ⅱ－１段階、奈良末～平安初期に相当する。

ＳＨ9002出土遺物（313～322）　土師器、須恵器、土錘が出土した。土師器杯皿類は口縁部をヨコナデし、以下を未調整とするもので、高杯は脚部外面を面取りするものだが、ＳＨ9001同様に長脚化するものとその傾向にないものが混在する。ＳＨ9001同様、斎宮Ⅰ－４～Ⅱ－１段階、奈良末～平安初期に相当する。

ＳＢ9004出土遺物（333・334）　土師器杯（333・334）は口縁部上半をヨコナデし、以下を未調整とする。斎宮Ⅱ－４段階、平安中期に相当する。

ＳＢ9006出土遺物（335～337・982）　土師器皿(335・336・982)と山茶椀と呼ばれる陶器椀(337)がある。斎宮Ⅲ－２段階、平安後期に相当する。

ＳＢ9008出土遺物（338・983）　平安後期の土師器皿で、(983)は外底部にハケメを施し、高杯となる可能性もある。

ＳＢ9009出土遺物（339・948）　平安後期の土師器皿で、口縁部のみヨコナデし、以下未調整。

ＳＢ9013出土遺物（971）　平安後期以降の土師器皿がある。

ＳＥ9014出土遺物（912～928）　鎌倉前期の土師器、陶器のほか、青磁・白磁などの輸入陶磁器が出土している。(926・927)は、土師器鍋で、伊藤裕偉氏のいう南伊勢系鍋第１段階[④]に相当する。

ＳＫ9015出土遺物（340）　平安中期の土師器、須恵器及び灰釉陶器などが出土している。(340)は土師器皿で、口縁部上半のみヨコナデし、以下未調整とする。斎宮Ⅱ－４段階。

ＳＫ9016出土遺物（342～344）　平安中期の土師器、須恵器、灰釉陶器のほか、鉄滓が出土している。(342・343)は土師器皿で、(344)は灰釉陶器段皿である。斎宮Ⅱ－３・４段階に相当する。

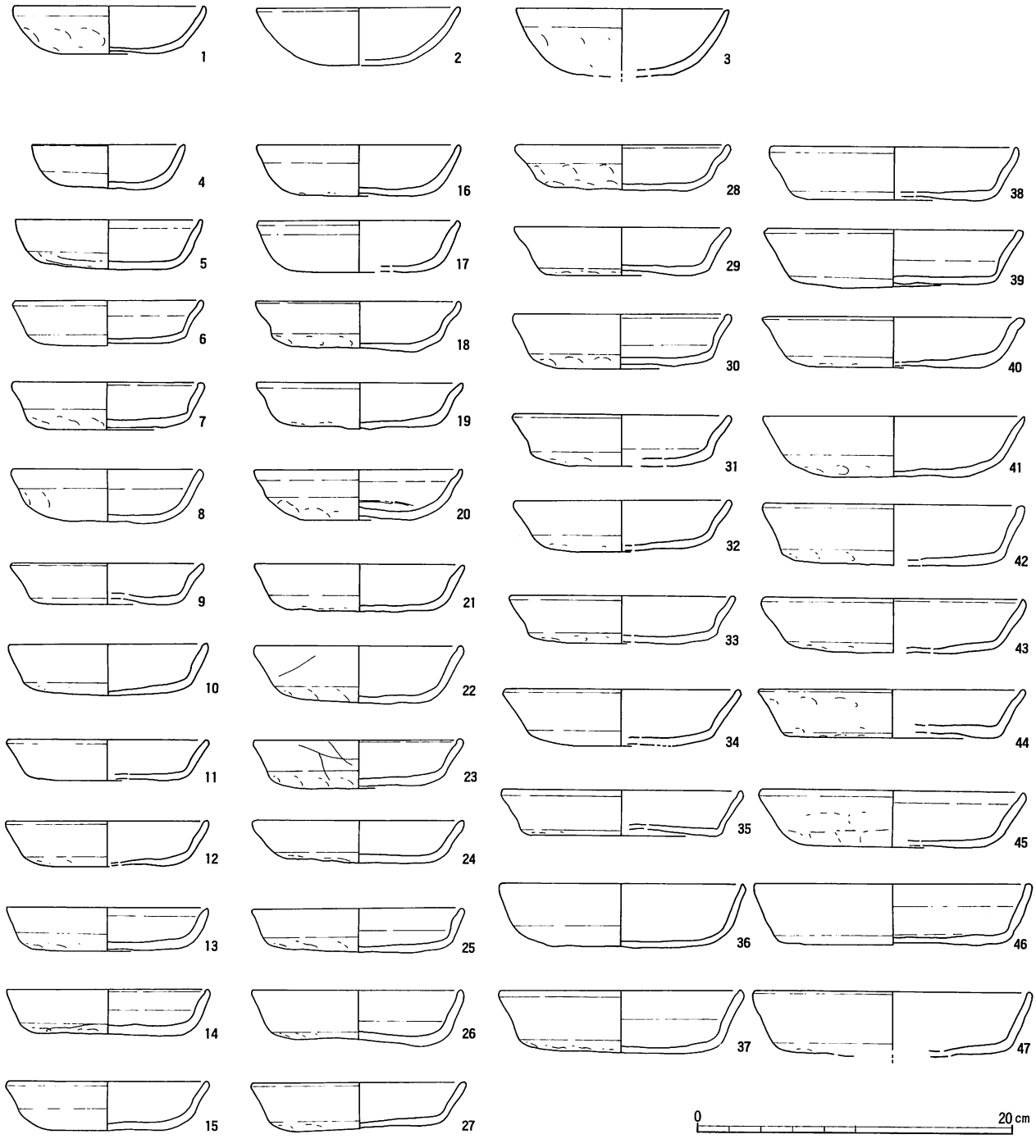
ＳＫ9018出土遺物（347）　土師器、灰釉陶器、陶器及び白磁が出土している。(347)は外面に花弁文を連続させる白磁。斎宮Ⅲ－２・３段階、平安後期に属する。

ＳＫ9024出土遺物（348～351）　土師器、須恵器

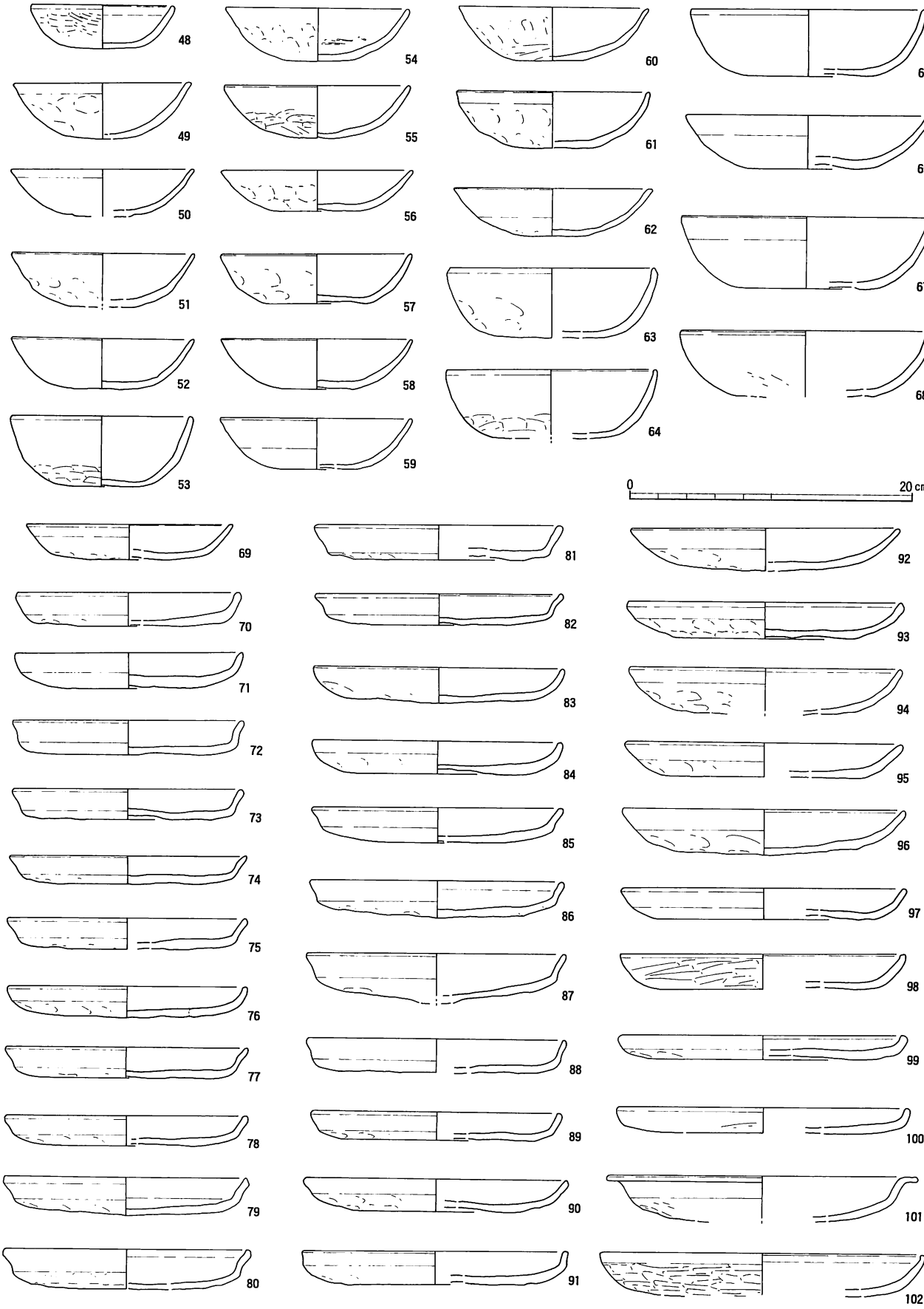
及び灰釉陶器などが出土している。(348・349)は土師器皿で、(350・351)は回転台土師器皿である。斎宮Ⅲ－２・３段階、平安後期のものである。

ＳＫ9025出土遺物（352～358）　土師器、須恵器、陶器及び白磁などが出土している。(352～356)は土師器皿で、(357)は回転台土師器皿、(358)は玉縁状の口縁となる白磁椀である。斎宮Ⅲ－３段階、平安後期に属する。

ＳＫ9026出土遺物（393～536）　土師器、須恵器、灰釉陶器、陶器、瓦器、白磁のほか、土錘等が出土している。土師器皿は口径９～10cm前後のもの(393～482)と14～15cm前後のもの(483～515)がある。このうち、(468・469)は、いわゆる「て」字皿と呼ばれるものである。(516～531)は回転台土師器皿で、口径９cm前後のもの(516～526)、15cm前後のもの(528～531)のほか、高台のつくもの(527)がある。(533)



第Ⅱ－９図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（１）（１：４）



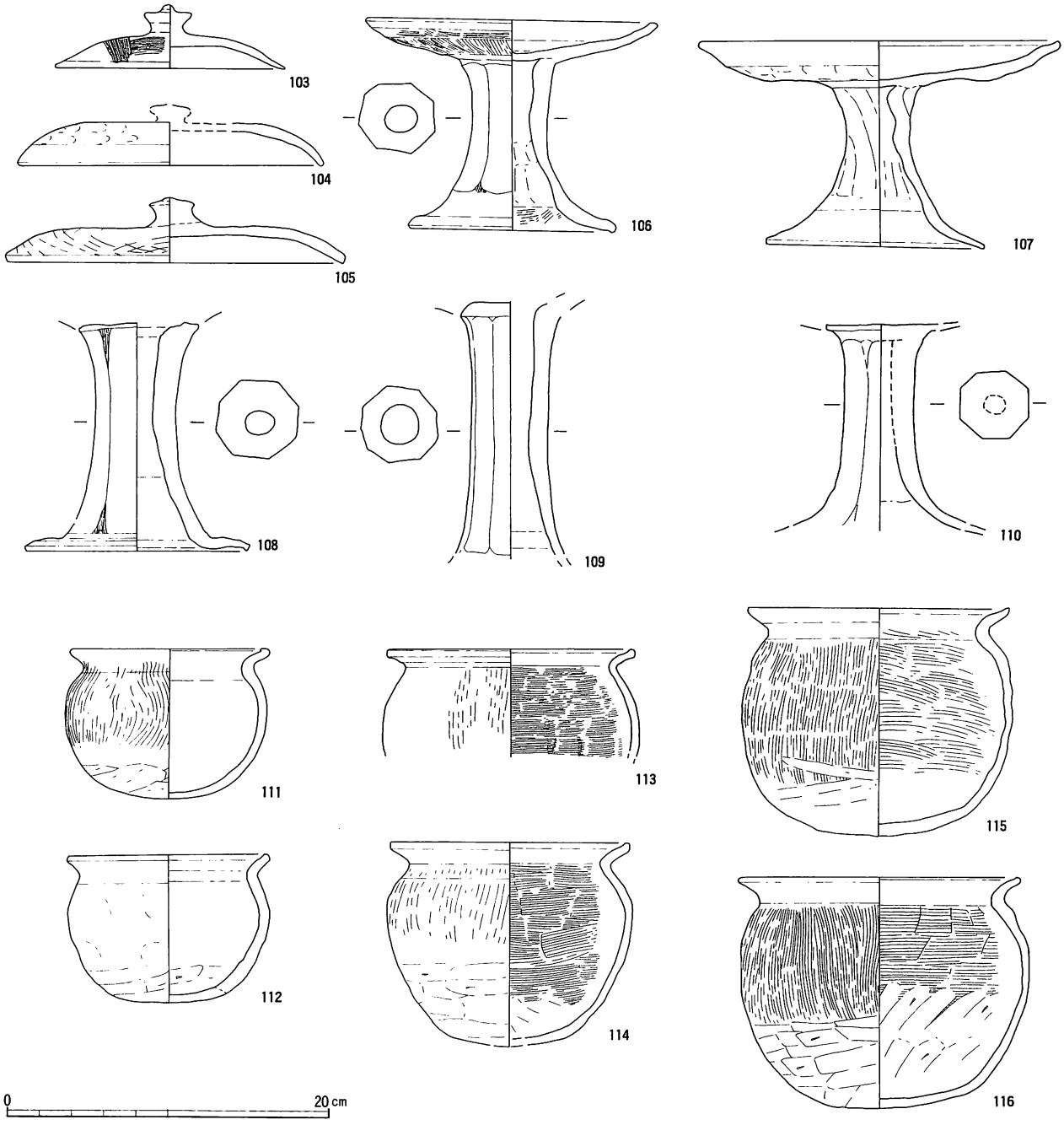
第Ⅱ－10図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（２）（１：４）

は瓦器椀で、内面見込み部にジグザグ暗文が施され、体部のヘラミガキも密である。斎宮Ⅲ－３段階、平安後期に相当する。

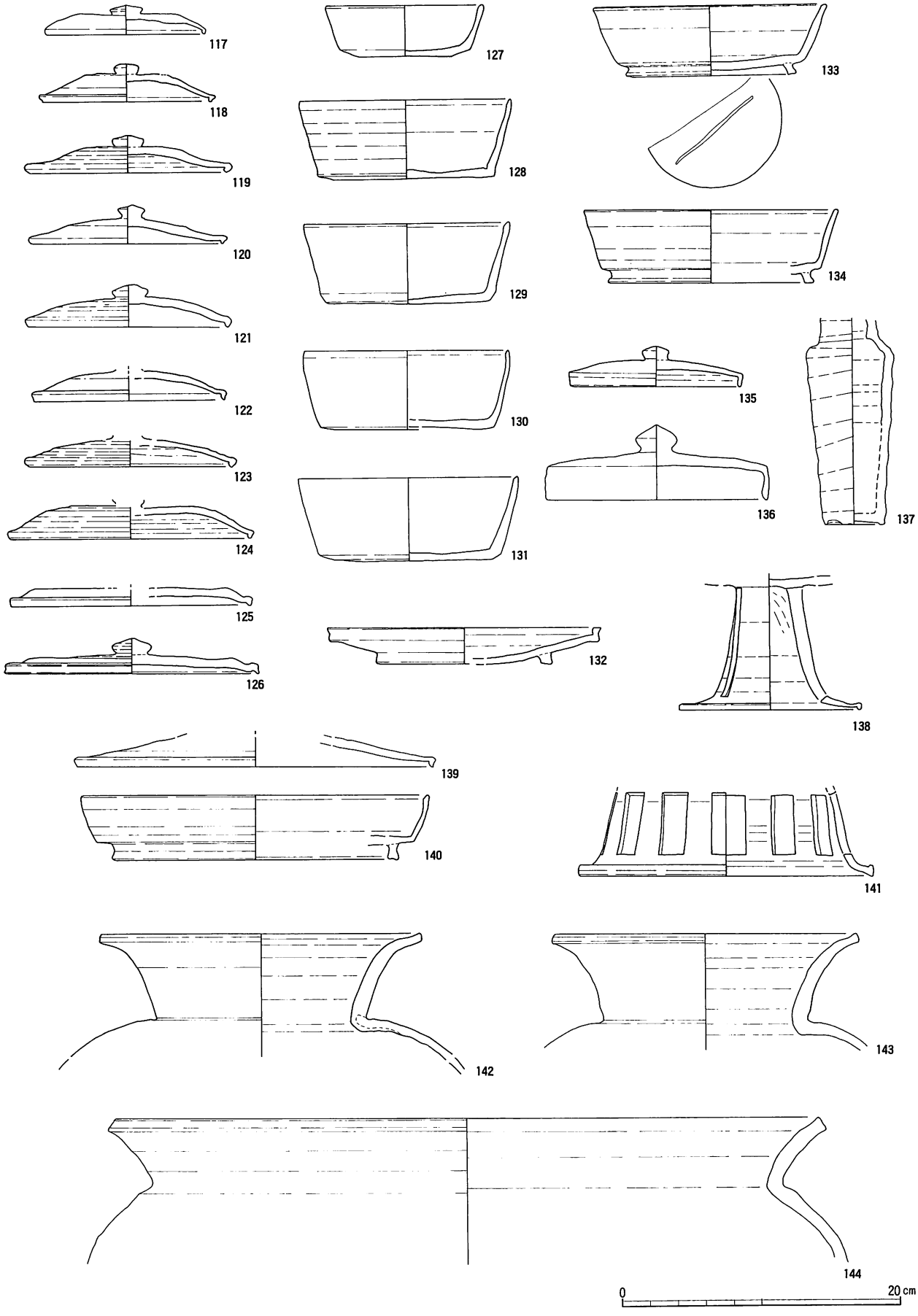
ＳＫ9027出土遺物（905～911）　土師器、陶器、瓦器及び白磁などが出土している。(908・909)は土師器皿で、(906) には脚状の高台がつく。(907) は瓦器椀で、内面のヘラミガキは密だが、外面はやや簡略化されている。平安末～鎌倉前期に比定できる。

ＳＫ9028出土遺物（569～886）　土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、瓦器及び白磁等の輸入陶磁器が出土している。(569～842)は土師器皿で、口径８～16cm前後のものまであるが、９～10cm前後のもの、14～15cm前後のものが多い。(837・838)はいわゆる「コースター型」皿と呼ばれるものである。(839～842) の皿には高台がつく。また、(843～880・882・884・885) は回転台土師器である。斎宮Ⅲ－３段階、平安後期に相当する。

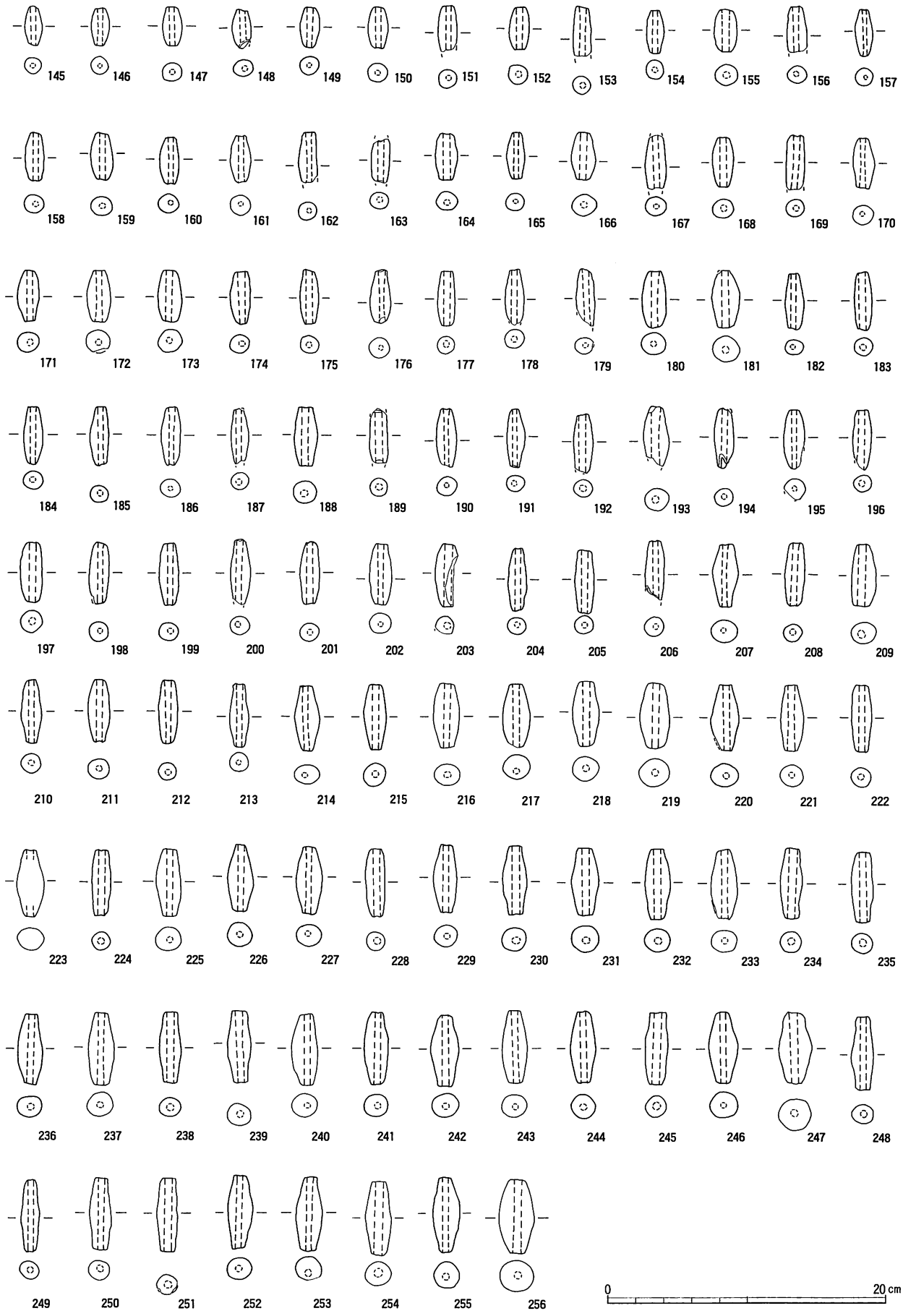
ＳＫ9029出土遺物（345）　土師器、須恵器、灰釉



第Ⅱ－11図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（３）（１：４）



第Ⅱ－12図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（４）（１：４）



第Ⅱ－13図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（５）（１：４）

陶器、黒色土器A類などが出土している。(345) は土師器皿で、斎宮Ⅲ－２段階、平安後期に相当する。

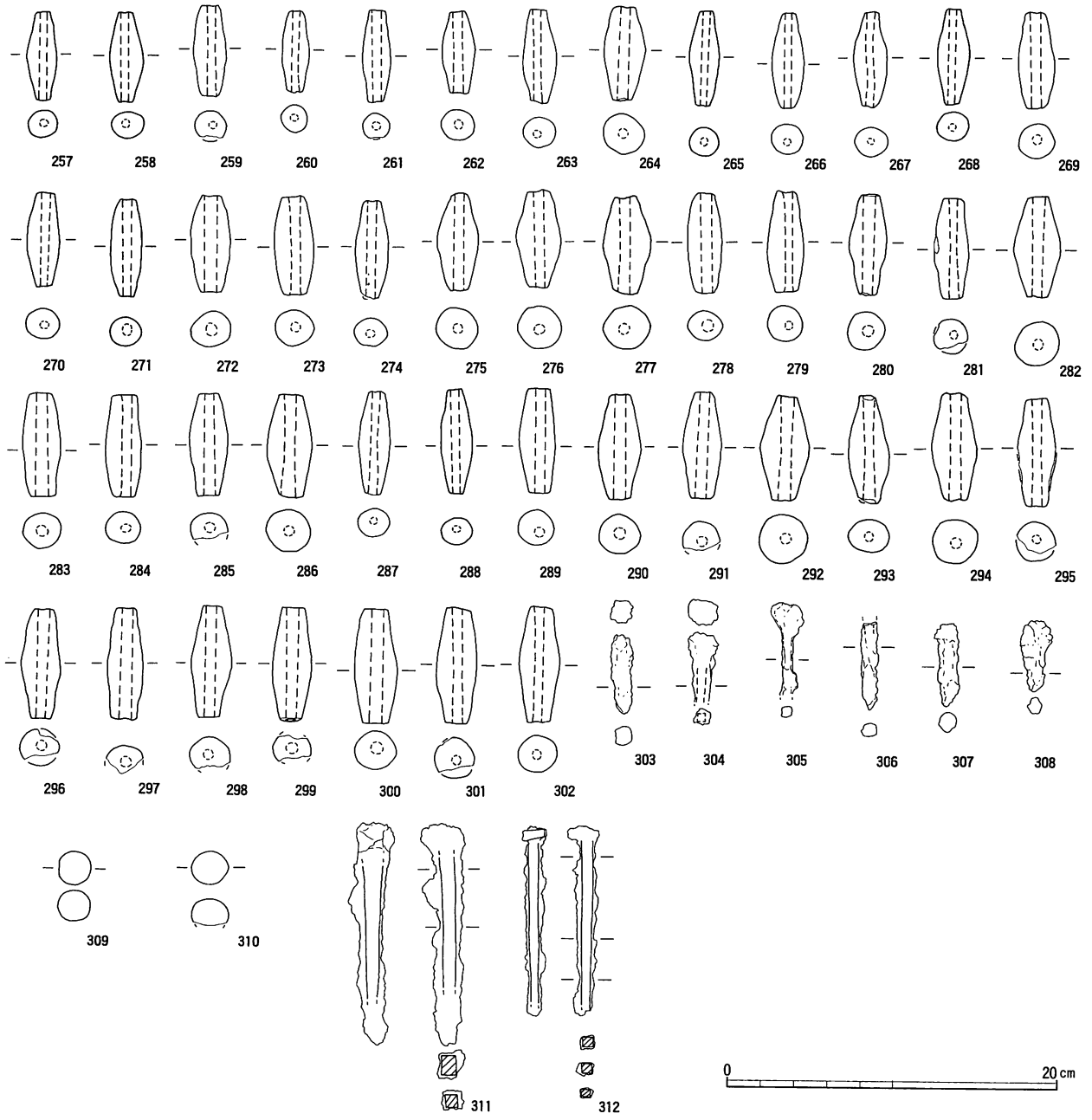
ＳＫ9030出土遺物 (323)　土師器、須恵器が出土している。(323) は土師器杯で、斎宮Ⅰ－４段階頃、奈良末～平安初期に相当する。

ＳＫ9032出土遺物 (359～367)　土師器、須恵器、陶器、緑釉陶器、青磁等が出土している。(359～367) は土師器皿で、斎宮Ⅲ－２段階、平安後期に相当する。

ＳＫ9033出土遺物 (537～568)　土師器、陶器、白磁などが出土している。(537～546・551～556) は土師器皿で、口径９cm前後のものと、15cm前後のものがある。(547～550・557～565) は回転台土師器である。斎宮Ⅲ－２・３段階、平安後期に相当する。

ＳＫ9034出土遺物 (324～332)　土師器、須恵器、黒色土器A類、製塩土器、土錘が出土している。土師器皿 (332) 外底面には放射状にのびる蕨手状の記号の墨書がある。Ⅰ－３・４段階、奈良後～末期に相当する。

ＳＫ9035出土遺物 (887～904)　土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、陶器、青磁等が出土している。



第Ⅱ－14図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（６）（１：４）

(887～903) は土師器皿で、(894～896) には高台がつく。(904) は青磁小椀で、竜泉窯系のものと思われる。平安末頃に相当する。

ＳＫ9036出土遺物（388～390）　土師器、陶器等が出土している。(389) は回転台土師器皿である。斎宮Ⅲ－２段階、平安後期に相当する。

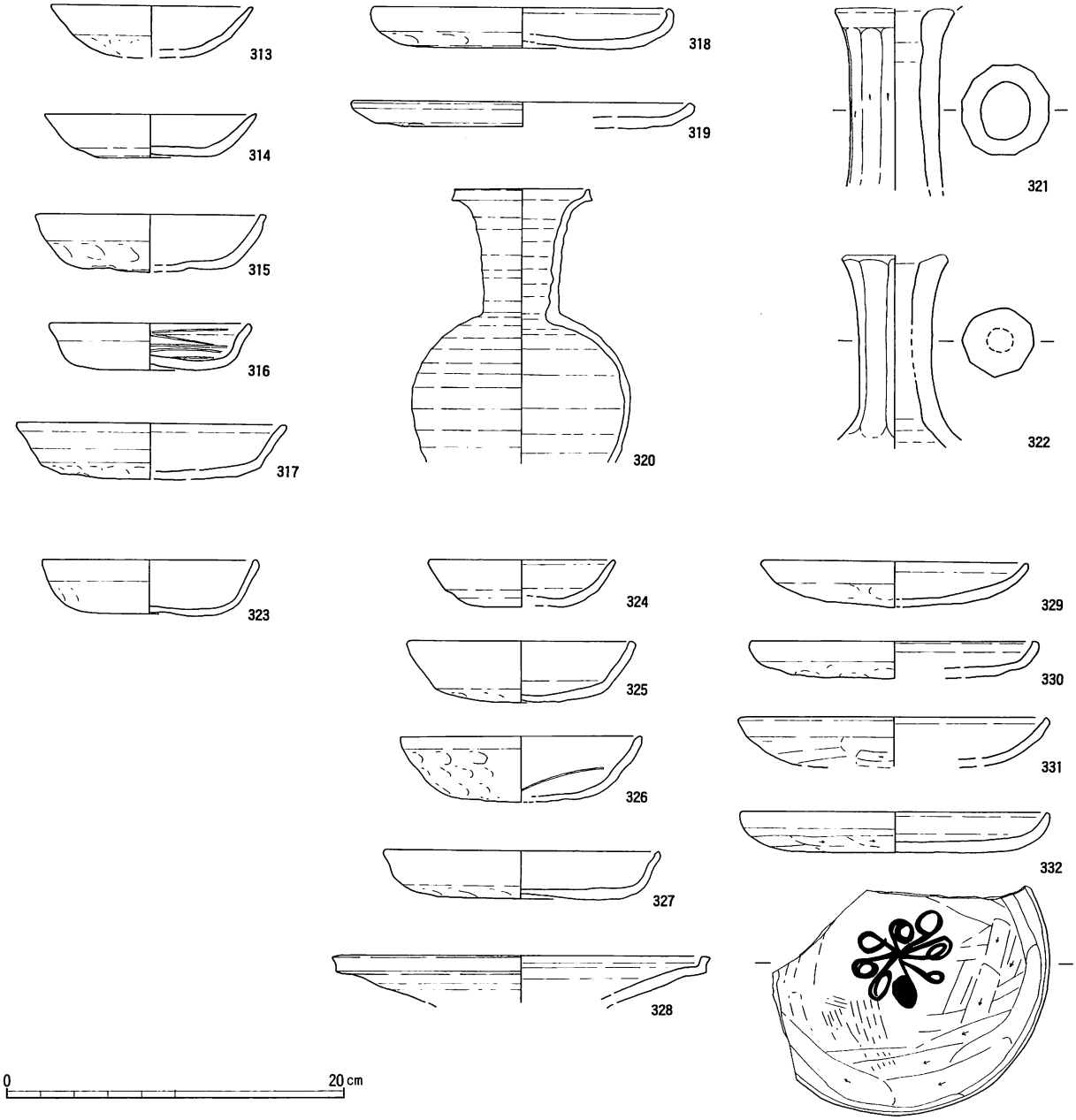
ＳＫ9037出土遺物（368～387）　土師器、黒色土器、緑釉陶器、灰釉陶器及び猿面硯等が出土している。(381・382) は回転台土師器皿で、(387) は猿面硯の破片である。斎宮Ⅲ－２段階、平安後期に相当する。

ＳＫ9038出土遺物（341）　灰釉陶器皿のみが出土した。灰釉はツケガケされ、斎宮Ⅱ－３段階、平安前期後半のものと思われる。

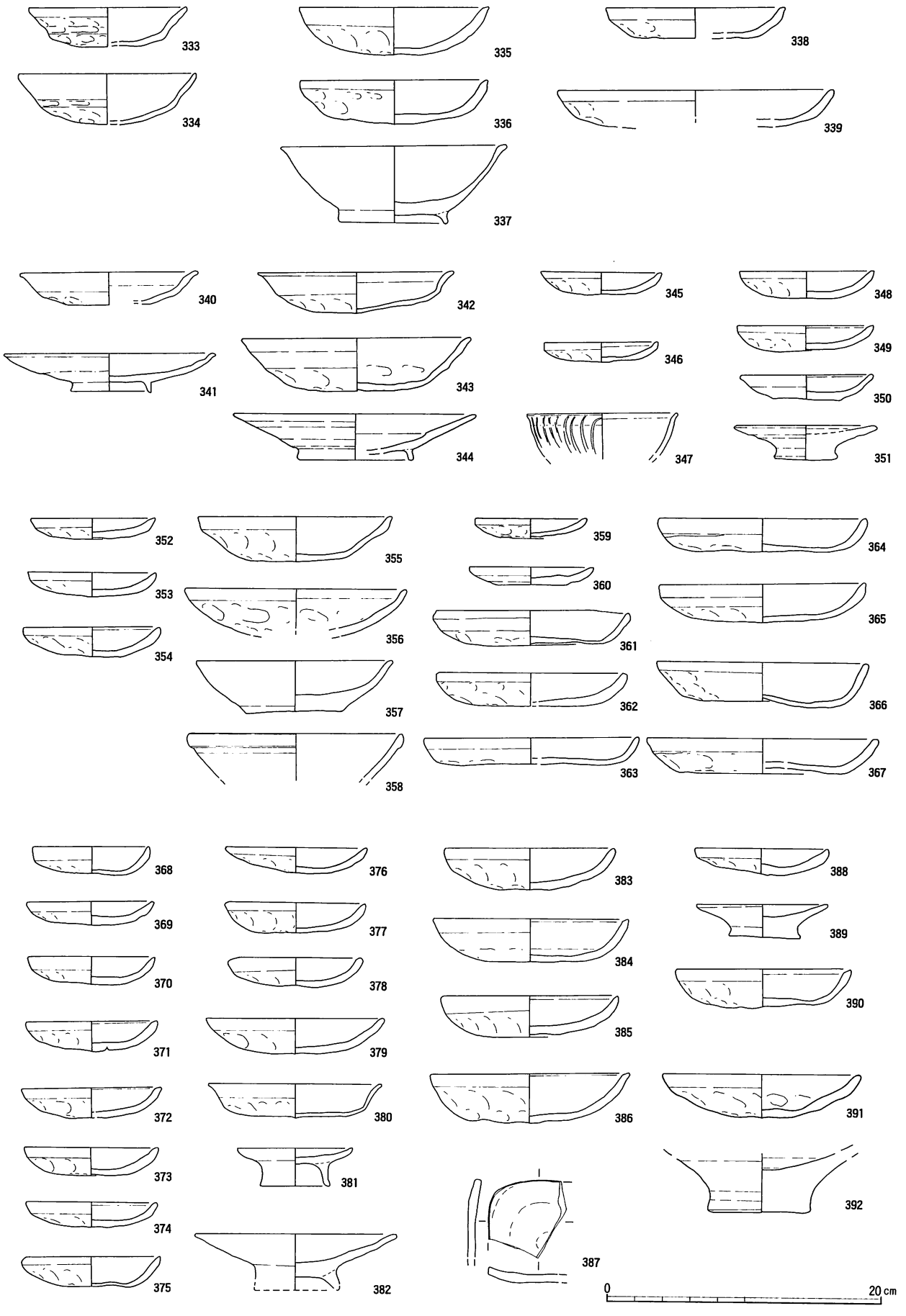
ＳＫ9039出土遺物（346）　土師器等が出土している。(346) は土師器皿で、平安後期に相当する。

ＳＫ9040出土遺物（391～392）　土師器等が出土している。(392) は回転台土師器で、鉢形となると思われる。平安後期に相当する。

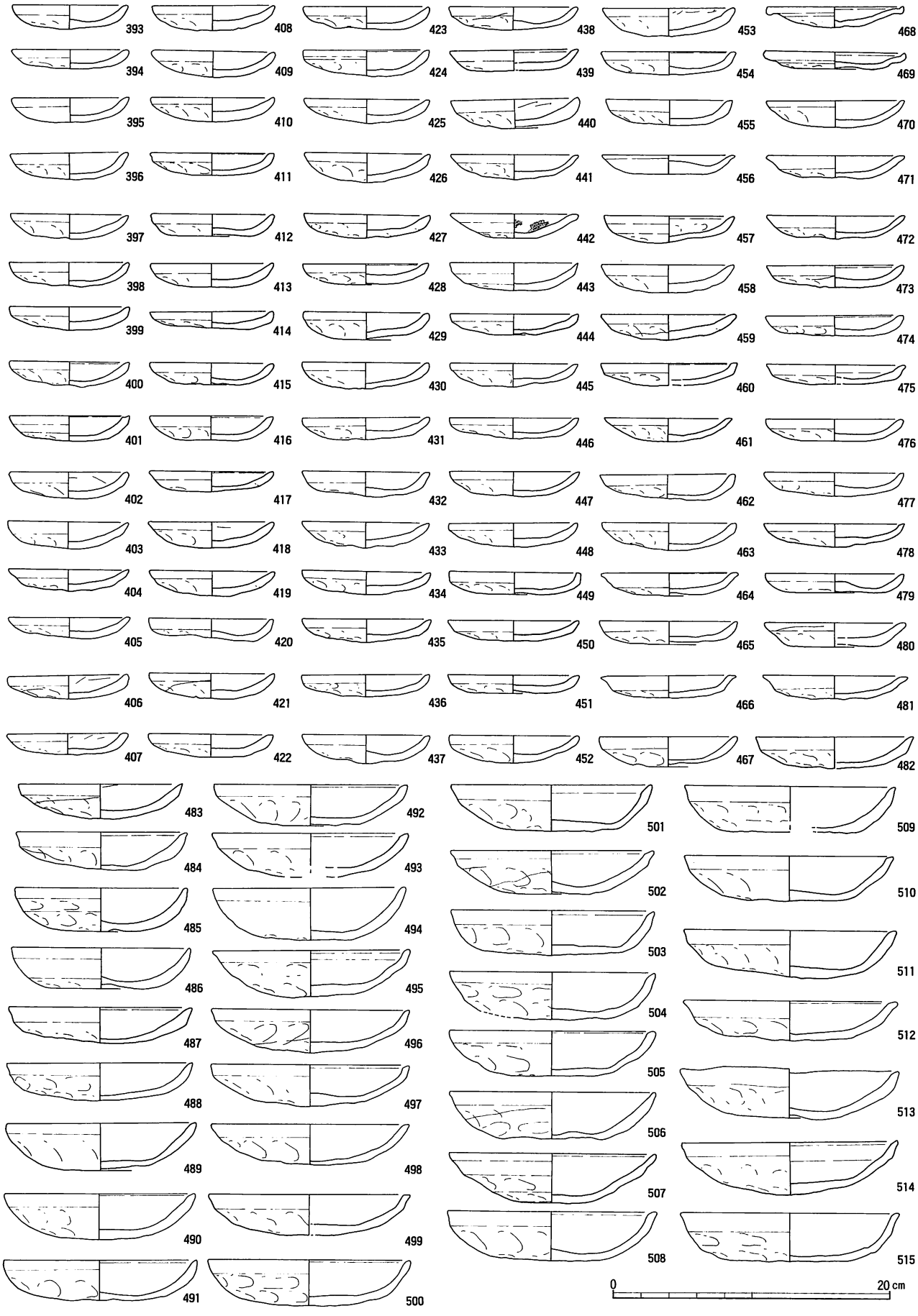
ＳＤ9042出土遺物（929～934）　土師器、灰釉陶



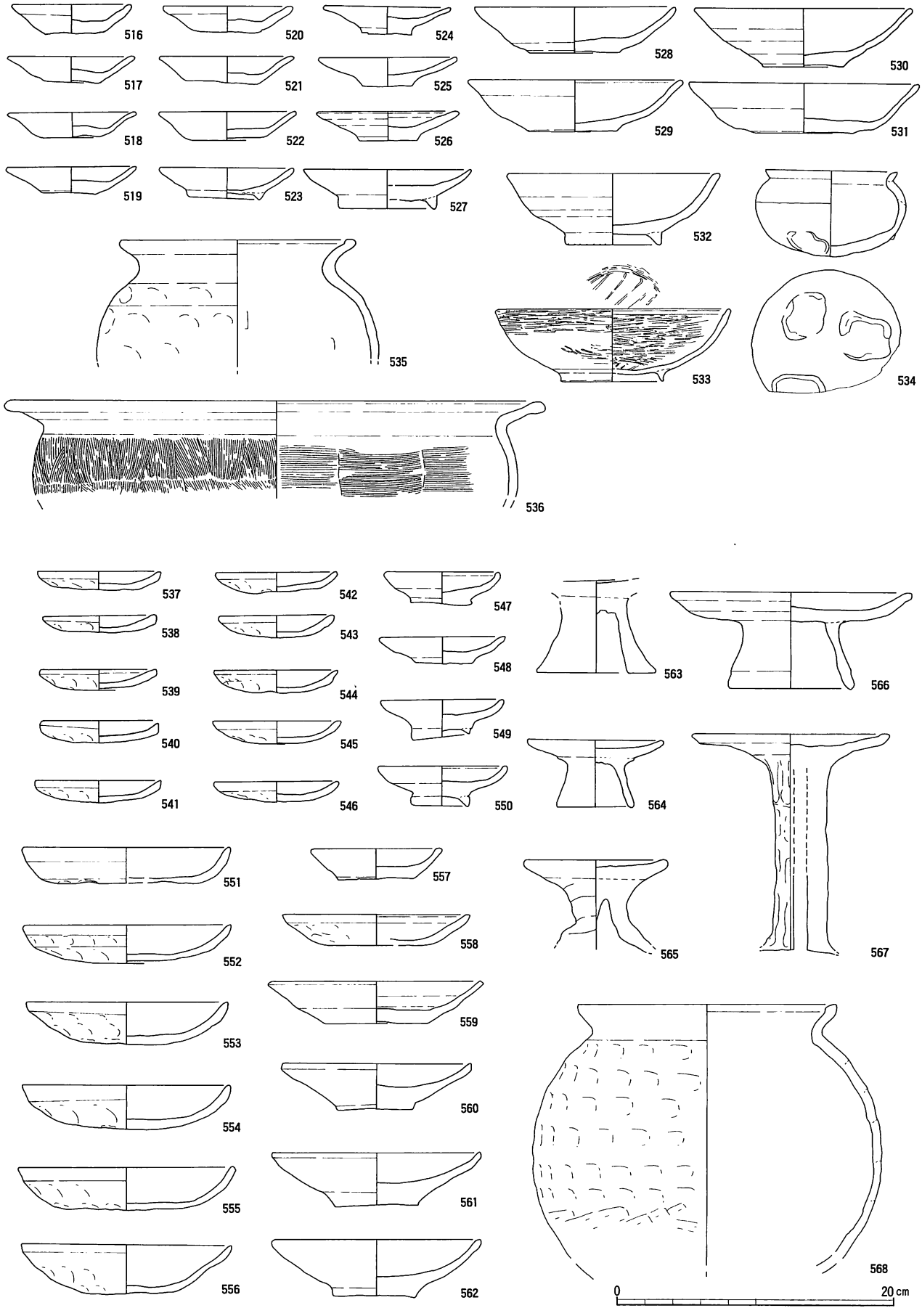
第Ⅱ－15図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（７）（１：４）



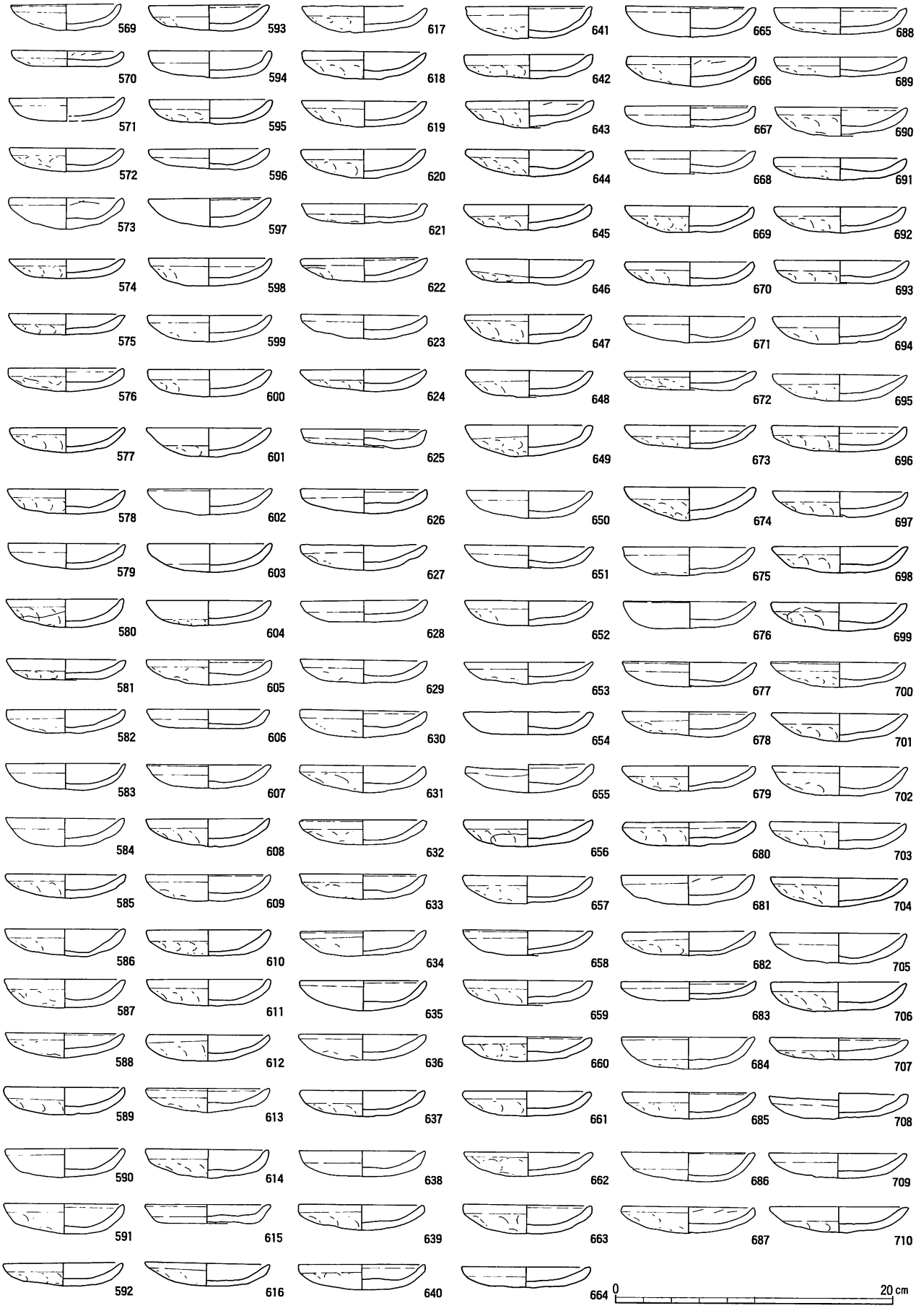
第Ⅱ－16図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（８）（１：４）



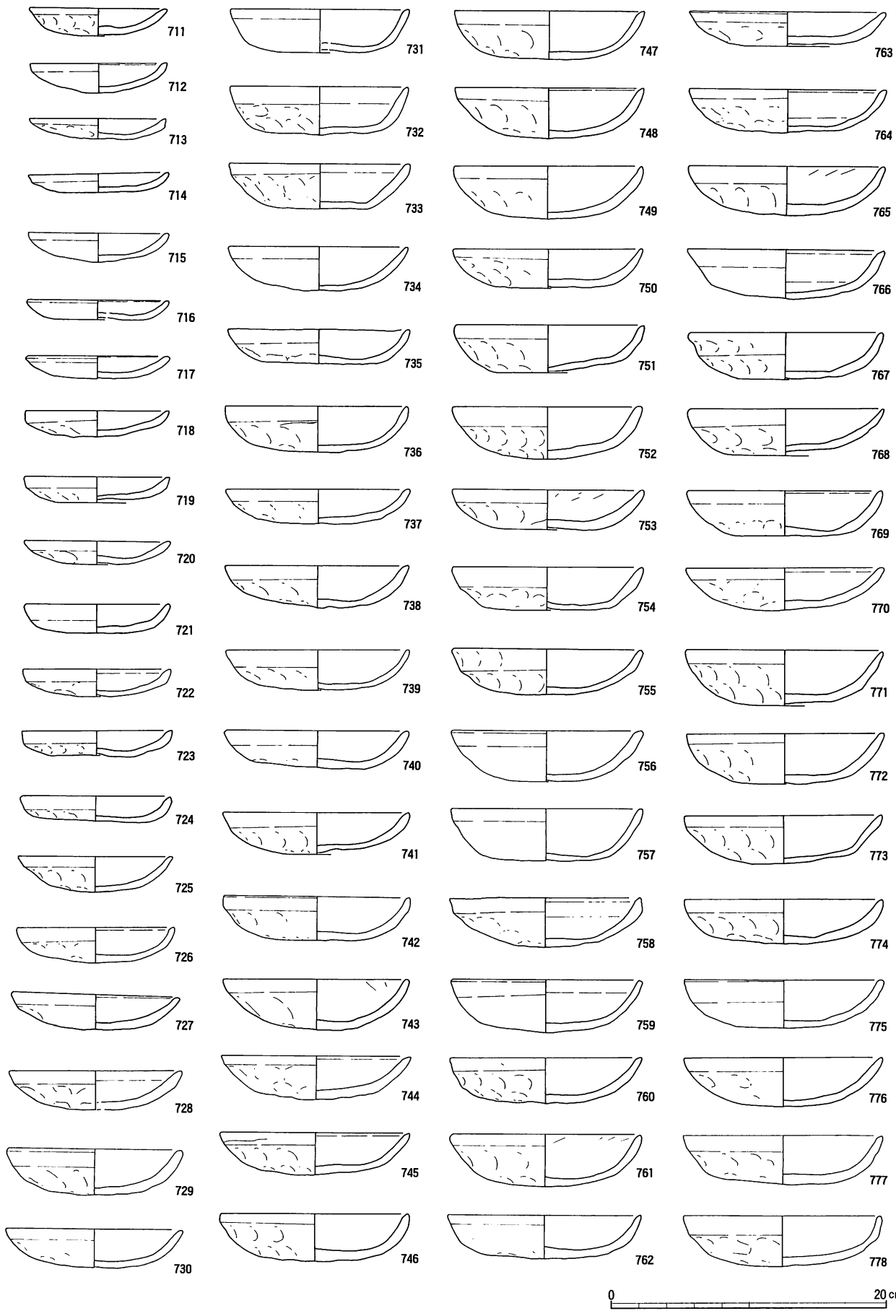
第Ⅱ－17図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（９）（１：４）



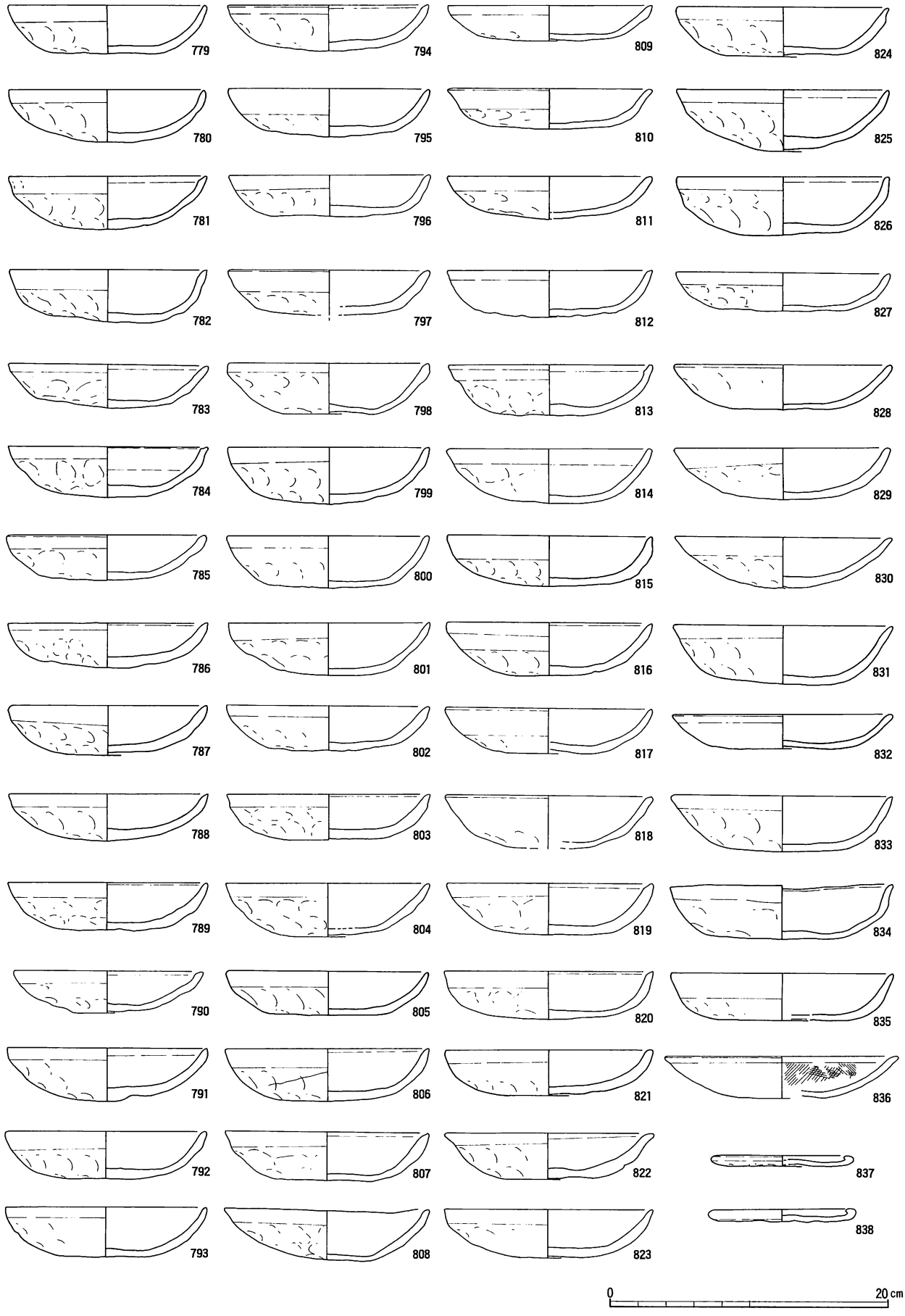
第Ⅱ－18図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（10）（１：４）



第Ⅱ－19図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（11）（１：４）



第Ⅱ－20図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（12）（１：４）



第Ⅱ－21図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（13）（１：４）

器、陶器、青磁及び白磁などが出土している。(930)は回転台土師器皿である。

ＳＤ9043出土遺物（938）　土師器、須恵器、白磁及び製塩土器等が出土している。(938)は白磁椀で、口縁部が肥厚し玉縁状となる。

ＳＤ9044出土遺物（943～947）　土師器、須恵器及び土錘等が出土している。

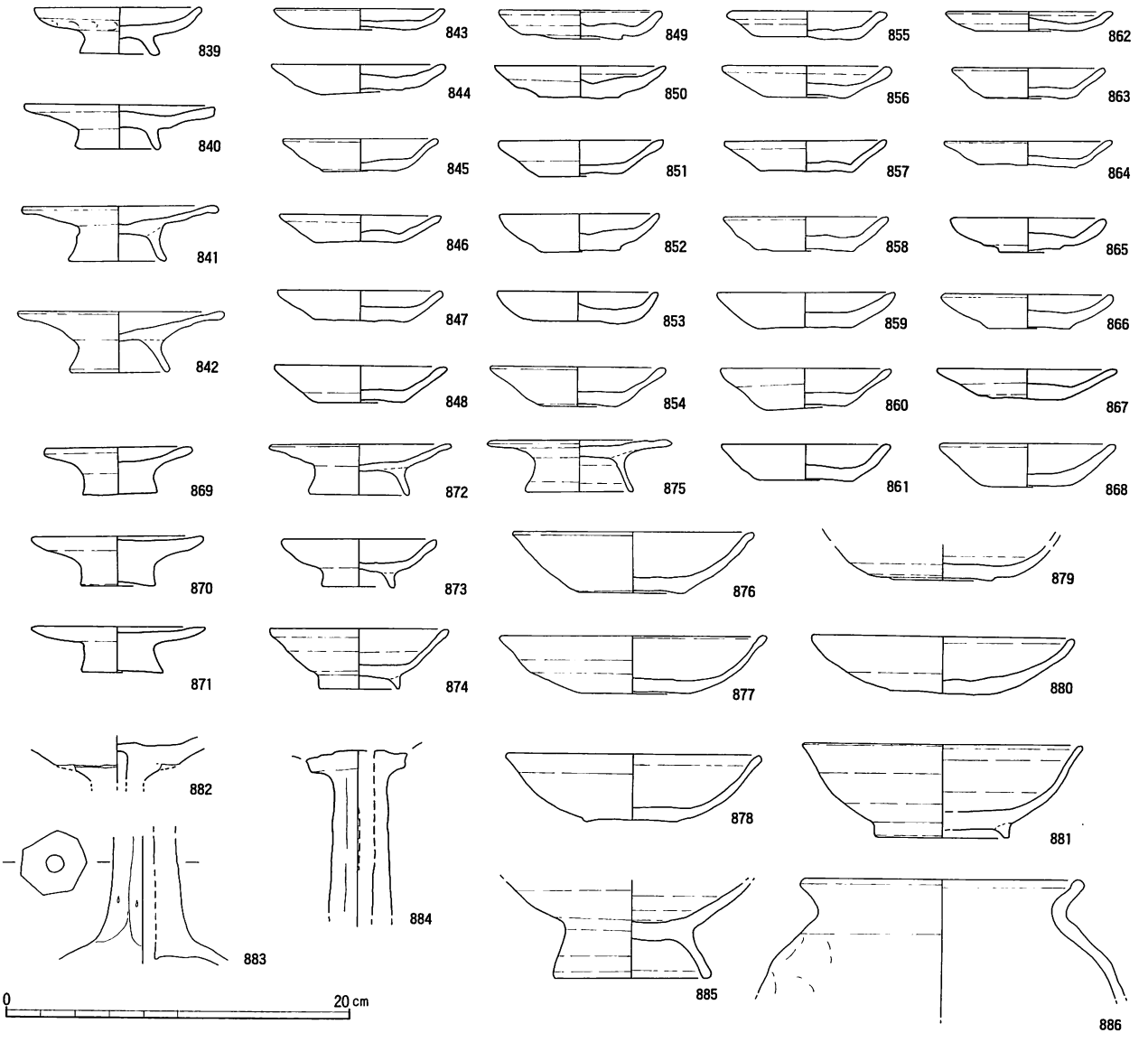
ＳＤ9045出土遺物（935～937）　土師器及び陶器等が出土している。(937)は回転台土師器椀である。

ＳＤ9046出土遺物（939～940）　土師器及び須恵器等が出土している。

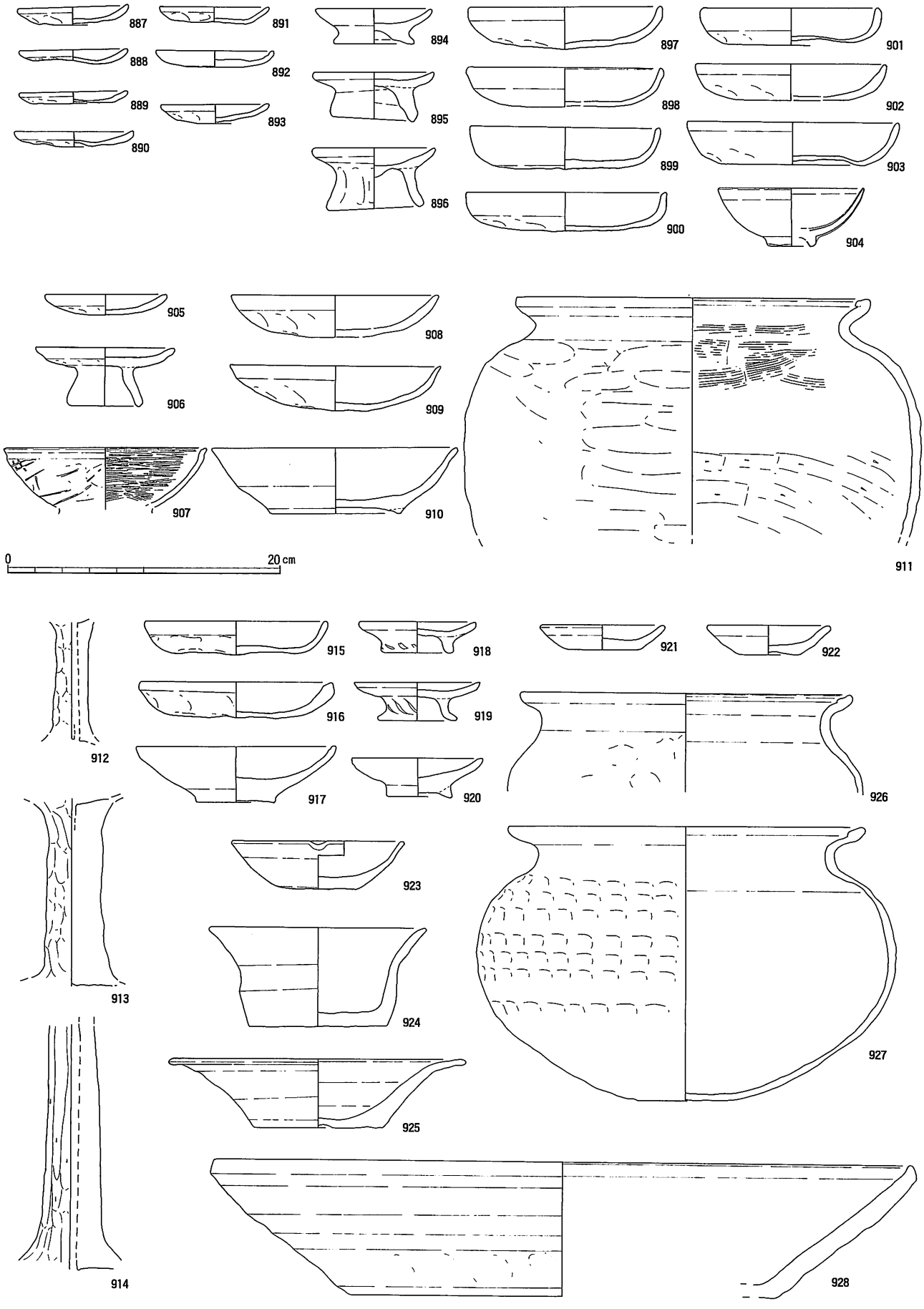
ＳＤ9047出土遺物（941～942）　土師器、須恵器及び陶器等が出土している。

その他Pit等出土遺物(949～970・972～981・984～991）　平安後期以降のものが多い。(984)は土馬の尻尾ないし脚部の可能性がある。

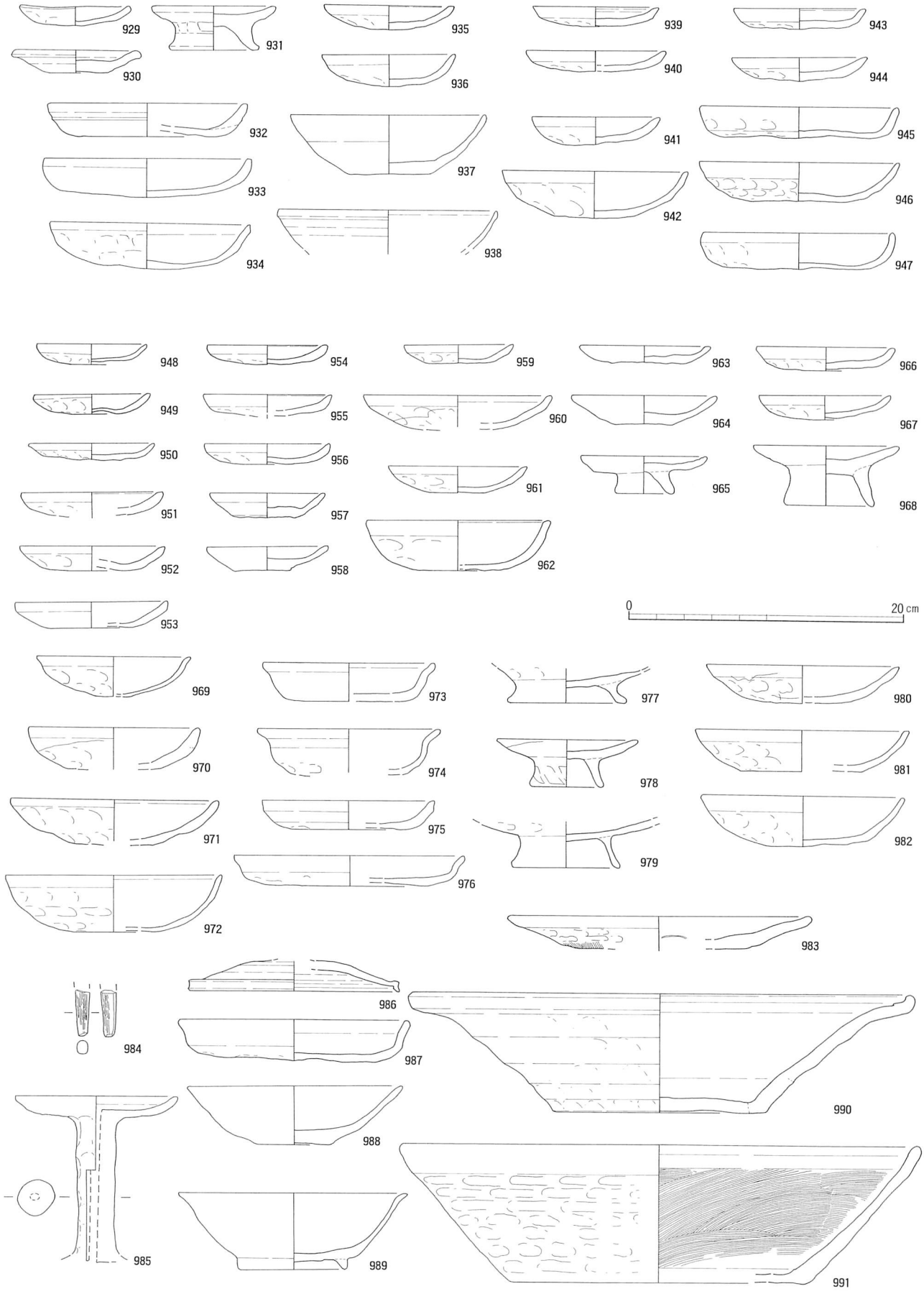
包含層出土遺物（992～1039）　包含層からは多量の遺物が出土している。(1032)は灰釉陶器の耳皿、(1033・1034)は白磁椀で口縁部を肥厚し、玉縁状とする。(1036・1037)は土馬の脚部片と思われる。(1039)は石製の風字硯の破片である。また、(1031)は、いわゆる山茶椀の底部片だが、外底面に「侍所」と読める墨書が認められる。



第Ⅱ－22図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（14）（１：４）



第Ⅱ－23図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（15）（１：４）



第Ⅱ－24図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（16）（１：４）

5　まとめと検討

（1）土器編年の新資料とその修正について

2000年に設定した斎宮跡出土土器の編年は、第Ⅰ～Ⅲ期に大別し、さらに各期を段階設定した。一応の体系化がなったわけであるが、細部でさらなる調整の必要な課題も内包することとなった。

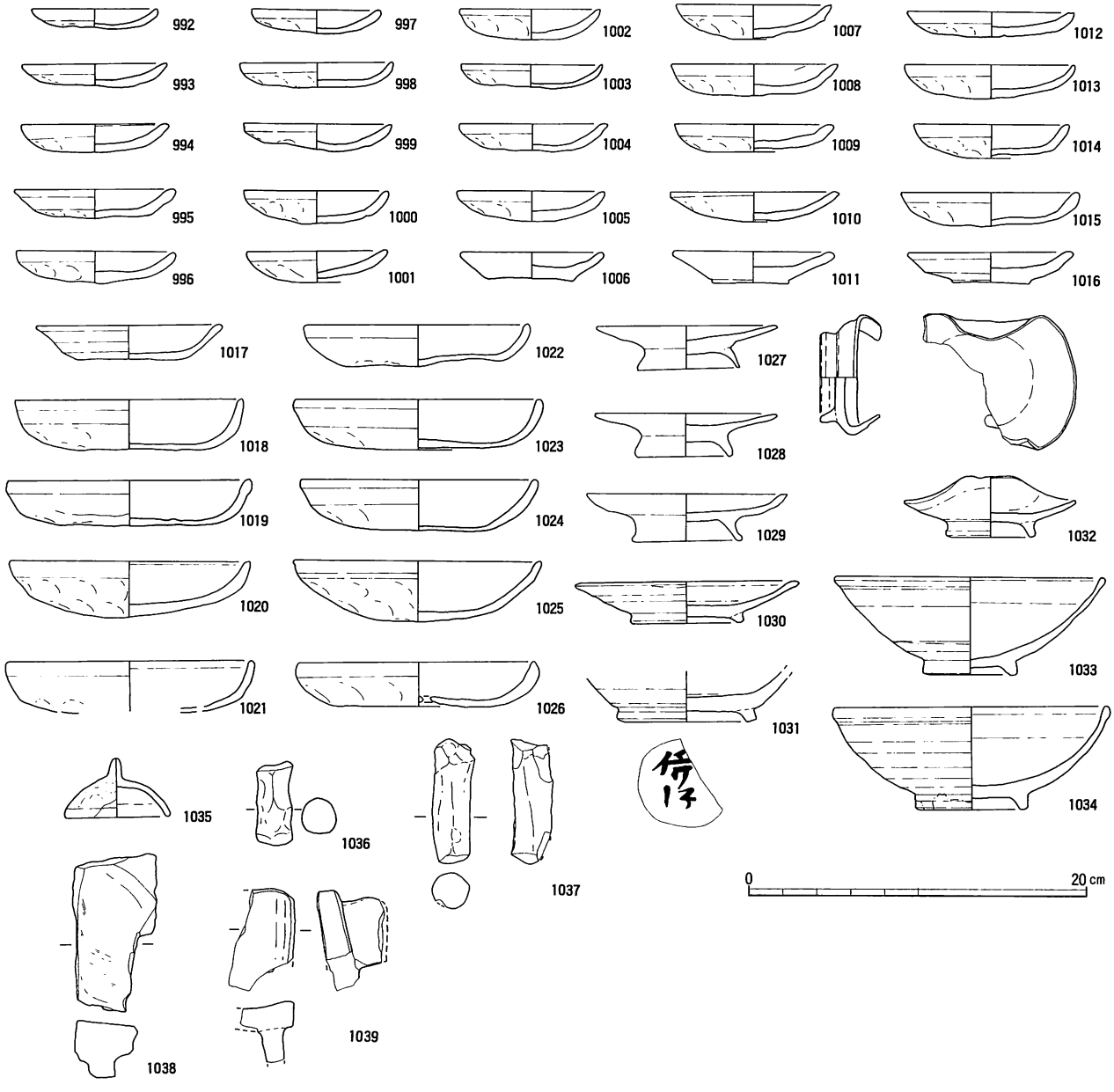
①第Ⅰ期から第Ⅱ期にかかる過渡期の問題

斎宮Ⅰ－４段階は、第Ⅰ期の最終段階として位置づけられ、土師器はそれまでの都城に似せたものから、新しい手法による独自形態のものへと変化する過渡的な様相を示すものとしていた。

しかしながら、基準資料としたＳＥ4580出土遺物は必ずしもこの段階の土器様相を的確に示すに資料数が十分とはいえず、都城編年との併行関係や年代観を含めて再検討を要するものである。

今回の調査で確認されたＳＨ9001出土土器は、竪穴建物の廃絶時に一括廃棄された土器を多量に含み、第Ⅰ期から第Ⅱ期、つまり斎宮Ⅰ－４段階からⅡ－１段階の過渡的な様相を示す資料として重要となるはずである。

ＳＨ9001出土土器は、土師器の杯・椀・皿の供膳形態にＡ形態とＢ形態のどちらも相当量含んでいる。



第Ⅱ－25図　第１４３次調査区　出土遺物実測図（17）（１：４）

ただ、全体の様相は、斎宮Ⅰ－3段階の基準資料であるＳＫ6210出土資料よりも明らかに新しく、斎宮Ⅱ－1段階とするＳＫ6030に近い。

ＳＨ9001の性格が後述するように方格地割の施工時に関わる建物とすれば、破棄時点が方格地割の完成と時期的に重なることとなる。ＳＨ9001埋土中に、一住居での消費を凌駕するほどの多量廃棄された土器がある点、この考えを補強するものだろう。

一方、斎宮Ⅱ－1段階とする基準資料のＳＫ6030とＳＫ1445は、ＳＫ1445の方がより後出的要素があるが、どちらも東海産の施釉陶器を含んでいないので、その年代の下限が9世紀第1四半期のうちにある。

また、都城の土器との併行関係を考えるうえで最も重要な指標となる土器が須恵器の壺Ｇで、その特徴は長岡京跡から出土するものとほぼ同じであり、遺物の時期を限定することができる。

以上のことから、ＳＨ9001の出土資料は、方格地割完成時の土器様相を表す可能性が大きく、その年代は都城で比較すれば長岡京期頃、すなわち8世紀第4四半期から9世紀にかかるまでのうちに求めることができる。

斎宮Ⅰ－3段階の年代をめぐって、下限は光仁朝にまで下る可能性の指摘[5]もあり、斎宮Ⅰ－4段階の設定はさらに困難になりつつあり、むしろ斎宮Ⅰ－3段階の細分等の見直しも今後必要となろう。

②第Ⅲ期の見直しと第Ⅳ期の設定

平安時代中期以降の斎宮は、華やかな王朝文化の地方拠点であったイメージに対し、遺構の状況としては不明な点が多い。この時期に相当する土器編年の第Ⅲ期は、土師質土器、ロクロ土師器あるいは回転台土師器とも称せられる、陶磁器製作に普遍的な轆轤ないし回転台を利用して製作された土師器の出現をもって以前の第Ⅱ期とは画されるものである。

これまで第Ⅲ期は3つの段階を設定し、年代的にはⅢ－1段階を10世紀後半代に、同2段階を11世紀前半代に、3段階を11世紀後半代に充てている。

しかしながら、Ⅲ－3段階の基準とするＳＤ3052出土資料と同2段階の基準とするＳＫ1730・1074などの資料との型式差は大きい。

ＳＤ3052出土資料の場合、溝埋土出土資料という点で一括性に劣ることもあり、再検討の必要性は以前より指摘するところであったが、今回の土坑ＳＫ9026およびＳＫ9028で一括廃棄された土器群は、これを補う上で好資料となるものである。

ＳＫ9026では、非回転台成形の土師器皿が主体をしめるが、一定量の回転台土師器が含まれる。土師器皿のなかには少量ではあるが、いわゆる「て」字状口縁皿がみられる。畿内を中心に盛行したこの種の皿のなかでも、やや後出・退化的なものであり、古相の瓦器椀も伴出している。これらの特色から11世紀後半代の様相を示す土器群といえる。

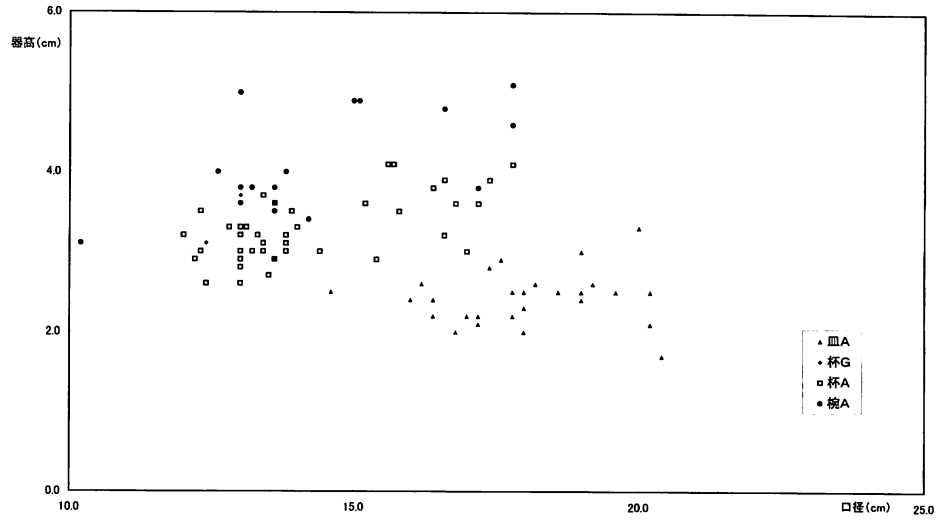
ＳＫ9028は、ＳＫ9026と同様、多量の土師器皿を中心とするが、ＳＫ9026に「て」字状口縁皿が含まれていたのに対し、ＳＫ9028では「コースター」型の皿となるが、これらが時期差を表すとは断定できない。回転台土師器は、ＳＫ9026より量的に多いが、柱状高台の皿や平安京左京三条四坊四町高倉宮・曇華院跡4次井戸12[6]等で出土している高杯形のものもある。山茶椀と呼ばれる陶器椀は藤澤良祐氏の編年[7]でいう3型式にあたるもので、これらから11世紀後半代に位置づけられるものである。

これらＳＫ9026とＳＫ9028の出土資料は、年代的に斎宮Ⅲ－3段階に相当することになり、前述したように、基準資料としているＳＤ3052とは合致せず、ＳＤ3052資料の方が後出的である。

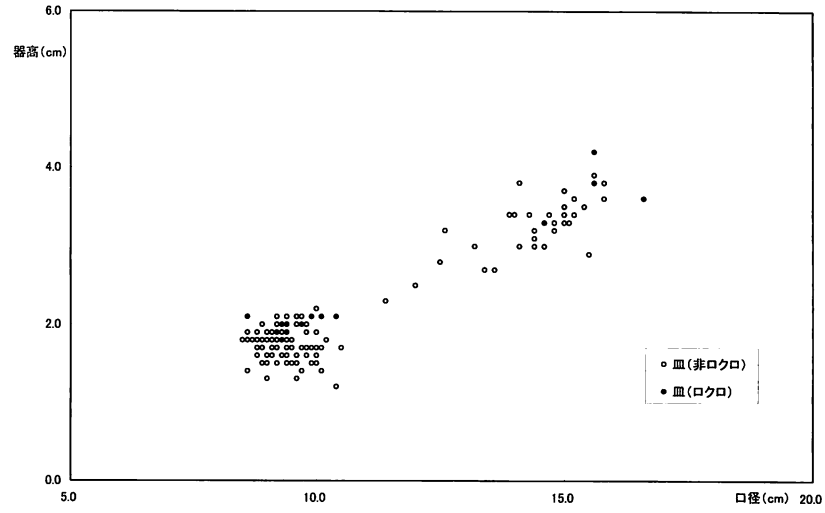
一方、これまでの斎宮編年では設定されていなかった鎌倉時代の資料について、今回提示しておきたい。資料的に十分とはいえないが、ＳＥ9014出土遺物は、中世的な土器様相を示すこともあり、第Ⅲ期から切り離し、第Ⅳ期として設定したい。

今回のＳＥ9014出土資料は、大型の浅鉢などが認められ、土師器甕の鍋として定着する初期の段階、伊藤裕偉氏の南伊勢系鍋の第1段階に相当し、山茶椀は、藤澤氏の第5型式にあたり、これまでの年代観から13世紀を前後する時期となる。

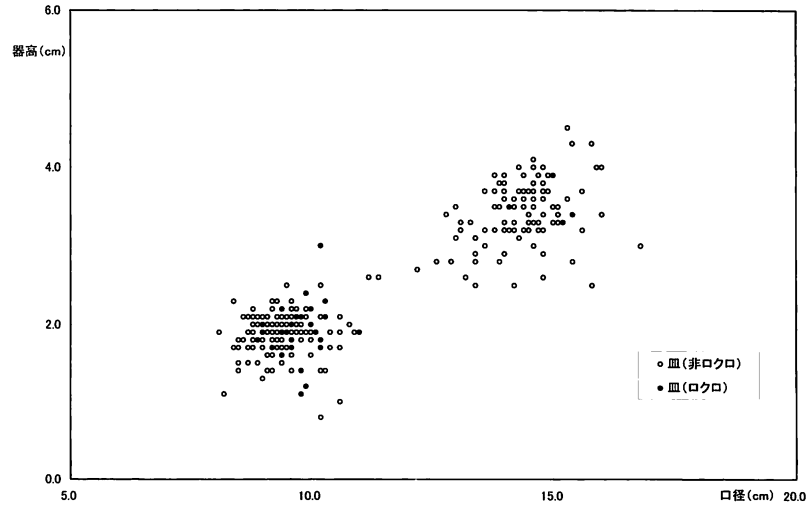
ＳＥ9014を斎宮Ⅳ－1段階とした場合、ＳＫ9026及びＳＫ9028などの斎宮Ⅲ－3段階との間に連続性は薄い。したがって第Ⅲ期に少なくともう1段階設定し、斎宮Ⅲ－4段階としておく必要がある。この標式となる資料は今後示していく必要があるが、従来の基準資料のＳＤ3052出土資料に相当するもの



第Ⅱ－26図　第１４３次調査区　ＳＨ9001土師器供膳具法量散布図



第Ⅱ－27図　第１４３次調査区　ＳＫ9026土師器皿法量散布図



第Ⅱ－28図　第１４３次調査区　ＳＫ9028土師器皿法量散布図

次数	地区	ｸﾞﾘｯﾄﾞ	遺構・層名	緑釉破片数	備　考
143	R11	g6	SK9032	1	
143	R11	g6	包含層	1	
143	R11	g7･h7	SK9035	3	陰刻花文あり
143	R11	h5	SH9001	1	
143	R11	h5	包含層	2	
143	R11	h6	包含層	1	
143	R11	h8	P1	1	
143	R11	h8	包含層	1	
143	R11	i5	P11	1	
143	R11	i5	包含層	1	
143	R11	i6･j5	SK9026	2	
143	R11	i6	SK9028	2	
143	R11	i6	包含層	2	
143	R11	i7	P12	1	
143	R11	i7	包含層	3	
143	R11	i8	包含層	1	
143	R11	j5	SB9008	1	
143	R11	j5	包含層	1	
143	R11	j6	SK9025	1	
143	R11	j7	包含層	7	
143	R11	k4	包含層	1	
143	R11	k5	P2	1	
143	R11	k5	包含層	2	
143	R11	k6	旧ﾄﾚﾝﾁ埋土	1	
143	R11	k6	坑29	1	
143	R11	k6	坑40	1	
143	R11	k6	包含層	1	
143	R11	k7	P6	1	
143	R11	k7	包含層	1	
143	R11	k7	撹乱	1	
143	R11	k8	包含層	1	
143	R11	l4	包含層	1	
143	R11	l6	SK9021	3	
143	R11	l7	P15	1	
143	R11	l7	P22	1	
143	R11	l7	SB9003	1	
143	R11	l7	撹乱	1	
143	R11	l7	撹乱	2	
143	R11	l7	包含層	1	
143	R11	l7･8	撹乱	1	
143	R11	l8	SK9037	2	
143	R11	l8	坑49	1	
143	R11	l8	包含層	3	
143	R11	n6	撹乱	1	
143	R11	o7	包含層	1	
143	R11		表採	5	

第Ⅱ－１表　第１４３次調査区
緑釉陶器出土地点・破片数一覧

で、より一括性のあるものを示すべきであろう。

（２）奈良時代道路跡について

調査区の北西から南東にかけて延びる平行する２条の溝を両側側溝とした道路跡ＳＦ6800が確認された。この道路跡は溝芯々距離で幅９ｍあり、方格地割の造営直前までは度会郡、つまり伊勢神宮を終着とする可能性が大きく、斎宮地内では台地上を北西から南東方向に向かって、ほぼ直線的に延びることが推定されている⑧。この延長にランドマークとして見えるものは現在の伊勢神宮内宮の背後に聳える朝熊山であり、奈良時代古道は、これを目印に設定された可能性も考えられる。

ＳＦ6800は、内院地区では斎宮Ⅰ－３段階に相当する一括遺物が出土するＳＫ6010・6020などの土坑群に道路面を壊されていると考えられることから、斎宮Ⅰ－３段階の年代からすると、内院地区では光仁朝にはすでに付替えられている可能性が高い。今回の調査区ではⅡ－１段階のＳＨ9001やＳＨ9002が古道廃棄後に造られたことが、古道と重複関係を有するようなⅠ－３段階に遡る遺物を伴う遺構は確認されていないため、内院地区の外側の区画である柳原区画での古道の付替え時期が内院と機を一にするものかどうかの確認にまで至らなかった。

（３）方格地割の施工時期について

これまで方格地割の施工時期については、奈良時代後半の光仁朝とみる説を有力視する考えがあった。その背景には『続日本紀』宝亀２（771）年11月条の斎宮造営のためとして気太王の派遣の記事があり、これが光仁天皇と、自らも斎王として伊勢へ赴任した経験のある后の井上内親王との間に生まれた酒人内親王の斎王就任を前提にしたものと考えられたことにある。

一方で、『続日本紀』延暦４（785）年４月条に紀朝臣作良を造斎宮長官に任命する記事もあり、桓武朝に酒人内親王の娘である朝原内親王の斎王就任に際しての斎宮造営に合致させる説もある。

鍛冶山西区画などのこれまでの調査知見からすると、内院地区については、当初はその東限とみられる掘立柱塀が方格地割に必ずしも規制されていないことから、方格地割に先立って成立していたと考えられ、内院の造営が光仁朝に遡る可能性がある。

光仁朝の酒人斎王の場合、斎宮造営記事から２年後の宝亀５（774）年９月に伊勢へ向かうのに対し、桓武朝の朝原斎王の場合、造営長官任命記事からわずか４ヶ月余り後に伊勢に向かっている。井上－酒人－朝原という３代にわたる斎王、退任後に天皇の皇妃にというラインで結ばれた、奈良時代の鳴り物入りともいえる斎王⑨の宮を、紀作良長官の就任から実質４ヶ月も猶予もない期間で選地から整地、内院建物の新造はあまりにも困難で、既存の施設を改変する程度しか対応できないと考えるのが自然である。

むしろ斎王在任中でも工事可能な内院を核とした区画割りとしての方格地割の建設がこの時期から進められたと考えるのが、発掘調査の成果からも妥当性がある。

したがって方格地割の造営は、内院の区画変更を伴い実施されたもので、今回の調査で確認された竪穴建物跡ＳＨ9001がその上限年代を示す考古資料と判断したい。とくにＳＨ9001の埋土中から出土した土器は著しく多量で、竪穴建物の廃棄に伴い、住居内で用いられた土器のみならず、周辺で使用されていたものも合わせて埋められ、清掃されたものと考える。

（４）墨書土器「侍所」について

遺構には伴わないが、陶器椀の外底面に「侍所」と判読できる墨書がみつかった。土器は山茶椀と一般に呼ばれるもので、高台の特徴などから藤澤良祐氏の編年でいう第４型式に相当するもので、12世紀前半代の平安時代末期にあたり、斎宮の編年によれば今回新設定したⅢ－４段階となる。

「侍所」は、平安時代には寝殿などの廊内近くに設けられた警固の任にあたる侍の詰所を指すもので、調査区が内院のすぐ北側の区画にあることから、調査区周辺に侍所に相当する施設があったことを示すものである。

今回の調査区で実際に侍所の建物を指摘することは難しいが、この土器が指し示す平安時代末期まで、少なくとも竹神社周辺に内院または寮頭の館が存続していたことを裏付ける可能性がある。

註・参考文献

①斎宮歴史博物館2001『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』
以下、斎宮編年に関して同じ。
②古代土器研究会編1992『古代の土器１　都城の土器集成』
古代土器研究会編1993『古代の土器２　都城の土器集成Ⅱ』
古代土器研究会編1994『古代の土器３　都城の土器集成Ⅲ』
③竹内英昭2004「土師器@斎宮－斎宮で使われた土師器－」『斎宮歴史博物館研究紀要13』斎宮歴史博物館
④伊藤裕偉1992「南伊勢系土師器の展開と中世土器工人」『研究紀要』第１号　三重県埋蔵文化財センター
伊藤裕偉1996「伊勢の中世煮沸土器から東海を見る」『鍋と甕そのデザイン』第４回東海考古学フォーラム
⑤水橋公恵「光仁・桓武朝の斎宮造営と鍛冶山西地区」『斎宮歴史博物館研究紀要11』斎宮歴史博物館
⑥財団法人京都文化財団1988『平安京左京三条四坊四町』
古代土器研究会編1994『古代の土器３　都城の土器集成Ⅲ』
⑦藤澤良祐1982「瀬戸古窯址群Ⅰ」『瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要Ⅰ』瀬戸市歴史民俗資料館
藤澤良祐1994「山茶碗研究の現状と課題」『研究紀要』第３号　三重県埋蔵文化財センター
⑧杉谷政樹1997「古代官道と斎宮跡」『研究紀要』第６号　三重県埋蔵文化財センター
⑨榎村寛之2004『伊勢斎宮と斎王－祈りをささげた皇女たち』塙書房

遺構名	地区	グリット	ピット番号	建物時期	規模 [東西間(m)×南北間(m)]	桁行柱間	梁行柱間	主軸方向	方位 (N基準)	備考
SB9003	R11	m6 n5 l6 n6 l7 n7 l8 m8 n8	p2, p6 p4 p8, p9 p4, p10, p3 p6 p2 p14. p15, p23 p2, p8 p2		2 (4.6) × 5 (11.9) 〔廂〕	2.3	2.3	南北	N 2°W	東面廂建物
SB9004	R11	n7 o7 o8	p1, p7, p9, p10 p8, p9 p1	Ⅱ-4	2 (3.8) × 3～(6.5～)	1.9	1.9	南北	N 5°W	
SB9005	R11	o4	p1		1～(1.7～) × 3 (7.7)	2.5～2.6	－	南北	N 5°W	
SB9006	R11	n4 n5 o5	土坑25 土坑28 p1	Ⅲ-2	2～(3.1～) × 2 (4.9)	2.6	2.4～2.5	東西	N 2°W	
SB9007	R11				4～(7.5～) × 1～(1.2～)	1.8～1.9	－	東西	N 2°W	
SB9008	R11	j4 l4 j5 l5	p2 p2, p3 p12, p17 p4	Ⅲ	3 (6.6) × 2 (4.1)	2.1～2.2	2.0～2.1	東西	N 0°	
SB9009	R11	h8	p9, p12	Ⅲ	4～(8.6～) × 1～(1.2～)	2.2	－	東西	N 3°W	
SB9010	R11	h3 i3	p2, p3 p4, p5		2 (4.1) × 1～(1.0～)	－	2.0～2.1	南北	N 2°E	
SB9011	R11	h6 i6	p1, p2, p3, p4 p2, p10		5～(8.6～) × 2 (4.0)	2.1	2.0	東西	N 1°W	
SB9012	R11	h6 i6 h7 i7	p8, p12 p6, p7 p6, p7 p10		5～(8.4～) × 2 (4.6)	1.9	2.3	東西	N 5°W	
SB9013	R11	h8 i8 j8	p10 p6, p15 p1, p15	Ⅲ？	5～(8.9～) × 2～(2.7～)	1.9	2.2	東西	N 5°W	
SB265	R11	k8	p2		2 (3.8) × 4 (8.0)	2.0	1.9	南北	N 0°	

第Ⅱ－２表　第１４３次調査区　掘立柱建物一覧表

遺構名	遺構の種類	地区	グリット	時期(斎宮編年)	出土遺物	遺構の性格・重複関係	旧遺構名
ＳＨ9001	竪穴建物跡	R11	h4,i4,g5,h5,i5	奈良末(Ⅰ-4～Ⅱ-1)	土師器（杯・椀・皿・高杯・蓋・壺・盤・甕），須恵器（杯・蓋・皿・折縁皿・壺・壺蓋・盤・甕），円脚硯・土玉・製塩土器・土錘・釘・フイゴ羽口・炉材・炭化物	ＳＦ6800より新しい。	土坑65
ＳＨ9002	竪穴建物跡	R11	g3,g4	奈良末(Ⅰ-4～Ⅱ-1)	土師器（杯・皿・高杯・甕），須恵器（杯・蓋・皿・長頸瓶），土錘	ＳＦ6800より新しい。	土坑55
ＳＥ9014	井戸	R11	i3,j3,i4,j4	鎌倉前期(Ⅳ－1)	土師器（皿・鉢・鍋・羽釜），ロクロ土師器（台付皿），陶器（杯・椀・皿・鉢・火入），青磁・白磁椀		土坑50・51
ＳＫ9015	土坑	R11	n5	平安中期(Ⅱ－4)	土師器（杯・甕），須恵器甕，灰釉陶器椀		土坑10
ＳＫ9016	土坑	R11	m5,n5	平安中期(Ⅱ－3・4)	土師器（杯・皿・甕），須恵器蓋，灰釉陶器（皿・段皿），鉄滓		土坑38
ＳＫ9017	土坑	R11	m5	平安中期～	土師器皿		土坑39
ＳＫ9018	土坑	R11	l4,l5	平安後期(Ⅲ-2・3)	土師器皿，ロクロ土師器，灰釉陶器椀，陶器鉢，白磁椀		土坑36
ＳＫ9019	土坑	R11	l4,l5	平安後期	土師器皿，ロクロ土師器皿，陶器		土坑19
ＳＫ9020	土坑	R11	l3	平安	土師器杯，灰釉陶器		土坑48
ＳＫ9021	土坑	R11	l6	平安後期	土師器皿，須恵器杯，灰釉陶器，緑釉陶器		土坑13
ＳＫ9022	土坑	R11	k5,l5	鎌倉前期	土師器皿，陶器椀，須恵器甕		土坑42
ＳＫ9023	土坑	R11	j8	平安末期(Ⅲ－4)	土師器（皿・甕），須恵器（杯・甕），陶器椀		土坑61
ＳＫ9024	土坑	R11	j7	平安後期(Ⅲ-2・3)	土師器（皿・台付皿），ロクロ土師器皿，須恵器甕，灰釉陶器（椀・鉢・壺）		土坑53
ＳＫ9025	土坑	R11	i6,j6	平安後期(Ⅲ－3)	土師器（杯・皿・鍋），ロクロ土師器杯，須恵器甕，陶器（椀・皿），白磁椀		土坑52
ＳＫ9026	土坑	R11	i5,j5,i6,j6	平安後期(Ⅲ－3)	土師器（杯・皿・高杯・甕・鍋），ロクロ土師器（杯・皿），須恵器壺，灰釉陶器椀，陶器椀，瓦器椀，白磁，土錘		土坑54
ＳＫ9027	土坑	R11	h6,i6,h7,i7	鎌倉前期(Ⅲ-4～Ⅳ-1)	土師器（杯・皿・台付皿），ロクロ土師器皿陶器（椀・鉢），白磁椀，瓦器椀		土坑74
ＳＫ9028	土坑	R11	h5,i5,h6,i6	平安後期(Ⅲ－3)	土師器（杯・皿・台付皿・高杯・甕），須恵器壺ロクロ土師器（椀・皿・台付皿），緑釉陶器，灰釉陶器（皿・段皿），青白磁，白磁，鉄滓		土坑76
ＳＫ9029	土坑	R11	h6,h7	平安後期(Ⅲ－2)	土師器皿，須恵器（杯・蓋・壺蓋・甕），灰釉陶器椀，黒色土器A		土坑70
ＳＫ9030	土坑	R11	g4,h4	奈良後期(Ⅰ－4)	土師器（杯・皿・高杯・甕），須恵器壺		土坑56
ＳＫ9031	土坑	R11	g4	奈良？	土師器杯，須恵器		土坑59
ＳＫ9032	土坑	R11	g5,g6	平安後期(Ⅲ－2)	土師器（杯・皿・壺・脚台），ロクロ土師器皿，須恵器蓋，陶器（杯・壺），緑釉陶器，青磁椀		土坑71・72
ＳＫ9033	土坑	R11	h7	平安後期(Ⅲ－2・3)	土師器（杯・皿・台付皿・甕），ロクロ土師器（杯・皿・台付皿），陶器椀，白磁		土坑77
ＳＫ9034	土坑	R11	g8,h8	奈良後期(Ⅰ－3・4)	土師器（杯・椀・皿・高杯・蓋・甑・甕），須恵器杯，黒色土器Ａ杯，製塩土器，土錘		土坑66
ＳＫ9035	土坑	R11	g7	平安末期(Ⅲ－4)	土師器（杯・皿・台付皿・高杯），ロクロ土師器皿，緑釉陶器（陰刻花文），須恵器（蓋・甕），灰釉陶器段皿，陶器椀，青磁		土坑67・78
ＳＫ9036	土坑	R11	l8	平安後期(Ⅲ－2)	土師器（杯・皿），ロクロ土師器台付皿，陶器鉢		土坑47
ＳＫ9037	土坑	R11	l8	平安後期(Ⅲ－2)	土師器（杯・皿），ロクロ土師器皿，黒色土器，灰釉陶器，猿面硯，緑釉陶器		土坑46
ＳＫ9038	土坑	R11	o6	平安前期(Ⅱ－3)	灰釉陶器台付皿		土坑16
ＳＫ9039	土坑	R11	k5,l5	平安後期(Ⅲ－2？)	土師器（皿・甕），ロクロ土師器		土坑31
ＳＫ9040	土坑	R11		平安後期	土師器皿，ロクロ土師器鉢		土坑９
ＳＤ9041	溝	R11	m3,m4,m5,m6,m7,m8		土師器皿，ロクロ土師器台付椀		溝33
ＳＤ9042	溝	R11	j5,k5,k6,l5,l6,m5,m6		土師器（皿・台付皿・高杯），ロクロ土師器皿，陶器椀，灰釉陶器皿，青磁，白磁		溝30
ＳＤ9043	溝	R11	h3,h4		土師器（椀・皿・高杯・甕），ロクロ土師器杯，須恵器（壺・甕），白磁，製塩土器		溝58
ＳＤ9044	溝	R11	i6,i7,i8	平安後期(Ⅲ－3)	土師器（杯・椀・皿・甕），須恵器（杯・蓋・壺・甕），土錘		溝64
ＳＤ9045	溝	R11	h6,i6,h7,i7,h8,i8	平安後期(Ⅲ－2)	土師器（杯・皿・甕），ロクロ土師器杯，陶器椀		溝69
ＳＤ9046	溝	R11	j4,j5	平安後期(Ⅲ－3)	土師器（杯・皿・台付皿・鍋），須恵器壺		溝75・土坑75
ＳＤ9047	溝	R11	n6,n7,n8	平安後期(Ⅲ－2)	土師器（杯・皿・高杯・鍋），ロクロ土師器皿，須恵器蓋，陶器椀		溝４

第Ⅱ－３表　第１４３次調査区　遺構一覧表

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
1	105-02	土師器	杯G	SH9001	口径 器高	12.4 3.1	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	微砂粒含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口11/4	
2	107-08	土師器	杯G	SH9001	口径 器高	13.0 3.7	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙7.5YR6/6	口11/3	
3	106-03	土師器	杯G	SH9001	口径	13.6	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙5YR6/6	口11/4以下	
4	103-06	土師器	杯	SH9001	口径 器高	9.8 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙7.5YR6/6、7.5YR7/6	口12/3	
5	057-05	土師器	杯	SH9001	口径 器高	12.0 3.2	外：口縁部ヨコナデ,底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙7.5YR7/6	口17/12	
6	058-05	土師器	杯	SH9001	口径 器高	12.2 2.9	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、赤色斑粒多く含む	良好	橙5YR6/8	ほぼ完存	
7	049-06	土師器	杯	SH9001	口径 器高	12.3 3.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5YR6/6	ほぼ完存	
8	019-09	土師器	杯	SH9001	口径 器高	12.3 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	3/4	
9	100-12	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	12.4 2.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	橙5YR6/8	口11/4 以下	
10	104-07	土師器	杯	SH9001	口径 器高	12.8 3.3	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	残存少	
11	102-08	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	13.0 2.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微白色粒、赤色粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/3	
12	106-02	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.0 2.9	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ含む	良好	橙5YR7/8 明黄褐10YR7/6	口11/4弱	
13	020-07	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.0 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	完存	
14	049-07	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.0 3.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5YR6/8	ほぼ完存	
15	108-01	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.0 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微砂粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/4 以下	
16	102-10	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	13.0 3.3	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5YR6/6	口11/4 以下	
17	107-05	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	13.0 3.3	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ、微砂粒、赤色粒含む	良好	橙7.5YR7/6	口11/4	
18	102-02	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.1 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口11/4弱	
19	103-11	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	13.2 3.0	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5YR6/6	口11/4 以下	
20	090-03	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.3 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	口15/12	
21	105-07	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.4 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む		橙5YR6/6	口11/4	口縁部内面に煤痕あり
22	020-03	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.4 3.7	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5YR6/6	完存	
23	020-05	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.4 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、赤色粒少量含む	良好	橙2.5YR7/8	完存	
24	049-09	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.5 2.7	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/8	3/4	外面に黒変あり
25	020-09	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.6 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/6	ほぼ完存	底部外面に刻書あり 一部黒変
26	021-01	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.6 3.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	橙5YR6/6	ほぼ完存	底部外面に刻書あり
27	104-01	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	13.8 3.2	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモと赤色粒少量含む	良好	明赤褐5YR5/6 橙5YR6/6	口13/4	
28	050-03	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.8 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR7/8	3/4	
29	019-10	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.8 3.1	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/6	ほぼ完存	
30	049-08	土師器	杯	SH9001	口径 器高	13.9 3.5	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒、ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	3/4	
31	105-05	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	14.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微白色粒、赤色粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/4	
32	103-03	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	14.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量と赤色粒含む	良好	橙5YR7/8、5YR6/6	口11/4	
33	107-10	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	14. 43.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微砂粒、赤色粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/4	
34	106-08	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	15.2 3.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/4 以下	口縁部内面に煤付着
35	101-03	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	15.4 2.9	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	橙5YR6/6	口11/4 以下	
36	104-04	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	15.7 4.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5YR6/8、5YR7/8	ほぼ完存	
37	020-01	土師器	杯	SH9001	口径 器高	15.6 4.1	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/6	完存	
38	101-01	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	15.8 3.5	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	橙7.5YR7/6	口11/4強	
39	057-03	土師器	杯	SH9001	口径 器高	16.4 3.8	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、白色粒、ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/8	口17/12	
40	105-01	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	16.6 3.2	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモと赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/8	残存少	
41	101-07	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	16.6 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	外：橙7.5YR6/8 内：橙5YR6/8	口11/4	
42	107-07	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	16.6 3.9	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む赤色粒含む	良好	橙5YR6/8	口11/4 以下	
43	102-05	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	16.8 3.6	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/6、7.5YR7/6	口11/4	
44	106-04	土師器	杯	SH9001	口径 器高	17.0 3.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	橙5YR6/6 明赤褐5YR5/6	口11/4 以下	
45	090-04	土師器	杯	SH9001	口径 器高	17.2 3.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR6/6	口13/12	
46	057-02	土師器	杯	SH9001	口径 器高	17.4 3.9	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ? 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	口16/12	
47	105-11	土師器	杯A	SH9001	口径 器高	17.8 4.1	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙7.5YR7/6	口11/4 以下	
48	090-02	土師器	椀	SH9001	口径 器高	10.2 3.1	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ヘラミガキ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/8	口10/12	
49	090-01	土師器	椀	SH9001	口径 器高	12.6 4.0	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色斑粒含む	良好	黄橙7.5YR7/8	口16/12	口縁端部に漆痕
50	105-04	土師器	椀	SH9001	口径 器高	13.0 3.4～	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ、赤色粒含む	良好	橙5YR6/6	残存僅か	

第Ⅱ－４表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（１）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
51	105-03	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.0 3.8	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモと赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	口1/3	
52	104-03	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.0 3.6	外：磨耗のため調整不明 内：磨耗のため調整不明	ウンモ、赤色粒含む	良好	橙5Y R6/6、5Y R7/8	口1/4 以下	内外面に煤付着
53	106-01	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.0 5.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干、～2mmの白色粒、赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	残存僅か	
54	058-04	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.0 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,底部付近ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒多く含む	良好	橙5Y R6/8	口9/12	
55	105-09	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.2 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	にぶい橙7.5Y R5/4 橙7.5Y R7/6	口1/4 以下	
56	096-02	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.6 2.9	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ多く含む	良好	橙5Y R6/7	口2/12	
57	103-05	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.6 3.5	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ含む	良好	橙5Y R6/6	口1/4強	
58	103-02	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.6 3.6	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	微砂粒含む	良好	橙5Y R6/8	口1/3	外面に煤付着
59	102-04	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.6 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/8、5Y R6/6	口1/3	
60	058-03	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.6 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ多く含む	良好	橙5Y R6/8	口1/12	
61	103-01	土師器	椀	S H9001	口径 器高	13.8 4.0	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモと赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6、5Y R6/6	口1/4 以下	
62	101-02	土師器	椀	S H9001	口径 器高	14.2 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	口1/4 以下	
63	102-03	土師器	椀	S H9001	口径 器高	15.0 4.9	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R6/6	口1/4 以下	
64	105-10	土師器	椀	S H9001	口径 器高	15.1 4.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微白色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	口1/4	
65	104-06	土師器	椀	S H9001	口径 器高	16.6 4.8	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	赤色粒含む	良好	外：橙5Y R6/8 内：橙7.5Y R7/6	口1/4弱	
66	102-09	土師器	椀	S H9001	口径 器高	17.2 3.8	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	外：橙5Y R6/8 内：橙7.5Y R7/6	口1/4 以下	
67	101-08	土師器	椀	S H9001	口径 器高	17.8 5.1	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部付近ヨコナデ、以下ナデ	微砂粒とウンモ若干含む	良好	橙5Y R7/8、5Y R6/8	口1/4 以下	
68	102-06	土師器	椀	S H9001	口径 器高	17.8 4.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量と赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8	口1/4 以下	
69	104-09	土師器	皿	S H9001	口径 器高	14.6 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ含む	良好	橙5Y R6/6	残存少	
70	101-05	土師器	皿	S H9001	口径 器高	16.0 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と微白色粒少量含む	良好	橙5Y R6/8	口1/4 以下	
71	103-04	土師器	皿	S H9001	口径 器高	16.2 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と微砂粒含む	良好	橙7.5Y R6/6	口1/3	口縁部外面に煤付着
72	101-04	土師器	皿	S H9001	口径 器高	16.4 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5Y R6/6	残存少	
73	100-13	土師器	皿	S H9001	口径 器高	16.4 2.2	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	外：橙7.5Y R6/6 内：橙5Y R6/6	口1/4	
74	103-08	土師器	皿	S H9001	口径 器高	16.8 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微砂粒含む	良好	橙7.5Y R7/6	口1/4	
75	106-11	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.0 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの白色粒含む	良好	橙5Y R6/8、5Y R7/8	口1/4弱	
76	104-08	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.0 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5Y R6/8	口1/3	
77	103-07	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.2 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8、5Y R7/8	口1/2	
78	107-06	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.2 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～4mmの白色粒と赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8	口1/4弱	
79	020-06	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.4 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	完存	外面一部に黒変あり
80	096-03	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.6 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙7.5Y R6/7	口2/12	
81	101-10	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.8 2.5	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/8	口1/3	
82	103-09	土師器	皿	S H9001	口径 器高	17.8 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R7/8	口1/4	
83	106-10	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.0 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微砂粒、～5mmの白色小石含む	良好	明褐7.5Y R5/6 橙7.5Y R6/6	口1/4強	
84	104-02	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.0 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く、赤色粒少量含む	良好	橙7.5Y R6/6、7.5Y R7/6	口1/2弱	口縁部外面に黒斑
85	102-07	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.0 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8	残存少	
86	090-05	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.2 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒少量含む	良好	橙5Y R6/7	口4/12	
87	105-08	土師器	皿	S H9001	口径	18.6	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの白色粒と赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6、5Y R7/6	残存少	内外面に煤付着
88	103-10	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.6 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8、5Y R7/8	残存少	
89	105-06	土師器	皿	S H9001	口径 器高	18.0 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R7/6、5Y R6/6	残存少	
90	104-11	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.0 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含むウンモ少量含む	良好	外：橙5Y R6/6 内：橙7.5Y R7/6	口1/4	
91	106-09	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.0 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量と赤色粒含む	良好	橙5Y R6/8	残存少	
92	104-05	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.0 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～4mmの白色粒含む	良好	橙5Y R7/8	口1/4 以下	
93	057-04	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.2 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5Y R6/8	口4/12	
94	101-06	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.4 3.2～	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む	良好	黄橙7.5Y R7/8	口1/4 以下	
95	102-01	土師器	皿	S H9001	口径 器高	19.6 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	橙5Y R7/8	口1/4 以下	
96	032-04	土師器	皿	S H9001	口径 器高	20.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	橙2.5Y R6/8	完存	
97	104-10	土師器	皿	S H9001	口径 器高	20.2 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5Y R7/8	口1/4	
98	106-06	土師器	皿	S H9001	口径 器高	20.2 2.5	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む微砂粒含む	良好	橙5Y R6/6	口1/4 以下	
99	050-02	土師器	皿	S H9001	口径 器高	20.4 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	橙5Y R6/8	1/3	
100	106-07	土師器	皿	S H9001	口径 器高	20.8 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と赤色粒多く含む	良好	橙5Y R6/8	口1/4 以下	

第Ⅱ－５表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（２）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
101	101-09	土師器	皿	SH9001	口径	22.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒含む	良好	橙5YR7/8	口1/4 以下	
102	090-07	土師器	皿	SH9001	口径	23.0	外：口縁端部付近ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良（ウンモ、白色粒多く含む）	良好	明赤褐5YR5/6	口1/12	
103	020-02	土師器	蓋	SH9001	口径 器高	14.3 4.0	外：口縁端部ヨコナデ,天井部ヘラミガキ 内：口縁部ヨコナデ,天井部ナデ	赤色粒多く含む	良好	橙5YR7/8	完存	
104	107-09	土師器	蓋	SH9001	口径	19.0	外：口縁端部ヨコナデ,天井部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,天井部ナデ	ウンモ多く含む赤色粒含む	良好	橙5YR6/6	口1/4 以下	
105	108-02	土師器	蓋	SH9001	口径 器高	21.2 4.0	外：口縁端部ヨコナデ,天井部ヘラミガキ 内：口縁部ヨコナデ,天井部ナデ	ウンモ、赤色粒含む	良好	橙5YR6/6	残存少	
106	093-05	土師器	高杯	SH9001	口径 器高	18.2 13.1	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部ハケメ	赤色斑粒少量含む	良好	橙5YR6/8	口9/12脚 ほぼ完	
107	091-01	土師器	高杯	SH9001	口径 器高	22.3 13.0	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ,脚胴部ナデ,脚裾部ヨコナデ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ,脚胴部ユビオサエ,脚裾部ヨコナデ	赤色斑粒少量含む	良好	橙5YR6/8	ほぼ完存	
108	058-02	土師器	高杯	SH9001	口径 器高	-	外：脚胴部ヘラケズリによる面取り 内：脚胴部ナデ	赤色斑粒多く含む	良好	橙5YR7/8	脚底部 2/12	
109	091-05	土師器	高杯	SH9001	口径 器高	-	外：脚胴部ヘラケズリによる面取り 内：脚胴部ナデ	赤色斑粒多く含む	良好	明赤褐5YR5/8	脚部のみ	
110	057-06	土師器	高杯	SH9001	口径 器高	-	外：脚胴部ヘラケズリによる面取り 内：脚胴部ナデ	赤色斑粒、ウンモ多く含む	良好	橙5YR6/8	脚部片	
111	032-06	土師器	甕	SH9001	口径 器高	12.5 9.3	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/2	ほぼ完存	外面に煤付着
112	093-02	土師器	甕	SH9001	口径 器高	12.6 9.2	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ナデ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部上半ナデ,体部下半ヘラケズリ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口5/12底 完存	外面が二次被熱赤化,煤付着
113	092-03	土師器	甕	SH9001	口径	15.4	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ 内：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ	白色粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口5/12	口縁部が二次被熱赤化,内面一部に煤
114	093-03	土師器	甕	SH9001	口径 器高	15.0 12.8	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ	精良	良好	灰黄2.5Y6/2 暗灰黄2.5Y5/2	口3/12	外面が二次被熱赤化,煤付着
115	058-01	土師器	甕	SH9001	口径 器高	16.1 14.3	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ	ウンモ、白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口9/12	外面が2次被熱による赤変、煤による黒化
116	091-04	土師器	甕	SH9001	口径 器高	17.3 14.6	外：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,体部上半ハケメ,体部下半ヘラケズリ	砂粒多く含む	良好	黄橙10YR8/5	ほぼ完存	
117	032-03	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	11.5 2.1	外：口縁部回転ナデ,天井部1/2回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰5Y5/1	完存	
118	107-03	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	12.6 2.7	外：口縁部回転ナデ,天井部1/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微白色粒多く含む	良好	灰白5Y7/1、5Y8/2	残存惜か	
119	096-09	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	14.1 2.6	外：口縁部回転ナデ,天井部1/2回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰7.5Y6/1	口5/12	
120	020-08	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	14.2 2.8	外：回転ナデ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰5Y5/1	完存	内面に凹溝面及び墨痕あり
121	058-06	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	14.2 3.1	外：口縁部回転ナデ,天井部2/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白5Y7/1	完存	
122	107-02	須恵器	蓋	SH9001	口径	14.0	外：口縁部回転ナデ,天井部1/2回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微砂粒多く含む	良好	灰5Y6/1 灰白5Y7/1	口1/3強	
123	096-07	須恵器	蓋	SH9001	口径	14.6	外：口縁部回転ナデ,天井部2/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	灰褐7.5YR5/2、5YR4/2	口5/12	
124	096-08	須恵器	蓋	SH9001	口径	17.2	外：口縁部回転ナデ,天井部2/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒微量含む	良好	灰黄褐10YR5/2	口2/12	
125	108-03	須恵器	蓋	SH9001	口径	17.2	外：口縁部回転ナデ,天井部2/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	～2㎜の微白色粒多く含む	良好	灰5Y6/1	残存少	
126	096-05	須恵器	蓋	SH9001	口径 器高	18.2 2.5	外：口縁部回転ナデ,天井部3/4回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰5Y6/1	1/12	
127	107-01	須恵器	杯A	SH9001	口径 器高	11.5 3.7	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微砂粒多く含む	良好	外：灰5Y6/1 内：灰黄2.5Y6/2	口1/3強	
128	096-10	須恵器	杯A	SH9001	口径 器高	15.2 5.7	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白7.5Y7/1	口5/12 底8/12	
129	108-04	須恵器	杯A	SH9001	口径 器高	15.0 5.8	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微白色粒含む	良好	灰黄2.5Y6/2 黄灰2.5Y6/1	残存惜か	
130	107-11	須恵器	杯A	SH9001	口径	14.8	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微白色粒多く含む	良好	灰7.5Y5/1	口1/4 以下	
131	032-02	須恵器	杯A	SH9001	口径 器高	15.9 6.0	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	黄灰2.5Y6/1	1/2	
132	106-05	須恵器	折縁皿	SH9001	口径	19.8	外：回転ナデ,高台ハリツケ 内：回転ナデ	～2㎜の白色粒含む	良好	暗灰黄2.5Y5/2 灰5Y5/1	口1/4弱	
133	092-02	須恵器	杯B	SH9001	口径 器高	16.6 5.0	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白5Y7/1	台5/12	底に刻書あり
134	096-04	須恵器	杯身	SH9001	口径 器高	18.2 5.2	外：体部回転ナデ,底部回転ヘラケズリ,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒含む	良好	灰白5Y7/1	口3/12 台2/12	
135	096-11	須恵器	壺蓋	SH9001	口径 器高	12.1 2.9	外：自然釉で調整不明 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	釉：暗オリーブ7.5Y4/3 内：黄灰2.5Y5/1	口6/12	自然釉
136	032-05	須恵器	壺蓋	SH9001	口径 器高	16.1 5.4	外：天井部回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	黄灰2.5Y6/1	3/4	天井部外面に自然釉
137	067-02	須恵器	壺G	SH9001	口径 器高	-	外：体部回転ナデ,底部回転糸切り 内：体部回転ナデ	～4㎜の白色粒多く含む	良好	青灰5B5/1	口縁以外 完存	
138	090-06	須恵器	高杯	SH9001	底径	13.0	外：脚胴部回転ナデ 内：脚胴部回転ナデ	精緻	良好	灰黄2.5Y7/2	脚上部 6/12	すかし3ヶ所
139	107-04	須恵器	盤蓋	SH9001	口径	26.0	外：口縁部回転ナデ,天井部2/3回転ヘラケズリ 内：回転ナデ	微白色粒含む	良好	黄灰2.5Y6/1 灰黄2.5Y6/2	残存少	
140	096-06	須恵器	盤	SH9001	口径 器高	25.0 4.6	外：体部回転ナデ 内：体部回転ナデ	白色粒少量含む	良好	外：にぶい赤褐5YR4/3 内：にぶい赤褐5YR5/3	口12/12 台3/12	
141	109-01	須恵器	円脚硯	SH9001	底径	21.2	外：脚部回転ナデ 内：脚部回転ナデ	白色砂粒少量含む	良好	外：灰褐7.5YR4/2 内：灰オリーブ5Y5/2	脚底部 1/12	
142	057-01	須恵器	甕	SH9001	口径	22.8	外：口縁部タタキ後ヨコナデ,体部タタキ 内：口縁部ヨコナデ,体部タタキオサエ	白色砂粒多く含む	良好	外：灰白7.5Y7/1 内：暗灰N3/	口7/12	
143	093-01	須恵器	甕	SH9001	口径	21.6	外：口縁部タタキ後ヨコナデ,体部タタキ 内：口縁部ヨコナデ,体部タタキオサエ	白色粒多く含む	良好	灰N6/	口3/12	
144	092-01	須恵器	甕	SH9001	口径	50.4	外：口縁部タタキ後ヨコナデ,体部タタキ 内：口縁部ヨコナデ,体部タタキオサエ	精緻	良好	明青灰5B7/	口2/12	
145	065-22	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	2.8 1.3	防錘形土錘。片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	一部欠損	重量2.95ｇ
146	065-19	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	2.9 1.3	防錘形土錘。片側穿孔	精良	良好	にぶい黄橙10YR6/4	完存	重量3.49ｇ
147	066-15	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	2.9 1.5	防錘形土錘。片側穿孔	砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量4.22ｇ
148	063-12	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	2.9 1.4	防錘形土錘。片側穿孔	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	一部欠損	重量3.28ｇ
149	063-01	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	2.9 1.4	防錘形土錘。片側穿孔	ウンモ少量、白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	重量4.50ｇ
150	065-21	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	3.0 1.4	防錘形土錘。片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	重量5.05ｇ

第Ⅱ－６表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（３）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
151	095-07	土製品	土錘	S H9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	にぶい黄橙7.5Y R7/4	2/3	重量4.9g
152	063-08	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.1 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	完存	重量5.31g
153	095-08	土製品	土錘	S H9001	幅	1.3	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	2/3	重量5.3g
154	063-10	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.2 0.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	完存	重量4.70g
155	063-05	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.2 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	重量6.68g
156	095-09	土製品	土錘	S H9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/2	2/3	重量5.5g
157	095-18	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.4 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量4.4g
158	063-09	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.5 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量5.20g
159	063-03	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.5 1.6	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量5.78g
160	095-19	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.5 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量5.3g
161	065-18	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.5 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	完存	重量5.64g
162	095-20	土製品	土錘	S H9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	2/3	重量5.2g
163	063-17	土製品	土錘	S H9001	幅	1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	一部欠損	重量4.52g
164	063-02	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.4 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量5.38g
165	095-17	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.4 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	明黄褐10Y R6/7	完存	重量4.7g
166	063-06	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.4 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量7.35g
167	095-05	土製品	土錘	S H9001	幅	1.5	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	2/3	重量7.0g
168	063-11	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.6 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量5.90g
169	095-03	土製品	土錘	S H9001	幅	1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	2/3	重量6.3g
170	065-20	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.7 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	完存	重量4.05g
171	063-04	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.7 1.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量6.16g
172	066-13	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.8 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明砂粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	一部欠損	重量8.50g
173	063-07	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.8 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量8.90g
174	063-14	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.8 1.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量5.69g
175	063-18	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.9 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量4.83g
176	065-17	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	3.9 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	一部欠損	重量5.83g
177	065-15	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.0 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	完存	重量4.68g
178	066-14	土製品	土錘	S H9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明砂粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	3/4	重量5.22g
179	065-16	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.1 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	一部欠損	重量4.62g
180	094-10	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.1 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	重量9.1g
181	060-06	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.1 1.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	一部欠損	重量11.12g
182	095-10	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.1 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量4.8g
183	063-13	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.2 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量5.16g
184	095-06	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.2 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	砂粒多く含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/6	一部欠損	重量5.5g
185	095-11	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.3 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	完存	重量5.7g
186	065-14	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.3 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/4	一部欠損	重量5.86g
187	066-16	土製品	土錘	S H9001	幅	1.2	防錘形土錘,片側穿孔	砂粒多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	一部欠損	重量4.26g
188	094-11	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.3 1.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰白5Y4/1	完存	重量9.5g
189	063-22	土製品	土錘	S H9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	一部欠損	重量6.22g
190	095-01	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.3 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	暗灰黄2.5Y5/2	一部欠損	重量6.2g
191	063-15	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.3 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	一部欠損	重量4.87g
192	063-16	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.4 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量5.96g
193	065-10	土製品	土錘	S H9001	幅	1.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量8.82g
194	095-16	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.4 1.3	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	2/3	重量5.5g
195	063-23	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.4 1.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	一部欠損	重量7.13g
196	063-20	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.4 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量5.28g
197	063-19	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.4 1.6	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量9.87g
198	095-14	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.5 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量7.3g
199	095-13	土製品	土錘	S H9001	長さ 幅	4.5 1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	重量7.4g
200	065-09	土製品	土錘	S H9001	幅	1.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	明黄褐10Y R7/6	一部欠損	重量6.62g

第Ⅱ－７表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（４）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
201	060-10	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量6.05g
					幅	1.4						
202	065-13	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量8.06g
					幅	1.6						
203	063-24	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	一部欠損	重量5.55g
204	095-02	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量5.4g
					幅	1.3						
205	095-04	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量7.3g
					幅	1.4						
206	063-21	土製品	土錘	SH9001	幅	1.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明粒、ウンモ多く含む	良好	灰白2.5Y7/1	一部欠損	重量6.96g
207	094-14	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量10.7g
					幅	1.8						
208	095-15	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	重量7.7g
					幅	1.4						
209	060-05	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、小石多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量11.00g
					幅	1.8						
210	060-09	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量6.78g
					幅	1.4						
211	094-13	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量8.2g
					幅	1.6						
212	095-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	灰白2.5Y8/2	一部欠損	重量5.9g
					幅	1.4						
213	065-11	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y7/5	完存	重量5.95g
					幅	1.4						
214	094-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量8.5g
					幅	1.8						
215	062-03	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量9.73g
					幅	1.6						
216	066-09	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量10.74g
					幅	1.9						
217	094-09	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量12.4g
					幅	2.0						
218	065-02	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量12.82g
					幅	2.0						
219	066-10	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明砂粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	重量14.95g
					幅	2.1						
220	062-11	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y6/2	一部欠損	重量11.51g
					幅	2.0						
221	065-07	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y6/2	完存	重量10.13g
					幅	1.7						
222	060-08	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/4	完存	重量8.21g
					幅	1.4						
223	065-03	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.8	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量10.84g
					幅	2.0						
224	060-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	重量7.33g
					幅	1.4						
225	066-08	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	完存	重量13.14g
					幅	1.8						
226	094-07	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量12.6g
					幅	1.8						
227	094-08	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	黄橙10YR8/6	一部欠損	重量10.9g
					幅	1.9						
228	065-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.9	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y8/3	完存	重量7.62g
					幅	1.4						
229	060-11	土製品	土錘	SH9001	長さ	4.9	防錘形土錘,片側穿孔	～5㎜の白色粒、ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量9.80g
					幅	1.7						
230	061-08	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.0	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量10.88g
					幅	1.7						
231	062-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.0	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3～褐灰10YR4/1	完存	重量15.36g
					幅	2.0						
232	061-11	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.1	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量11.67g
					幅	1.8						
233	065-08	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.1	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	一部欠損	重量10.60g
					幅	1.9						
234	061-04	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.1	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	浅黄橙7.5Y8/6	完存	重量9.32g
					幅	1.6						
235	061-03	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	黒5Y2/1	完存	重量10.24g
					幅	1.6						
236	062-09	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	暗灰黄2.5Y5/2	完存	重量11.88g
					幅	1.8						
237	066-05	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰7.5Y6/1	完存	重量13.85g
					幅	1.9						
238	061-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	完存	重量9.31g
					幅	1.6						
239	065-06	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量11.10g
					幅	1.6						
240	066-12	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明砂粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量13.56g
					幅	1.9						
241	061-09	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量、ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量13.13g
					幅	1.8						
242	062-04	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	灰白7.5Y8/2	完存	重量13.60g
					幅	2.0						
243	066-07	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量12.28g
					幅	1.8						
244	062-02	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	黄橙7.5YR7/8	完存	重量12.34g
					幅	1.8						
245	061-01	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	黒褐10YR3/1～橙5YR6/6	完存	重量11.40g
					幅	1.6						
246	094-06	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量15.9g
					幅	1.8						
247	060-04	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	重量23.11g
					幅	2.4						
248	061-02	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y6/2	完存	重量9.57g
					幅	1.6						
249	060-07	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.3	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y6/2	完存	重量6.39g
					幅	1.4						
250	065-05	土製品	土錘	SH9001	長さ	5.3	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	浅黄2.5Y7/4	完存	重量9.62g
					幅	1.5						

第Ⅱ－８表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（５）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
251	061-05	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く、ウンモ微量含む	良好	黄灰2.5Y4/1	一部欠損	重量9.91g
					幅	1.5						
252	062-06	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量11.83g
					幅	1.8						
253	094-05	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	褐灰10YR4/1	一部欠損	重量14.835g
					幅	1.9						
254	066-04	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y6/2	一部欠損	重量11.76g
					幅	1.8						
255	062-07	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰黄2.5Y6/2	完存	重量16.26g
					幅	1.9						
256	064-06	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量26.29g
					幅	2.5						
257	062-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量11.80g
					幅	1.8						
258	061-10	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量13.34g
					幅	2.0						
259	064-11	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.5	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量15.73g
					幅	1.9						
260	066-11	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.0	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量11.87g
					幅	1.7						
261	065-04	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.6	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	黄灰2.5Y5/1	完存	重量11.94g
					幅	1.7						
262	065-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.0	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	橙2.5YR6/6	完存	重量15.30g
					幅	2.0						
263	066-03	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量16.45g
					幅	2.1						
264	059-03	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.7	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量30.37g
					幅	2.5						
265	062-05	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	黄橙7.5Y7/8	完存	重量13.03g
					幅	1.8						
266	066-06	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明砂粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/4	一部欠損	重量16.77g
					幅	1.9						
267	064-14	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/4	完存	重量16.74g
					幅	2.1						
268	062-08	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	重量14.04g
					幅	2.0						
269	060-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	重量21.90g
					幅	2.1						
270	062-10	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	暗灰黄2.5Y5/2	完存	重量16.40g
					幅	2.0						
271	061-07	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	灰7.5Y5/1	完存	重量15.44g
					幅	1.9						
272	059-07	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.9	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ微量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	重量24.85g
					幅	2.4						
273	066-02	土製品	土錘	S H9001	長さ	5.9	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量26.28g
					幅	2.3						
274	064-12	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.0	防錘形土錘,片側穿孔	白色透明粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	一部欠損	重量14.83g
					幅	1.9						
275	059-04	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.0	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄2.5Y6/3	完存	重量29.79g
					幅	2.6						
276	060-03	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.0	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	黄橙7.5YR7/8	完存	重量32.17g
					幅	2.8						
277	064-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.0	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ微量含む	良好	にぶい黄橙10YR6/4	完存	重量36.73g
					幅	2.9						
278	060-02	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	重量19.55g
					幅	2.0						
279	094-03	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	重量21.5g
					幅	2.2						
280	059-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ多く、白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量24.16g
					幅	2.3						
281	064-09	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.1	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	一部欠損	重量19.40g
					幅	2.1						
282	064-05	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.1	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	重量35.11g
					幅	2.8						
283	059-06	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	橙5YR7/6	完存	重量25.67g
					幅	2.3						
284	094-04	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ微量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	重量20.2g
					幅	2.1						
285	059-11	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.2	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/8	一部欠損	重量18.53g
					幅	2.3						
286	064-03	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.2	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	黄灰2.5Y4/1 灰黄2.5Y6/2	完存	重量36.15g
					幅	2.7						
287	064-13	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.3	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	重量17.17g
					幅	1.9						
288	061-06	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.3	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く、ウンモ微量含む	良好	黒10YR2/1	完存	重量16.52g
					幅	1.9						
289	094-02	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.3	防錘形土錘,片側穿孔	精良	良好	灰黄褐10YR6/2	完存	重量26.0g
					幅	2.2						
290	059-08	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.4	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ少量含む	良好	橙5YR7/6	完存	重量27.11g
					幅	2.3						
291	059-10	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒微量含む	良好	橙7.5YR7/6	一部欠損	重量22.66g
					幅	2.4						
292	064-02	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.4	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5YR8/6	完存	重量40.18g
					幅	3.0						
293	064-08	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量24.79g
					幅	2.5						
294	064-04	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	重量41.00g
					幅	2.6						
295	064-10	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.5	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	一部欠損	重量20.32g
					幅	2.3						
296	059-09	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.6	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒、ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	一部欠損	重量23.30g
					幅	2.3						
297	059-05	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	一部欠損	重量21.90g
					幅	2.2						
298	059-02	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.7	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒少量、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	一部欠損	重量26.34g
					幅	2.4						
299	059-12	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.8	防錘形土錘,片側穿孔	ウンモ、白色粒微量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	一部欠損	重量25.33g
					幅	2.4						
300	066-01	土製品	土錘	S H9001	長さ	6.9	防錘形土錘,片側穿孔	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	重量34.42g
					幅	2.6						

第Ⅱ－９表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（６）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
301	064-07	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	7.0 2.5	防錘形土錘。片側穿孔	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5YR8/6	一部欠損	重量29.54g
302	094-01	土製品	土錘	SH9001	長さ 幅	7.0 2.5	防錘形土錘。片側穿孔	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	重量30.1g
303	068-04	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量8.99g
304	068-01	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量8.67g
305	068-05	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量8.32g
306	068-06	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量6.18g
307	068-02	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量10.20g
308	068-03	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	-						重量9.64g
309	067-07		土玉	SH9001	径	2.0	球形。穿孔なし	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR6/4	完存	
310	067-08		土玉	SH9001	径	2.1	球形。穿孔なし	～1mmの白色粒、ウンモ少量多く含む	良好	にぶい黄橙10YR6/4	一部欠損	
311	068-08	鉄製品	釘	SH9001	長さ 幅	13.6 1.2	断面方形。頭部をL字に折り返す					重量70.63g
312	068-07	鉄製品	釘	m5包含層	長さ 幅	11.2 0.6	断面方形。頭部をL字に折り返す					重量34.23g
313	109-09	土師器	椀	SH9002	口径	12.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/8	口12/12	
314	037-04	土師器	杯	SH9002	口径 器高	12.6 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	1/2	
315	038-02	土師器	杯	SH9002	口径 器高	13.6 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	1/4以下	
316	109-08	土師器	杯	SH9002	口径 器高	12.0 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：暗文	ウンモ、赤色斑粒少量含む	良好	明黄褐10YR7/6	口12/12	
317	109-07	土師器	杯	SH9002	口径 器高	16.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒少量、ウンモ多く含む	良好	橙5YR6/8	口12/12	
318	035-07	土師器	皿	SH9002	口径 器高	18.0 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR6/6	1/4以下	
319	038-01	土師器	皿	SH9002	口径 器高	20.4 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	1/4以下	
320	067-01	須恵器	長頸瓶	SH9002	口径	8.0	外：口頚部・体部回転ナデ 内：口頚部・体部回転ナデ	～2mmの白色粒多く含む	良好	内頸部～外：にぶい橙5YR6/3 内：灰白5Y7/1	口15/12 頸完存	内頸部～外に自然釉
321	110-01	土師器	高杯	SH9002	口径 器高	-	外：胴部タテ方向に12面の面取り	白色粒、ウンモ多く含む	良好	橙5YR7/8		
322	110-02	土師器	高杯	SH9002	口径 器高	-	外：胴部タテ方向に8面の面取り	赤色斑粒、ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/8		
323	016-07	土師器	杯	SK9030	口径 器高	12.9 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	3/4	
324	109-06	土師器	椀	SK9034	口径 器高	11.2 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙5YR6/8	口12/12	
325	036-01	土師器	杯	SK9034	口径 器高	13.6 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5YR7/6	1/4	
326	035-08	土師器	椀	SK9034	口径 器高	14.4 3.9	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,わずかに暗文あり	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	1/2	
327	031-09	土師器	杯	SK9034	口径 器高	16.5 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5YR6/6	ほぼ完存	ヘラ記号あり
328	109-02	須恵器	折縁皿	SK9034	口径	22.4	口縁端部角張る。内外面回転ナデ	白色粒少量含む	良好	灰N6/	口11/12	
329	109-04	土師器	皿	SK9034	口径 器高	15.7 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5YR7/8	口12/12	
330	109-05	土師器	皿	SK9034	口径 器高	17.0 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5YR6/8	口12/12	
331	109-03	土師器	皿	SK9034	口径	18.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ多く含む	良好	明褐7.5YR5/6	口11/12	
332	067-03	土師器	皿	SK9034	口径 器高	18.3 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～1mmの白色粒とウンモ多く含む	良好	橙5YR6/8	口15/12	底外面に墨書あり
333	053-07	土師器	杯	SB9004	口径	11.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	1/4以下	内面に黒変あり
334	053-08	土師器	杯	SB9004	口径	13.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	1/4以下	内面中央に黒変あり
335	029-07	土師器	杯	SB9006	口径 器高	13.9 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	
336	029-06	土師器	杯	SB9006	口径 器高	13.8 3.3	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	
337	029-08	陶器	椀	SB9006	口径 器高	16.6 5.7	高台ハリツケ,内外面ロクロナデ	精良	良好	灰黄2.5Y7/2	3/4	
338	053-04	土師器	皿	SB9008	口径	13.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/4以下	
339	052-07	土師器	皿	SB9009	口径	20.0	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/4以下	
340	078-10	土師器	皿	SK9015	口径	13.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒若干含む	良好	橙7.5YR7/6	口13/12	
341	017-06	灰釉陶器	台付皿	SK9038	口径 器高	15.4 2.8	灰釉ツケガケ,内外面ロクロナデ	黒色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	3/4	内面底部以外に施釉
342	016-03	土師器	杯	SK9016	口径 器高	14.4 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	橙5YR6/6 内底：にぶい黄橙10YR7/4	ほぼ完存	全体的に黒変あり
343	045-06	土師器	杯	SK9016	口径 器高	16.8 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	1/3	内面中央に黒変あり
344	045-08	灰釉陶器	段皿	SK9016	口径 器高	17.8 3.4	内外面ロクロナデ	精良	良好	外：浅黄2.5YR7/3 内：浅黄5Y7/3	1/4以下	
345	016-10	土師器	皿	SK9029	口径 器高	8.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	ほぼ完存	
346	016-06	土師器	皿	SK9039	口径 器高	8.3 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒若干、ウンモ若干含む	良好	にぶい黄橙10YR7/8	完存	
347	079-04	白磁	椀	SK9018	口径	11.0	外：ロクロナデ,花弁文 内：ロクロナデ	精良	良好	灰白5Y8/2	口11/12	
348	017-03	土師器	皿	SK9024	口径 器高	9.8 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	灰白10YR8/2	完存	口縁部外面に煤付着
349	078-11	土師器	皿	SK9024	口径 器高	10.0 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口9/12	内面にわずかに黒色付着物あり
350	017-02	回転台土師器	台付皿	SK9024	口径 器高	9.7 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	粒が粗い	良好	浅黄橙7.5YR8/4	完存	

第Ⅱ－10表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（７）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
351	078-12	回転台土師器	皿	SK9024	口径 器高	10.4 2.5	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ若干含む	良好	淺黄橙10YR8/4	口13/12 高台完存	
352	016-09	土師器	皿	SK9025	口径 器高	9.1 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10YR8/2	ほぼ完存	
353	031-06	土師器	皿	SK9025	口径 器高	9.4 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒含む	良好	黄灰2.5Y5/1	ほぼ完存	
354	031-07	土師器	皿	SK9025	口径 器高	10.0 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	ほぼ完存	半面暗色
355	017-04	土師器	杯	SK9025	口径 器高	14.1 3.4	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒若干含む	良好	淺黄橙10YR8/4	3/4	
356	037-03	土師器	杯	SK9025	口径 器高	16.2 3.4	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	淺黄橙10YR8/3	1/4以下	
357	016-08	回転台土師器	杯	SK9025	口径 器高	14.4 3.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ若干、白色粒含む	良好	淺黄橙7.5YR8/4	3/4	内面中央が蜘蛛の巣状に黒い
358	079-05	白磁	椀	SK9025	口径	15.6	外：玉縁状口縁	精緻（黒色微細粒多く含む）	良好	灰白7.5Y7/1	口11/12	
359	034-02	土師器	皿	SK9032	口径 器高	8.2 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	赤色粒少量含む	良好	淺黄橙10YR8/3	2/3	
360	034-03	回転台土師器	皿	SK9032	口径 器高	9.1 1.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	1/3	
361	078-07	土師器	皿	SK9032	口径 器高	14.5 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	赤色斑粒若干含む	良好	橙5YR7/6	口8/12	
362	034-08	土師器	皿	SK9032	口径 器高	14.0 2.4	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒若干含む	良好	灰黄2.5Y7/2	1/4以下	
363	034-05	土師器	皿	SK9032	口径 器高	15.8 2.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	1/4	
364	034-07	土師器	皿	SK9032	口径 器高	15.2 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR6/4	1/2	
365	034-06	土師器	皿	SK9032	口径 器高	15.0 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ若干含む	良好	橙7.5YR6/6	1/4	
366	033-09	土師器	杯	SK9032	口径 器高	15.4 3.3	外：口縁部端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	ほぼ完存	底面一部に黒変あり
367	034-04	土師器	皿	SK9032	口径 器高	16.8 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ若干含む	良好	灰黄2.5Y6/2	1/4以下	内面一部に黒変あり
368	036-07	土師器	皿	SK9037	口径 器高	8.5 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	淺黄橙10YR8/3	2/3	
369	013-04	土師器	皿	SK9037	口径 器高	9.3 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10Y8/2	完存	
370	013-05	土師器	皿	SK9037	口径 器高	9.2 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	灰白10Y8/2	3/4	
371	013-06	土師器	皿	SK9037	口径 器高	9.6 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	内面中央が黒くなっている
372	037-06	土師器	皿	SK9037	口径 器高	10.2 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	淺黄橙10YR8/3	1/3	
373	036-08	土師器	皿	SK9037	口径 器高	9.8 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/4	
374	036-05	土師器	杯	SK9037	口径 器高	9.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	2/3	
375	013-09	土師器	皿	SK9037	口径 器高	10.2 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	精良	良好	淺黄橙10YR8/3	完存	
376	031-08	土師器	皿	SK9037	口径 器高	10.3 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
377	013-07	土師器	皿	SK9037	口径 器高	10.3 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	淺黄橙10YR8/3	完存	
378	013-08	土師器	皿	SK9037	口径 器高	9.8 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	淺黄橙10YR8/4	完存	
379	036-06	土師器	皿	SK9037	口径 器高	13.0 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/4	
380	078-09	土師器	皿	SK9037	口径 器高	12.6 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒若干含む	良好	明黄褐10YR7/6	口5/12	内面に黒色付着物
381	037-08	回転台土師器	台付皿	SK9037	口径 器高	8.4 2.9	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/4	1/2	
382	037-05	回転台土師器	台付皿	SK9037	口径 器高	14.8 4.1	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR6/6	3/4	一部黒変
383	014-01	土師器	杯	SK9037	口径 器高	12.6 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	精良	良好	外：淡黄2.5YR8/3 内：にぶい黄2.5Y6/3	完存	
384	078-08	土師器	皿	SK9037	口径 器高	14.3 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色砂粒若干含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口10/12	
385	013-10	土師器	杯	SK9037	口径 器高	13.0 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	精良	良好	灰白2.5Y8/2	完存	内外面に黒くなっているところあり
386	031-04	土師器	杯	SK9037	口径 器高	14.6 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄褐10YR6/2	3/4	一部黒変
387	067-06	須恵器	鉄面硯	SK9037	厚さ	0.6	外：底面回転糸切り 内：円滑化。一部墨痕	～0.5㎜の白色粒少量含む	良好	灰白5Y7/1		
388	013-02	土師器	皿	SK9036	口径 器高	9.7 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄褐10YR6/2	完存	
389	013-03	回転台土師器	台付皿	SK9036	口径 器高	9.5 2.5	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	淺黄橙7.5YR8/4	ほぼ完存	
390	013-01	土師器	杯	SK9036	口径 器高	12.7 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	精良	良好	淺黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
391	046-01	土師器	杯	SK9040	口径 器高	14.4 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ多く含む	良好	淺黄橙10YR8/4	1/3	
392	098-02	回転台土師器	椀	SK9040	高台径	7.5	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4		
393	046-08	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.5 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	2/3	
394	039-03	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.6 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ少量含む	良好	淺黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
395	023-06	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	淺黄橙10YR8/3	完存	
396	023-07	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.6 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
397	023-09	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.7 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ少量含む	良好	淺黄橙10YR8/3	完存	一部黒変
398	027-02	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.8 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
399	046-02	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	1/2	
400	023-05	土師器	皿	SK9026	口径 器高	8.8 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以ドナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	内面に黒変あり

第Ⅱ－11表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（８）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)	調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
401	025-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.8 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
402	042-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.8 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	3/4	
403	029-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.9 器高 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
404	027-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.8 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む粒粗い(外面)	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
405	023-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.9 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
406	039-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.9 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
407	023-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.9 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	灰白10Y8/2	完存	
408	023-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 8.9 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	灰白10Y8/2	完存	口縁部内面に煤付着
409	042-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9. 器高 01.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	1/2	
410	029-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
411	042-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	2/3	
412	049-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	黄灰2.5Y5/1	1/2	
413	048-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/2	
414	047-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量、白色粒含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	2/3	
415	048-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	1/3	
416	041-09	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.0 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	1/2	
417	027-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	
418	025-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
419	025-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	粒が粗い	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
420	024-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
421	024-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10Y8/2	ほぼ完存	
422	023-08	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.1 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
423	038-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	ほぼ完存	
424	039-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
425	028-09	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	ほぼ完存	内外面ともに中央が黒変
426	023-10	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	完存	
427	027-07	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
428	046-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/3	
429	027-10	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.2 器高 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
430	045-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.3 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	3/4	
431	038-08	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.3 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	ほぼ完存	
432	042-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.3 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR6/3	2/3	
433	042-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.3 器高 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/2	
434	045-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	2/3	
435	046-10	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	1/2	
436	028-10	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	灰黄2.5Y6/2	ほぼ完存	
437	028-06	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	3/4	
438	040-04	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	ほぼ完存	
439	046-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/3	
440	029-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
441	041-02	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	半面黒変
442	041-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.8	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ・ハケメ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	3/4	
443	022-09	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 2.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	一部黒変
444	048-08	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/2	
445	022-10	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.4 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	口縁部内面に煤付着
446	022-07	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.5 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
447	024-06	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.5 器高 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	内面中央黒変
448	028-05	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.5 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	粒が粗い	良好	灰黄2.5Y6/2	ほぼ完存	内面にまだらに黒変あり
449	049-01	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.6 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/2	底部外面に黒変あり
450	048-03	土師器	Ⅲ	SK9026	口径 9.6 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	1/3	

第Ⅱ－12表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（９）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
451	049-02	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.6 1.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	1.2	
452	038-09	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.6 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	明黄褐10Y R7/6	ほぼ完存	内外面とも黒変あり
453	024-04	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.6 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	完存	外面全面黒変
454	040-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.7 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	
455	024-09	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.2 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
456	022-05	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.7 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
457	046-07	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.4 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/2	
458	024-08	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.7 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
459	025-03	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.8 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	
460	048-07	土師器	皿	S K9026	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	1/3	
461	046-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/2	
462	024-07	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.8 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	
463	024-10	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.8 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
464	041-01	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.9 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	2/3	外面一部に黒変あり
465	040-08	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.9 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	3/4	
466	040-09	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.8 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	ほぼ完存	
467	038-07	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	淡黄橙10Y R8/3	ほぼ完存	一部黒変
468	048-05	土師器	皿	S K9026	口径 器高	9.9 1.5	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む白色粒多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/2	て字状口縁皿
469	048-10	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.4 1.2	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/2	て字状口縁皿
470	022-04	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
471	022-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	完存	
472	027-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
473	048-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/2	
474	040-07	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	3/4	
475	048-09	土師器	皿	S K9026	口径	10.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/4	
476	048-04	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.0 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/3	
477	029-02	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.1 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3 外：黒褐2.5Y3/1	完存	全体的に黒変
478	027-08	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.1 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含むウンモ少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	
479	049-04	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.1 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/2	
480	047-06	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.2 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	1/3	
481	028-03	土師器	皿	S K9026	口径 器高	10.5 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	完存	
482	046-04	土師器	皿	S K9026	口径 器高	11.4 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	1/4	
483	025-05	土師器	皿	S K9026	口径 器高	12.0 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	黒みがかっているところあり
484	028-02	土師器	皿	S K9026	口径 器高	12.5 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	
485	045-05	土師器	杯	S K9026	口径 器高	12.6 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/2	
486	041-08	土師器	杯	S K9026	口径 器高	13.2 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/3	
487	027-09	土師器	皿	S K9026	口径 器高	13.4 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	粒が粗い	良好	にぶい黄橙10Y R7/3		
488	038-03	土師器	皿	S K9026	口径 器高	13.6 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	ほぼ完存	全体的に黒変
489	025-08	土師器	杯	S K9026	口径 器高	13.9 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙10Y R8/3	ほぼ完存	
490	041-06	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.0 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	3/4	
491	039-07	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.1 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	ほぼ完存	一部黒変
492	041-07	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.1 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/3	外面に黒変あり
493	045-01	土師器	杯	S K9026	口径	14.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	1/3	
494	039-06	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.1 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	橙5Y R7/6	ほぼ完存	
495	043-02	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.3 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	ほぼ完存	外面がほぼ全面黒変
496	042-07	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.4 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	1/3	
497	040-03	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.4 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒、白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5Y R6/4	1/4以下	
498	039-05	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.4 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	ほぼ完存	黒変多くあり
499	046-09	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.6 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	1/4以下	内面一部黒変
500	039-08	土師器	杯	S K9026	口径 器高	14.7 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	

第Ⅱ－13表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（10）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)	調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
501	025-07	土師器	杯	SK9026	口径 14.7 器高 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
502	042-06	土師器	杯	SK9026	口径 14.8 器高 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/3	
503	040-05	土師器	杯	SK9026	口径 14.8 器高 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5YR6/6	1/2	
504	041-05	土師器	杯	SK9026	口径 15.0 器高 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	灰黄2.5Y7/2	ほぼ完存	
505	040-01	土師器	杯	SK9026	口径 15.0 器高 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	1/2	
506	042-09	土師器	杯	SK9026	口径 15.0 器高 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	2/3	
507	047-01	土師器	杯	SK9026	口径 15.0 器高 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	1/4	一部黒変
508	043-01	土師器	杯	SK9026	口径 15.2 器高 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	1/2	内面一部に黒変あり
509	047-02	土師器	杯	SK9026	口径 15.2 器高 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/4	一部黒変
510	025-09	土師器	杯	SK9026	口径 15.1 器高 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5YR7/6	ほぼ完存	
511	025-06	土師器	杯	SK9026	口径 15.4 器高 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	外面に黒みがかっているところあり
512	040-02	土師器	杯	SK9026	口径 15.5 器高 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5YR7/6	3/4	
513	078-01	土師器	皿	SK9026	口径 15.8 器高 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口11/12	歪み大
514	047-03	土師器	杯	SK9026	口径 15.6 器高 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5YR7/6	1/4以下	
515	042-08	土師器	杯	SK9026	口径 15.8 器高 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	1/3	
516	027-05	回転台土師器	皿	SK9026	口径 8.6 器高 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ少量含む白色粒少量含む	良好	橙5YR7/6	完存	
517	028-07	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.2 器高 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	完存	
518	038-05	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.3 器高 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	ほぼ完存	
519	022-08	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.4 器高 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5YR8/3	完存	
520	024-02	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.4 器高 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	橙5YR6/6	完存	
521	028-08	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.7 器高 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ少量含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	ほぼ完存	
522	028-04	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.9 器高 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
523	023-01	回転台土師器	台付皿	SK9026	口径 9.7 器高 2.3	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	黄灰2.5Y5/1	完存	
524	024-01	回転台土師器	皿	SK9026	口径 9.3 器高 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	完存	
525	028-01	回転台土師器	皿	SK9026	口径 10.1 器高 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
526	078-04	回転台土師器	皿	SK9026	口径 10.4 器高 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒、ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口4/12	
527	049-03	回転台土師器	台付皿	SK9026	口径 12.2 器高 2.9	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/4	
528	039-04	回転台土師器	杯	SK9026	口径 14.6 器高 3.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	底部に黒変あり
529	039-09	回転台土師器	杯	SK9026	口径 15.6 器高 3.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	3/4	
530	045-04	回転台土師器	杯	SK9026	口径 15.6 器高 4.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/4	内面中央に黒変あり
531	041-04	回転台土師器	杯	SK9026	口径 16.6 器高 3.6	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	1/3	
532	038-06	陶器	椀	SK9026	口径 15.4 器高 5.1	高台ハリツケ,内外面ロクロナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	1/4	
533	078-02	瓦器	椀	SK9026	口径 17.0 器高 5.2	外：口縁部上半ヨコ方向のヘラミガキ,以下分割ヘラミガキ 内：端部沈線,口縁部ヨコ方向ヘラミガキ、見込シグザグ暗文	ウンモ多く含む	良好	灰N4/	口2/12	
534	078-03	土師器	三足壺	SK9026	口径 9.4	外：口縁部ナデ,底部三足ハリツケ 内：ナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y6/2		
535	047-04	土師器	甕	SK9026	口径 17.0	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	1/4以下	外面のほとんどが黒変
536	050-01	土師器	鍋	SK9026	口径 39.2	外：口縁部ヨコナデ,体部タテハケメ 内：口縁部ヨコナデ,体部ヨコハケメ	ウンモ少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	1/4以下	
537	033-03	土師器	皿	SK9033	口径 8.9 器高 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	2/3	
538	021-08	土師器	皿	SK9033	口径 8.2 器高 1.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙7.5YR7/6	3/4	
539	014-08	土師器	皿	SK9033	口径 8.5 器高 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒若干含む	良好	橙5YR7/6	完存	
540	014-02	土師器	皿	SK9033	口径 8.6 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
541	016-05	土師器	皿	SK9033	口径 9.2 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
542	014-03	土師器	皿	SK9033	口径 8.8 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む		橙5YR6/6	完存	
543	014-07	土師器	皿	SK9033	口径 8.4 器高 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、白色粒若干含む	良好	橙5YR6/6	完存	
544	014-04	土師器	皿	SK9033	口径 9.0 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	ほぼ完存	
545	033-05	土師器	皿	SK9033	口径 9.3 器高 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	1/3	
546	021-09	土師器	皿	SK9033	口径 9.0 器高 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	3/4	
547	021-02	回転台土師器	皿	SK9033	口径 8.5 器高 2.4	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	
548	014-06	回転台土師器	皿	SK9033	口径 9.2 器高 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒若干含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	3/4	
549	014-09	回転台土師器	台付皿	SK9033	口径 9.0 器高 3.0	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	橙7.5YR7/6	ほぼ完存	内面が白っぽい
550	021-04	回転台土師器	台付皿	SK9033	口径 9.5 器高 2.9	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	

第Ⅱ－14表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（11）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
551	033-07	土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.0 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR6/4	1/4以下	
552	014-11	土師器	皿	SK9033	口径 器高	15.0 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
553	021-07	土師器	杯	SK9033	口径 器高	14.6 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	3/4	一部黒変
554	016-02	土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.1 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	内面に黒変あり
555	016-01	土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.7 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	口縁部内面に煤付着
556	016-04	土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.3 3.7	外：口縁端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	灰黄褐10YR5/2	完存	
557	014-05	回転台土師器	皿	SK9033	口径 器高	9.5 2.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	3/4	
558	078-05	土師器	皿	SK9033	口径 器高	13.6 2.2	外：口縁端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口12/12	
559	078-06	回転台土師器	皿	SK9033	口径 器高	15.6 3.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒若干含む	良好	橙7.5YR7/6	口19/12 底9/12	
560	014-10	回転台土師器	皿	SK9033	口径 器高	13.8 3.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	灰白2.5Y8/1	完存	一部暗色
561	015-01	回転台土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.2 3.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒若干含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
562	015-02	回転台土師器	杯	SK9033	口径 器高	15.2 4.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒若干含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
563	043-04	回転台土師器	脚台部	SK9033	口径 器高	- -	脚台回転成形	ウンモ多く含む白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6		
564	022-03	回転台土師器	台付皿	SK9033	口径 器高	9.8 4.4	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	3/4	
565	043-03	回転台土師器	台付皿	SK9033	口径	10.4	杯部回転ナデ,脚台部シボリメ痕	ウンモ、赤色粒少量、白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	杯部完存	
566	043-05	土師器	台付皿	SK9033	口径 器高	17.4 6.95	外：口縁部ヨコナデ,脚台部ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ	赤色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	2/3	
567	044-01	土師器	脚付皿	SK9033	口径	14.2	外：口縁部ヨコナデ,脚台部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ	ウンモ多く含む白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	2/3	
568	044-02	土師器	甕	SK9033	口径	18.6	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	1/4以下	一部黒変
569	081-09	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.1 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
570	088-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.2 1.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/3	
571	088-04	土師器	皿	SK9028	口径	8.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～4.5㎜の白色粒,小石含む	良好	橙5YR7/6	口11/3	
572	076-10	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.4 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒、ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口15/12	
573	084-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.4 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む	良好	灰白2.5Y8/2	口11/3	歪み大
574	004-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.5 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む赤色粒少量含む	良好	橙5YR7/8	完存	
575	004-08	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.5 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
576	076-19	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.5 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口15/12	
577	010-11	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.5 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	黄橙10YR8/6	完存	
578	004-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
579	004-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
580	004-12	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.6 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む白色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	完存	
581	003-09	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.7 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
582	088-11	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.7 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒とウンモ若干含む	良好	灰黄2.5Y7/2	ほぼ完存	
583	085-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.7 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
584	081-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.7 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口13/4強	
585	005-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
586	021-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
587	076-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口16/12	
588	076-15	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口15/12	
589	005-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	
590	076-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口16/12	
591	076-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口19/12	
592	003-11	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干、白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
593	010-09	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.8 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	外：にぶい黄橙10YR7/3 内：浅黄橙10YR8/4	完存	
594	089-04	土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.0 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	外：淡黄2.5Y8/3 内：灰白2.5Y8/2	ほぼ完存	歪みあり
595	003-12	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.9 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5YR7/6	完存	口縁部内面に黒変あり
596	085-10	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.9 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～1.5㎜の砂粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3、2.5Y7/3	口12/3弱	
597	071-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.9 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/4	口16/12	
598	010-04	土師器	皿	SK9028	口径 器高	8.9 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	外面中心が黒い
599	087-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む		浅黄橙10YR8/4	口12/3	口縁部内面に煤付着
600	004-09	土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.0 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	外面に黒斑あり

第Ⅱ－15表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（12）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
601	003-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	外：灰白2.5Y8/2 内：浅黄橙10YR8/3	完存	
602	082-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ含む		外：橙5YR6/6 内：明黄褐10YR7/6	完存	歪みあり
603	100-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3mmの白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/2	
604	002-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む白色粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
605	075-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	7/12	
606	076-16	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	口4/12	
607	082-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/2弱	
608	010-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
609	076-17	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口5/12	
610	004-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
611	004-11	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
612	010-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
613	081-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの白色粒多く含む	良好	外：浅黄橙10YR8/4 内：浅黄橙10YR8/3	口1/4以下	
614	011-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.0 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
615	085-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口1/2弱	歪みあり
616	100-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5mmの砂粒含む	良好	灰白2.5Y8/2 灰黄2.5Y7/2	口1/2	
617	082-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口3/4	歪みあり
618	006-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
619	004-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	灰白10Y8/2	完存	
620	011-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.1 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
621	076-11	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口6/12	
622	011-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
623	088-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む		外：浅黄橙10YR8/3 内：浅黄橙7.5YR8/4	口1/2強	歪みあり口縁部内面に煤
624	003-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
625	075-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口6/12	
626	070-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/4	口8/12	
627	071-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/12	
628	075-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	口6/12	
629	076-13	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	黄灰2.5Y6/1	口6/12	
630	075-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
631	086-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口3/4	
632	076-14	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口6/12	
633	076-12	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰黄2.5Y7/2	口6/12	口縁部外面に黒斑
634	081-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径	9.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	歪みあり
635	070-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 2.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口9/12	
636	076-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒若干含む	良好	浅黄橙7.5YR8/6	口4/12	
637	010-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
638	085-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒とウンモ少量含む		外：灰黄2.5Y7/2 内：浅黄2.5Y7/3	口1/3	外面に煤付着
639	010-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
640	069-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	灰白10YR8/3	一部欠損	
641	069-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.2 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口5/12	
642	003-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙7.5YR8/6	完存	
643	003-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
644	006-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
645	006-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
646	004-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
647	004-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
648	003-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	外面に黒変あり
649	004-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
650	081-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.3 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2mmの砂粒多く含む		灰白2.5Y8/2	ほぼ完存	外面に黒変あり

第Ⅱ－16表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（13）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
651	088-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～4mmの白色粒多く含む	良好	外：浅黄橙10YR8/4	口1/2強	
					器高	1.6	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ			内：灰白2.5Y8/2		
652	005-06	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
653	083-02	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～3mmの砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/4	
					器高	1.6	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
654	071-03	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口9/12	歪み大
					器高	1.7	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
655	076-05	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒若干含む	良好	浅黄2.5Y7/3黄灰2.5Y5/1	口10/12	
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
656	007-02	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
657	075-06	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
658	089-03	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒含む	良好	浅黄2.5Y7/3	ほぼ完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
659	005-07	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
660	069-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色砂粒多く含む	良好	灰白10YR8/3	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
661	012-06	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
662	075-12	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	砂粒若干含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/12	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
663	076-18	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口3/12	
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
664	100-04	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～2mmの白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/4	
					器高	1.5	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
665	070-02	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3～橙7.5YR7/6	一部欠損	
					器高	2.2	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
666	002-11	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	ウンモ多く含む	良好	黄灰2.5Y4/1	完存	
					器高	2.2	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
667	089-05	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口1/5弱	
					器高	1.5	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
668	082-07	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口1/4	
					器高	1.7	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
669	002-08	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
670	010-10	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	赤色粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
671	075-11	土師器	皿	SK9028	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	口8/12	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
672	075-07	土師器	皿	SK9028	口径	9.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口6/12	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
673	003-07	土師器	皿	SK9028	口径	9.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	外と内1/3：橙5YR7/8	完存	
					器高	1.7	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ			内：浅黄橙10YR8/4		
674	006-06	土師器	皿	SK9028	口径	9.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒含む	良好	橙7.5YR7/6	ほぼ完存	
					器高	2.5	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
675	085-11	土師器	皿	SK9028	口径	9.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒含む		灰5Y4/1、5Y5/1	口1/3	外面に煤付着
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
676	081-10	土師器	皿	SK9028	口径	9.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒、ウンモ含む		浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ			にぶい黄橙10YR7/4		
677	088-03	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～2mmの白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口1/3	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
678	075-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口8/12	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
679	005-08	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	精良	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
680	006-07	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
					器高	1.7	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
681	011-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
					器高	2.2	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
682	012-09	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
683	070-05	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口7/12	
					器高	1.4	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
684	080-09	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～3mmの白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	
					器高	2.3	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
685	088-09	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒含む		灰白2.5Y8/2	口1/2強	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
686	081-03	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
687	080-02	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～1.5mmの砂粒含む		淡黄2.5Y8/3	口1/2弱	内外面の中央付近が黒変
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
688	080-04	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒多く含むウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/2弱	
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
689	082-10	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	微砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/3	
					器高	1.4	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
690	080-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～2.5mmの白色粒多く含む		灰白2.5Y8/2	口3/4	底外面が黒変
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
691	100-02	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	ウンモ多く含む		灰黄2.5Y7/2	口1/4	
					器高	1.6	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ			灰5Y4/1		
692	003-04	土師器	皿	SK9028	口径	9.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
693	002-04	土師器	皿	SK9028	口径	9.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	ウンモ少量含む白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
					器高	2.2	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
694	011-08	土師器	皿	SK9028	口径	9.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	内面中央と外面一部が黒い
					器高	2.0	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
695	082-03	土師器	皿	SK9028	口径	9.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～2mmの白色粒多く含む	良好	外：灰白2.5Y8/2	口2/3	内面に黒変あり
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ			内：暗灰黄2.5Y5/2		
696	005-05	土師器	皿	SK9028	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒若干含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	部分的に黒ずみ
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
697	005-09	土師器	皿	SK9028	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	口縁部内面に黒変あり
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
698	007-01	土師器	皿	SK9028	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
					器高	1.9	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
699	006-08	土師器	皿	SK9028	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	半面黒変
					器高	2.1	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					
700	081-08	土師器	皿	SK9028	口径	9.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ	～2mm砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/2強	口縁部に煤付着
					器高	1.8	内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ					

第Ⅱ－17表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（14）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
701	005-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.8 2.0	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	口縁部外面に煤付着
702	085-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.8 2.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/4強	
703	011-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.9 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	
704	006-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.9 2.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5YR7/6	完存	
705	087-11	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.9 2.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒とウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口2/3	
706	006-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	9.9 2.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
707	011-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 1.6	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10YR7/3	ほぼ完存	
708	070-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	底内面に煤付着
709	089-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 1.8	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	ほぼ完存	
710	005-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	口縁部に黒変あり
711	006-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 2.0	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
712	070-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.0 2.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口9/12	歪み大
713	086-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.2 2.5	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒少量とウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口1/2強	
714	100-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径	10.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒とウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/2	
715	084-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.2 2.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口1/4	
716	088-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.3 1.4	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口2/3弱	
717	087-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.4 1.7	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口1/3	
718	002-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.4 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR7/4	完存	外面に黒っぽいところあり
719	005-11	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.6 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙2.5YR7/8 黒変部：黒褐10YR3/1	完存	3/4以上黒変
720	088-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.6 1.7	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と微砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/4	
721	100-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.6 2.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口1/3弱	外面に煤付着
722	075-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.8 2.0	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口6/12	
723	001-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	10.9 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	口縁部外面に煤付着
724	011-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	11.0 1.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	4/5	
725	003-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	11.2 2.6	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/5	完存	内面に黒変あり
726	075-13	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	11.4 2.6	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	口10/12	
727	009-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	12.2 2.7	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	淡黄2.5Y8/3	3/4	外面に黒みが かったところあり
728	076-20	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	12.6 2.8	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口5/12	内面に煤付着、黒化
729	080-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	12.8 3.4	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/4	
730	087-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	12.9 2.8	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒とウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4 にぶい黄橙10YR7/4	口1/2強	
731	089-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.0 3.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	灰白2.5Y8/2	口1/4	
732	085-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.0 3.5	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒とウンモ若干含む		にぶい黄橙10YR7/4	口1/4以下	外面に煤付着
733	074-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.1 3.3	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口6/12 底完存	
734	087-04	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.1 3.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微白色粒多く含む		灰白2.5Y8/2	口1/2	口縁部外面に煤付着
735	070-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.2 2.6	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	口縁部内面と底外面が黒化
736	001-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.3 3.3	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
737	088-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.4 2.5	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/8	口1/4弱	
738	001-10	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.4 3.1	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む白色粒多く含む	良好	明黄褐10YR7/6 底一部：明赤褐5YR5/8	完存	口縁部に煤付着
739	086-07	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.4 2.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2 灰黄2.5Y7/2	口1/2	
740	070-08	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.4 2.8	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	明黄褐10YR7/6	口9/12	口縁部にタール痕
741	009-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.6 3.0	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	口縁部外面に煤付着
742	080-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.6 3.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～1.5㎜の白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口1/4以下	
743	001-05	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.6 3.7	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
744	074-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/4	口6/12	
745	008-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.2	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	
746	007-06	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.5	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
747	001-02	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.5	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
748	001-03	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.7	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ含む白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
749	083-01	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.8 3.9	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	口1/4弱	歪みあり
750	087-09	土師器	Ⅲ	SK9028	口径 器高	13.9 2.8	外:口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内:口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口1/2	

第Ⅱ－18表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（15）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
751	009-04	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	13.9 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
752	001-04	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	13.9 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	完存	
753	015-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10Ｙ R8/2	完存	
754	087-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4 にぶい黄橙10Ｙ R7/4	口1/2弱	
755	008-07	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
756	083-04	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の白色粒含む	良好	外：にぶい黄橙10Ｙ R7/4 内：にぶい黄橙10Ｙ R7/3	1/4以下	
757	087-02	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～7㎜の白色砂粒、小石多く含む		淡黄2.5Y8/3	口1/2	口縁部外面に煤付着
758	070-11	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	完存	
759	070-10	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	口9/12	
760	010-01	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	
761	012-02	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.0 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	完存	
762	089-09	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.1 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の白色粒多く、ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/4弱	
763	086-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～1.5㎜の砂粒含む		浅黄橙10Ｙ R8/3 にぶい黄橙10Ｙ R7/3	ほぼ完存	
764	069-11	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/12	
765	009-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	橙7.5Y R7/6	完存	口縁部内面に煤付着
766	070-07	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	口8/12	
767	007-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10Ｙ R7/3	完存	内部側面に黒いまだらあり
768	007-07	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	灰黄2.5Y7/2	完存	
769	069-09	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.2 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	口7/12	
770	076-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.3 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10Ｙ R7/4	口4/12	
771	007-04	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.3 4.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	にぶい黄橙10Ｙ R7/3	完存	外面に黒変あり
772	001-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.3 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	完存	
773	009-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
774	001-09	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
775	084-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～4㎜の白色粒多く含む	良好	外：灰白2.5Y8/2 内：浅黄橙10Ｙ R8/4	完存	
776	089-11	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	口1/4	
777	084-01	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む		浅黄橙10Ｙ R8/1	完存	底外面に煤付着
778	084-09	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒と、～4㎜の小石含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	
779	009-05	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
780	008-05	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	あい外部に分里	浅黄橙10Ｙ R8/3	3/4	
781	008-01	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	完存	
782	012-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.4 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	3/4	
783	074-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	口4/12	
784	069-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色砂粒多く含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4～橙5Y R7/8	口10/12	
785	083-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3 にぶい黄橙10Ｙ R7/3	口1/2強	口縁部に煤付着
786	069-05	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	一部欠損	
787	007-05	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	ほぼ完存	
788	008-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	完存	口縁部外面に黒変あり
789	069-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.5 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/3	口9/12	
790	086-05	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4 にぶい黄橙10Ｙ R7/3	口1/2強	内外面に煤付着
791	008-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 4.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	橙5Y R7/6	4/5	
792	015-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y8/2	3/4	口縁部内面に煤付着
793	100-07	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口1/4以下	
794	083-06	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒、ウンモ少量含む	良好	外：にぶい黄橙10Ｙ R7/3 内：浅黄橙10Ｙ R8/3	口1/4	
795	089-12	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3 浅黄2.5Y7/3	口1/4以下	
796	084-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10Ｙ R8/4	口1/2	
797	083-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径	14.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Ｙ R7/4	口1/4弱	
798	080-03	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の白色粒多く含む	良好	外：浅黄橙10Ｙ R8/4 内：橙7.5Y R7/6	口1/2弱	
799	001-08	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 4.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	外：褐灰10Ｙ R6/1 内：にぶい黄橙10Ｙ R7/4	完存	全体的に煤付着
800	086-09	土師器	皿	ＳＫ9028	口径 器高	14.6 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の白色粒多く含む	良好	外：浅黄橙10Ｙ R8/4 内：灰白2.5Y8/2	口1/4強	内外面に煤付着

第Ⅱ－19表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（16）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
801	086-06	土師器	皿	SK9028	口径	14.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒とウンモ少量含む	良好	外：浅黄橙10YR8/4 内：にぶい黄橙10YR7/4	口11/4以下	
802	083-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.7 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の砂粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/2	
803	074-04	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.7 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口12/12	
804	084-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.7 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4、10YR8/3	完存	
805	008-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.7 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	外面に黒変あり
806	015-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
807	074-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口16/12	
808	069-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 3.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒、ウンモ多く含む	良好	灰白10YR8/3	口7/12	
809	085-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～4㎜の白色粒（小石も）多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/4	
810	087-10	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微白色粒多く含む		浅黄橙10YR8/3	口11/4以下	口縁部に煤付着
811	089-10	土師器	皿	SK9028	口径	14.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干と砂粒含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口11/3	
812	085-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒含む	良好	外：浅黄2.5Y7/8 内：灰黄2.5Y6/2	口11/3弱	
813	074-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄2.5Y7/4	口7/12	
814	076-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.8 4.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	口7/12	
815	002-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.9 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	黄橙10YR8/6	完存	
816	015-04	土師器	皿	SK9028	口径 器高	14.9 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒若干含む	良好	浅黄橙10YR8/4	3/4	外面一部黒っぽい
817	080-08	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ、微砂粒含む	良好	黄灰2.5Y4/1	口11/4	内外面に黒変あり
818	081-02	土師器	皿	SK9028	口径	15.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2.5㎜の白色粒とウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4 浅黄橙10YR8/4	口11/4	
819	075-14	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.0 3.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄2.5Y7/3	口8/12	
820	076-09	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.0 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口5/12	
821	002-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.1 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	完存	
822	015-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.1 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	灰白2.5Y8/2 橙2.5YR6/8	ほぼ完存	
823	087-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.1 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	微砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3 にぶい黄橙10YR7/3	口11/4	
824	009-08	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.3 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	口縁部内面に煤付着
825	007-03	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.3 4.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
826	008-04	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.4 4.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
827	084-06	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.4 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口11/4以下	口縁部外面に煤付着
828	100-06	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.6 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口11/4	
829	074-01	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.6 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口9/12	
830	087-06	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.6 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒少量とウンモ少量含む	良好	橙7.5YR6/6、7.5YR7/6	口11/3	
831	009-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.8 4.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
832	100-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.8 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む		浅黄橙10YR8/3	口11/4	底外面に黒斑
833	015-08	土師器	皿	SK9028	口径 器高	15.9 4.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干、白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	ほぼ完存	口縁部内面に煤付着
834	069-10	土師器	皿	SK9028	口径 器高	16.0 4.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3～橙5YR7/6	口11/12	口縁部外面一部黒化、歪み大
835	100-11	土師器	皿	SK9028	口径 器高	16.0 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の砂粒含む		灰黄褐10YR5/2 にぶい黄橙10YR6/3	口11/4	
836	083-05	土師器	皿	SK9028	口径 器高	16.8 3.0	外：口縁端部ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁端部ヨコナデ,以下ﾊｹﾒ	ウンモ若干含む	良好	橙5YR7/6	口11/4	
837	072-02	土師器	皿	SK9028	口径 器高	10.2 0.8	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,底部ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/3	口16/12	ｺｰｽﾀｰ型皿
838	012-07	土師器	皿	SK9028	口径 器高	10.6 1.0	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,底部ナデ	精良	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	ｺｰｽﾀｰ型皿
839	003-01	土師器	台付皿	SK9028	口径 器高	9.7 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	片面に黒いムラ
840	002-07	土師器	台付皿	SK9028	口径 器高	11.1 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙10YR8/4	ほぼ完存	全体的に黒いムラ
841	088-05	土師器	台付皿	SK9028	口径 器高	11.4 3.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～2㎜の白色粒多く含む	良好	橙7.5YR7/6	口11/2 底完存	
842	082-04	土師器	台付皿	SK9028	口径	12.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	～3㎜の白色粒含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	口11/2弱 底完存	歪みあり
843	089-02	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.9 1.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ若干含む	良好	橙7.5YR6/6、7.5YR7/6	口11/2	
844	089-08	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	10.2 1.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ少量含む		浅黄橙10YR8/3	口11/2	底外面が黒変
845	085-06	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.0 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	微砂粒少量含む		橙5YR6/6、5YR7/6	完存	歪み大
846	012-01	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.4 1.6	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	
847	005-12	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.6 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	完存	口縁部内面に煤付着
848	002-10	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	10.0 2.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	浅黄橙7.5YR8/4	完存	
849	075-10	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	9.6 1.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10YR8/4	口16/12	
850	006-11	回転台土師器	皿	SK9028	口径 器高	10.1 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10YR8/2	完存	

第Ⅱ－20表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（17）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
851	002-03	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.7 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
852	089-07	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	15.4 2.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	～2.5㎜の白色粒含む	良好	にぶい褐7.5Y R6/3	口1/2	
853	011-02	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.5 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	ほぼ完存	
854	082-06	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	10.3 2.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	微砂粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	口1/4	
855	075-09	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.2 1.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	ほぼ完存	
856	076-06	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	11.0 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	口7/12 底完存	
857	011-03	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.4 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
858	081-05	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.6 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	微白色粒多く含む赤色粒含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4	完存	
859	005-10	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	10.3 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/8	ほぼ完存	
860	085-08	回転台土師器	皿	S K9028	口径	9.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ含む	良好	浅黄橙10Y R8/4、7.5Y R8/4	口2/3	歪みあり
861	002-09	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.8 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒含む	良好	橙5Y R7/6	完存	
862	074-10	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.8 1.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/6	口5/12 底完存	
863	082-05	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	8.9 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	外：橙7.5Y R7/6 内：浅黄橙7.5Y R8/3	口1/4強	
864	082-01	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.8 1.4	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	微白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	口3/4	
865	010-06	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	9.0 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	
866	080-06	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	10.0 2.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	微砂粒と～5㎜の白色小石含む	良好	浅黄2.5Y7/3	口1/3	
867	006-02	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	10.2 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/6	完存	
868	086-04	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	10.2 3.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	～2.5㎜の白色粒含む		にぶい黄橙10Y R7/4	ほぼ完存	歪みあり
869	012-05	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	8.6 2.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	完存	
870	072-03	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	10.0 2.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	口2/12	
871	006-12	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	10.1 2.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒少量含む	良好	橙5Y R7/8	完存	
872	088-12	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	10.5 3.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	微白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	口3/4強 底完存	
873	012-08	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	9.0 2.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
874	069-03	回転台土師器	台付椀	S K9028	口径 器高	10.4 3.5	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	口4/12	
875	074-09	回転台土師器	台付皿	S K9028	口径 器高	10.8 3.0	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	黄橙7.5Y R7/8	口2/12 高台完存	
876	084-02	回転台土師器	杯	S K9028	口径 器高	14.1 3.5	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	～2㎜の砂粒含む	良好	淡黄2.5Y8/3	口1/4強	
877	074-06	回転台土師器	皿	S K9028	口径 器高	15.4 3.4	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4～橙7.5Y R8/8	口8/12	
878	012-01	回転台土師器	杯	S K9028	口径 器高	15.0 3.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙10Y R7/4	完存	口縁部に煤付着
879	075-15	回転台土師器	杯	S K9028	高台径	5.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色斑粒多く含む	良好	橙5Y R6/8	高台完存	
880	010-02	回転台土師器	杯	S K9028	口径 器高	15.2 3.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
881	072-01	陶器	椀	S K9028	口径 器高	16.2 5.4	外：口縁部回転ナデ,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色砂粒若干含む	良好	灰白5Y7/1	口6/12	
882	072-04	回転台土師器	高杯	S K9028	口径 器高	-	脚部回転成形	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4		
883	076-21	土師器	高杯	S K9028	口径 器高	-	外：脚台奸方向のヘラケズリによる面取り	白色粒若干含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	脚部片	
884	100-01	回転台土師器	高杯	S K9028	口径 器高	-	脚部回転成形	ウンモ含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4		
885	098-03	回転台土師器	椀	S K9028	高台径	9.2	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4		
886	086-02	土師器	甕	S K9028	口径 器高	9.9 1.5	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	ウンモ若干含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	口1/2	
887	034-10	土師器	杯	S K9035	口径 器高	8.2 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	ほぼ完存	
888	021-05	土師器	皿	S K9035	口径 器高	8.0 1.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	橙5Y R7/6	完存	
889	035-05	土師器	皿	S K9035	口径 器高	8.0 0.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	1/2	
890	035-01	土師器	皿	S K9035	口径 器高	8.8 1.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/2	
891	035-02	土師器	皿	S K9035	口径 器高	8.0 1.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	ほぼ完存	
892	035-06	土師器	皿	S K9035	口径 器高	8.6 1.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/3	
893	021-10	土師器	皿	S K9035	口径 器高	7.9 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	ほぼ完存	内面に茶色のまだら
894	035-04	土師器	台付皿	S K9035	口径 器高	8.6 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	ほぼ完存	
895	036-03	土師器	台付皿	S K9035	口径 器高	8.9 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙7.5Y R8/4	ほぼ完存	
896	036-04	土師器	台付皿	S K9035	口径 器高	9.0 4.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ少量含む	良好		ほぼ完存	
897	034-09	土師器	杯	S K9035	口径 器高	14.2 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/3	
898	079-02	土師器	杯	S K9035	口径 器高	14.4 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10Y R6/4	口3/12	
899	035-03	回転台土師器	皿	S K9035	口径 器高	13.9 3.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	3/4	
900	035-09	土師器	皿	S K9035	口径 器高	14.7 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	ほぼ完存	

第Ⅱ－21表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（18）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
901	031-05	土師器	皿	S K9035	口径 器高	13.2 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R7/4	完存	
902	033-01	土師器	杯	S K9035	口径 器高	13.8 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/4以下	
903	033-02	土師器	杯	S K9035	口径 器高	15.4 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4	底面一部に黒変あり
904	079-01	青磁	椀	S K9035	口径 器高	10.6 3.4	内外面施釉,高台ケズリダシ	精緻（黒色微細粒少量混じる）	良好	素地：灰白7.5Y7/1 釉：緒青磁856	口3/12	内外面貫入あり
905	033-06	土師器	皿	S K9027	口径 器高	9.0 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/3	一部黒変
906	033-08	土師器	台付皿	S K9027	口径 器高	10.2 4.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	
907	079-06	瓦器	椀	S K9027	口径	14.8	外：口縁部ヨコナデ,以下ユビオサエ 一部ヘラミガキ 内：口縁端部に沈線,密にヨコ方向のヘラミガキ	精良	良好	灰N5/	口3/12	
908	033-04	土師器	杯	S K9027	口径 器高	15.2 3.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	1/4	
909	021-06	土師器	杯	S K9027	口径 器高	15.4 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	橙5Y R7/6	3/4	
910	034-01	陶器	椀	S K9027	口径 器高	18.0 4.8	外：口縁部ロクロナデ,高台ハリツケ 内：ロクロナデ	白色粒多く含む	良好	黄灰2.5Y6/1	3/4	
911	073-01	土師器	甕	S K9027	口径	25.8	外：口縁部ヨコナデ,体部ヒナデ 内：口縁部ヨコナデ,肩部及び体部上半ハケメ、下半ヘラケズリ	白色砂粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	口4/12	外面が赤変、煤付着
912	077-04	土師器	高杯	S E9014	口径 器高	-	外：脚胴部ユビオサエ	精良	良好	橙7.5Y R7/6	脚部のみ	
913	077-03	土師器	高杯	S E9014	口径 器高	-	外：脚胴部ユビオサエ	白色粒、ウンモ少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	脚部のみ	
914	077-05	土師器	高杯	S E9014	口径 器高	-	外：脚胴部タテ方向のヘラミガキ	白色粒若干含む	良好	黄橙7.5Y R7/8	脚部のみ	
915	036-09	土師器	皿	S E9014	口径 器高	13.4 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量、白色粒多く含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	1/3	口縁部内面に黒変あり
916	031-03	土師器	皿	S E9014	口径 器高	14.2 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	3/4	外面に少し黒変あり
917	032-01	陶器	杯	S E9014	口径 器高	14.6 4.1	外：ロクロナデ,底部回転糸切り痕 内：ロクロナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	1/3	
918	037-02	土師器	台付皿	S E9014	口径 器高	8.6 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ,シボリメ痕 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5Y R7/4	1/2	
919	037-01	土師器	台付皿	S E9014	口径 器高	9.2 2.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ,シボリメ痕 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/3	1/2	
920	017-01	回転台土師器	台付皿	S E9014	口径 器高	9.6 2.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒若干含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	3/4	内面が白っぽい
921	077-06	陶器	皿	S E9014	口径 器高	9.2 1.8	外：口縁部ロクロナデ,底部回転糸切り痕 内：ロクロナデ	精良	良好	灰白2.5Y8/2	口2/12 底部完存	外面に黒い付着物内面に褐色の付着物
922	037-07	陶器	皿	S E9014	口径 器高	9.0 2.2	外：口縁部ロクロナデ,底部回転糸切り痕 内：ロクロナデ	白色粒若干含む	良好	灰黄2.5Y7/2	3/4	口縁部に煤付着
923	022-01	陶器	鉢	S E9014	口径 器高	12.6 3.5	外：口縁部ロクロナデ,底部回転糸切り痕 内：ロクロナデ	精良	良好	灰5Y5/1	ほぼ完存	
924	022-02	陶器	火人	S E9014	口径 器高	15.8 7.3	外：口縁部ロクロナデ,底部未調整 内：ロクロナデ	白色粒少量含む	良好	灰褐7.5Y R6/2	ほぼ完存	底部内面が黒い
925	077-02	陶器	鉢	S E9014	口径 器高	21.8 5.1	外：口縁部ロクロナデ,底部未調整 内：ロクロナデ	白色粒多く含む	良好	灰5Y5/1	口11/12 底10/12	
926	077-01	土師器	鍋	S E9014	口径	24.2	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	砂粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	口4/12	内外面に煤付着、2次被熱黒化赤変
927	051-01	土師器	鍋	S E9014	口径 器高	26.0 20.1	外：口縁部ヨコナデ,体部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	ほぼ完存	外面が全体的に黒変
928	099-01	土師器	鉢	S E9014	口径 器高	50.4 10.0	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	口2/12	
929	079-07	土師器	皿	S D9042	口径 器高	8.1 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒若干含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	口9/12	
930	079-08	回転台土師器	皿	S D9042	口径 器高	9.4 1.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ大量に含む	良好	明褐7.5Y R6/6	口7/12	
931	079-09	土師器	台付皿	S D9042	口径 器高	9.0 3.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、ウンモ多く含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/5	口2/12	
932	079-10	土師器	皿	S D9042	口径 器高	14.6 2.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	口4/12	
933	079-11	土師器	皿	S D9042	口径 器高	15.2 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色斑粒、白色粒若干含む	良好	橙7.5Y R7/6	口7/12	
934	079-12	土師器	皿	S D9042	口径 器高	14.6 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	口11/12	
935	052-01	土師器	皿	S D9045	口径 器高	9.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	
936	050-06	土師器	皿	S D9045	口径 器高	9.8 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	
937	052-05	回転台土師器	杯	S D9045	口径 器高	14.4 4.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	1/3	
938	079-03	白磁	椀	S D9043	口径	16.0	玉縁状口縁,内外面施釉	精良	良好	灰白5Y8/2	口1/12	
939	052-03	土師器	皿	S D9046	口径 器高	9.2 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	粒粗い	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/3	
940	052-02	土師器	皿	S D9046	口径	10.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/6	1/4以下	
941	050-05	土師器	皿	S D9047	口径 器高	9.4 2.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/4	
942	050-04	土師器	杯	S D9047	口径 器高	13.6 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/4以下	
943	051-02	土師器	皿	S D9044	口径 器高	9.5 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/2	
944	051-03	土師器	皿	S D9044	口径 器高	9.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/2	
945	036-02	土師器	皿	S D9044	口径 器高	14.4 2.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	まだらに薄く黒変
946	052-04	土師器	杯	S D9044	口径 器高	14.5 2.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含むウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/4	
947	017-05	土師器	皿	S D9044	口径 器高	14.1 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/3	完存	
948	030-05	土師器	皿	S B9009	口径 器高	8.0 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい橙7.5Y R6/4	完存	
949	055-02	土師器	皿	h6Pit11	口径 器高	8.6 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4	ほぼ完存	
950	030-07	土師器	皿	j5Pit2	口径 器高	9.2 1.3	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	

第Ⅱ－22表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（19）

番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
951	054-09	土師器	皿	l 8Pit19	口径	10.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R6/3	1/4以下	
952	053-05	土師器	皿	j 7Pit2	口径 器高	10.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/4以下	
953	052-09	土師器	皿	j 6Pit3	口径	11.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	1/4以下	
954	055-01	土師器	皿	l 8Pit12	口径 器高	8.8 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	金色ウンモ含む白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/3	
955	052-10	土師器	皿	i 5Pit5	口径	9.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	1/4以下	
956	052-08	土師器	皿	i 5Pit9	口径 器高	9.2 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄2.5Y7/3	1/4	黒変あり
957	053-06	回転台土師器	皿	k 5Pit2	口径 器高	8.4 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/2	
958	053-01	回転台土師器	皿	i 5Pit7	口径 器高	8.8 1.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/4	
959	053-03	土師器	皿	i 5Pit3	口径 器高	8.0 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5Y R7/6	1/4以下	
960	053-02	土師器	皿	i 5Pit3	口径	13.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4以下	
961	054-07	土師器	皿	l 8Pit12	口径 器高	10.3 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	1/4以下	
962	055-04	土師器	杯	l 8Pit12	口径 器高	13.6 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4以下	
963	030-03	回転台土師器	皿	l 6Pit10	口径 器高	9.6 1.3	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	精良	良好	灰白5Y8/1	ほぼ完存	
964	030-02	回転台土師器	皿	l 6Pit10	口径 器高	10.6 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	1/3ほど黒変あり
965	030-04	回転台土師器	台付皿	l 6Pit10	口径 器高	9.2 2.8	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	淡黄2.5Y8/3	ほぼ完存	
966	030-06	土師器	皿	i 4Pit4	口径 器高	10.1 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	3/4	一部黒変
967	030-08	土師器	皿	i 4Pit4	口径 器高	9.6 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙5Y R7/4	3/4	
968	031-02	回転台土師器	台付皿	i 4Pit4	口径 器高	10.6 4.4	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
969	054-01	土師器	杯	i 7Pit9	口径	11.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	淡黄2.5Y8/3	1/4以下	
970	054-08	土師器	皿	l 5Pit2	口径	12.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量、白色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4以下	
971	055-03	土師器	皿	S B9013	口径	15.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	1/4以下	黒変あり
972	053-09	土師器	杯	n 5Pit6	口径	15.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4	黒色土器。内面と外面上部黒変
973	052-06	土師器	杯	h 5Pit3	口径	12.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	橙5Y R7/6	1/4以下	
974	054-04	土師器	杯	h 7Pit6	口径	13.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒少量、白色粒多く含む	良好	橙5Y R6/6	1/4以下	
975	054-06	土師器	皿	l 6Pit2	口径	12.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/3	1/4以下	
976	054-02	土師器	皿	h 3Pit4	口径	16.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	赤色粒多く含む	良好	橙5Y R7/8	1/4以下	
977	055-07	土師器	台付皿	l 8Pit1	口径 器高	-	外：口縁部下半ユビオサエ,高台ハリツケ 内：ナデ	ウンモ含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	3/4	内面一部に黒変あり
978	045-07	回転台土師器	台付皿	l 6Pit13	口径 器高	10.4 3.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,高台ハリツケ,シボリメ痕 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	2/3	
979	055-05	土師器	台付皿	l 8Pit4	口径 器高	-	外：口縁部下半ユビオサエ,高台ハリツケ 内：ナデ	ウンモ多く含む	良好	暗灰黄2.5Y5/6	2/3	
980	054-05	土師器	杯	h 5Pit5	口径	14.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	1/4以下	
981	054-03	土師器	杯	h 5Pit5	口径	15.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	1/4以下	
982	029-05	土師器	杯	S B9006	口径 器高	14.8 3.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10Y R7/4	完存	
983	055-06	土師器	高杯	S B9008	口径	22.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ,ﾊｹﾒ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	橙5Y R6/6	1/4以下	
984	067-05		土馬	g 6Pit1	長さ 幅	3.4 0.9	脚部片,タテ方向のヘラミガキ	精良	良好	橙7.5Y R6/6		
985	072-05	土師器	高杯	g 5土坑63	口径	11.8	外：口縁部ヨコナデ,以下ユビオサエ,脚部ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ	白色粒、ウンモ多く含む	良好	橙7.5Y R7/6	脚部と皿の一部	
986	091-03	須恵器	杯蓋	h 8土坑68	口径	15.4	外：天井部1/3回転ヘラケズリ,以下回転ナデ 内：回転ナデ	白色粒多く含む	良好	外：黄灰2.5Y6/1 内：黄灰2.5Y5/1	口3/12	
987	091-02	土師器	皿	h 8土坑68	口径 器高	16.9 3.1	外：口縁部ヨコナデ,底部ユビオサ 内：口縁部ヨコナデ	赤色斑粒少量含む	良好	橙7.5Y R6/7	完存	底部ほぼ全面に黒斑
988	029-09	回転台土師器	杯	m 5Pit2	口径 器高	15.7 4.4	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	ほぼ完存	
989	030-01	陶器	椀	n 5Pit7	口径 器高	16.7 5.7	外：ロクロナデ,高台ハリツケ 内：ロクロナデ	白色粒少量含む	良好	灰黄2.5Y7/2	ほぼ完存	
990	098-01	土師器	鉢	l 6土坑29	口径 器高	37.0 8.7	外：口縁部ヨコナデ,体部ナデ・ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,体部ナデ	砂粒多く含む	良好	浅黄橙10Y R8/4		
991	056-01	土師器	鉢	h 7Pit9	口径 器高	38.0 10.1	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量、ウンモ多く含む	良好	外：橙7.5Y R7/6 内：にぶい褐色7.5Y R5/3	1/3	底外面に黒変あり
992	026-07	土師器	皿	j 7包含層	口径 器高	9.6 1.2	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5Y R8/4	完存	
993	026-04	土師器	皿	h 7包含層	口径 器高	8.7 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	3/4	
994	018-06	土師器	皿	l 7包含層	口径 器高	8.8 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	浅黄橙10Y R8/4	完存	
995	018-02	土師器	皿	j 5包含層	口径 器高	9.6 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5Y R6/6	ほぼ完存	
996	017-10	土師器	皿	j 6包含層	口径 器高	9.6 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	灰白10Y8/2	完存	
997	026-01	土師器	皿	g 5包含層	口径 器高	7.7 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	淡黄2.5Y8/3	完存	一部黒変
998	026-05	土師器	皿	h 7包含層	口径 器高	9.1 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙7.5Y R7/6	ほぼ完存	
999	026-03	土師器	皿	h 7包含層	口径 器高	8.8 1.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	橙5Y R6/6	完存	
1000	018-04	土師器	皿	j 6包含層	口径 器高	8.6 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10Y R8/3	完存	口縁部内面に黒変あり

第Ⅱ－23表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（20）

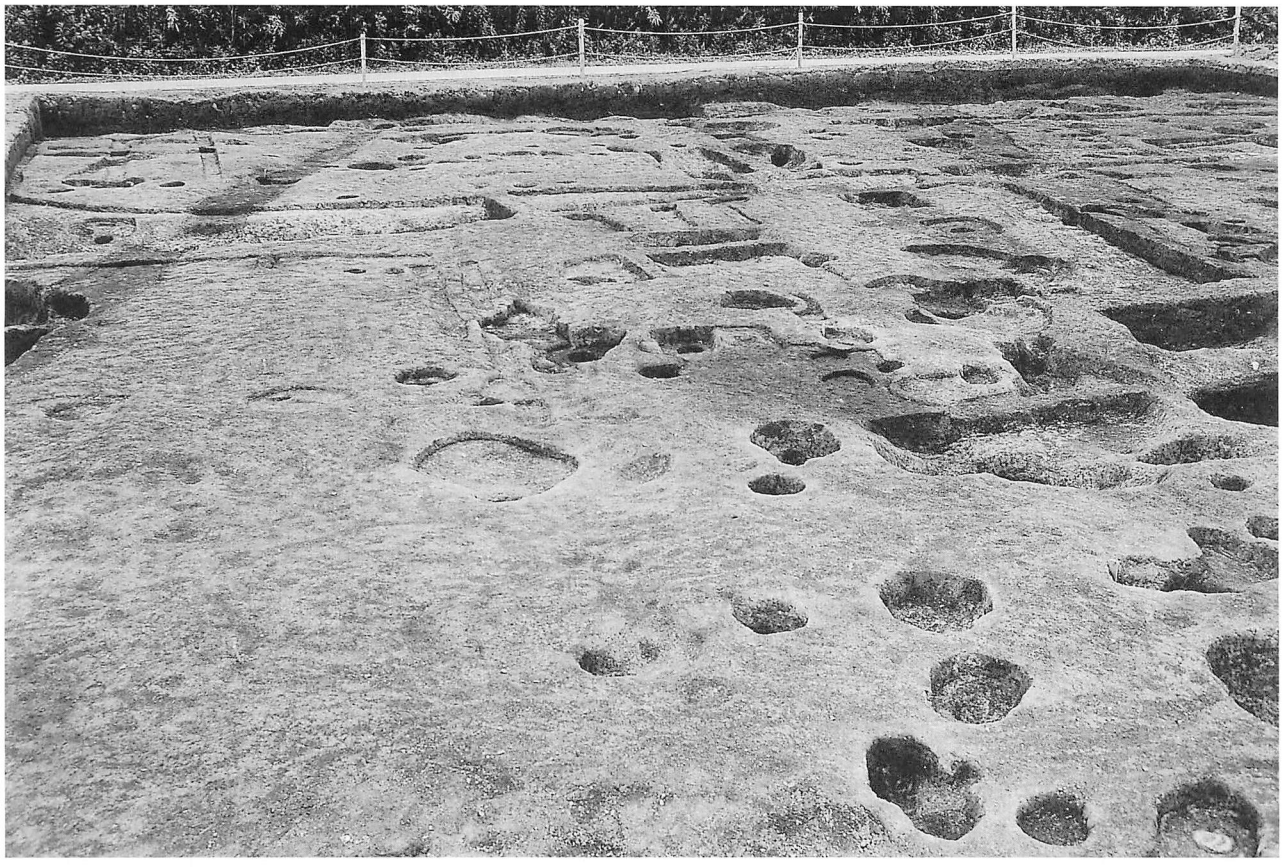
番号	登録番号	器種	器形	地区遺構	法量(cm)		調整・技法の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考
1001	026-02	土師器	皿	h7包含層	口径 器高	8.3 51.85	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
1002	018-10	土師器	皿	l4包含層	口径 器高	8.5 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	ほぼ完存	外面が暗色
1003	018-05	土師器	皿	g7包含層	口径 器高	8.5 1.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	淡橙5YR8/3	完存	
1004	018-03	土師器	皿	j6包含層	口径 器高	8.9 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	ほぼ完存	口縁部外面に黒変あり
1005	030-09	土師器	皿	j6包含層	口径 器高	8.9 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	3/4	
1006	026-06	回転台土師器	皿	i5包含層	口径 器高	8.6 1.7	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	赤色粒、白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	3/4	
1007	019-05	土師器	皿	j5包含層	口径 器高	9.1 52.05	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	完存	
1008	017-09	土師器	皿	j6包含層	口径 器高	9.8 1.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10Y8/2	完存	
1009	018-01	土師器	皿	j6包含層	口径 器高	9.3 1.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	ほぼ完存	黒変あり
1010	019-06	土師器	皿	l8包含層	口径 器高	10.0 1.8	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	暗灰黄2.5Y5/2	ほぼ完存	内面中央が黒みがかっている
1011	018-11	回転台土師器	皿	j5包含層	口径 器高	9.6 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ多く含む白色粒少量含む	良好	橙7.5YR6/6	3/4	
1012	019-07	土師器	皿	j5包含層	口径 器高	9.9 1.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	口縁部内面に煤付着
1013	018-09	土師器	皿	h5包含層	口径 器高	10.1 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	完存	
1014	019-04	土師器	皿	l8包含層	口径 器高	9.2 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白10YR8/2	完存	
1015	019-03	土師器	皿	l8包含層	口径 器高	10.5 2.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	灰白2.5Y8/2	ほぼ完存	
1016	019-02	回転台土師器	皿	l4包含層	口径 器高	9.8 1.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	ウンモ少量含む	良好	橙5YR6/6	ほぼ完存	
1017	017-07	回転台土師器	皿	l7包含層	口径 器高	11.1 2.1	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り 内：回転ナデ	白色粒少量含む	良好	褐灰10YR5/1	ほぼ完存	黒みがかっている
1018	031-01	土師器	杯	i7包含層	口径 器高	13.6 53.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ若干含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
1019	027-01	土師器	杯	g6包含層	口径 器高	14.7 2.7	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい橙7.5YR6/4	3/4	
1020	017-08	土師器	杯	j6包含層	口径 器高	14.4 3.4	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	ほぼ完存	
1021	096-01	土師器	皿	SH9001上	口径	14.9	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい黄橙10YR7/4	113/12	
1022	019-08	土師器	皿	j5包含層	口径 器高	13.5 2.5	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒、赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
1023	026-10	土師器	杯	g5包含層	口径 器高	14.9 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	橙7.5YR7/6	ほぼ完存	
1024	026-08	土師器	杯	h4包含層	口径 器高	14.2 3.0	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒少量含む	良好	にぶい橙7.5YR6/4	3/4	底面に黒変あり
1025	026-09	土師器	杯	i7包含層	口径 器高	14.8 3.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	白色粒多く含む	良好	にぶい黄橙10YR7/3	3/4	口縁部に煤付着
1026	020-04	土師器	皿	SH9001上	口径 器高	14.5 2.6	外：口縁部上半ヨコナデ,以下ユビオサエ 内：口縁部ヨコナデ,以下ナデ	精良	良好	浅黄橙7.5YR8/3	完存	底に径0.45mmの穿孔
1027	018-07	回転台土師器	台付皿	k7包含層	口径 器高	10.8 2.6	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	赤色粒少量含む	良好	浅黄橙7.5YR8/4	完存	
1028	018-08	回転台土師器	台付皿	k7包含層	口径 器高	10.8 2.6	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	ウンモ少量、赤色粒少量含む	良好	浅黄橙10YR8/3	完存	
1029	019-01	回転台土師器	台付皿	k7包含層	口径 器高	11.9 2.9	外：口縁部回転ナデ,底部回転糸切り,高台ハリツケ 内：回転ナデ	ウンモ少量含む	良好	にぶい橙7.5YR7/4	完存	口縁部内面に煤付着
1030	097-01	灰釉陶器	皿	w8包含層	口径 器高	13.2 2.5	外：口縁部ロクロナデ,高台ハリツケ 内：ロクロナデ	白色粒少量含む	良好	灰白2.5Y7/1	112/12 高台完存	
1031	097-02	陶器	椀	h5包含層	高台径	8.2	外：口縁部ロクロナデ,高台ハリツケ 内：ロクロナデ	白色砂粒少量含む	良好	灰白5Y7/1		底外面に墨書あり
1032	097-03	灰釉陶器	耳皿	i7包含層	口径 高台径	10.1 5.3	外：口縁部ロクロナデ,高台ハリツケ 内：ロクロナデ	精緻	良好	灰白7.5Y7/1		
1033	097-04	白磁	椀	h5包含層	口径 器高	16.0 5.8	内外面施釉,高台ケズリダシ	精緻	良好	釉：淡黄5Y8/3 素地：灰白5Y7/1	112/12 高台完存	
1034	097-05	白磁	椀	i6包含層	口径 器高	16.4 6.1	玉縁状口縁部,内外面施釉,高台ケズリダシ	精緻	良好	釉：灰白2.5Y8/2 素地：灰白2.5Y8/2	113/12 高台完存	
1035	097-09	ミニチュア土師器	蓋	表採	口径 器高	6.4 3.6	外：ユビオサエ 内：ナデ	白色粒少量含む	良好	橙7.5YR7/6	6/12	
1036	097-08		土馬	表採	口径 器高	-	脚部片,ユビオサエ	精緻	良好	にぶい橙7.5YR7/5		
1037	067-04		土馬	j5表土	長さ 幅	7.4 2.2	脚部片,ユビオサエ	～0.5mmの白色粒微量、ウンモ多く含む	良好	橙5YR7/6		
1038	097-07	砥石		l8包含層	口径 器高	-	表面トギベリ					
1039	097-06		風字硯	h8包含層	口径 器高	-	脚部ハリツケ,表面凹溜化	精緻	良好	灰白5Y7/1		

第Ⅱ－24表　第１４３次調査区　出土遺物観察表（21）

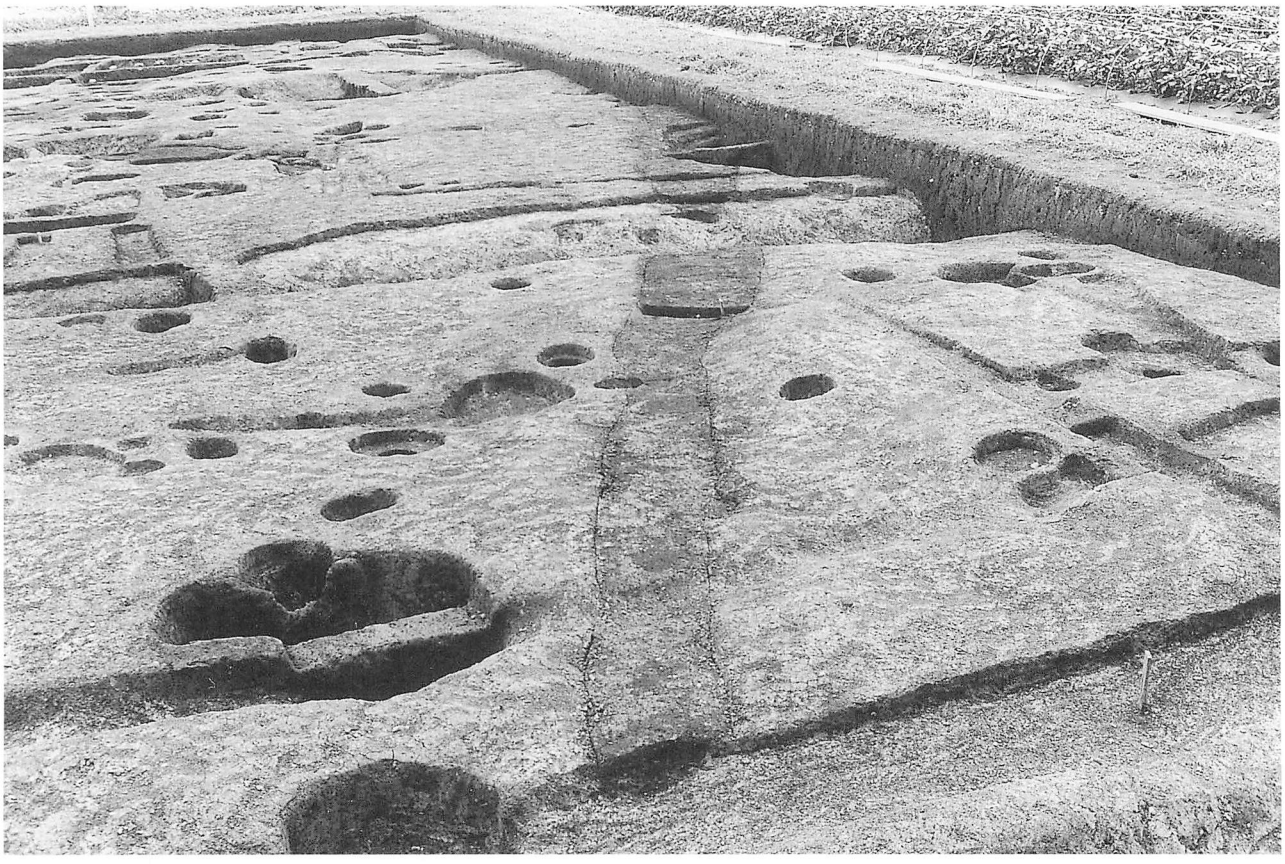
写　　真

第143次調査区全景（北から）

第143次調査区全景（西から）

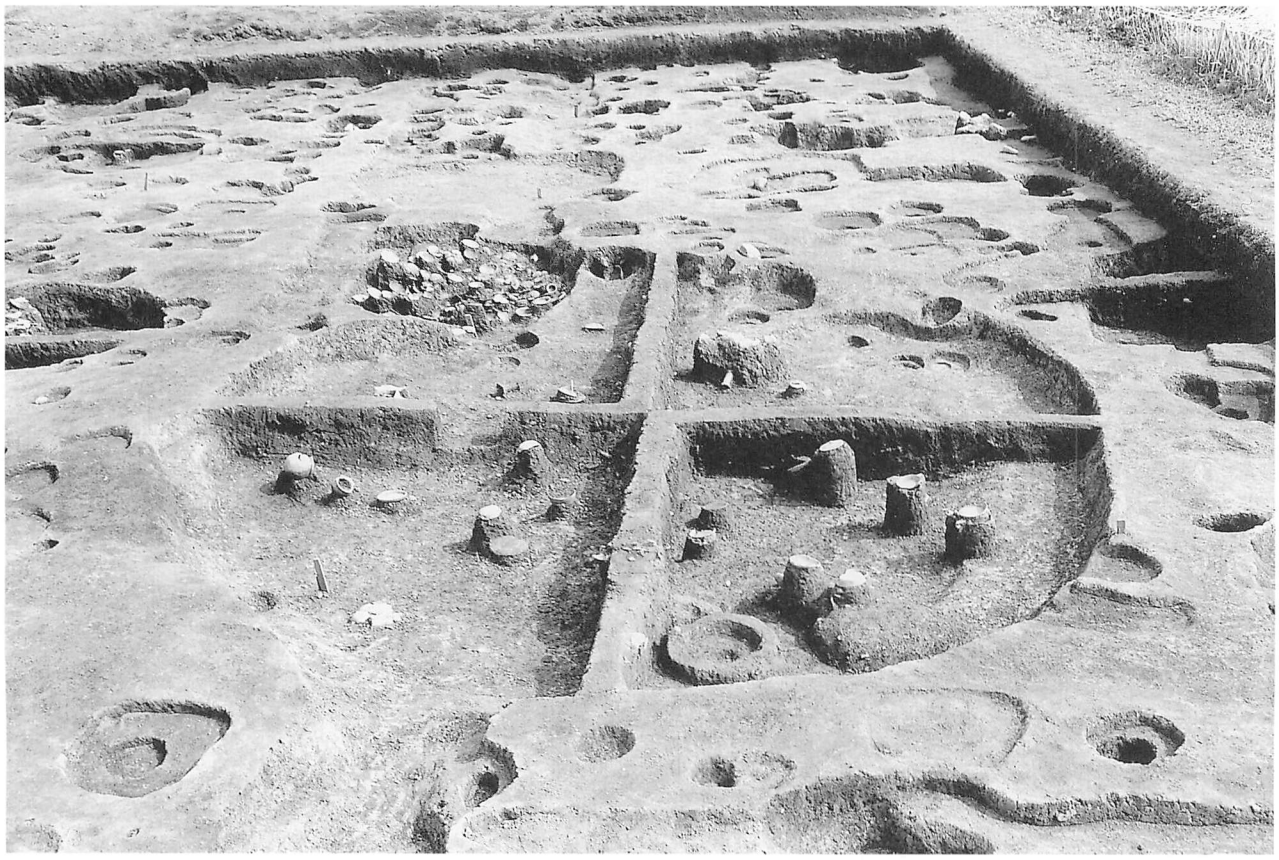


ＳＦ6800（西から；黒色埋土が側溝）



ＳＦ6800北側側溝（東から）

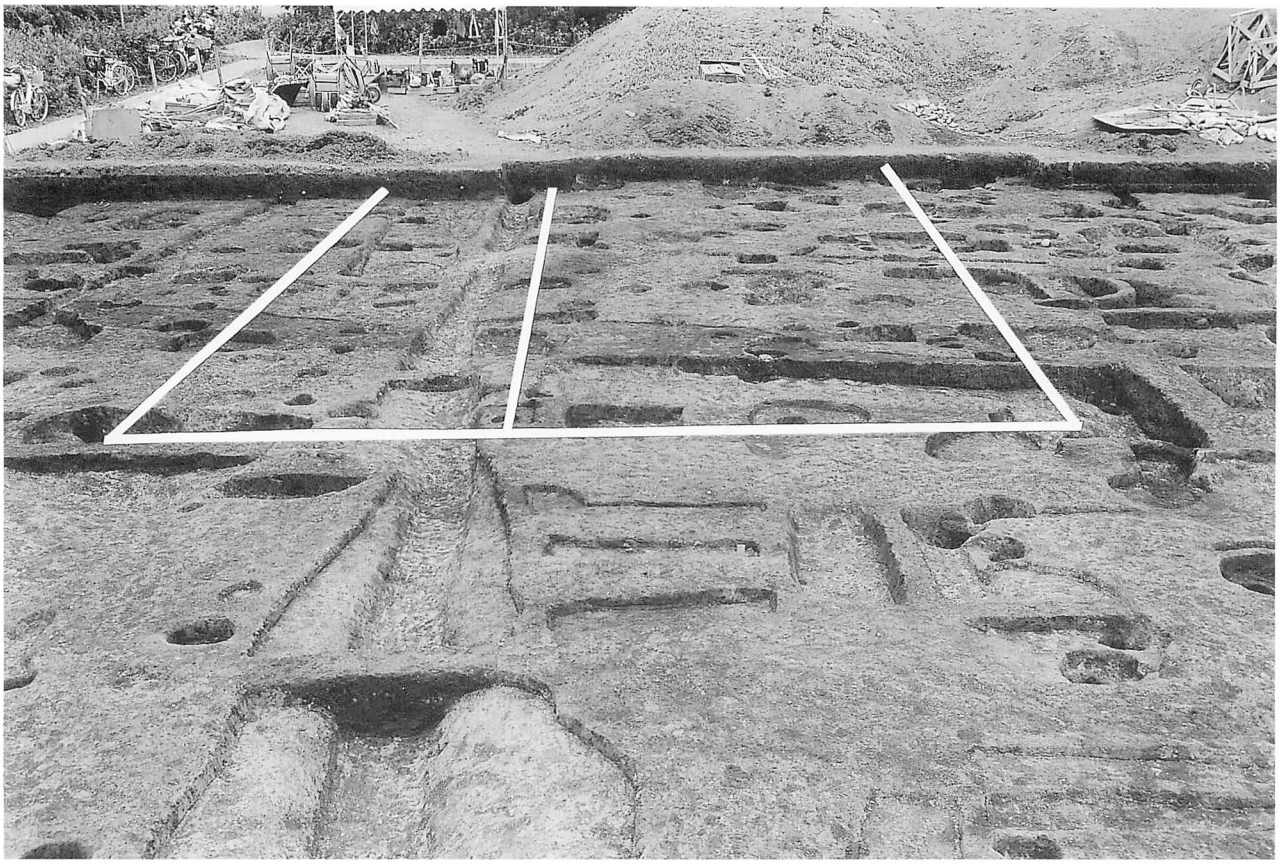
ＳＦ6800南側側溝（東から）



ＳＨ9001（北から）

ＳＨ9001（南西から）

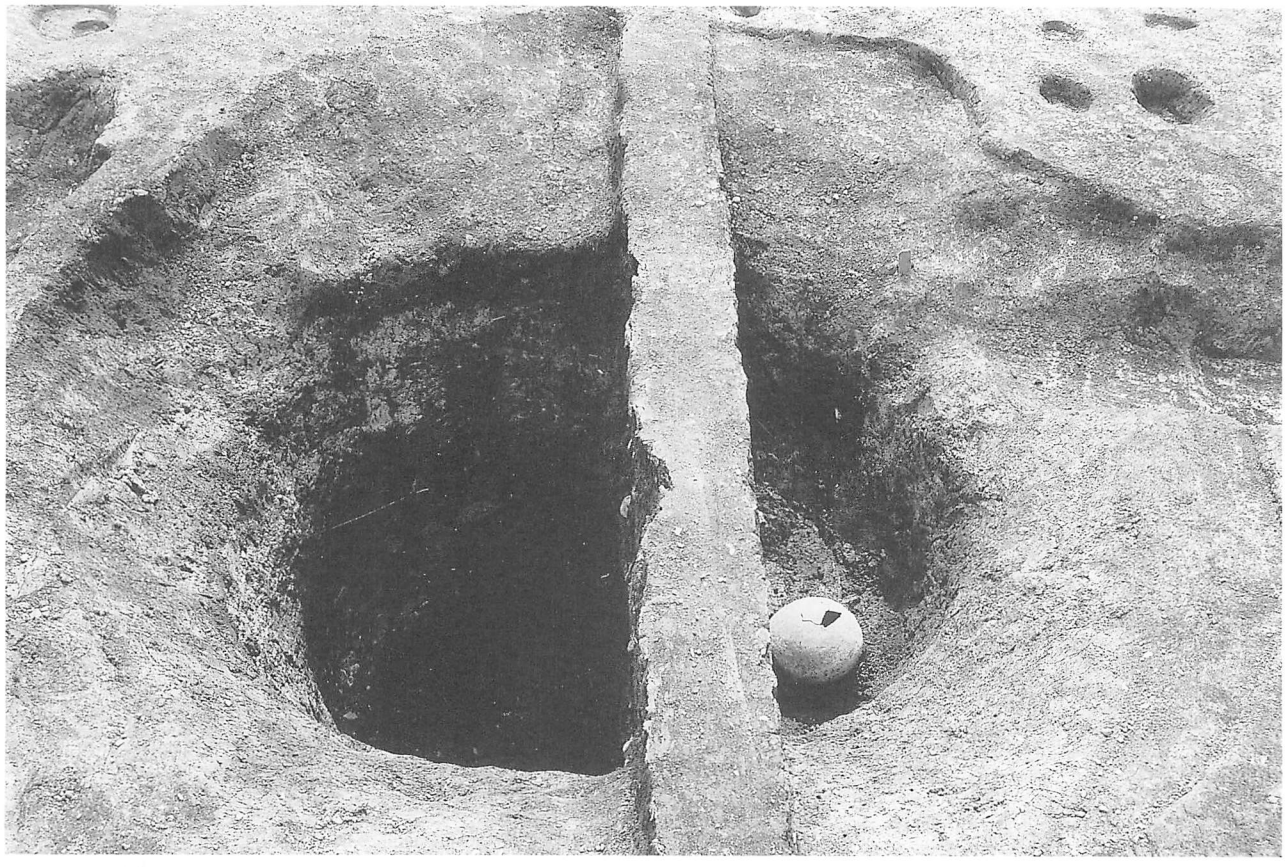
ＳＨ9002（南から）



ＳＢ9003（北から）

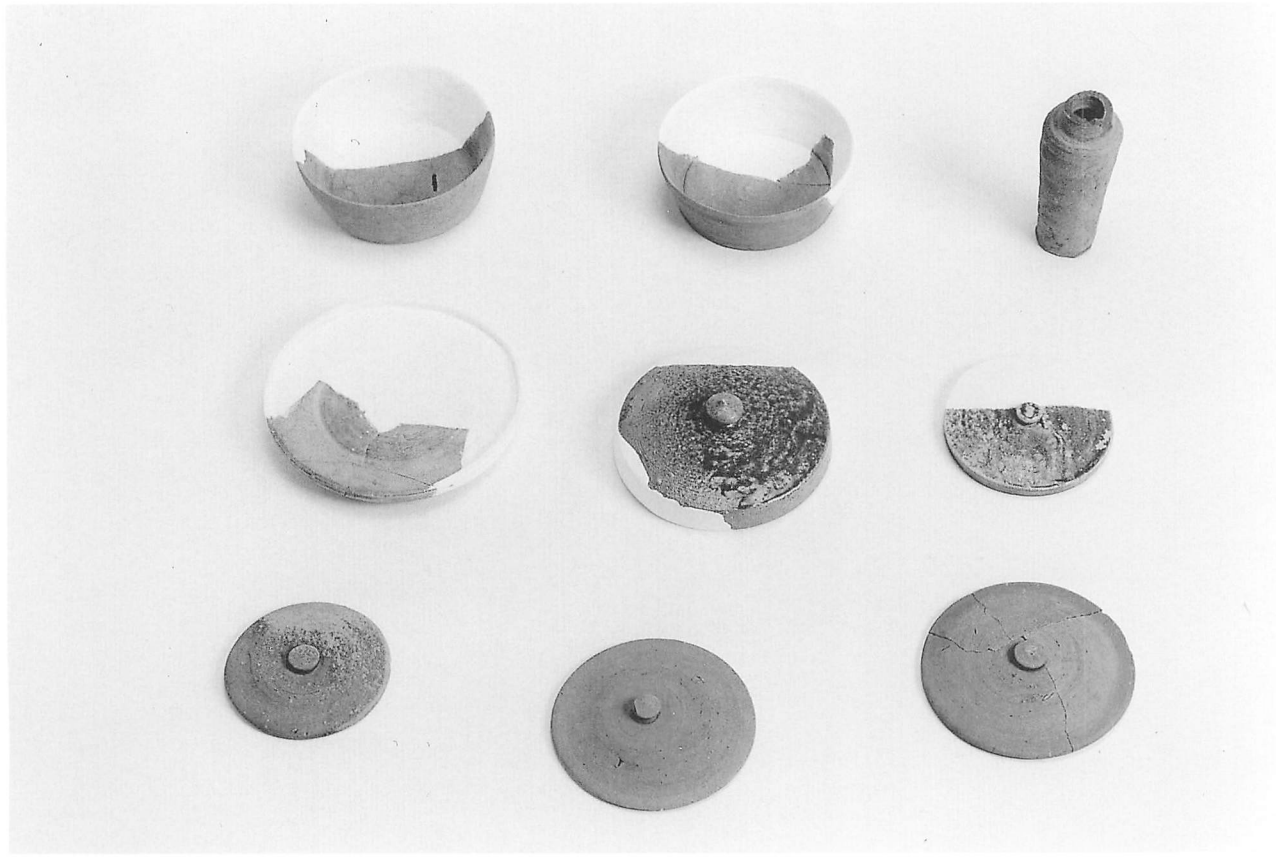
ＳＫ9026（東から）

ＳＫ9028（南から）



ＳＥ9014（東から）

ＳＨ9001出土土師器

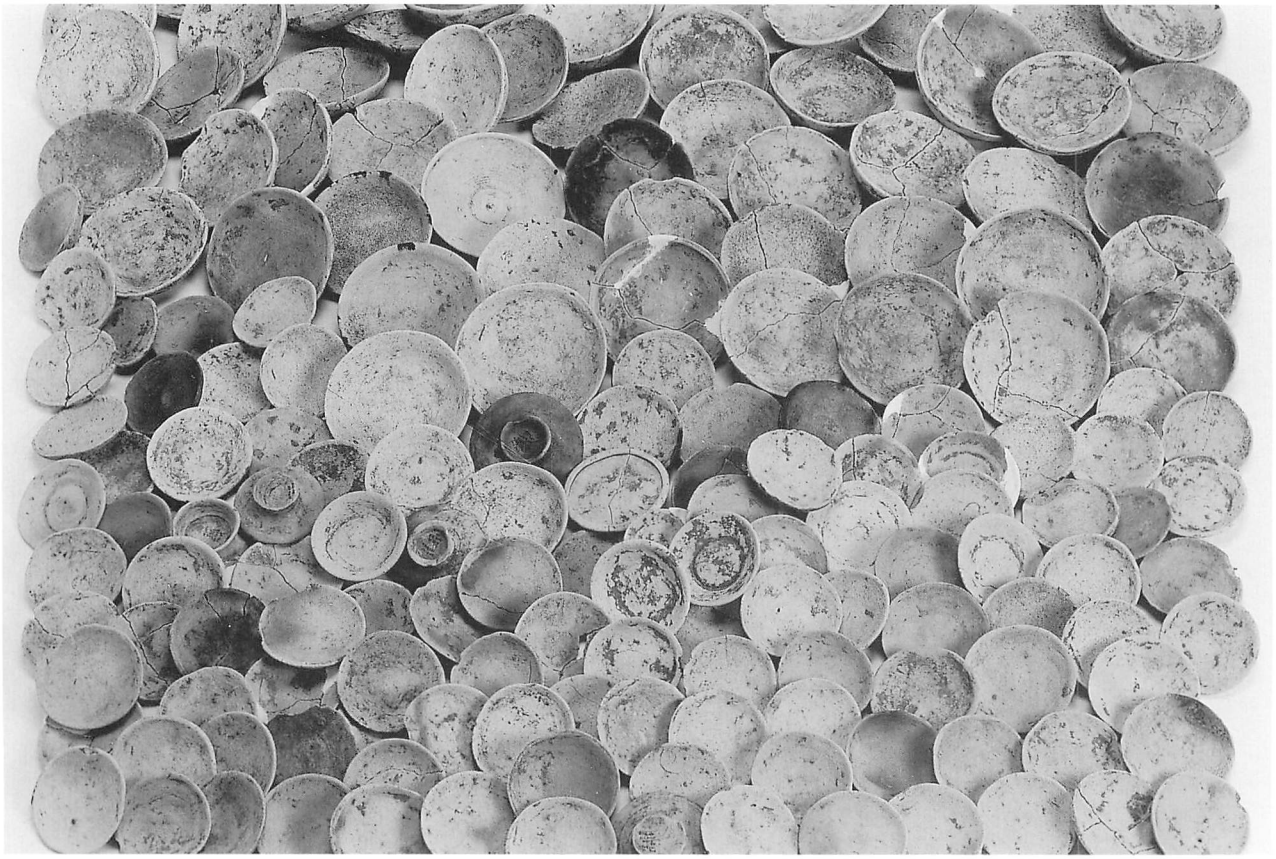


ＳＨ9001出土須恵器

ＳＨ9001出土土錘

ＳＫ9026出土土器（１）

ＳＫ9026出土土器（２）



ＳＫ9028出土土器

Ⅲ　第144次調査
（６ＡＧ９・Ｈ９・Ｇ10　中垣内地区）

１　調査の契機と経過

第144次調査区は、平成５年度に行った第100次調査区に東接する位置や、平成15年度に行った第141次調査区の西側など全４地区で調査を行った。このうち、最北の調査区は当斎宮歴史博物館が昨年度から実施している「発掘体験塾」の塾生により掘削・記録が行われたものである。なお、この体験塾中の調査には博物館職員が常駐している。

第144次調査を行った史跡西部では、飛鳥・奈良時代の斎宮の所在を確認するために、平成14年度から５ヶ年計画で、トレンチによる範囲確認調査を行っている。今回の調査は、この範囲確認調査の３年目である。

調査は平成16年８月18日に開始し、同年11月17日に埋め戻しが完了した。最終調査面積は480㎡であった。調査の期間中、８月25・26日に夏休み子ども体験発掘（参加者33名）を、10月24日には現地説明会（参加者約120名）を開催した。

２　調査区の層位

調査区の現況は畑地である。現状での標高は14m前後で、近鉄線に近い東西方向の調査区付近が、他の調査区の標高よりやや高い状況である。調査区の層序は上から耕作土、床土、黒褐色土（いわゆる黒ボク）で、今回確認した遺構の多くはこの黒褐色土層から切り込んでいる。しかし、この層上面では明確な遺構の輪郭がわからなかったため、その下の地山面（明黄橙色土層）で検出を行った。地山面の標高は13.4m前後である。

黒褐色土層が厚く堆積するところでは、地山面から20～30cmほど浮いた状態で人頭大ほどの石が見つかることがあった。このことから、中世のピットなどを確認できないまま掘削してしまった可能性も考えられる。

３　遺構

調査の結果、弥生時代、奈良時代から平安時代にかけての古代、および中世の遺構を確認した。ここでは主な遺構について記述する。それ以外の遺構については第Ⅲ－１・２表に示した遺構および掘立柱建物・柱列一覧を参照されたい。なお、掘立柱建物や柱列の主軸方位は、南北棟・東西棟を問わず全て北（Ｎ軸）を基準とする。したがって、東西棟の場合は棟方向と垂直となる。

また、今回の調査区が４ヶ所存在することから、ここでは便宜上それぞれの調査区を西からＡ～Ｄ地区と呼称する（第Ⅲ－２図参照）。

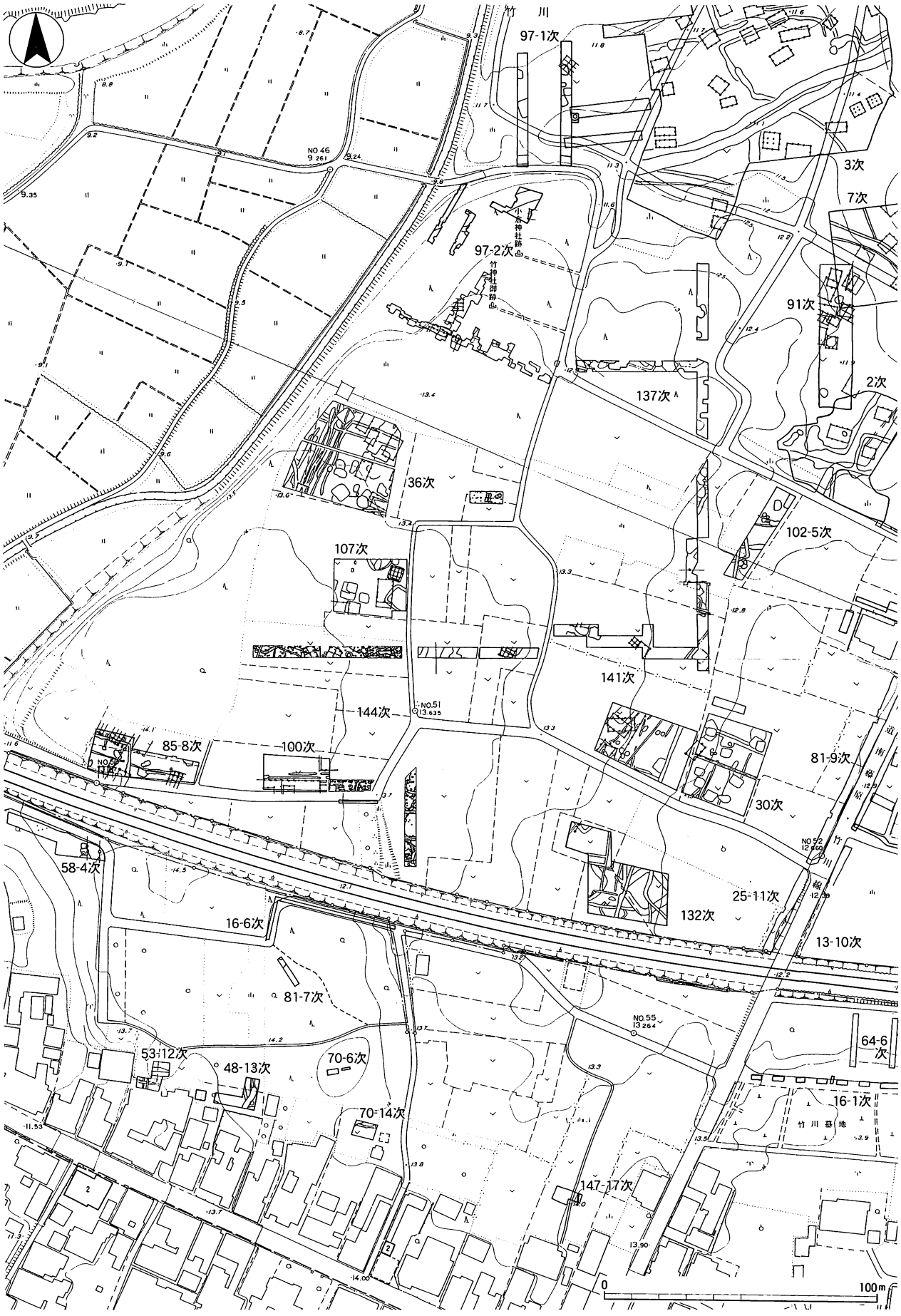
（１）弥生時代の遺構

ＳＫ９０５７　Ａ地区の中央西寄り、ｎ25グリッドで検出した遺構である。北部が調査区外にあるため規模は不明であるが、検出できた東西幅が約2.3m、深さ約33cmである。ＳＨ9058に切られ、ＳＤ9091と重複している。検出時にＳＤ9091との重複部分について、別遺構であるという認識で掘削できなかったため、平面での切りあい関係は確認できていないが、出土遺物からＳＫ9057のほうが古いと考えられる。底部直上で壺（５）が出土したことから、前期新段階のものであると考えた。

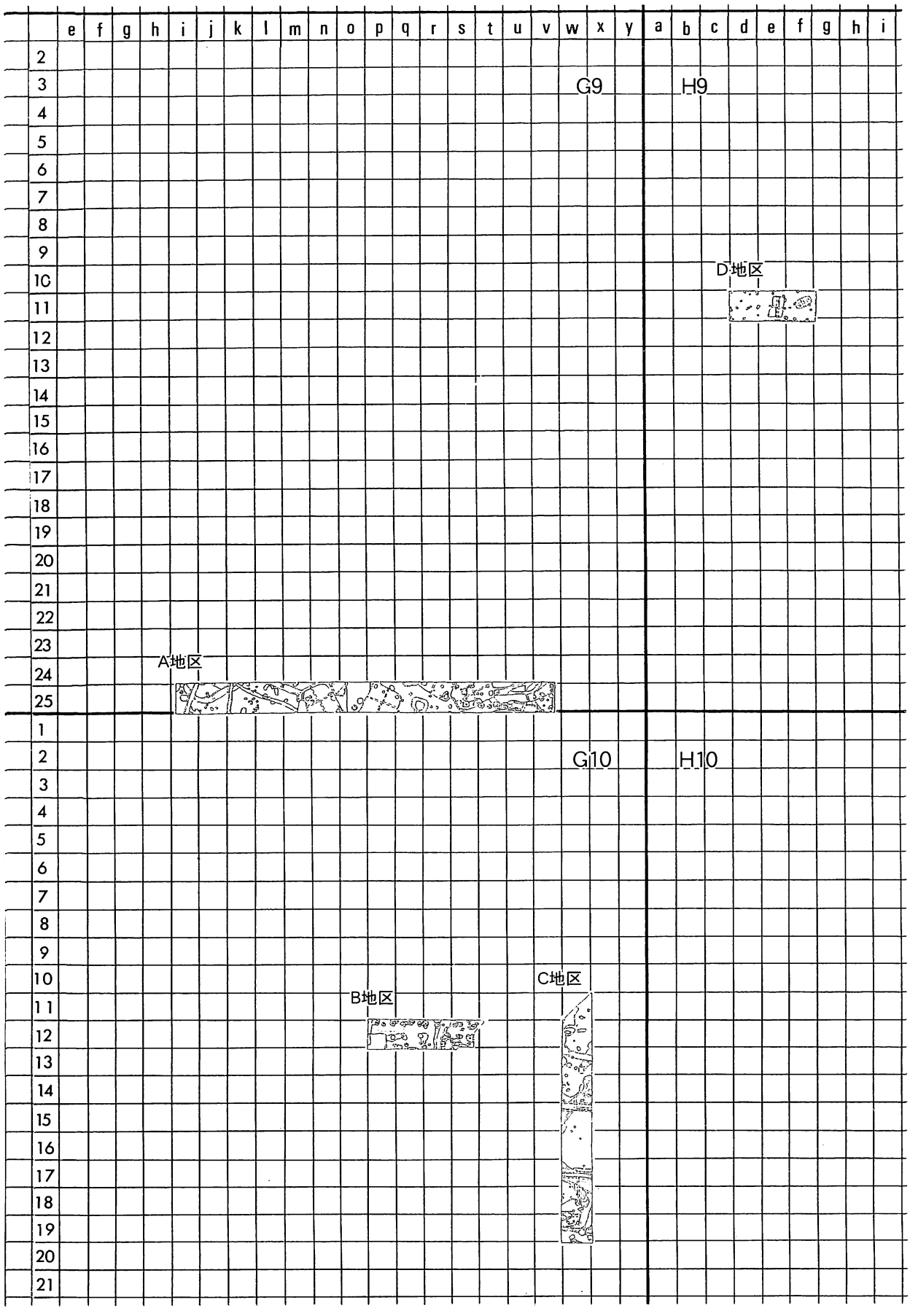
ＳＫ９０６２　Ａ地区の西端、ｉ25グリッドで検出した遺構である。東端をＳＸ9051およびＳＤ9063に切られるが、おそらく平面楕円形であろう。検出できた部分の長軸約1.5m、短軸約0.6m、検出面からの深さ約26cmである。

埋土からは赤色顔料が付着した壺の体部片（１）などが出土しており、前期に属するものと考える。

ＳＫ９０７７　Ｄ地区の中央、e11グリッドで検出した遺構である。平面は不整な長方形で、長辺約2.4m、短辺約1.6m、検出面からの深さは約20cmである。底部付近で固く締まった貼床様のものが検出されたことから、上面が削平された竪穴住居の残骸である可能性も考えられる。炉跡ほか、住居に付随する施設

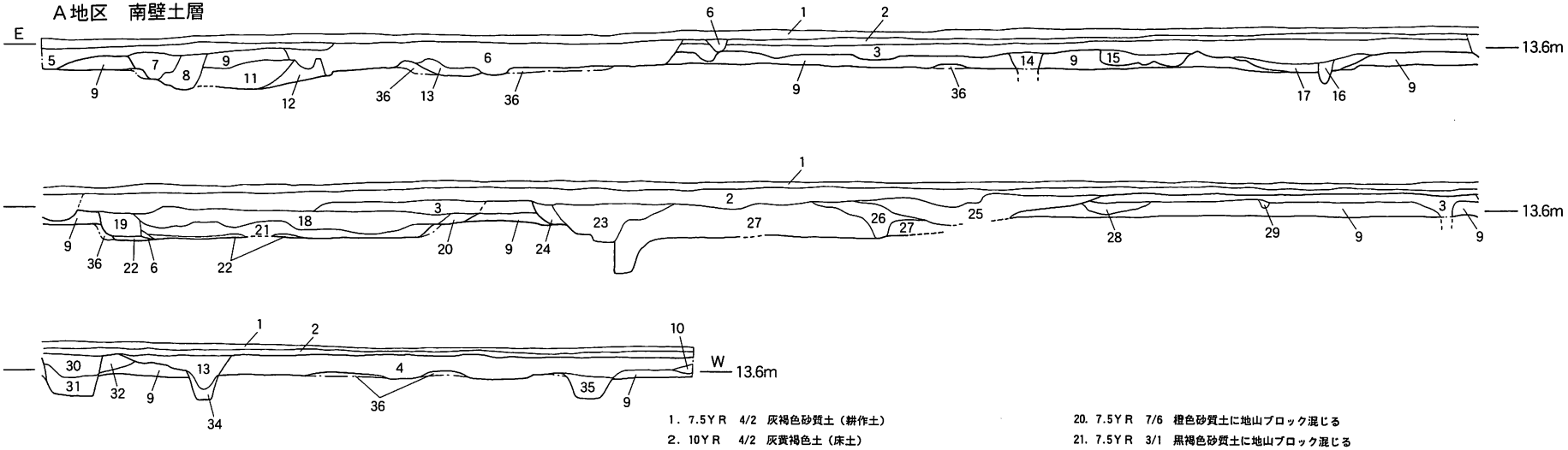


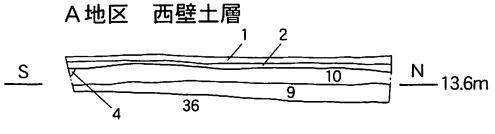
第Ⅲ－１図　第１４４次調査区　位置図（１：2,000）



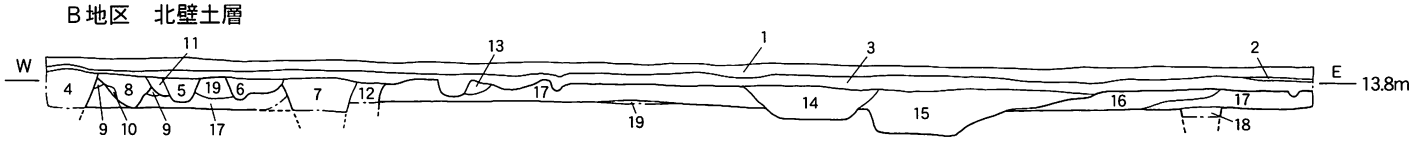
第Ⅲ－２図　第１４４次調査区　大地区・グリッド図（１：800）

第Ⅲ－３図　第１４４次調査区　A，B地区土層断面図（１：100）





1．7.5YR　4/2　灰褐色砂質土（耕作土）
2．10YR　4/2　灰黄褐色土（床土）
3．7.5YR　4/4　褐色土（土器含む）
4．10YR　3/4　暗褐色砂質土（小石・炭化物含む。包含層）
5．N　3/0　暗灰色砂質土
6．撹乱
7．2.5GY　2/1　黒色砂質土（ｐｉｔ埋土）
9．7.5YR　2/2　黒褐色砂質土（弥生・古代・中世検出面）
10．10YR　5/2　灰黄褐色土に10YR　3/1　黒褐色土混じる
11．7.5YR　3/2　黒褐色砂質土（ＳＸ9071埋土）
12．7.5YR　3/2　黒褐色砂質土に地山ブロック混じる（ＳＸ9071埋土）
13．N　2/0　黒色砂質土（しまり弱い。撹乱か）
14．10YR　2/1　黒色砂質土に黄色土ブロック混じる（ｐｉｔ埋土）
15．5Y　5/2　オリーブ黒色砂質土
16．10YR　2/1　黒色砂質土（ｐｉｔ埋土）
17．7.5YR　3/2　オリーブ黒色砂質土（ＳＤ9053埋土）
18．7.5YR　2/1　黒色砂質土（ＳＨ9055埋土）
19．2.5Y　3/1　黒褐色砂質土（しまり弱い）
20．7.5YR　7/6　橙色砂質土に地山ブロック混じる
21．7.5YR　3/1　黒褐色砂質土に地山ブロック混じる
22．7.5YR　5/6　明褐色粘質土（ＳＨ9055貼床）
23．7.5YR　3/3　暗褐色砂質土（ＳＫ9056埋土）
25．7.5YR　5/3　にぶい褐色土（ＳＫ9061埋土）
26．7.5YR　5/1　褐灰色砂質土（土器含む）
27．7.5YR　4/1　褐灰色土（ＳＨ9058埋土）
28．10YR　2/1　黒色土に10YR　5/4　にぶい黄褐色土ブロック混じる
29．10YR　6/3　にぶい黄橙色土（根か）
30．5YR　4/1　褐灰色土（ＳＫ9066埋土）
31．7.5YR　5/2　灰褐色土（粒粗く、小石含む。ＳＫ9066埋土）
32．7.5YR　3/4　暗褐色土
33．10YR　3/3　暗褐色土に10YR　5/3にぶい黄褐色土混じる（しまり弱い。ＳＤ9052埋土）
34．7.5YR　5/3　にぶい黄褐色土（しまり弱い。ＳＤ9052埋土）
35．7.5YR　4/1　褐灰色砂質土（こぶし大の石含む。ＳＤ9063埋土）
36．7.5YR　5/6　明褐色砂質土（地山）



1．10YR　4/2　灰黄褐色砂質土（耕作土）
2．10YR　4/3　にぶい黄褐色土（床土）
3．10YR　4/3　にぶい黄褐色砂質土（床土）
4．7.5YR　4/1　褐灰色砂質土に地山ブロック混じる（撹乱）
5．10YR　6/4　にぶい黄橙色砂質土（ｐｉｔ埋土）
6．10YR　5/4　にぶい黄褐色土（撹乱か）
7．10YR　6/4　にぶい黄橙色砂質土（ｐｉｔ埋土）
8．10YR　6/4　にぶい黄橙色砂質土（ｐｉｔ埋土）
9．10YR　2/1　黒色砂質土（古代検出面）
10．7.5YR　4/2　灰褐色砂質土（ｐｉｔ埋土）
11．7.5YR　5/3　にぶい褐色砂質土（ｐｉｔ埋土）
12．10YR　4/2　灰黄褐色砂質土に淡黄色ブロック混じる（ｐｉｔ埋土）
13．2.5Y　6/4　にぶい黄色砂質土
14．2.5Y　5/3　黄褐色土（ｐｉｔ埋土）
15．2.5Y　5/4　黄褐色砂質土（ＳＤ9078埋土）
16．10YR　4/4　褐色砂質土
17．10YR　4/1　褐灰色砂質土（古代検出面）
18．5Y　2/2　オリーブ黒色砂質土に地山ブロック混じる（ｐｉｔ埋土）
19．7.5YR　5/8　明褐色粘質土（地山）

0　5m

第Ⅲ－４図　第１４４次調査区　Ｂ地区および第１００次調査区平面図（１：200）

などは確認できなかった。

埋土からは中期と思われる土器片が出土している。

ＳＸ９０５１　Ａ地区の西端、ｉ・ｊ25グリッド付近で検出した遺構である。北部が調査区外にあるため全体の規模は不明であるが、おそらく１辺が６ｍ前後の方形周溝墓であろう。陸橋部にあたる溝の途切れは、調査区内では検出されなかった。溝の幅は約0.6～1.2m、検出面からの深さは約20～24cmである。埋葬施設は確認できなかった。

埋土からは壺（16）などが出土していることから、中期の遺構であると考える。

ＳＸ９０７１　Ａ地区の東端、ｕ25グリッド付近で検出した遺構である。溝の続きが調査区外に延びるため、全体の規模や形状は不明であるが、北東部分がやや方形に屈曲する様相を示すことから、ここでは方形周溝墓とした。墳丘部分は削平されているが、調査区の南側に存在したと考える。今回検出できた溝は幅約1.0m、検出面からの深さが約34cmである。調査区内で溝が途切れており、これが陸橋部になると考えられる。

埋土からは壺（21）や高杯（22・23）などが出土していることから、中期の遺構であると考える。

ＳＤ９０９１　Ａ地区の中央西寄り、ｎ25グリッドで検出した遺構である。ＳＨ9058・ＳＫ9057と重複しており、検出時には認識することができなかった。ＳＨ9058を掘削後、その床面で確認したものである。ＳＫ9057との重複部分は、地山面まで完掘を行ったが、住居跡との重複部分については掘削をしないまま埋め戻しを行った。確認できた幅は約1.0m、深さは約54cmである。

埋土から壺（14・15）などが出土しており、中期の遺構であると考える。

ＳＸ９０８９　Ａ地区の東端、ｕ25グリッドで検出した遺構である。調査区外に延びるため全体の規模は不明であるが、方形に屈曲する部分が確認できることから方形周溝墓であるとした。溝の幅は約1.0m、検出面からの深さは約15cmである。

ＳＸ９０８５　Ｃ地区の中央、ｗ14・ｗ17グリッドで検出した遺構である。調査区外にも遺構が延びるため全体の規模は不明であるが、おそらく１辺が12m前後の方形周溝墓になると考える。溝の幅は約1.2m、検出面からの深さは約30cmである。埋葬施設は確認できなかった。

埋土からは壺（17）などが出土しており、後期前半の遺構であると考える。

（２）古代の遺構

ａ　竪穴住居

ＳＨ９０５５（第Ⅲ－８図）　Ａ地区の中央、ｐ25グリッド付近で検出した遺構である。南端部が調査区外にあり、全体の規模は不明であるが、平面長方形の竪穴住居跡である。東西辺が約4.8m、南北辺が５ｍ以上で、検出面からの深さが約30cmである。床面のほぼ全面で貼床が確認できた。また、住居内のコーナー付近で主柱穴と思われるピットをそれぞれ確認した。貯蔵穴およびカマドは調査区外にあると思われる。

出土遺物は破片がほとんどである。奈良時代前半のものであろう。

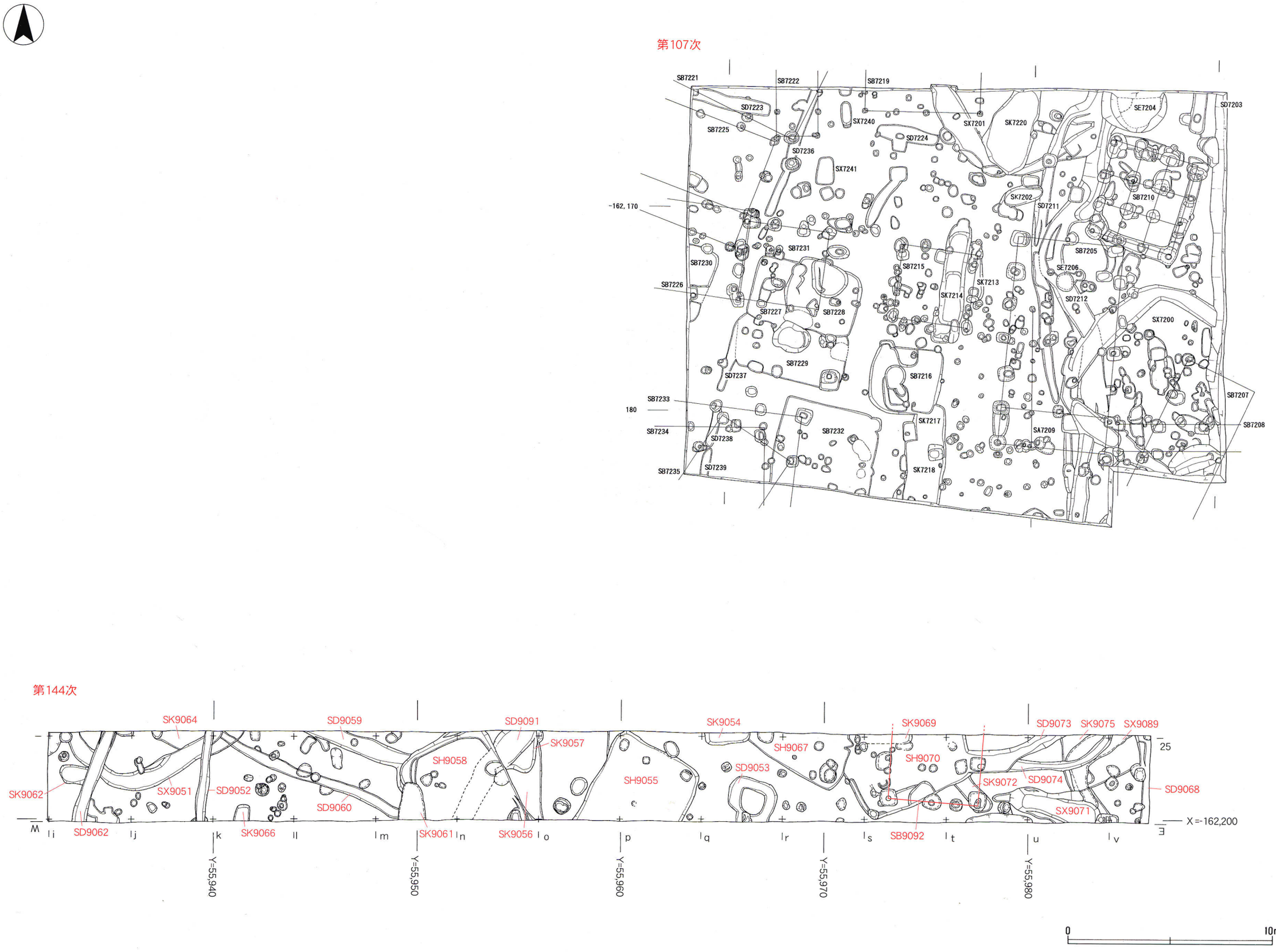
ＳＨ９０５８（第Ⅲ－９図）　Ａ地区の中央西寄り、ｎ25グリッド付近で検出した遺構である。南部が調査区外にあるため全体の規模は不明であるが、平面長方形の竪穴住居跡である。東西辺が約5.2m、南北辺が５ｍ以上で、検出面からの深さ約30cmである。

東辺の中央付近ではカマドを確認した。カマド内では甕（37）や甑（39・40）などが出土した。また浅めの壁周溝が、カマド部分を除いて巡る。住居の南東部には貯蔵穴と思われる土坑があり、床面からの深さは約50cmである。また、床面には貼床と思われる硬質部分がある。奈良時代前半の遺構であろう。

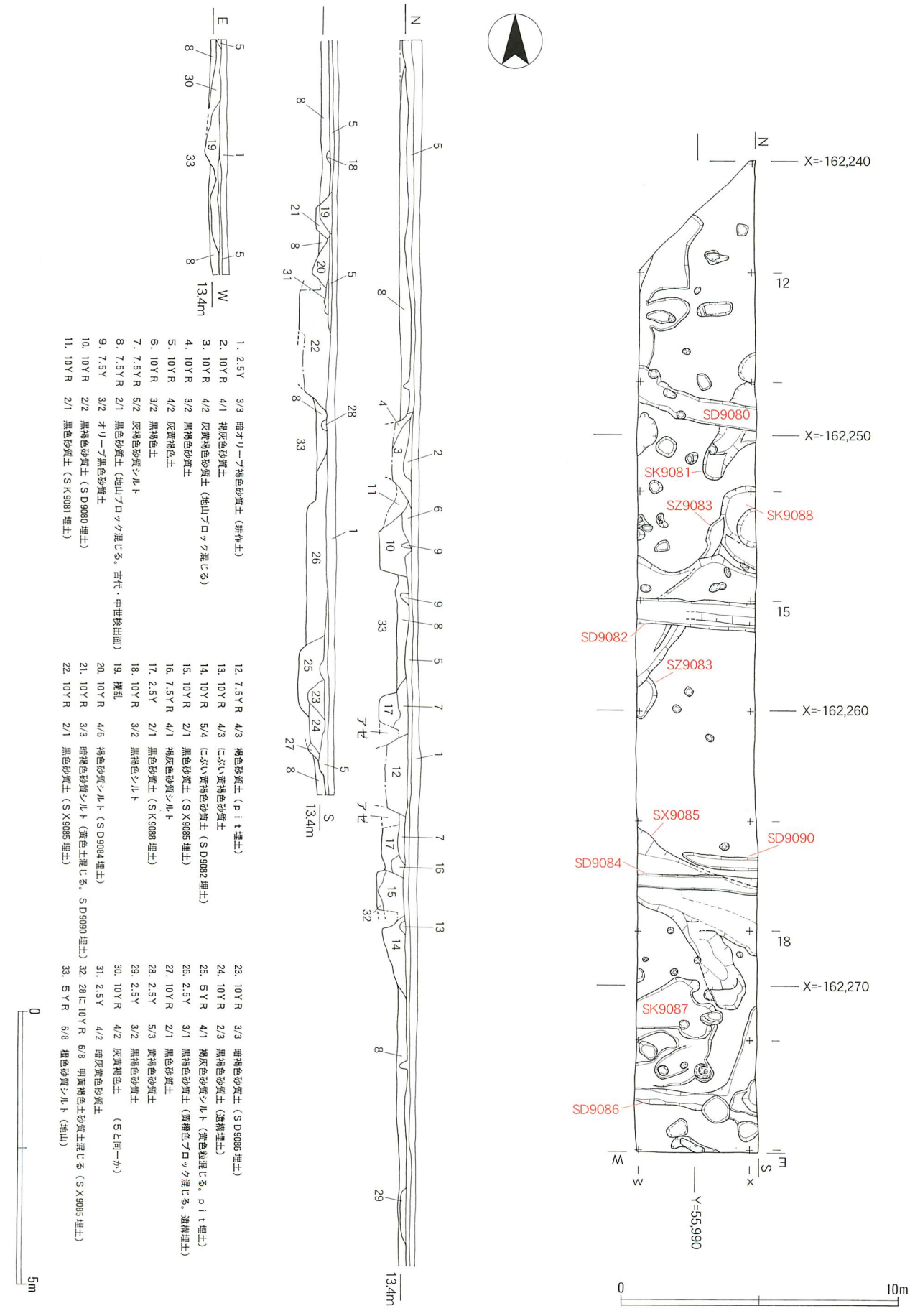
ＳＨ９０６７（第Ⅲ－10図）　Ａ地区の中央東寄り、ｑ・ｒ25グリッドで検出した遺構である。そのほとんどが調査区外にあるため、全体の規模は不明であるが、他のものと同様、平面長方形の竪穴住居跡であると考える。東西辺が5.4m以上、南北辺が2.4m以上、検出面からの深さが約20cmである。

東辺にはカマドが確認できるが、後世の遺構（ＳＫ9069）に攪乱されており、残りが悪い。また、コーナー部分でそれぞれ検出したピットが主柱穴であると考えられる。住居内では貼床と思われる硬質部分が見られた。

埋土から土師器の甕（29）や、須恵器の杯蓋（28）などが出土しており、奈良時代前半の遺構であると



第Ⅲ－５図　第１４４次調査区　Ａ地区および第１０７次調査区平面図（１：200）



1. 2.5Y 3/3 暗オリーブ褐色砂質土（耕作土）
2. 10YR 4/1 褐灰色砂質土
3. 10YR 4/2 灰黄褐色砂質土（地山ブロック混じる）
4. 10YR 3/2 黒褐色砂質土
5. 10YR 4/2 灰黄褐色土
6. 10YR 3/2 黒褐色土
7. 7.5YR 5/2 灰褐色砂質シルト
8. 7.5YR 2/1 黒色砂質土（地山ブロック混じる。古代・中世検出面）
9. 7.5Y 3/2 オリーブ黒色砂質土
10. 10YR 2/2 黒褐色砂質土（SD9080埋土）
11. 10YR 2/1 黒色砂質土（SK9081埋土）
12. 7.5YR 4/3 褐色砂質土（pit埋土）
13. 10YR 4/3 にぶい黄褐色砂質土
14. 10YR 5/4 にぶい黄褐色砂質土（SD9082埋土）
15. 10YR 2/1 黒色砂質土（SX9085埋土）
16. 7.5YR 4/1 褐灰色砂質シルト
17. 2.5Y 2/1 黒色砂質土（SK9088埋土）
18. 10YR 3/2 黒褐色シルト
19. 攪乱
20. 10YR 4/6 褐色砂質シルト（SD9084埋土）
21. 10YR 3/3 暗褐色砂質シルト（黄色土混じる。SD9090埋土）
22. 10YR 2/1 黒色砂質土（SX9085埋土）
23. 10YR 3/3 暗褐色砂質土（SD9086埋土）
24. 10YR 2/3 黒褐色砂質土（遺構埋土）
25. 5YR 4/1 褐灰色砂質シルト（黄色粒混じる。pit埋土）
26. 2.5Y 3/1 黒褐色砂質土（黄褐色ブロック混じる。遺構埋土）
27. 10YR 2/1 黒色砂質土
28. 2.5Y 5/3 黄褐色砂質土
29. 2.5Y 3/2 黒褐色砂質土
30. 10YR 4/2 灰黄褐色土（5と同一か）
31. 2.5Y 4/2 暗灰黄色砂質土
32. 2.5に10YR 6/8 明黄褐色土砂質土混じる（SX9085埋土）
33. 5YR 6/8 橙色砂質シルト（地山）

第Ⅲ－６図　第１４４次調査区　C地区平面図（１：200）・土層断面図（１：100）

考えられる。

ＳＨ９０７０（第Ⅲ－11図）　Ａ地区の東部、ｓ25グリッド付近で検出した遺構である。東側をＳＨ9067に切られる。北部が調査区外に広がるため、全体の規模は不明であるが、平面長方形の竪穴住居跡である。東西辺約6.2m、南北辺が４ｍ以上、検出面からの深さ約15cmである。

南東隅で径約60cmのピットを検出した。前述したＳＨ9058と、建物の方向がほぼ同じであることから、このピットも貯蔵穴にあたる可能性が高い。

出土遺物から、奈良時代前半の遺構と考える。

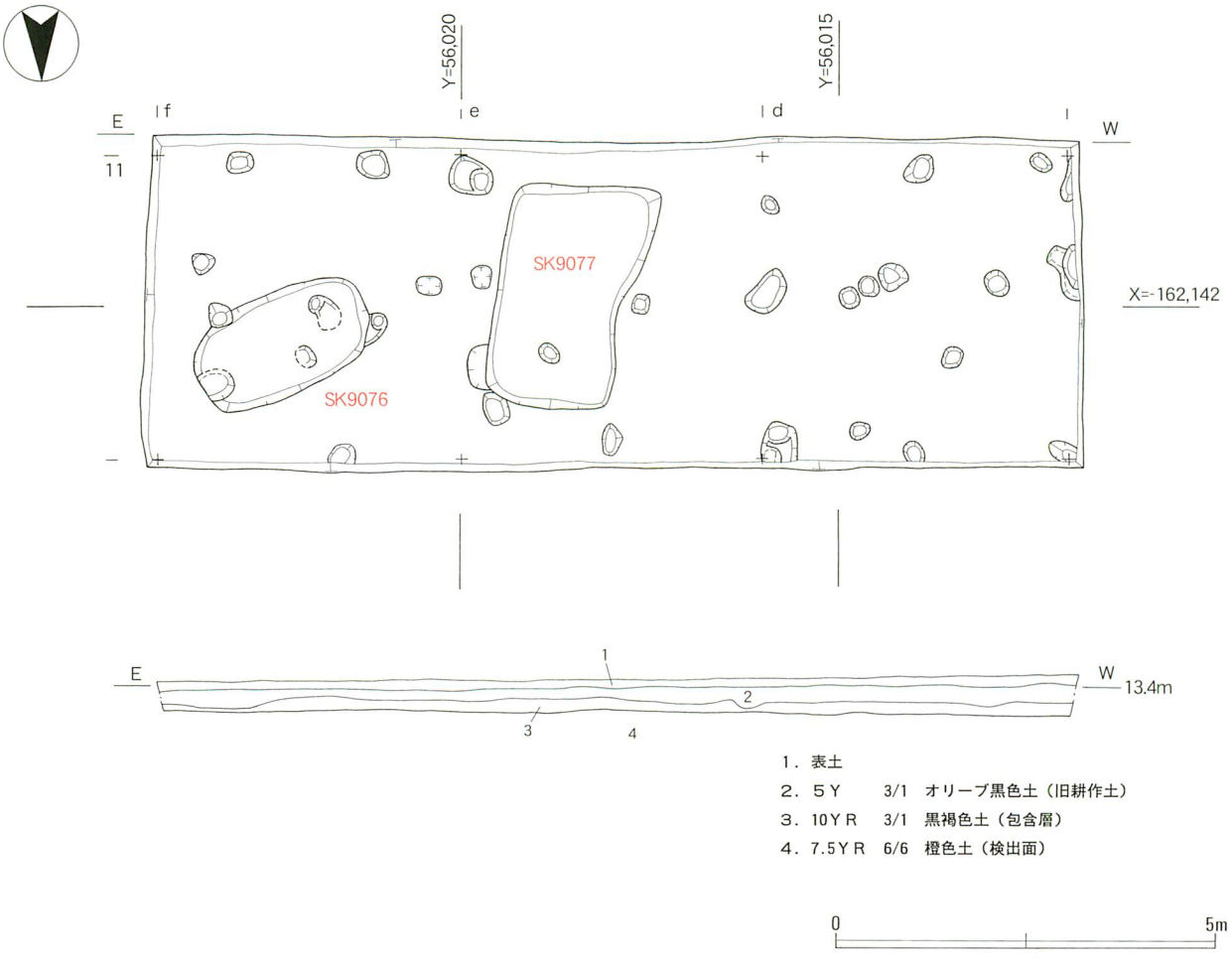
ｂ　掘立柱建物および柱列

今回調査を行ったＢ地区の西隣、平成５年度に行われた第100次調査で、４条の柱列が検出されている。このうち２条（ＳＡ6940およびＳＡ6942）は、東に延びるとされ、その延長と考えられる柱列が、予想通りＢ地区の北端で東西方向に確認できた。

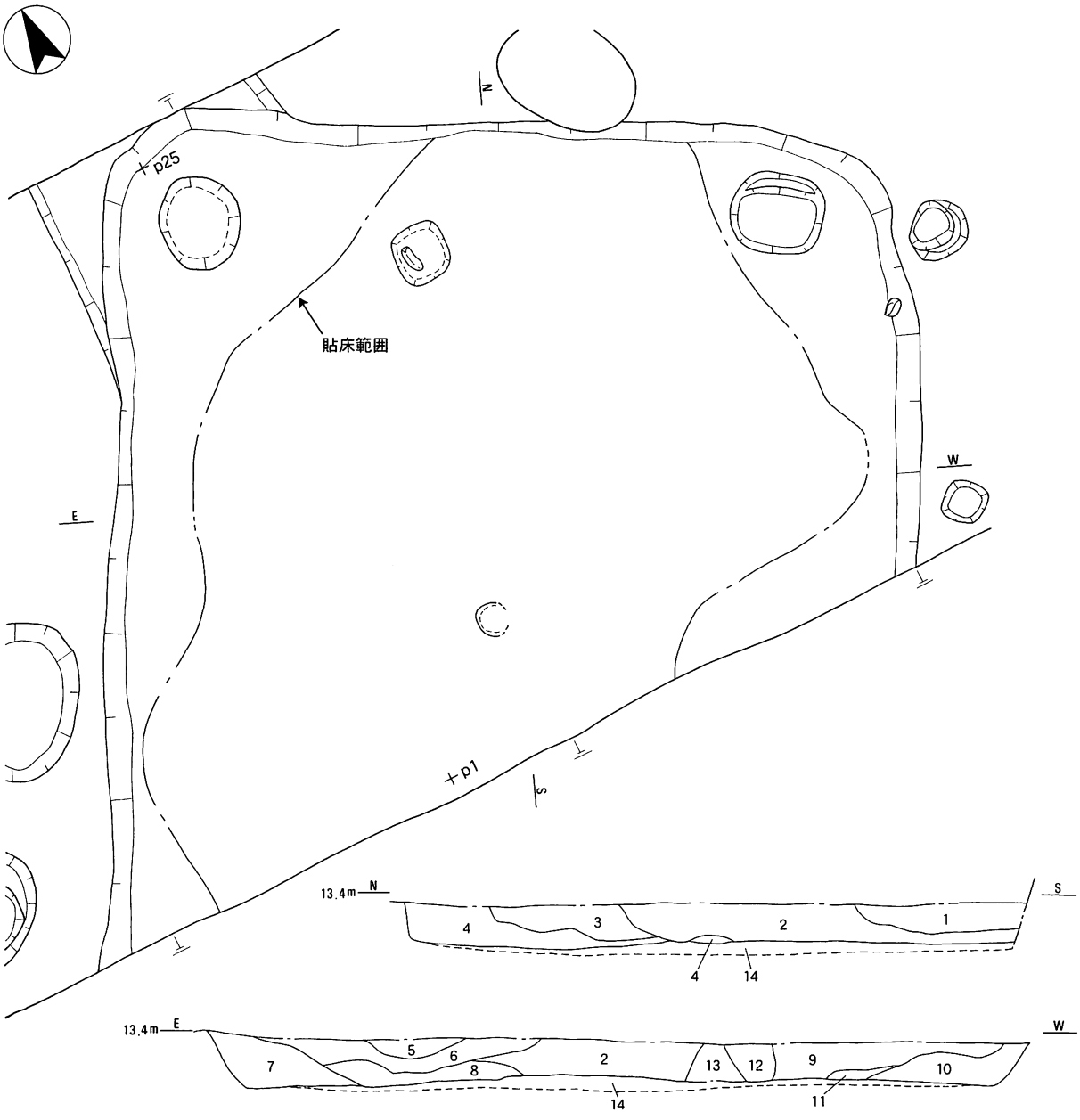
しかし、後に図面を張り合わせてみたところ、第100次調査で検出された柱列と、今回検出した柱列にズレが生じることが判明したため、改めて調査区を設定する際に使用する国土座標（旧国土座標である。測地2000には対応していない）などの検証を行った。その結果、第100次調査区を設定した際の座標軸に誤りがあることが確認された。

したがって、今回第100次調査区と第144次調査区を正しく並べた図面を作成（第Ⅲ－４図）し、改めて柱列の検証を行った。その結果、今回報告する２条の柱列と、以前東に延びると報告された２条の柱列とは、柱間に違いが生じ、使用するピットも異なってきたため、今回あえて別番号を付与することとした。

また、この柱列以外にも、建物や柱列に伴うと考えられるピットがいくつか確認できるが、今後の調査でまとめて精査を行ったほうが後の混乱が少ない



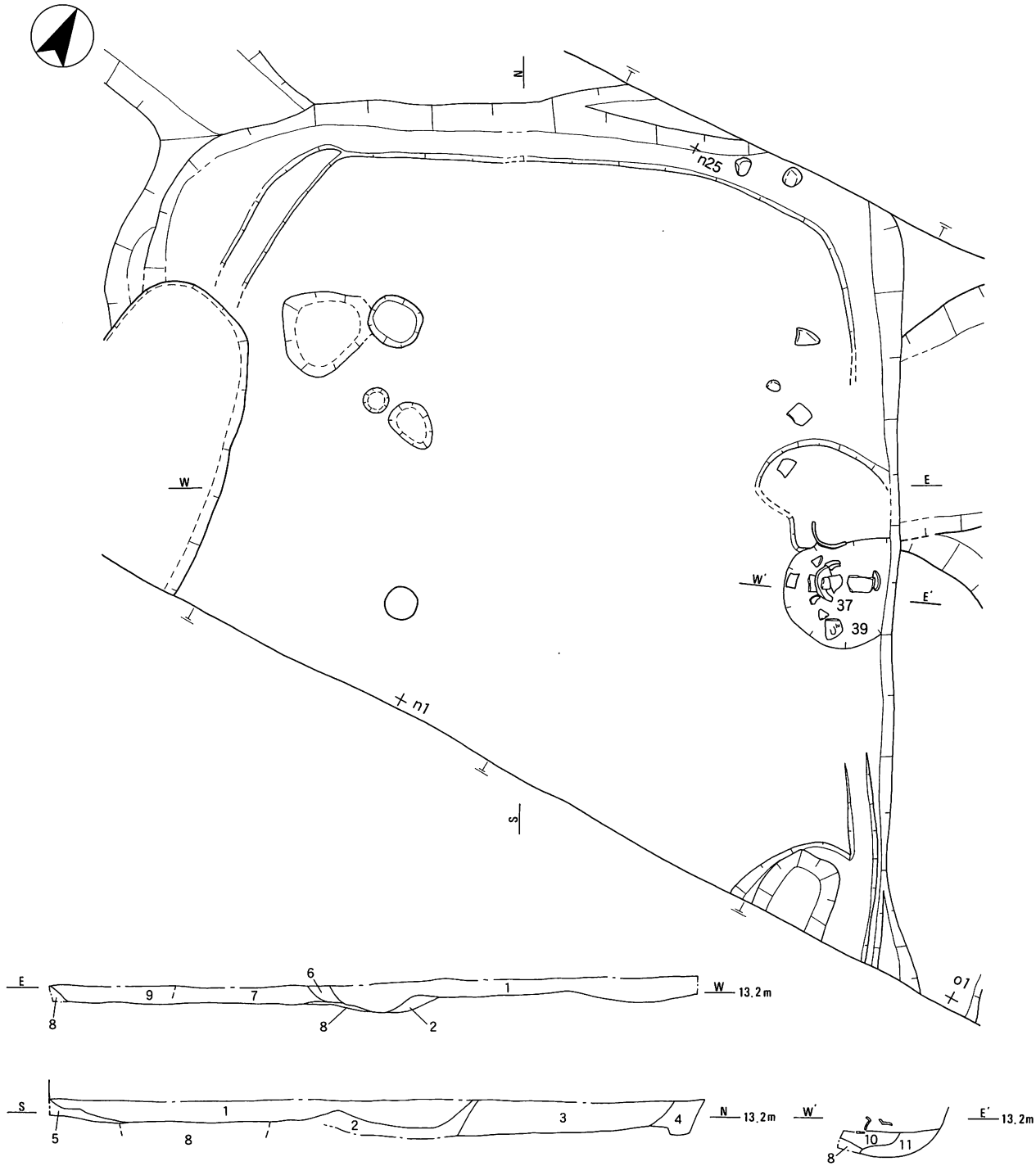
第Ⅲ－７図　第１４４次調査区　Ｄ地区平面図・土層断面図（１：100）



1.	5Y	3/1	オリーブ黒色砂質土	8.	7.5YR 2/1 黒色砂質土に地山ブロック多く混じる
2.	7.5YR	2/1	黒色砂質土に地山ブロック少し混じる	9.	10YR 5/4 にぶい黄褐色砂質土に地山ブロック混じる
3.	2.5Y	4/2	暗灰黄色砂質土	10.	2.5Y 5/3 黄褐色砂質土
4.	10YR	5/4	にぶい黄褐色砂質土	11.	10YR 5/3 にぶい黄褐色砂質土
5.	5Y	3/1	オリーブ黒色砂質土	12.	10YR 4/2 灰黄褐色砂質土に地山ブロック混じる（ｐｉｔ埋土）
6.	5Y	2/1	黒色砂質土に地山ブロック少し混じる	13.	7.5YR 4/3 褐色砂質土に地山ブロック少し混じる
7.	10YR	2/1	黒色砂質土に地山ブロック混じる	14.	2.5Y 7/6 明黄褐色砂質シルト（貼床）

0 2m

第Ⅲ－８図　第１４４次調査区　ＳＨ9055平面・断面図（１：40）



1．10YR　4/3　にぶい黄褐色砂質土
2．10YR　4/2　灰黄褐色砂質土
3．10YR　5/4　にぶい黄褐色砂質土
4．2.5Y　4/1　黄灰色砂質土
5．7.5YR　3/1　黒褐色砂質土
6．5Y　4/2　灰オリーブ色砂質土
7．10YR　3/1　黒褐色砂質土
8．7.5YR　2/1　黒色砂質土（SD9091埋土）
9．竈構築土
10．7.5YR　6/8　橙色土（焼土）
11．7.5YR　4/2　灰褐色砂質土に焼土ブロック多く混じる

0　2m

第Ⅲ－９図　第１４４次調査区　ＳＨ9058平面・断面図（１：40）

と判断したため、確実に建てられるものを除いて、２～３個のピットが並んでも、ここではあえて建物(あるいは柱列)として認識することを行わなかった。

ＳＢ９０９２　Ａ地区の中央東寄り、ｓ25～ｔ25グリッド付近で検出した遺構である。北部分は調査区外になるが、東西２間、南北２間以上の南北棟の掘立柱建物である。軸方向はＮ５°Ｅで、柱間は東西2.2m、南北２ｍである。掘形はほぼ方形で、１辺約90cmである。柱痕は掘形のほぼ中央にあり、径約20cm程度である。

この掘立柱建物を構成するピットから黒笹90号窯式の灰釉陶器が出土しており、斎宮Ⅱ－２～３以降に相当する遺構と考えられる。

ＳＡ９０９３　Ｂ地区の北端で検出した遺構である。東西方向の柱列で、今回の調査区内で５間、第100次調査で確認されたものを合わせて、14間以上確認したことになる。柱間は約2.6m、軸方向はＥ２～３°Ｓとなる。

柱掘形は重複しているため不明瞭であるが、１辺約40～60cmの方形または長方形であろう。柱穴の径は約20cmである。

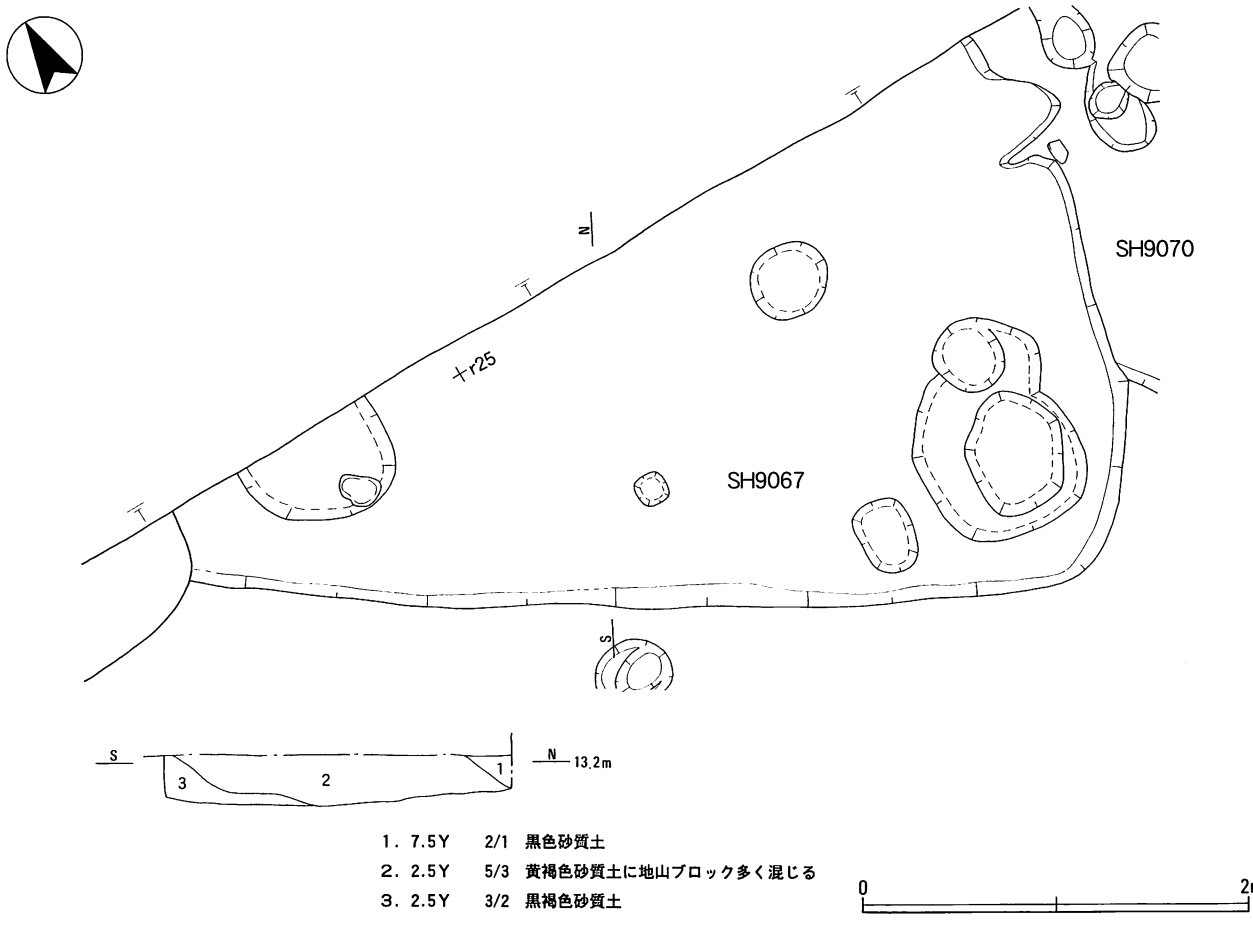
ＳＡ９０９４　Ｂ地区の北端で検出した遺構である。東西方向の柱列で、今回の調査区内で６間分、第100次調査のものを合わせると、17間以上を確認したことになる。柱間は約2.2m、軸方向はＥ２～３°Ｓとなり、北を基準にするとＮ87～88°Ｗである。

ＳＡ9093と同様、柱掘形は１辺約40～60cmの方形または長方形で、柱穴の径は約20cmである。

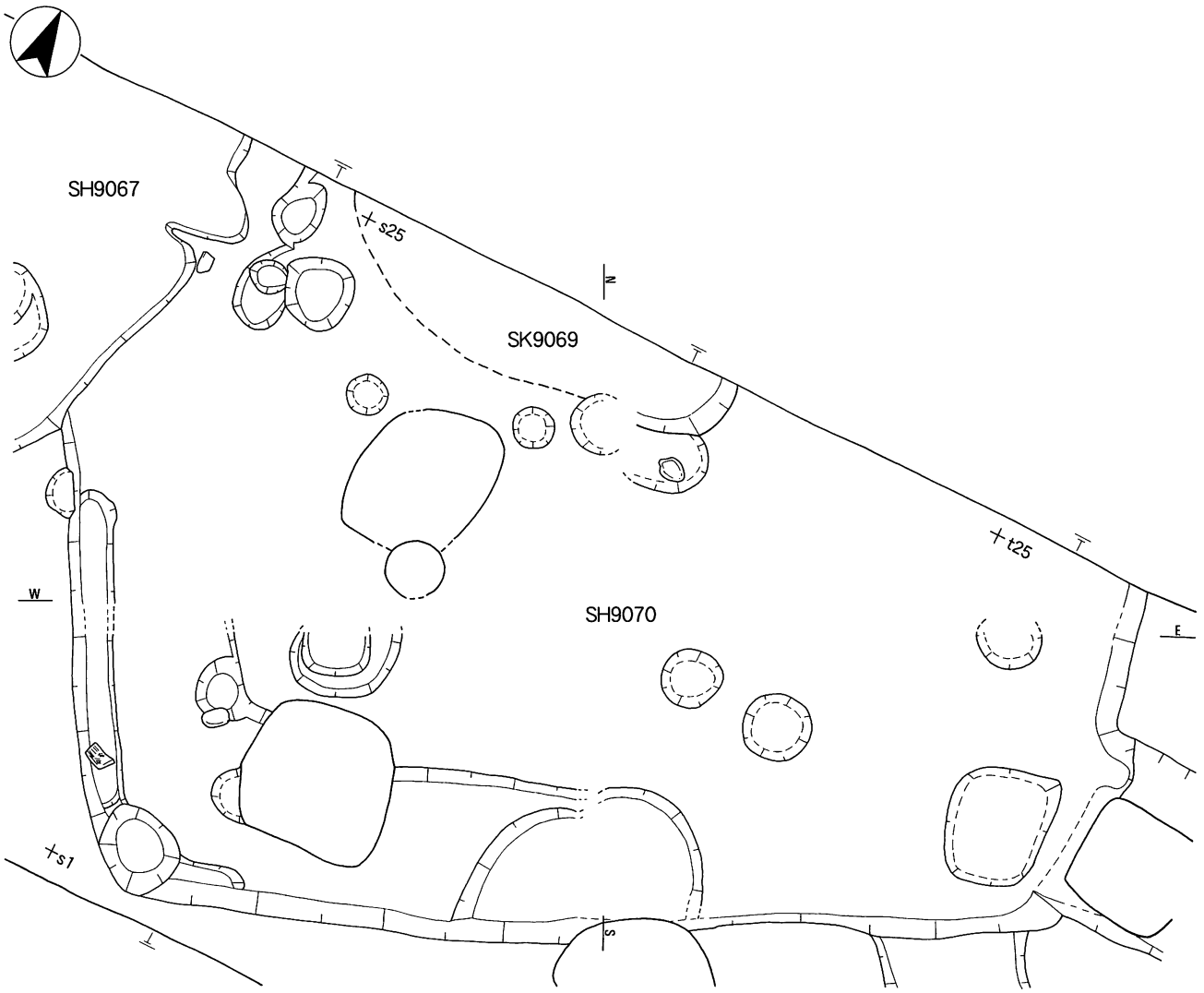
柱穴は第３層（黒褐色土）上面から掘削されており、柱列を構成する１つの柱穴の埋土上層（黄白色粘質土）から、斎宮編年のⅡ－１～２段階に相当する土師器杯や皿が何枚か重なるような状況で出土した。その出土状況から、柱列の廃絶後に意図的に埋設された可能性が考えられる。また、重複の関係からＳＡ9093より新しい遺構である。

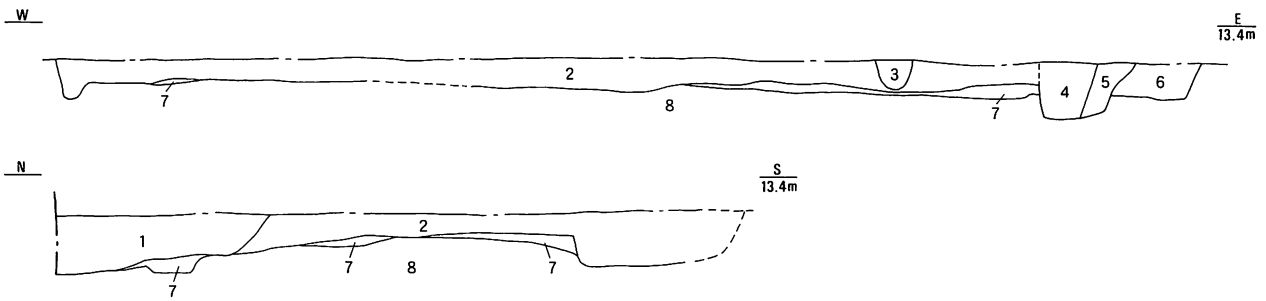
ｃ　その他の遺構

ＳＤ９０８０　Ｃ地区の北部、ｗ13グリッドで検出した遺構である。調査区外に延びるため全体の規模は不明であるが、東西方向の溝で、幅約1.0m、検出面からの深さは約30～40cmである。



第Ⅲ－10図　第１４４次調査区　ＳＨ9067平面・断面図（１：40）





1．7.5ＹＲ　3/2　黒褐色砂質土（ＳＫ9069埋土）
2．５Ｙ　　2/1　黒色砂質土
3．10ＹＲ　3/1　黒褐色土
4．10ＹＲ　4/3　にぶい黄褐色砂質土（ｐｉｔ埋土）
5．7.5ＹＲ　2/1　黒色砂質土（ｐｉｔ埋土）
6．10ＹＲ　3/1　黒褐色砂質土
7．10ＹＲ　5/6　黄褐色砂質土（貼床）
8．7.5ＹＲ　5/6　明褐色砂質土（地山）

0　2m

第Ⅲ－11図　第１４４次調査区　ＳＨ9070平面・断面図（１：40）

埋土からは土師器の皿や甕などが出土しており、奈良時代前半の遺構であると考える。

（3）中世の遺構

ＳＫ９０６１　A地区の中央西寄り、m25グリッドで検出した遺構である。南端部が調査区外にあるが、おそらく平面楕円形を呈する土坑であろう。短軸約1.4m、長軸1.8m以上で、埋土中からこぶし大ほどの石が多量に確認された。それらはほぼ上面を揃えた状態で検出されたことから、何らかの意図を持って並べられたものと考えられる。なお、ＳＫ9061は検出を行った地山面の上層（黒褐色土層）から切り込んでおり、先述の石は検出面（地山）よりも浮いた状態で確認された。

埋土からは中世の土師器類が少量ながら出土しており、当該時期の遺構であるとした。

ＳＫ９０６６　A地区の西方、k25グリッドで検出した遺構である。南端部が調査区外にあるため全体の規模は不明である。確認できた東西軸は約80cm、検出面からの深さ約26cmである。

遺構の底部付近から土師器の皿（73）が１点、正位置で出土している。

4　出土遺物

第144次調査区からの出土遺物は、整理箱で約49箱である。内訳は、弥生土器のほか大部分が土師器類で、少量の須恵器・陶器類がある。

ここでは主だった遺物について時期別に記述する。なお、古代の土器分類については、斎宮分類[(1)]および平城・長岡・平安京における編年（以下、「都城編年」と呼称）[(2)]を参照した。

（1）弥生時代

ＳＫ９０６２出土土器（１・２）　１は壺である。体部には半截竹管状工具による波状文および縦線文が施され、その下には同じ施文具による３単位の横線文が見られる。外面の一部に赤色顔料が残る。

２は甕である。口縁部が短く外反し、端部外面を刻む。頸部外面には半截竹管状工具による沈線文が３単位巡る。

これらはいわゆる「亜流遠賀川式」に相当するもので、上村安生氏の編年でいうＩ－４様式[(3)]にあたるであろう。

ＳＫ９０５７出土遺物（３・４）　３・４は壺。３は体部片で、刻目文を持つ突帯が巡り、突帯間にはヘラ状工具によると思われる沈線文が見られる。ただし、半截竹管状工具による沈線の可能性もある。４は口縁部が大きく外反する広口壺で、頸部および体部にそれぞれ２単位ずつ半截竹管状工具による沈線文が巡る。いずれもＩ－４様式のものである。

ＳＫ９０７６出土遺物（５）　５は壺の口縁部。Ⅱ様式のものであろう。

包含層出土遺物（６～13）　６～11は壺。６は口縁部の外面に羽状にキザミが施される。７・８は同一個体か。９は外面に波状文および櫛描横線文が施され、最後に斜め方向に櫛描文が施されている。11は頸部付近の破片。外面に櫛描直線文が４単位巡る。

12・13は甕である。12は口縁部が外側に大きく開く。摩滅が激しく調整は不明瞭である。13の口縁部の開きは緩やかである。端部を部分的に刻む。

いずれもⅡ～Ⅲ様式に属すものであろう。

ＳＤ９０９１出土遺物（14・15）　14・15は壺である。14は頸部片で、櫛描直線文・波状文・扇状文のほか、板状工具による刺突文など多様な施文が見られる。15は体部が下膨れ状になるもので、頸部には６単位の櫛描直線文が巡る。また、体部は沈線で区画された後、その中を櫛描の横線文および鋸歯文を施す。肩部には煤が付着する。

これらの土器は、Ⅲ様式に相当するものである。

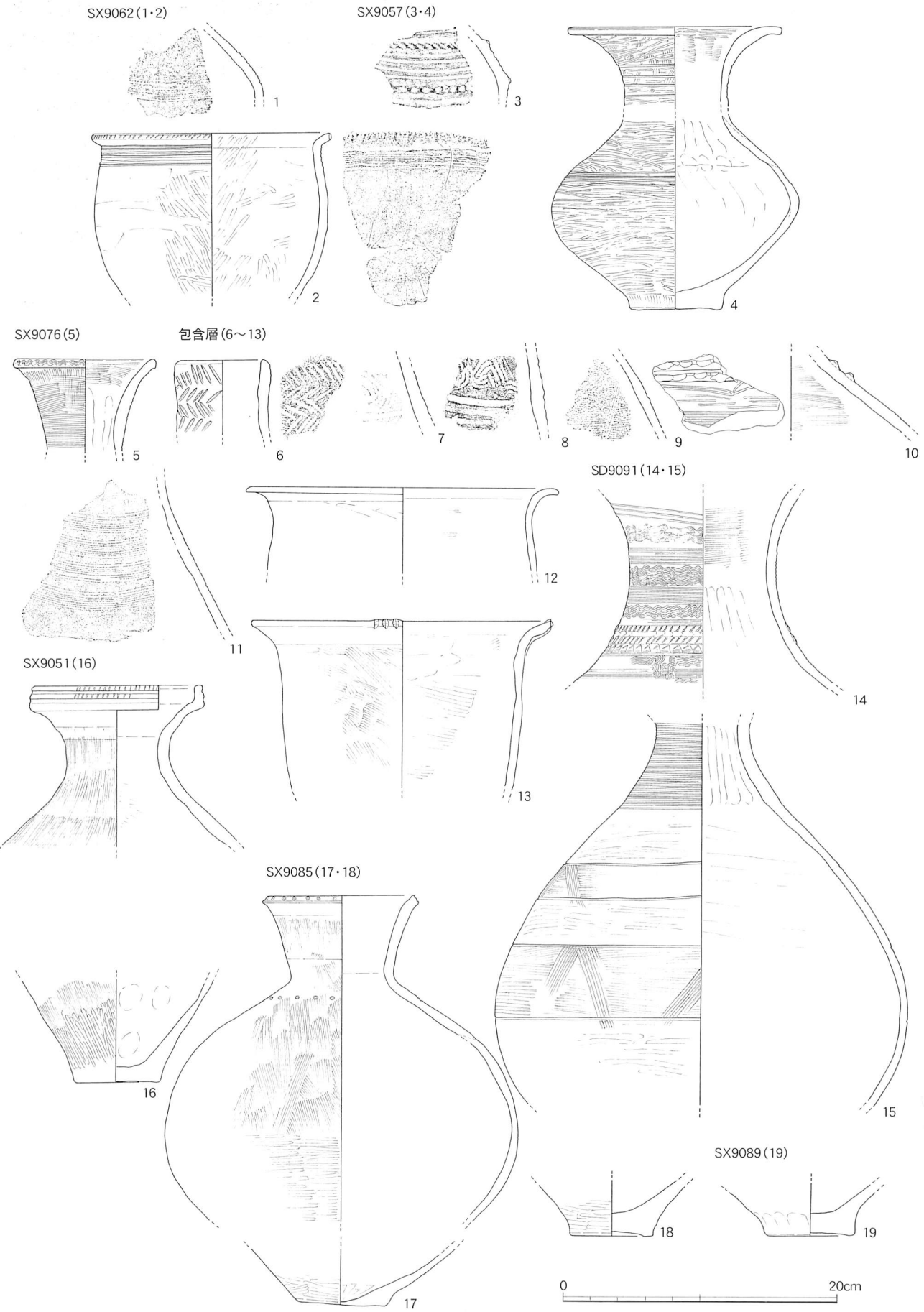
ＳＸ９０５１出土遺物（16）　16は壺である。体部を欠くが、口縁部と底部は同一個体である。受口状の口縁部外面に凹線を施し、刻んでいる。底部外面には煤が付着している。Ⅳ様式のものであろう。

ＳＸ９０８５出土遺物（17・18）　17・18は壺である。17は口縁端部および頸部に竹管状工具による刺突を巡らせる。口縁部外面には籾殻の圧痕が見られる。18は底部片である。

いずれも後期前半のものである。

ＳＸ９０８９出土遺物（19）　19は壺と思われる底部である。後期のものか。

ＳＸ９０７１出土遺物（20～23）　20・21は壺である。20は内彎する口縁を持つ細頸壺で、口縁部から頸部にかけての外面に櫛描簾状文を、肩部から体部最大の部分まで直線文を施している。焼成後に穿孔



第Ⅲ－12図　第１４４次調査区　出土遺物実測図（１）（１：４）

を行っている。21は頸部から体部上半にかけて、３本（１本に線が２～３本）で１単位の複合櫛描文が６周巡り、体部最大径部分付近に、波状文を施す。外面には少量の煤が付着する。

22・23は高杯。22はやや深い杯部に内傾する突帯が巡り、口縁部は水平に引き出され、端部が垂下する。脚部は中空で短く、脚裾が「ハ」の字状に開く。23は椀形の杯部をもち、脚柱部は中実である。これらは、畿内系の様相を呈する。

いずれもⅣ様式のものである。

（２）古代

ＳＤ９０８０出土遺物（24～27）　いずれも土師器である。24は皿Ａ。内面の暗文は見られない。25は甕Ａで、底部は丸底になると考えられる。26は盤Ａである。外面はケズリの後ミガキを施している。27は長胴甕（甕Ｃ）である。

これらの土器は、斎宮編年のⅠ－３段階に相当するものと考えられる。

ＳＨ９０６７出土遺物（28・29）　28は須恵器杯蓋である。摘み部を欠く。29は甕Ｃである。内面に炭化物が付着する。

これらは、Ⅰ－１段階前後に相当する。

ＳＫ９０８７出土遺物（30）　30は杯Ｂ蓋である。摘み部を欠く。Ⅰ期に相当するものであろう。

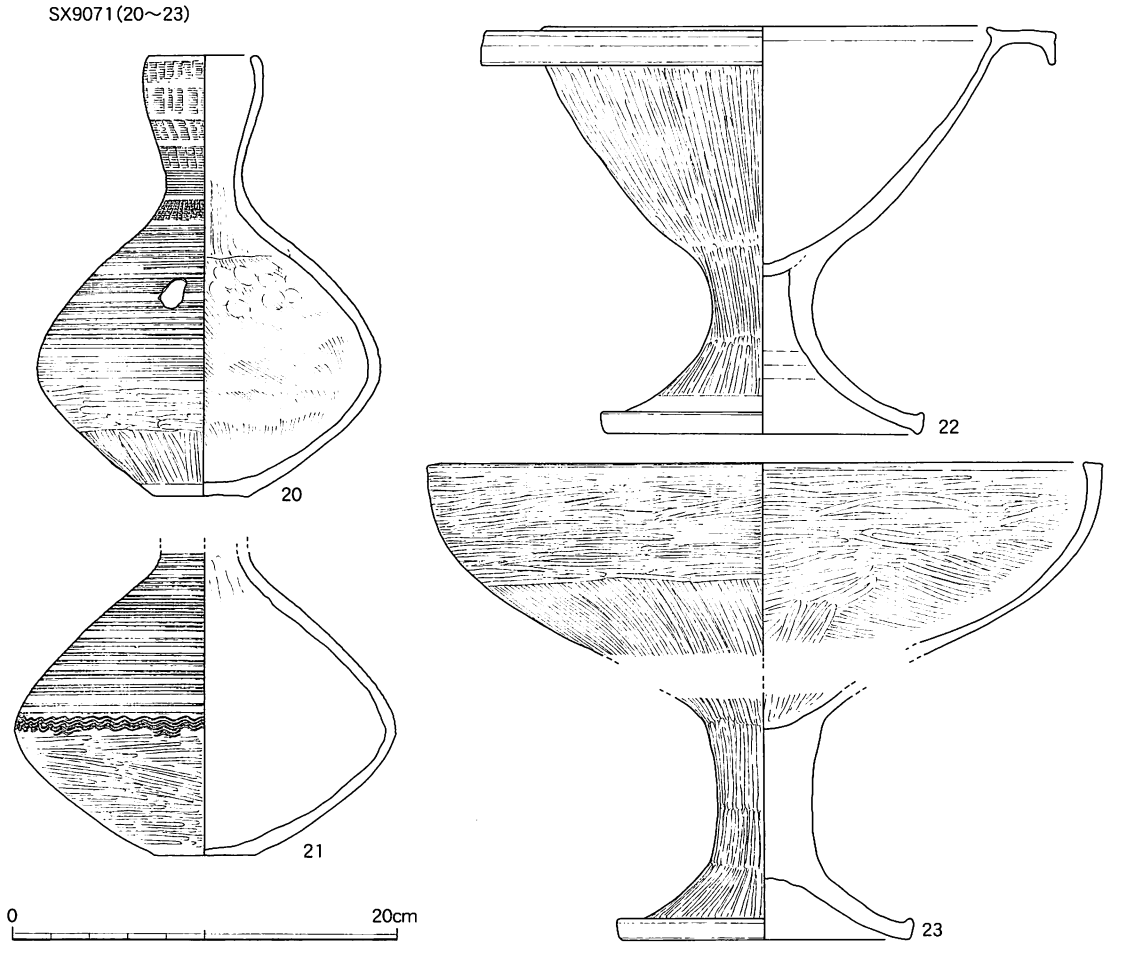
ＳＨ９０７０出土遺物（31・32）　31は土師器甕Ｃである。口縁端部を摘み上げる形状を呈する。32は須恵器杯Ｇ。底部に丸みを持ち、口縁が内彎気味にたちあがる。

これらは、Ⅰ－１～２段階に相当する。

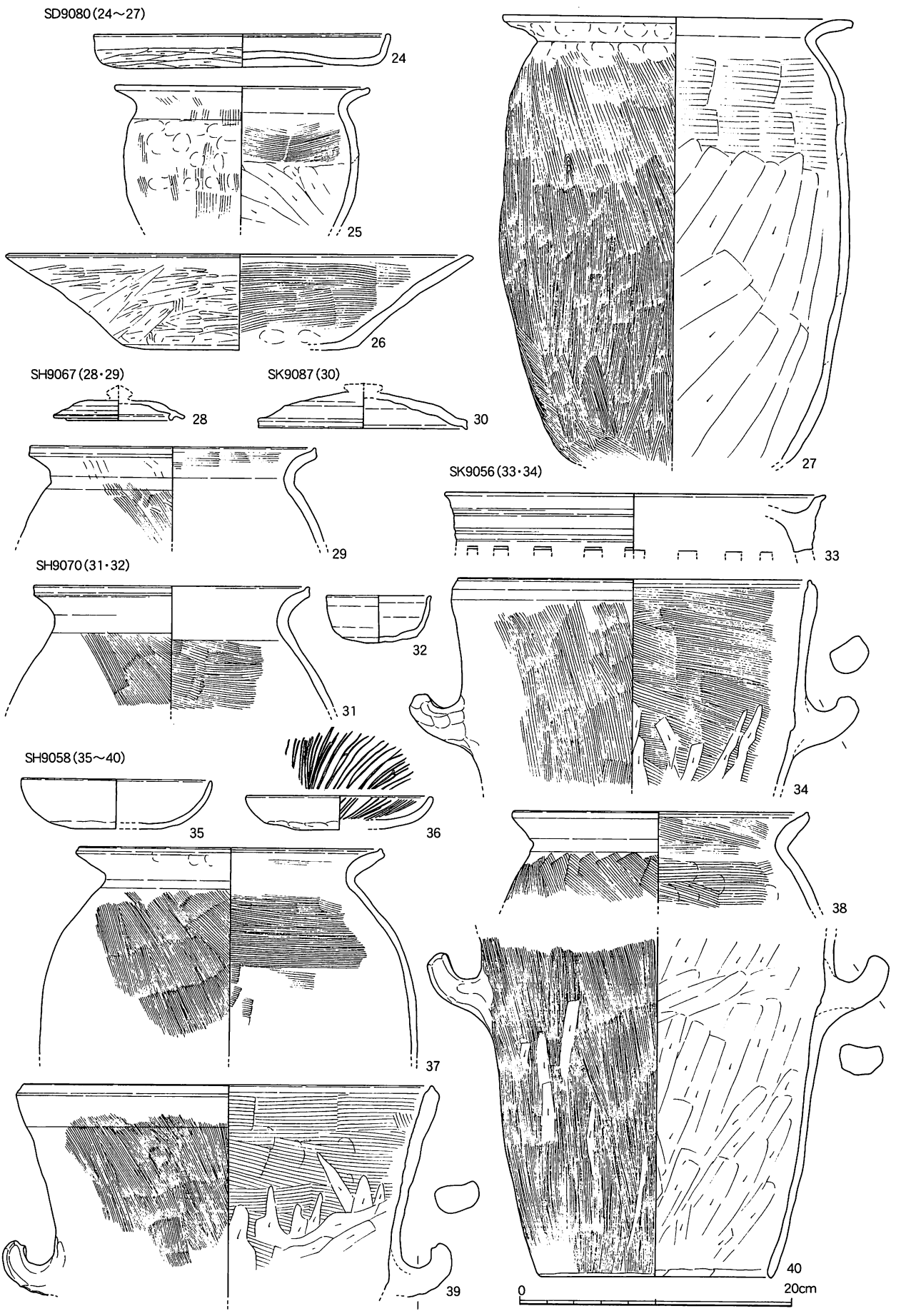
ＳＫ９０５６出土遺物（33・34）　33は須恵器の円面硯。方形の透かしが入る。34は土師器の甑である。外面をタテハケ、内面をヨコハケで調整する。外面には煤が付着している。

これらは、奈良時代前半期のもので、斎宮編年のⅠ期に相当する。

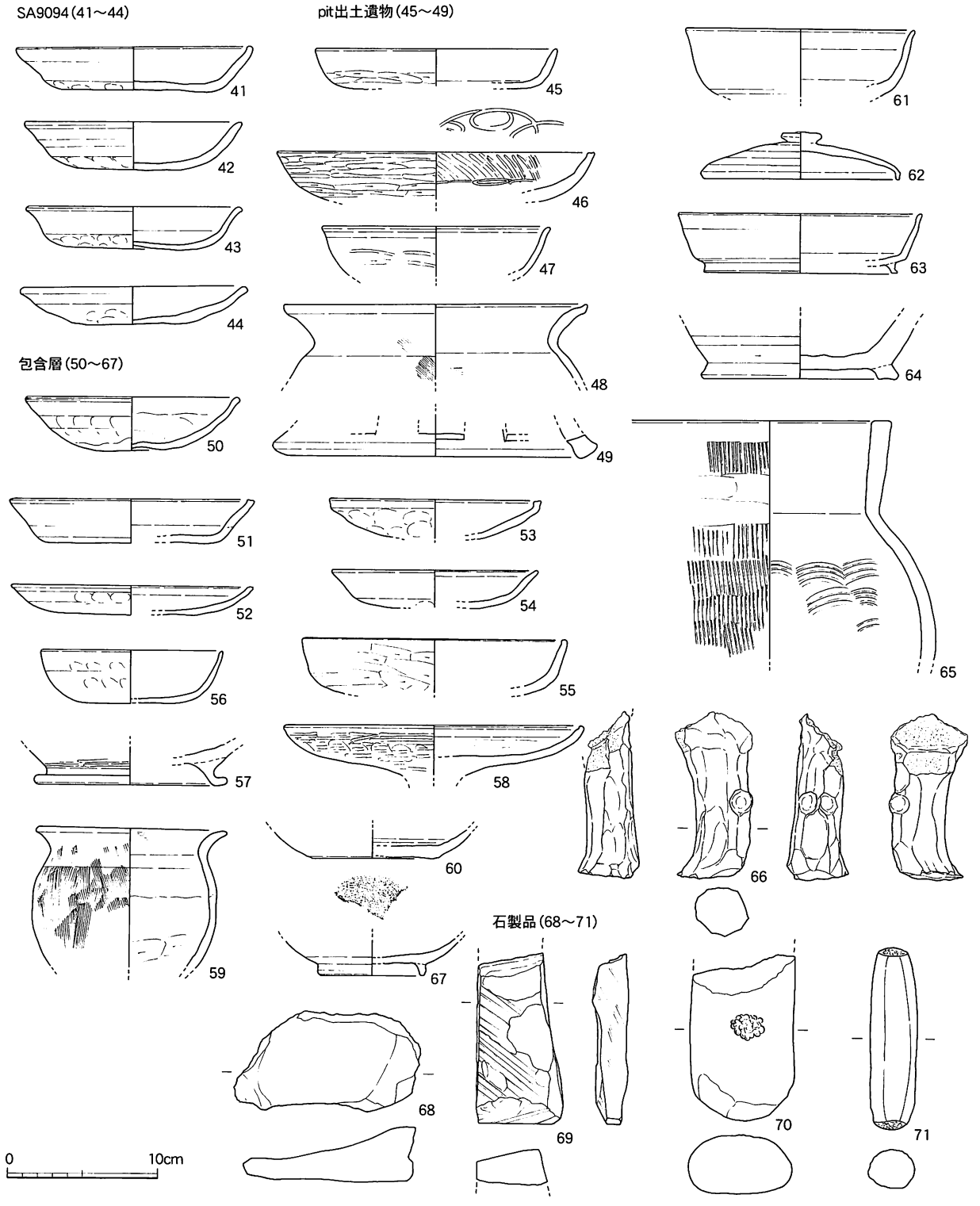
ＳＨ９０５８出土遺物（35～40）　いずれも土師器



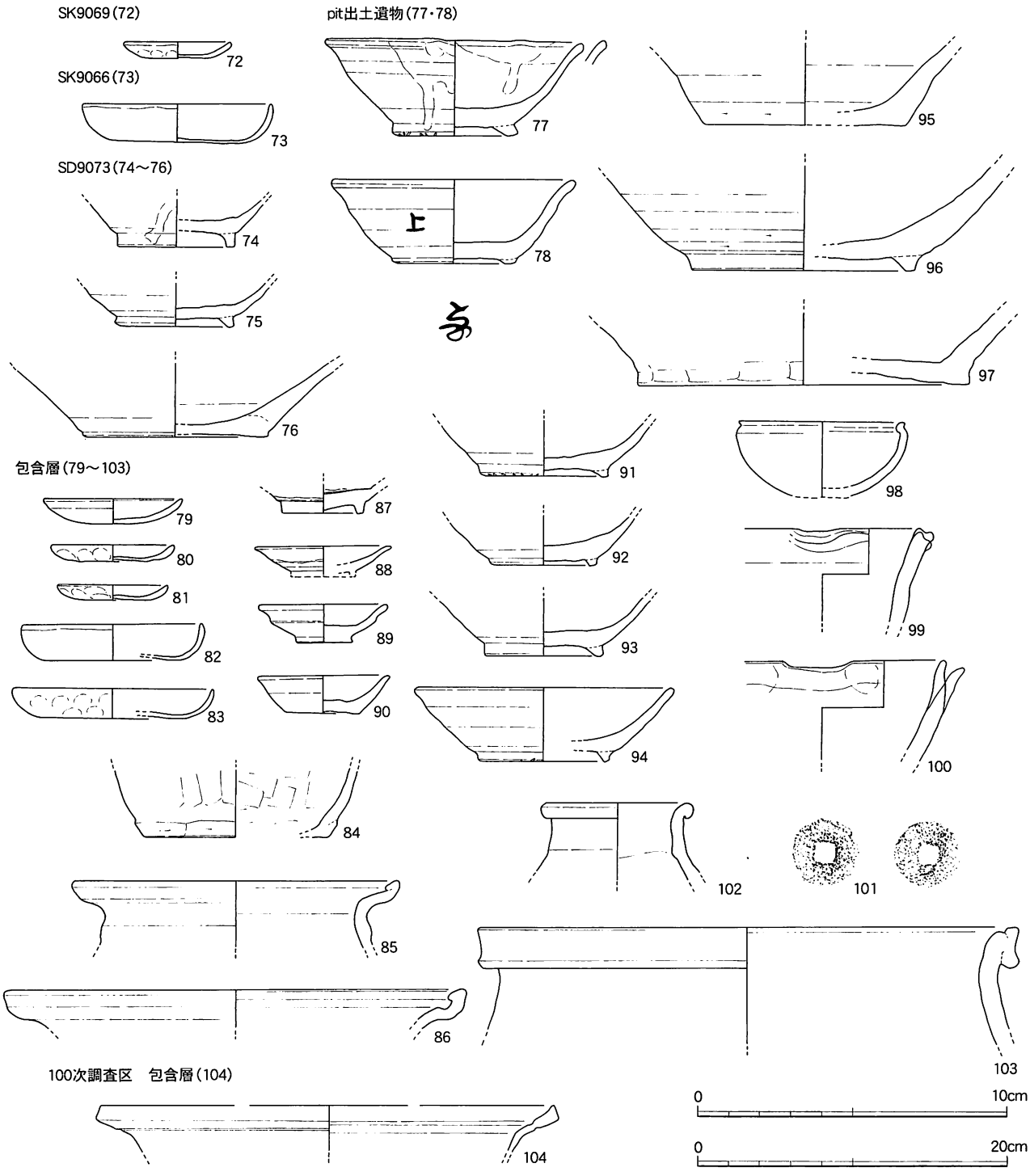
第Ⅲ－13図　第１４４次調査区　出土遺物実測図（２）（１：４）



第Ⅲ－14図　第１４４次調査区　出土遺物実測図（３）（１：４）



第Ⅲ－15図　第１４４次調査区　出土遺物実測図（４）（１：４）



第Ⅲ－16図　第１４４次調査区　出土遺物実測図（５）（101は１：２、それ以外は１：４）

である。35は杯Ｃで、非常に造りが粗い。摩滅が激しいため調整は不明である。36は杯Ｃで、内面に放射状暗文が見られる。底部が欠損しているが、螺旋状暗文が施されていた可能性が考えられる。37・38は甕Ｃ、39・40は甑である。37～40はいずれも住居内のカマド付近から出土している。

これらは奈良時代前半期のもので、斎宮編年のⅠ－１～２段階に相当するものである。

ＳＡ９０９４出土遺物（41～44）　いずれも土師器である。41・43は杯Ａ１。43の口縁部には一部油煙が付着している。42は杯Ａ２、44は皿Ａ１である。

これらは、Ⅱ－１～２段階に相当する。

ｐｉｔ出土遺物（45～49）　45・46は皿Ａである。45は底部外面にケズリを施す。46の内面に螺旋状および放射状暗文が見られる。底部外面はケズリを施す。いずれもⅠ－２～３段階に相当する。

47は椀、48は甕Ｃである。49は須恵器円面硯の脚裾部である。方形の透かしが辛うじて確認できる。

包含層出土遺物（50～67）　50～59は土師器である。50は杯Ａ２、51・54は杯Ａ１、52は皿Ａ１、53は皿Ａ２である。52・54の内面には油煙が見られる。55は杯Ａで、底部外面にケズリを施す。56は杯Ｇで外面に煤が付着する。57は鉢あるいは薬壺の底部と考えられる。高台部の先端が大きく外反する。58は高杯の杯部、59は甕Ａである。

60は土師質土器（ロクロ土師器）の皿。

61～65は須恵器。61は杯、62は蓋、63は杯Ｂ、64は壺Ｌの底部、65は口縁部が直立する甕Ｃである。

66は須恵質の獣足。左脚部と考えられる。脚の後部中ほどを指でつまむ。

67は灰釉陶器の椀。

68～71は石製品である。68は砂岩製の砥石である。片方の面が非常に使いこまれている。反対の面には条線が確認できる。69も砥石である。原材を切り出す際の擦り痕が残る。70・71は叩き石であろう。

（３）中世

ＳＫ９０６９出土遺物（72）　72は南伊勢系の土師器小皿。伊藤裕偉氏による時期区分[4]のⅡｂ期に相当するものである。

ＳＫ９０６６出土遺物（73）　73は南伊勢系土師器の皿である。Ⅱｂ～Ⅲａ期のものである。

ＳＤ９０７３出土遺物（74～76）　74・75は陶器椀（山茶椀）、76は陶器練鉢である。74は猿投または瀬戸産のものか。75の内面には重ね焼痕が見られる。76の内面は擦り減りが顕著である。75・76は渥美産のものである。

ｐｉｔ出土遺物（77・78）　77・78は渥美産の陶器椀。77は口縁部に輪花、漬け掛け釉が見られ、高台部にはモミガラ痕が見られる。78の内面には炭化物が付着する。外面に「上」などの墨書が確認できる。

包含層出土土器（79～103）　79～81は南伊勢系土師器小皿、82・83は皿である。いずれもⅡｂ期のものである。

84は土師器鉢、85・86は南伊勢系の土師器甕と鍋である。84は中世前半、85はⅠｂ期、86はⅡｂ期に相当する。

87は白磁の椀である。太宰府陶磁器分類のⅦ類[5]に相当する。

88は青磁の小皿である。13世紀代のものであろう。

89～102は陶器である。89・90は小皿。89は猿投または瀬戸産のもので、台が付いたような形状である。90は渥美産である。91～94は椀。91・94は高台部にモミガラ痕が見られる。知多産であろう。92・93は渥美産である。95・96、99・100はいずれも練鉢で、96には高台が付く。また、99・100は口縁部片であるが、片口状を呈する。97・103は常滑産の甕である。102は常滑産の壺。口縁部に自然釉が見られる。98は小鉢。平底の底部から内彎しながら立ちあがる口縁部を持ち、端部が内外に肥厚する。12世紀代のものか。

101は銭貨である。径が約2.2cm程で、中央にほぼ正方形の穴が開く。北宋の「皇宋通寶」か。

（参考）第１００次調査出土の遺物

104は鉄製の鍋の口縁部片である。口縁部が外に大きく開く形状で、内外面に沈線状の窪みが見られるものである。

この遺物は、今回調査を行った隣接地、第100次調査区の出土遺物である。三重県内での鉄鍋の発見例は非常に少なく、今回掲載するものを含めて９例に留まる[6]。この機会に参考遺物として紹介する。

５　まとめと検討

第144次調査区では、弥生時代および古代、中世の

遺構・遺物を確認した。ここでは、今回の調査区における成果と課題をまとめておく。

（１）方形区画の想定

今回調査を行ったＢ地区周辺および近鉄線をはさんだ南側辺りは、史跡地内で標高が最も高いところである。また、過去に行った第58-４次調査や第100次調査で、延長すればほぼ直交する柱列が検出されている。以上のこと、および現地形の状況から、当地に100m前後の真北方向の方形の区画が想定され、それが方格地割形成以前の斎宮である可能性が指摘されていた(7)。

そこで、第144次調査区（Ｂ・Ｃ地区）の目的は、第100次調査区で確認されていた柱列の状況を把握することにあった。調査の結果、Ｂ地区では、第100次調査からの柱列の続き（ＳＡ9093・ＳＡ9094）が確認された。これらは、Ｂ地区の東方にそれぞれ続いている。また、Ｃ地区では、この柱列の続きは確認できなかった。

以上のことを踏まえて、ここでは柱列で方形に区画された施設（以下、「方形区画」と呼称）の１つの可能性の提示を行う。

方形区画の東西規模　方形区画の西端を第58－４次で検出されたＳＡ4282・ＳＡ4281とし、北端を今回検出したＳＡ9093・ＳＡ9094とする。そこで問題となるのが、現在確認されていない東端と南端である。

前述したようにＣ地区まで北端の柱列が延びていないことから、方形区画の東端はＢ・Ｃ両地区間にあると推測できる。つまり、西端の柱列（ＳＡ4282・ＳＡ4281）からＢ地区東端まで、またはＣ地区西端までの104～120mの間に方形区画の北東隅があることになる。この施設が無秩序に造営されたとは考えにくいことから、方形区画造営の基準尺を井上和人氏の指摘する１尺＝0.296m(8)で考えると、360尺（106.7m）の区画がひとつの可能性として考えられる。

方形区画の南北規模と「道路遺構」との関係　今回の調査を行った中垣内地区では、通称「奈良古道」に通じるとされる奈良時代の道路遺構が検出されている。この道はほぼ直線で、現在までの調査で約200m延びていること、また溝芯々の幅が約８m強になることがわかっている(9)。区画の南北規模を東西規模と同じ360尺と考えると、この道路の延長と方形区画の南東隅がちょうど１点で交わるような関係となる（第Ⅲ－17図参照）。このことから、区画の南北規模についても360尺となる可能性が考えられる。

今後の課題　ここではひとつの可能性として360尺四方の区画を提示したが、これには多くの問題を内包していることも事実である。とくに、柱列を構成するピットからの出土遺物が非常に少なく、時期の特定に困難をきたしている点である。第100次調査では奈良時代前期とし(10)、第58-４次調査では７世紀中葉から８世紀中葉までと幅を持たせている(11)。今回の調査では、ＳＡ9094を構成する柱穴の上層から、斎宮編年でいうⅡ－１～２段階の土師器杯・Ⅲがまとまって出土しており、この時期に廃絶したものと考えている。このように、それぞれの調査における柱列の時期比定に幅があることも大きな課題であり、これらがひとつの大区画を形成するのか否かという議論も必要となってくるであろう。

いずれにしても、これら多くの課題を含めて、慎重な検討が必要である。

（２）弥生時代の遺構の変遷について

今回調査を行った古里・中垣内地区では、弥生時代の遺構や遺物が以前から確認されている地区であり、とくに旧称古里遺跡の調査では、中期の竪穴住居跡や方形周溝墓などが見つかっていた。今回の調査でも前期新段階の土坑を２基、中期の方形周溝墓を３基、後期前半の方形周溝墓を１基検出している。

ここでは、今回の成果も含めて、これまでの調査で見つかった当該時期の遺構の変遷・分布状況を概観する。

まず、前期に比定される遺構は、土坑ばかりであるが、今回の調査区付近でいくつか見つかっているほか、第４次調査（古里遺跡Ｃ地区）でも、この時期の遺物が確認されている。

これが中期になると、遺構の分布は大きく広がりを見せ、土坑だけではなく竪穴住居や方形周溝墓などが確認されている。この時期に集落としての最盛期を迎えると考えられる。また、遺構の分布状況から集落としてのまとまりを大きく２つのグループに分けることができそうである。個々のグループ内には居住域・墓域として認識できるまとまりも想定できる。ただし、墓に比べて住居跡の検出例が少なく、

調査区外への居住域の広がりは、今後の調査成果の蓄積を待って改めて検討をする必要がある。

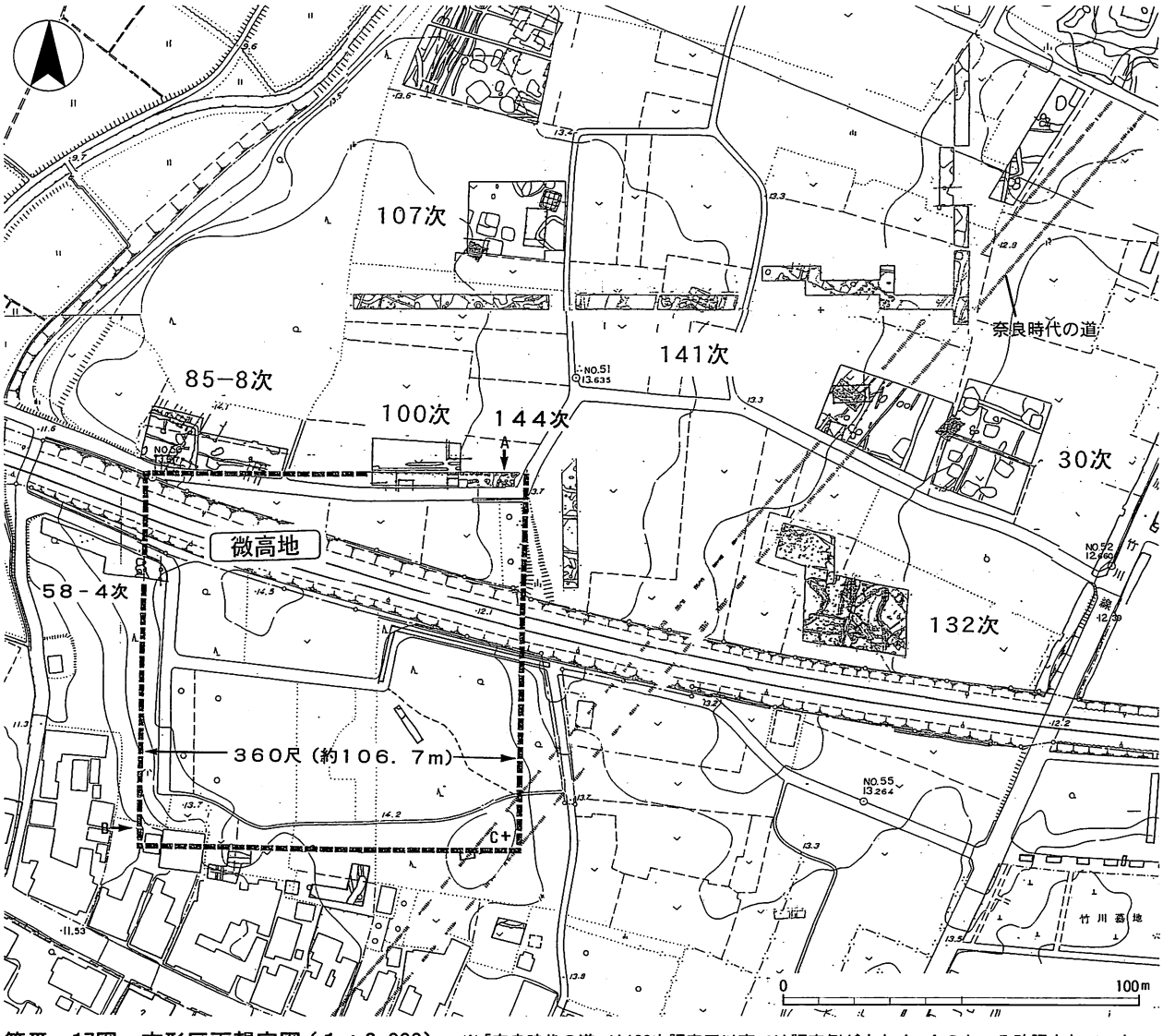
後期の遺構は、古里・中垣内地区の北部と南部で確認されているが、いずれも方形周溝墓や土坑のみで、住居跡は見つかっていない。前段階と比較すると、それぞれのグループの規模が小さくなっていることがいえる。

以上、雑駁に当該時期の状況を概観したが、この古里・中垣内地区の事例は、このエリアのみの検討だけでなく、少なくとも明和台地一帯の動向の中で検討していく必要があると考える(12)。

（柴山圭子）

〈註〉

(1) 駒田利治・泉　雄二・倉田直純「斎宮跡の土器」（『斎宮跡発掘調査報告』Ⅰ　斎宮歴史博物館　2001年）
(2) 都城編年については奈良国立文化財研究所編『平城宮発掘調査報告』ⅩⅥ（1993年）のほか、古代の土器研究会編『古代の土器１　都城の土器集成』（1992年）を参照した。
(3) 弥生時代の土器についての編年は、以下の文献に拠る。
上村安生「伊勢・伊賀地域」（『弥生土器の様式と編年　東海編』　木耳社　2002年）
(4) 中世の土師器皿についての編年は、以下の文献に拠る。
伊藤裕偉「中世後期における伊勢・志摩地域の土器相」（『中世土器・陶器編年研究会記録３　関東、東海における中世土器（煮沸具）の最近における研究成果』科研費・「中世土器・陶器編年研究と流通様相の年代的解明」班　2005年）
(5) 太宰府市教育委員会　『大宰府条坊跡ⅩⅤ－陶磁器分類編－』（2000年）
(6) 三重県埋蔵文化財センター『里前遺跡（第２次）発掘調査報告』（2004年）
(7) 明和町『明和町史　斎宮編』（2005年）
(8) 井上和人「斎宮方格地割研究への提言～再検討への第一歩～」（『斎宮歴史博物館研究紀要』十二　斎宮歴史博物館　2003年）
(9) 斎宮歴史博物館『史跡斎宮跡平成15年度発掘調査概報』（2005年）
(10) 斎宮歴史博物館『史跡斎宮跡平成５年度発掘調査概報』（1994年）
(11) 斎宮歴史博物館『史跡斎宮跡昭和60年度現状変更緊急発掘調査報告』（1986年）
(12) このことについては、以下の文献で触れている。
柴山圭子「斎宮の弥生時代」（『斎宮歴史博物館研究紀要』十四　斎宮歴史博物館　2005年）



第Ⅲ－17図　方形区画想定図（１：2,000）　※「奈良時代の道」は132次調査区以南では調査例が少なく、今のところ確認されていない。

通番遺構名	遺構の性格	次数	調査時遺構名	地区	グリッド	時　期	斎宮編年	遺構の性格・遺物・その他
ＳＸ９０５１	方形周溝墓	144	ミゾ１	Ｇ９	ｉ・ｊ25	弥生中期後葉		Ⅳ様式
ＳＤ９０５２	溝	144	ミゾ２	Ｇ９	ｊ25			
ＳＤ９０５３		144	ミゾ３	Ｇ９	ｑ25	中世		
ＳＫ９０５４	土坑	144	土坑４	Ｇ９	ｑ25	奈良？		遺物少量
ＳＨ９０５５	竪穴住居	144	土坑５	Ｇ９	ｐ25	奈良前半	Ⅰ	
ＳＫ９０５６	土坑	144	土坑６	Ｇ９	ｍ・ｎ25	奈良前半	Ⅰ	円面硯出土
ＳＫ９０５７	土坑	144	土坑７	Ｇ９	ｎ25	弥生前期後半		
ＳＨ９０５８	竪穴住居	144	土坑８	Ｇ９	ｎ25	奈良前半	Ⅰ－１～２	東辺にカマドあり　　壁周溝
ＳＤ９０５９	溝	144	ミゾ９	Ｇ９	ｌ・ｍ25			
ＳＤ９０６０	溝	144	ミゾ１０	Ｇ９	ｋ・ｌ・ｍ25			
ＳＫ９０６１	土坑？	144	土坑１１	Ｇ９	ｍ25	中世（室町？）		集石
ＳＫ９０６２	土坑	144	土坑１２	Ｇ９	ｉ25	弥生前期後半		朱付き土器
ＳＤ９０６３	溝	144	ミゾ１３	Ｇ９	ｉ25			埋土中にこぶし程度の石多量に出土
ＳＫ９０６４	土坑	144	土坑１４	Ｇ９	ｊ25			
欠　番		144	土坑１５	Ｇ９	ｉ25			木の根
ＳＫ９０６６	土坑	144	土坑１６	Ｇ９	ｋ25	中世		
ＳＨ９０６７	竪穴住居	144	土坑１７	Ｇ９	ｑ・ｒ25	奈良前半	Ⅰ－１前後	東辺にカマドあり
ＳＤ９０６８	溝	144	ミゾ１８	Ｇ９	ｖ25			
ＳＫ９０６９	土坑	144	土坑１９	Ｇ９	ｓ25	中世		
ＳＨ９０７０	竪穴住居	144	土坑２０	Ｇ９	ｓ25	奈良前半	Ⅰ－１～２	
ＳＸ９０７１	方形周溝墓	144	ミゾ２１	Ｇ９	ｔ25	弥生中期後半		Ⅳ様式
ＳＫ９０７２	溝？	144	ミゾ２２	Ｇ９	ｔ25			
ＳＤ９０７３	溝	144	ミゾ２３	Ｇ９	ｔ25	中世（鎌倉）		
ＳＤ９０７４	溝	144	ミゾ２４	Ｇ９	ｕ25	中世		
ＳＫ９０７５	土坑	144	土坑２５	Ｇ９	ｖ25			竪穴住居の可能性あり
		144	ミゾ２６	Ｇ９				竪穴住居の壁周溝のため、抹消
ＳＫ９０７６	土坑	144	土坑２７	Ｈ９	ｆ１１			
ＳＫ９０７７	土坑	144	土坑２８	Ｈ９	ｅ１１	弥生		竪穴住居の可能性あり
ＳＤ９０７８	溝	144	ミゾ２９	Ｇ１０	ｒ１２	古代		遺物小片
	攪乱	144	土坑３０	Ｇ１０	ｐ１２			
ＳＫ９０７９	土坑	144	土坑３１	Ｇ１０	ｑ１２	奈良？	Ⅰ？	遺物小片
ＳＤ９０８０	溝	144	ミゾ３２	Ｇ１０	ｗ１３	奈良	Ⅰ－３	
ＳＫ９０８１	土坑	144	土坑３３	Ｇ１０	ｗ１３			方形周溝墓の可能性あり
ＳＤ９０８２	溝	144	ミゾ３４	Ｇ１０	ｗ１５	中近世		
ＳＺ９０８３	落ち込み？	144	土坑３５	Ｇ１０	ｗ１５			遺物少量
ＳＤ９０８４	溝	144	ミゾ３６	Ｇ１０	ｗ１７	中近世		
ＳＸ９０８５	方形周溝墓	144	土坑３７	Ｇ１０	ｗ１７	弥生後期前半		Ⅴ様式（天花寺Ⅱ式併行）
			土坑４１	Ｇ１０	ｗ１４			
ＳＤ９０８６	溝	144	ミゾ３８	Ｇ１０	ｗ１９	奈良？	Ⅰ？	
ＳＫ９０８７	土坑？	144	土坑３９	Ｇ１０	ｗ１８	奈良	Ⅰ	
		144	ミゾ４０	Ｇ１０	ｗ１８			
ＳＫ９０８８	土坑	144	ミゾ４２	Ｇ１０	ｗ１４			遺物小片
ＳＸ９０８９	方形周溝墓	144	ミゾ４３	Ｇ９	ｕ２５	弥生後期か		
		144	土坑４４	Ｈ９	ｄ１１			
ＳＤ９０９０	溝	144	ミゾ４５	Ｇ１０	ｗ１７			土師器小片
ＳＤ９０９１	溝	144	ミゾ４６	Ｇ９	ｎ２５	弥生中期前半		Ⅲ様式か

第Ⅲ－１表　第１４４次調査区　遺構一覧表

通番遺構名	現説時遺構名	地区	グリッド	ピット番　号	ピット遺物の時　期	建物時期	規　模（東西間×南北間・m）	柱　間（東西－南北）	主軸	方位（N基準）	備　考
ＳＢ９０９２	掘立柱建物１	Ｇ９	ｓ２５	Ｐ１･Ｐ２		Ⅱ－２～３	2 (4.4) ×1 (2.0) 以上	2.2－2.0	南北	Ｎ５°Ｅ	竪穴住居より新しい
			ｔ２５	Ｐ１･Ｐ４	Ｐ１：Ⅱ－２～３						
ＳＡ９０９３	柱　列	Ｇ１０	ｐ１２	Ｐ５	Ⅰ以降	Ⅰ以降～Ⅱ－２	14 (37.1) 以上	2.6	東西	Ｎ87～88°Ｗ	真東西より約２～３°南
			ｑ１２	Ｐ３･Ｐ５							
			ｓ１２	Ｐ５							
ＳＡ９０９４	柱　列	Ｇ１０	ｐ１２	Ｐ１･Ｐ４	Ｐ１：Ⅱ－１～２	～Ⅱ－２	17 (38.1) 以上	2.1～2.2	東西	Ｎ87～88°Ｗ	ＳＡ９０９３より新しい真東西より約２～３°南
			ｑ１２	Ｐ２							
			ｓ１２	Ｐ２							

第Ⅲ－２表　第１４４次調査区　掘立柱建物・柱列一覧表

No.	出土遺構	器種	法量（cm）		調整（技法）の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考	登録No.
1	G9－i25 SK9062	弥生土器 壺	—	—	外：半裁竹管による波状文＋櫛描文・横線文（3単位） 内：工具ナデ？	密 ～2.0㎜の砂粒含む	—	外面：にぶい黄橙10YR7/4 内面：褐灰10YR4/1	体部片	外面に赤色顔料付着	003－03
2	G9－i25 SK9062	弥生土器 甕	口径	17.4	外：工具ナデ→ミガキ→ヨコナデ→口縁端部に刻み→半裁竹管による横線文（3単位） 内：オサエ・ナデ→ミガキ→ヨコナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒多く含む	—	にぶい黄橙10YR7/2	口縁部　3/12		003－01
3	G9－n25 SK9057	弥生土器 壺	—	—	外：ミガキ→突帯上刻み・ヘラ描き？沈線 内：オサエ→ミガキ	密 ～1.5㎜の砂粒含む	—	にぶい赤褐5YR5/4	体部片	半裁竹管による横線の可能性もあり	003－04
4	G9－n25 SK9057	弥生土器 壺	口径 体部径 底径	15.6 19.0 6.7	外：ハケメ→ミガキ→ヨコナデ→半裁竹管による横線文（頸部・体部に2単位ずつ） 内：オサエ・ナデ→ヨコナデ→ミガキ（頸部にシボリ痕）	密 ～2.0㎜の砂粒多く含む	—	橙5YR6/6	口縁部　4/12 体部　7/12 底部　完存		002－02
5	H9－f11 SK9076	弥生土器 壺	口径	10.5	外：タテハケ→直線文、口縁端部に波状文 内：ハケメ→ナデ	やや粗 ～1．0㎝の長石含む	—	外面：灰黄褐10YR6/2 内面：にぶい黄橙10YR7/3	口縁部　6/12		018－07
6	G9 排土	弥生土器 壺	口径	6.8	外：キザミ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや粗 ～2.0㎜の砂粒含む	—	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部　1/12		024－03
7	G9－q25 包含層	弥生土器 壺	—	—	外：沈線文 内：ナデ	密	—	にぶい黄橙10YR6/4	体部片	8と同一個体	026－05
8	G9－r25 包含層	弥生土器 壺	—	—	外：ナデ→波状文、沈線文 内：ナデ	やや粗 ～2.0㎜の砂粒含む	—	外面：浅黄橙10YR8/3 内面：暗灰N3/0	体部片		024－04
9	G9－j25 包含層	弥生土器 壺	—	—	外：波状文、櫛描横線文 内：ナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒多く含む	—	にぶい黄橙10YR7/4	体部片		026－04
10	G9－n25 包含層	弥生土器 壺	—	—	外：ミガキ→突帯上刻み・櫛描横線文 内：ハケメ	密 ～3.0㎜の砂粒含む	—	外面：にぶい橙7.5YR7/4 内面：褐灰10YR5/1	体部片		003－05
11	G9－m25 包含層	弥生土器 壺	—	—	外：ナデ→ミガキ→櫛描横線文（4単位） 内：オサエ・ナデ	密 ～3.0㎜の砂粒含む	—	にぶい褐7.5YR6/3	頸部片	外面に赤色顔料付着	003－02
12	H9－d11 包含層	弥生土器 甕	口径	23.0	外：ナデ→ヨコナデ 内：ハケメ？→ヨコナデ	粗 ～2.0㎜の長石含む	—	灰黄褐10YR6/2	口縁部　8/12	摩滅激しい 外面煤付着	020－01
13	H9－d11 包含層	弥生土器 甕	口径	22.2	外：ハケメ→ヨコナデ→キザミ 内：ハケメ→ヨコナデ	やや密	—	にぶい黄橙10YR6/3	口縁部　2/12	口縁部のキザミは部分的	019－02
14	G9－n25 SD9091 No.5	弥生土器 壺	—	—	外：櫛描横線文・波状文・扇状文→突帯上刺突 内：ハケメ→ナデ	粗 ～3.0㎜の砂粒含む	—	にぶい橙7.5YR7/4	頸部片		005－02
15	G9－n25 SD9091 No.2	弥生土器 壺	体部 最大径	30.0	外：ミガキ→沈線区画→櫛描直線文（頸部の櫛描横線文は6単位） 内：工具ナデ（頸部にシボリ痕）	やや密	—	灰褐7.5YR5/2 にぶい褐7.5YR5/3	体部片	体部外面に煤付着	012－01
16	G9－j25 SX9051 ※5	弥生土器 壺	口径 底径	12.6 6.3	外：ハケメ→ミガキ→ヨコナデ→口縁部沈線および刻み 内：オサエ・ナデ→ハケメ→ヨコナデ	粗 ～2.5㎜の砂粒含む	—	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部　完存 底部　完存 体部欠損	外面に煤付着	005－01
17	G10－w14 SX9085	弥生土器 壺	口径 底径	11.3 6.9	外：ハケメ→ミガキ→ヨコナデ→口縁端部および頸部に竹管文 内：工具ナデ→ヨコナデ	やや密 ～3.5㎜の小石含む	—	橙5YR6/6	口縁部　9/12 底部　9/12	口縁部外面に粘土の圧痕あり	006－01
18	G10－w17 SX9085	弥生土器 壺	底径	6.1	外：ナデ・ミガキ 内：ナデ	粗 ～4.0㎜の小石含む	—	橙2.5YR6/6	底部　完存		006－03
19	G9－v25 SX9089	弥生土器 壺	底径	6.5	外：ハケメ？→ナデ 内：工具ナデ	粗 ～2.5㎜の砂粒含む	—	にぶい橙2.5YR6/4	底部　完存		006－02
20	G9－u25 SX9071	弥生土器 壺	口径 底径 器高	5.8 4.9 23.0	外：ミガキ→ヨコナデ→体部に複合櫛描文、口縁～頸部に櫛描擬縄文 内：オサエ→ハケメ（頸部にシボリ痕）	密 ～2.0㎜の砂粒含む	—	橙5YR6/6	口縁部　完存 体部　9/12 底部　完存	体部に焼成後穿孔あり	002－01
21	G9－u25 SX9071	弥生土器 壺	体部 最大径 底径	19.8 5.0	外：ミガキ→複合櫛描文（3本で1単位が6周） 内：ナデ	やや密 ～1.5㎜の微砂粒含む	—	橙5YR6/6	体部　4/12 底部　9/12	体部外面に少量の煤付着	017－01
22	G9－u25 SX9071	弥生土器 高杯	口径 器高 底径	29.8 21.2 16.7	外：ミガキ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密 ～3.0㎜の砂粒含む	—	橙7.5YR7/6	口縁部　完存 底部　5/12	磁内系	016－01
23	G9－u25 SX9071	弥生土器 高杯	口径 器高 底径	35.2 25.0 15.4	外：ミガキ→ヨコナデ 内：ミガキ→ヨコナデ	密 ～1.5㎜の砂粒含む	—	にぶい橙7.5YR6/4 にぶい橙5YR6/4	口縁部　8/12 底部　4/12	磁内系	004－01
24	G10－w13 SD9080	土師器 皿A	口径 器高	21.8 2.5	外：ナデ→ケズリ 内：ナデ	密	—	橙5YR6/6	口縁部　6/12	暗文なし	009－02
25	G10－w13 SD9080	土師器 甕A	口径	18.7	外：オサエ・ナデ→ハケメ→ヨコナデ 内：ハケメ→ケズリ→ヨコナデ	やや密	—	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部　3/12	外面摩滅激しい	009－03
26	G10－w13 SD9080	土師器 盤A	口径	34.4	外：ナデ→ケズリ→ミガキ・ヨコナデ 内：オサエ→ハケメ→ヨコナデ	密	—	橙7.5YR6/6	口縁部　4/12		009－01
27	G10－w13 SD9080	土師器 甕C	口径	25.6	外：ハケメ（下から上）→ヨコナデ→オサエ 内：ハケメ→ケズリ→ヨコナデ	やや粗 ～7.0㎜の小石含む	—	にぶい橙7.5YR7/3	口縁部　6/12	体部外面少量の煤付着 底部意図的に抜いて甑として使用か	001－01
28	G9－r25 SH9067	須恵器 杯蓋	口径	9.6	外：ロクロケズリ→ナデ 内：ロクロナデ	密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	外面：灰5Y6/1 内面：灰N6/0	口縁部　3/12 摘み部欠損		007－07
29	G9－r25 SH9067	土師器 甕C	口径	21.0	外：ハケメ→ヨコナデ 内：ナデ・ハケメ・→ヨコナデ	密 ～0.5㎜の砂粒含む	—	外面：にぶい黄橙10YR7/4 内面：にぶい黄褐10YR5/3	口縁部　2/12	内面に炭化物付着	007－01
30	G10－w18 SK9087	須恵器 杯B蓋	口径	15.5	外：ロクロケズリ→ロクロナデ 内：ロクロナデ	密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	外面：暗灰N3/0 内面：灰N5/0	口縁部　3/12 摘み部欠損		007－02
31	G9－t25 SH9070	土師器 甕C	口径	20.2	外：ハケメ→ヨコナデ 内：ハケメ→ヨコナデ	やや密	—	外面：にぶい黄橙10YR7/4 内面：にぶい黄橙7.5YR6/4	口縁部　2/12		010－01
32	G9－s25 SH9070	須恵器 杯G	口径 器高	7.8 3.4	外：ロクロナデ→底部切り離し後ナデ 内：ロクロナデ	やや密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	外面：灰5Y6/1 内面：黄灰2.5Y5/1	口縁部　6/12	口縁歪む	007－05
33	G9－n25 SK9056	須恵器 円面硯	口径	28.0	外：ロクロナデ→沈線 内：ロクロナデ	密 微砂粒含む	良	外面：オリーブ灰2.5GY6/1 内面：明オリーブ灰5GY7/1	口縁部　1/12	方形スカシ	008－01
34	G9－n25 SK9056	土師器 甑	口径	26.0	外：ハケ→ヨコナデ→貼り付けナデ 内：ハケ→ケズリ	やや密 ～1.5㎜の砂粒含む	—	浅黄橙7.5YR8/4	口縁部　2/12	外面に少量の煤付着	030－01
35	G9－m25 SH9058	土師器 杯C	口径 器高	14.0 3.6	外：摩滅激しく調整不明 内：ナデ	やや密	—	外面：橙5YR6/6 内面：にぶい褐7.5YR5/4	口縁部　5/12	粗製	014－01
36	G9－n25 SH9058	土師器 杯C	口径	13.9	外：オサエ・ナデ 内：放射状暗文	密	—	橙5YR6/6	口縁部　1/12	内面暗文	014－02
37	G9－n25 SH9058 カマド	土師器 甕C	口径	22.6	外：ハケメ→オサエ・ヨコナデ 内：ハケメ→ナデ→ヨコナデ	やや密	—	灰白10YR8/2 浅黄橙10YR8/3	口縁部　4/12		014－03
38	G9－n25 SH9058	土師器 甕C	口径	21.8	外：ハケメ→ナデ→ヨコナデ 内：ハケメ→ナデ→ヨコナデ	密	—	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部　11/12		013－01
39	G9－n25 SH9058 No.1	土師器 甑	口径	31.1	外：ハケメ→ヨコナデ→把手挿入・ナデ・オサエ 内：ハケメ→ケズリ→ヨコナデ	密	—	外面：にぶい黄橙10YR7/4 内面：にぶい黄橙10YR6/6	口縁部　2/12		013－02
40	G9－n25 SH9058 カマド	土師器 甑	底径	17.0	外：ハケ後ケズリ→ナデ・オサエ 内：ナデ・オサエ後ケズリ	やや密	—	外面：にぶい黄橙10YR6/4 内面：にぶい褐7.5YR6/3	体部～底部片	つまみの位置が対極からずれる	029－01
41	G10－p12 pit1上面 SA9094	土師器 杯A1	口径 器高	15.75 3.0	外：ナデ・オサエ→ヨコナデ 内：ヨコナデ	やや密	—	橙5YR6/6	口縁部　5/12		010－04
42	G10－p12 pit1上面 SA9094	土師器 杯A2	口径 器高	14.0～ 14.4 3.2	外：オサエ・ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	橙5YR7/6	口縁部　10/12		010－03
43	G10－p12 pit1上面 SA9094	土師器 杯A1	口径 器高	14.3 2.9	外：ナデ・オサエ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	橙7.5YR7/6	口縁部　完存	口縁部に油煙付着	010－02
44	G10－p12 pit1上面 SA9094	土師器 皿A1	口径 器高	15.1 2.45	外：ナデ・オサエ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	橙5YR7/6	口縁部　1/12		010－05
45	G10－q12 pit1	土師器 皿A	口径	16.0	外：ケズリ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	密	—	にぶい橙7.5YR7/4	口縁部　1/12		015－03
46	G10－s12 pit8	土師器 皿A	口径	21.0	外：ミガキ→ケズリ 内：放射状暗文→螺旋状暗文	密	—	橙5YR7/6	口縁部　2/12	内面暗文あり	015－02
47	G10－r12 pit1	土師器 椀	口径	15.2	外：ハケメ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	密	—	浅黄橙10YR8/3	口縁部　3/12	摩滅激しい	015－04
48	G10－r12 pit3	土師器 甕C	口径	20.1	外：ハケメ→ヨコナデ 内：ハケメ→ヨコナデ	やや密	—	にぶい黄橙10YR7/4	口縁部　3/12		015－01
49	G10－p12 pit2	須恵器 円面硯	底径	21.6	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	やや密	良	外面：灰N5/0 内面：灰N4/0	底部　1/12	方形透かし	015－06
50	G10－p12 pit上面土器だまり （SA9091）	土師器 杯A2	口径 器高	14.2 3.6	外：オサエ・ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	橙5YR7/6	口縁部　4/12		018－02
51	G10－p12 pit上面土器だまり （SA9091）	土師器 杯A1	口径	16.2	外：ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	にぶい橙7.5YR6/4	口縁部　1/12		018－04
52	G10－p12 pit上面土器だまり （SA9091）	土師器 皿A1	口径 器高	16.0 1.9	外：ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	—	橙5YR7/6	口縁部　1/12	油煙付着（灯明皿使用）	019－03

第Ⅲ－3表　第144次調査区　出土遺物観察表（1）

No.	出土遺構	器種	法量（cm）		調整（技法）の特徴	胎土	焼成	色調	残存度	備考	登録No.
53	G10－r12 包含層	土師器 皿A2	口径	14.0	外：オサエ→ヨコナデ 内：ヨコナデ	密	－	橙5YR7/6・7/8	口縁部 3/12		027－04
54	G10－r12 包含層	土師器 杯A1	口径	13.6	外：オサエ・ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	密	－	橙2.5YR6/8	口縁部片	油煙付着（灯明皿使用）	027－01
55	G10－q12 包含層	土師器 杯A	口径	17.5	外：ヨコナデ→ケズリ 内：ヨコナデ	密	－	にぶい橙7.5YR6/4	口縁部 2/12		027－03
56	G10 排土	土師器 杯G	口径 器高	12.0 3.5	外：オサエ・ナデ 内：オサエ・ナデ	やや密	－	にぶい黄橙10YR6/3	口縁部 1/12	摩滅激しい 底部外面煤付着	018－03
57	G10 包含層	土師器 鉢？甕？	高台径	12.7	外：ミガキ？、貼り付けナデ 内：ナデ	密	－	にぶい橙7.5YR7/4	高台部 1/12		027－02
58	G10－p12 包含層	土師器 高杯	口径	19.8	外：ナデ→ミガキ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	－	橙5YR7/6	口縁部 3/12	杯部のみ	018－01
59	G9－n25 包含層	土師器 甕A	口径	12.6	外：ハケ→ヨコナデ 内：ナデ→ケズリ→ヨコナデ	やや密 ～1.0㎜の砂粒含む	－	淡橙5YR8/4	口縁部 7/12	奈良前	030－02
60	G9－u25 包含層	土師質土器 皿	底径	8.0	外：ロクロナデ→糸切り 内：ロクロナデ	やや密	－	にぶい橙7.5YR7/4	底部 3/12		018－05
61	H9－f11 包含層	須恵器 杯	口径	15.0	外：ロクロナデ→ロクロケズリ？ 内：ロクロナデ	やや密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	灰黄褐10YR5/2	口縁部 1/12		019－04
62	G10－p12 包含層	須恵器 杯蓋	口径 器高 つまみ径	13.0 3.1 2.7	外：ロクロケズリ、ロクロナデ→貼り付けナデ 内：ロクロナデ	密	良	灰白5Y7/1	口縁部 4/12	外面自然釉	026－03
63	G10－p12 包含層	須恵器 杯B	口径 器高 高台径	16.0 3.9 12.6	外：ロクロナデ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	密	良	灰黄2.5Y6/2	口縁部 2/12	外面自然釉	025－03
64	G10－r12 包含層	須恵器 壺L	台径	13.0	外：ロクロケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒含む	良	灰N5/0	台部 4/12	底部内面剥がれ	021－02
65	G10－p12 包含層	須恵器 甕C	－	－	外：ロクロナデ→タタキ 内：ロクロナデ→タタキ	やや密	良	灰N6/0	口縁小片		021－01
66	G9－m25 包含層	脚（獣足）	高さ	10.9		密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	外面：灰7.5Y4/1 内面：灰7.5Y5/1	左脚部	須恵質	008－03
67	G9－l25 包含層	灰釉陶器 椀	高台径	7.2	外：ロクロナデ→ケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	やや粗 ～2.0㎜の砂粒含む	良	灰白2.5Y7/1	高台部 4/12		024－01
68	G9－m25 包含層	砥石	長さ 幅 厚さ	12.2 6.6 3.6						条線あり 重量248g 砂岩	020－02
69	G9－k25 包含層	砥石	残存長	11.3						残存重量180g 原材を切り出す際の擦り痕	028－02
70	H9－d11 包含層	叩き石	残存長 幅 厚さ	(10.9) 6.9 4.3						重量438g 砂岩	020－03
71	H9－f11 包含層	叩き石	長さ 幅	12.0 3.1						重量160g	028－01
72	G9－s25 SK9069	土師器 小皿	口径 器高	7.0 1.1	外：オサエ・ナデ 内：オサエ・ナデ	密 微砂粒含む	－	外面：灰褐7.5YR5/2 内面：橙7.5YR7/6	口縁部 3/12	南伊勢Ⅱb	007－06
73	G10－k25 SK9066	土師器 皿	口径 器高	12.2 2.5	外：ナデ 内：オサエ・ナデ	密	－	外面：灰白2.5Y8/1 内面：灰白2.5Y8/2	口縁部 完存	歪みあり 南伊勢Ⅱb～Ⅲa	007－03
74	G9－t25 SD9073 ※2	陶器 椀	高台径	7.6	外：ロクロナデ→貼り付け高台→ナデ 内：ロクロナデ	密 ～0.5㎜の砂粒含む	良	外面：灰黄2.5Y7/2 内面：灰黄2.5Y6/2	高台部 2/12	山茶椀（猿投 瀬戸）	008－02
75	G9－u25 SD9073 ※1	陶器 椀	高台径	7.7	外：ロクロナデ→貼り付け高台→ナデ 内：ロクロナデ	密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	灰黄2.5Y7/2	高台部 6/12	山茶椀（渥美）	007－04
76	G9－t25 SD9073 No.1	陶器 練鉢	底径	12.0	外：ロクロナデ→ナデ 内：ロクロナデ	密 ～1.0㎜の砂粒含む	良	外面：灰白5Y7/1 内面：灰黄2.5Y7/2	底部 4/12	渥美 内面磨り減る	007－08
77	G10－w11 pit1 No.1	陶器 椀	口径 器高 高台径	16.9 6.2 8.0～8.3	外：ロクロナデ→ヘラ切り→貼り付け高台 内：ロクロナデ	やや密	良	にぶい黄橙10YR7/2	口縁部 8/12 高台部完存	山茶椀（渥美） 漬け掛け釉 輪花3ヶ所 内面に炭化物付着 モミガラ痕あり	011－02
78	G9－m25 pit3 No.1	陶器 椀	口径 器高 高台径	15.4～16.0 5.4 8.0	外：ロクロナデ→糸切り→貼り付け高台 内：ロクロナデ	やや密	良	灰白10YR7/1 灰白2.5Y8/2	口縁部 11/12 高台部 5/12	山茶椀（渥美）自然釉 側面「上」・底部外面墨書あり 内面に炭化物付着	011－01
79	H9－d11 包含層	土師器 小皿	口径 器高	9.0 1.6	外：ナデ？→ヨコナデ 内：ナデ？→ヨコナデ	やや密	－	浅黄橙10YR8/4	口縁部 5/12	南伊勢Ⅱb 摩滅激しい	018－06
80	G9－m25 包含層	土師器 小皿	口径 器高	8.0 1.05	外：ナデ・オサエ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	密	－	浅黄橙10YR8/3	口縁部 3/12	南伊勢Ⅱb	023－03
81	G9－l25 包含層	土師器 小皿	口径 器高	7.2 1.0	外：ナデ・オサエ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	密	－	浅黄橙10YR8/3	口縁部 5/12	南伊勢Ⅱb	023－05
82	G9－n25 包含層	土師器 皿	口径 器高	12.0 2.3	外：ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	－	灰白10YR8/2	口縁部 2/12	南伊勢Ⅱb	023－04
83	G9－m25 包含層	土師器 皿	口径 器高	13.0？ 1.9	外：オサエ、ナデ 内：ナデ	密	－	にぶい黄橙10YR7/3 浅黄橙7.5YR8/3	口縁部 2/12	南伊勢Ⅱb	026－06
84	G10 排土	土師器 鉢	底径	12.0？	外：ナデ？、ケズリ 内：ケズリ？	やや粗 ～2.0㎜の砂粒含む	－	外面：浅黄橙10YR8/4 内面：浅黄橙7.5YR8/6	底部 2/12	中世前半	024－02
85	G9－i25 包含層	土師器 甕	口径	11.2	外：ナデ→ヨコナデ 内：ナデ→ヨコナデ	やや密	－	浅黄橙10YR8/4	口縁部 2/12	内面煤付着 12C代	023－01
86	G9－m25 包含層	土師器 鍋	口径	30.0？	外：ヨコナデ 内：ヨコナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒含む	－	灰白10YR8/2	口縁部 1/12	南伊勢Ⅱb	023－02
87	G9－q25 包含層	白磁 椀	高台径	5.3	外：ロクロケズリ、削り出し高台	密	良	釉色：明オリーブ5GY7/1 素地：灰黄2.5Y6/2	高台部 3/12	太宰府Ⅷ類	026－01
88	G9－r25 包含層	青磁 小皿	口径	8.8	外：ロクロケズリ、削り出し高台 内：ロクロナデ	密	良	釉色：灰オリーブ5Y6/2 素地：灰黄2.5Y6/2	口縁部 2/12	13C代	025－06
89	G9－u25 包含層	陶器 小皿	口径 器高 高台径	8.3 2.45 3.6	外：ロクロナデ→糸切り 内：ロクロナデ	密	良	灰白N8/0	口縁部 2/12 底部完存	山皿（猿投 瀬戸） 自然釉	011－03
90	G9－t25 包含層	陶器 小皿	口径 器高	8.5 2.4	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	密	良	灰白2.5Y7/1	口縁部 9/12	山皿（渥美） 内外面自然釉	025－04
91	G9－q25 包含層	陶器 椀	高台径	8.4	外：ロクロナデ→糸切り後ケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒含む	良	灰白N8/0	高台部 11/12	山茶椀（知多） モミガラ痕	022－04
92	G9－s25 包含層	陶器 椀	高台径	7.0～ 7.7	外：ロクロナデ→糸切り後ケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	密	良	灰白N8/0	高台部 11/12	山茶椀（渥美） 内面に自然釉	021－04
93	G9－q25 包含層	陶器 椀	高台径	7.6～ 7.8	外：ロクロナデ→糸切り後ケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	密	良	灰白N7/0	高台部 8/12	山茶椀（渥美）	021－03
94	G10－r12 包含層	陶器 椀	口径 器高 高台径	17.0 4.7 8.6	外：ロクロナデ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	密	良	灰黄2.5Y7/2	口縁部 1/12	山茶椀（知多） モミガラ痕	026－02
95	G9－r25 包含層	陶器 練鉢	底径	13.0	外：ロクロナデ→ケズリ→ナデ？ 内：ロクロナデ	密	良	灰黄2.5Y7/2 灰白2.5Y7/1	底部 3/12	渥美産 内面ツルツル	025－02
96	G9－s25 包含層	陶器 練鉢	高台径	14.4	外：ロクロナデ→ロクロケズリ→貼り付け高台 内：ロクロナデ	密 ～4.0㎜の小石含む	良	灰5Y5/1	高台部 3/12	渥美産 内面ツルツル	025－01
97	G9－m25 包含層	陶器 甕	底径	11.5	外：ロクロナデ→ナデ 内：ロクロナデ→ナデ	やや密	良	灰黄褐10YR6/2	底部 3/12	常滑産	019－01
98	G9－s25 包含層	陶器 小鉢？	口径	11.0	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	密	良	灰白2.5Y7/1	口縁部 1/12	自然釉 渥美産？ 12C代	022－05
99	G9－m25 包含層	陶器 練鉢	－	－	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	やや密 ～2.0㎜の砂粒含む	良	にぶい橙5YR6/4	口縁小片	常滑産	022－03
100	G9－m25 包含層	陶器 練鉢	－	－	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	密	良	褐灰10YR4/1	口縁小片	渥美産	022－02
101	G10－w17 SD9084	銭貨	直径	2.0						摩滅激しく文字不明 北宋「皇宋通宝」か	015－05
102	G9－m25 包含層	陶器 壺	口径	10.0	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	密	良	灰褐5YR5/2 灰褐7.5YR5/2	口縁部 2/12	常滑産 口縁部に自然釉	025－05
103	G9－m25 包含層	陶器 甕	口径	35.0	外：ロクロナデ 内：ロクロナデ	やや密	良	灰褐7.5YR5/2	口縁部 2/12	常滑産	022－01
104	100次 6ABI－T E8 包含層	鉄鍋	口径	30.0 (推定)					口縁部 1/12	口縁部内外面に沈線状の窪みあり	

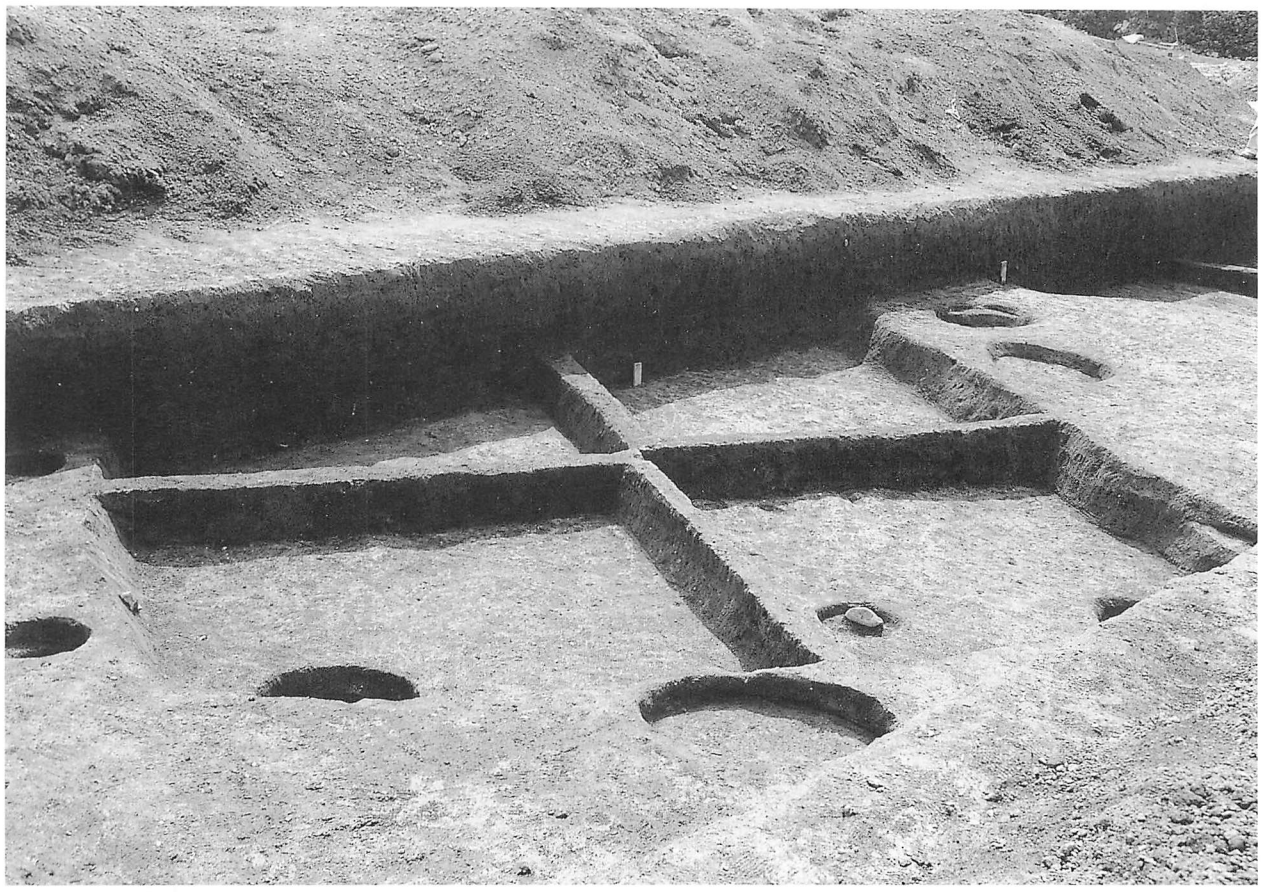
第Ⅲ－4表　第144次調査区　出土遺物観察表（2）

Ａ地区全景（東から）

ＳＸ9051（南から）

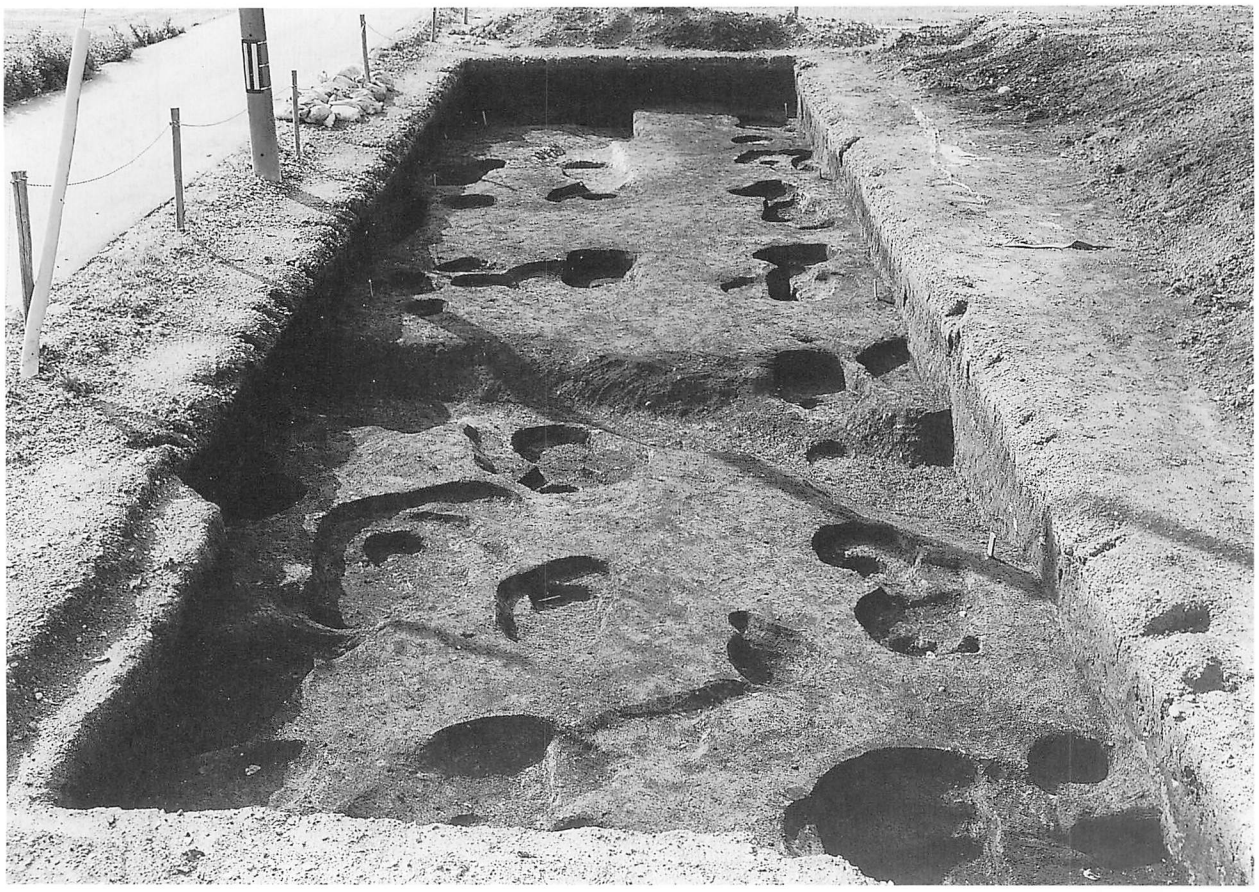
ＳＨ9058（西から）

ＳＨ9058カマド出土状況（南西から）



ＳＨ9055（北東から）

Ａ地区東端部　ＳＨ9067、ＳＨ9070付近（南西から）



Ｂ地区全景（東から）

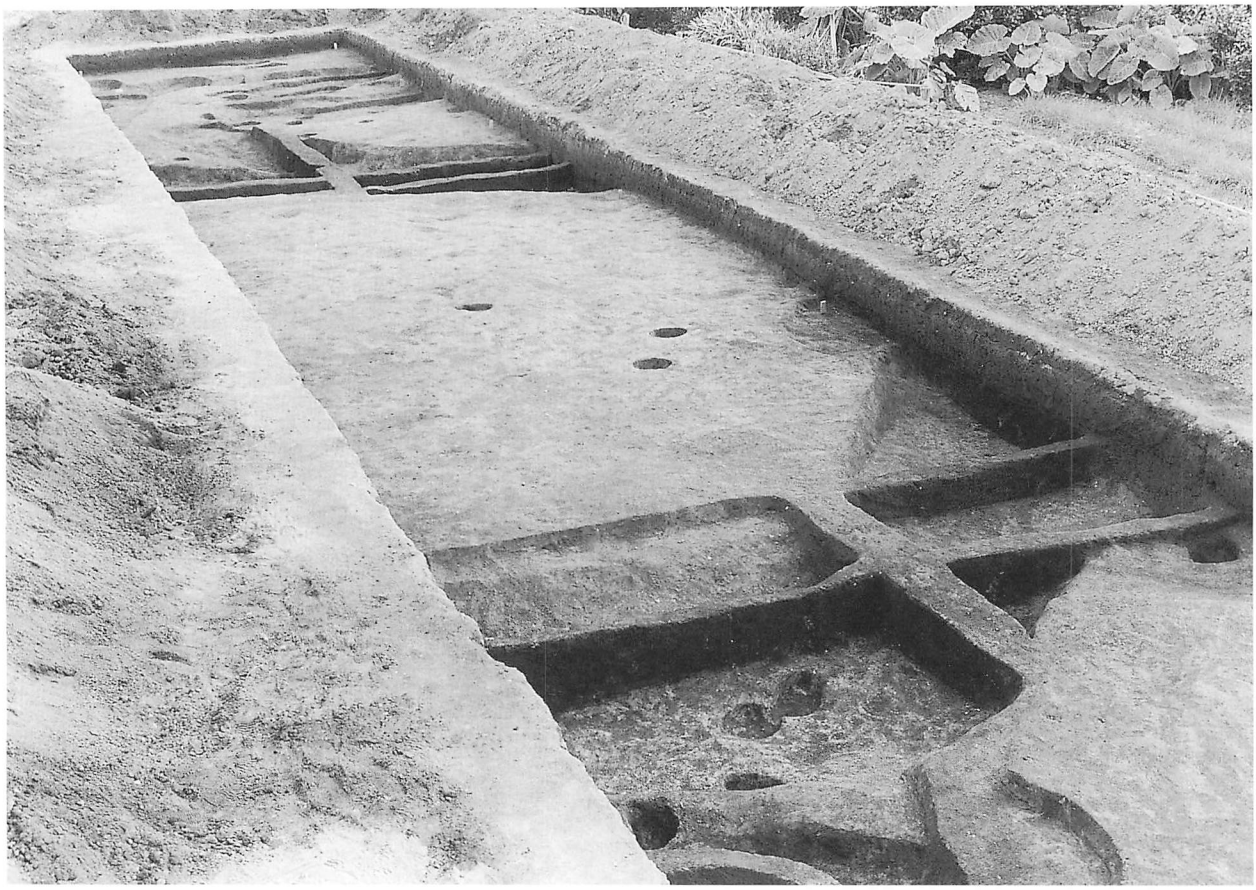
ｐｉｔ（ＳＡ9094）出土状況（南から）

第１４４次調査　遺構（５）

写真Ⅲ－５

Ｃ地区全景（北から）

ＳＤ9080出土状況（東から）

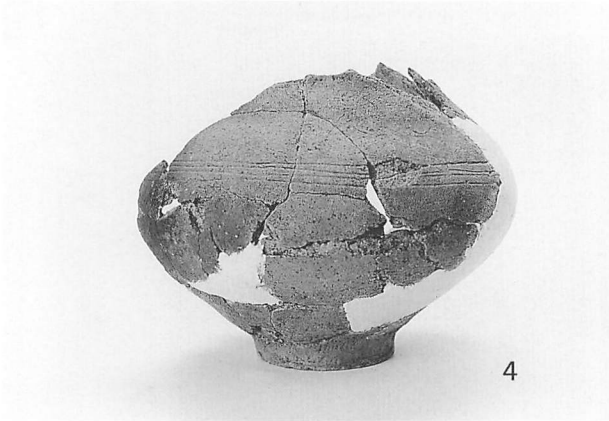


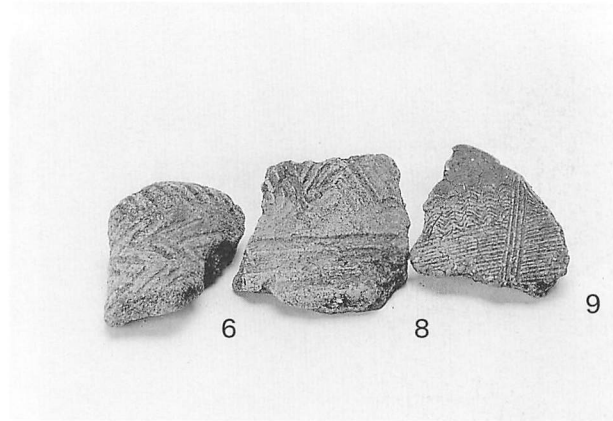
ＳＸ9085（北東から）

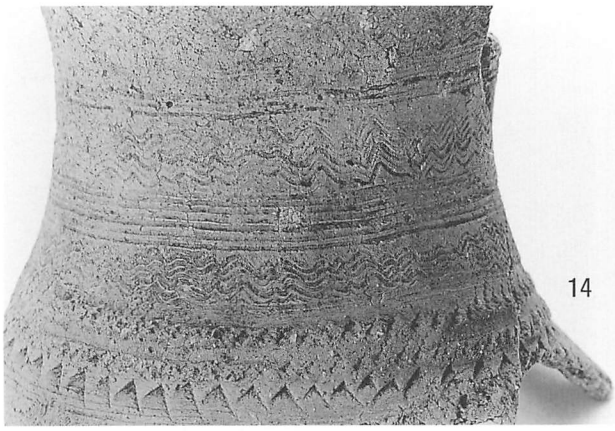
Ｄ地区（発掘体験塾調査区）全景（東から）

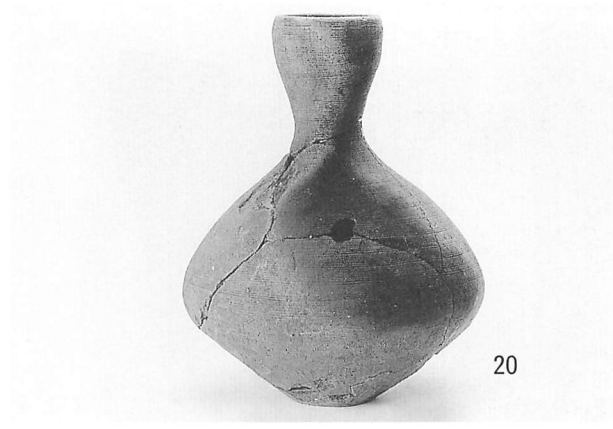
1

2


4

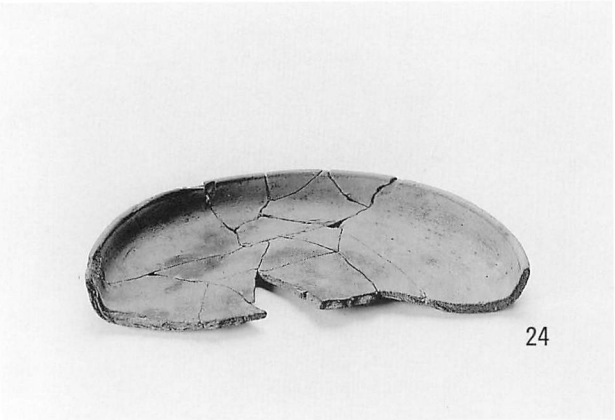

6 8 9


14

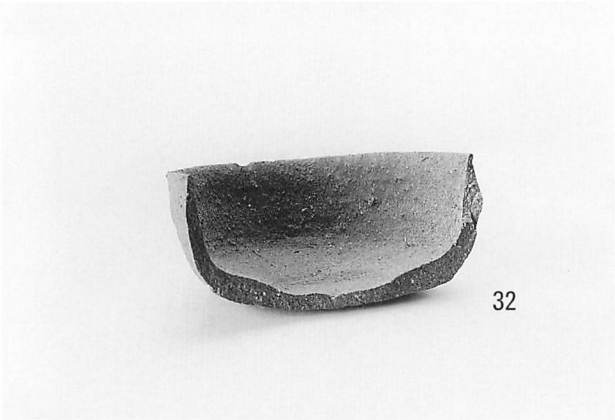

20

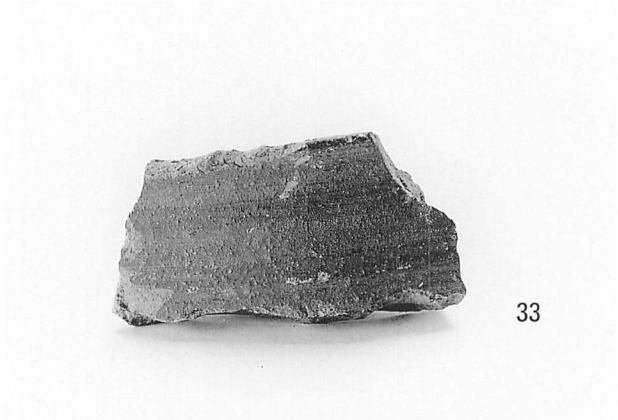
22

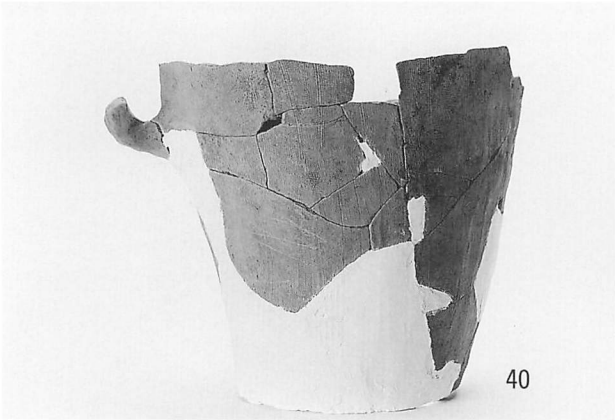
27

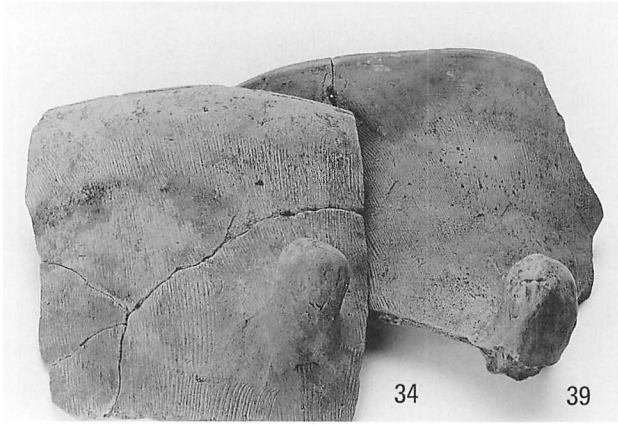

24

30


32


33


40


34　39

35

36

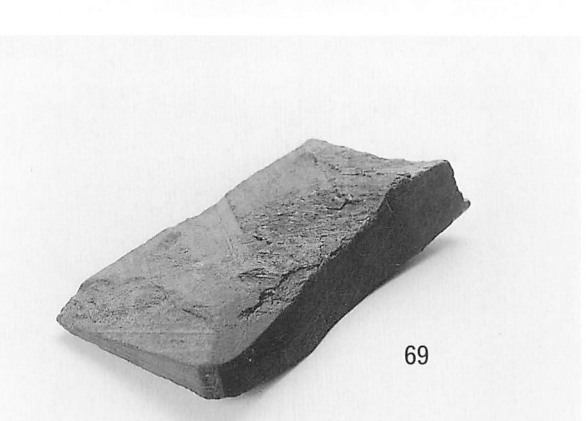
41

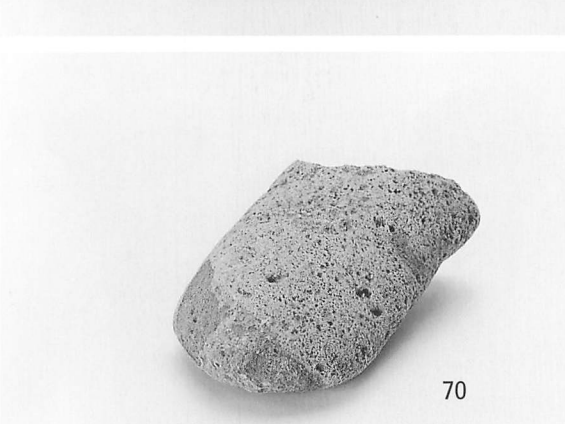
42

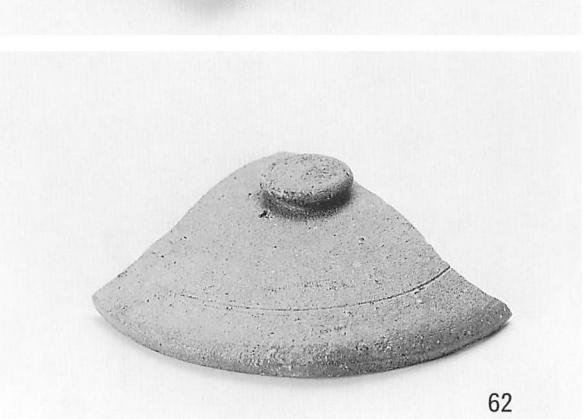
43

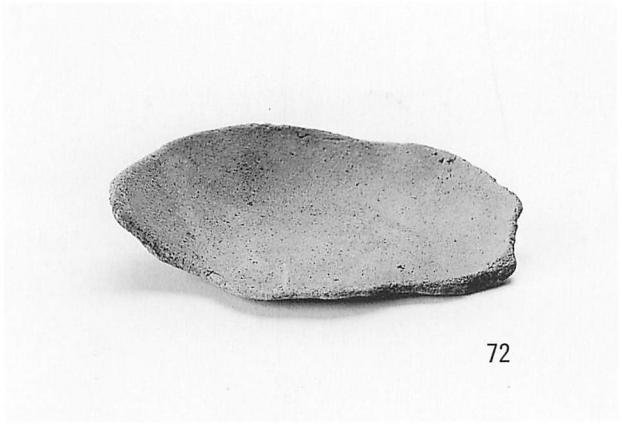
50

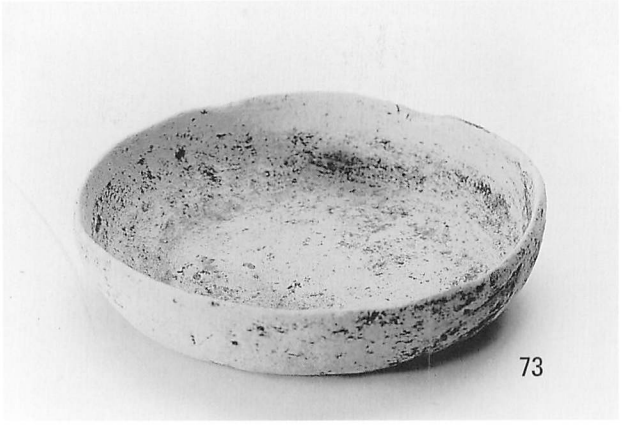
68

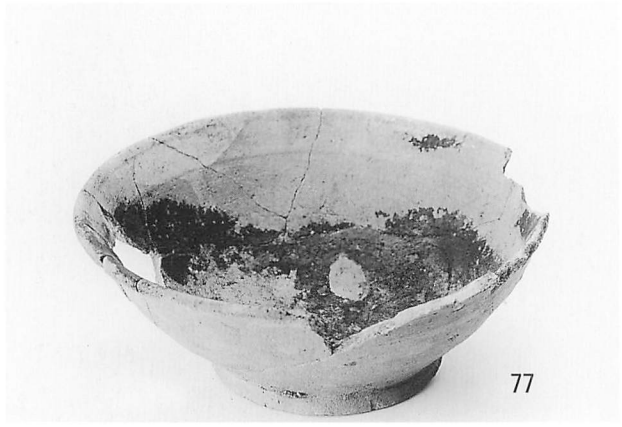

69


70

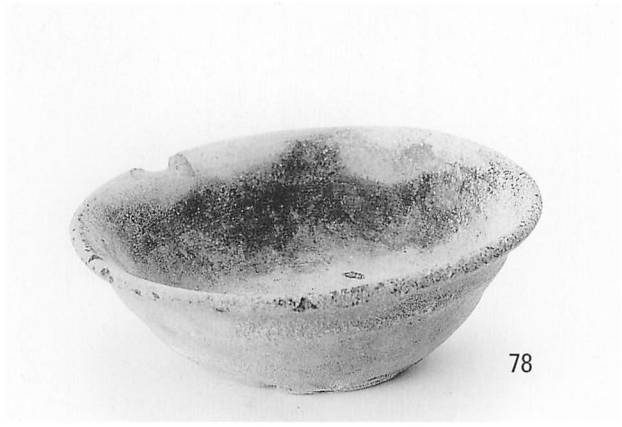

62


72

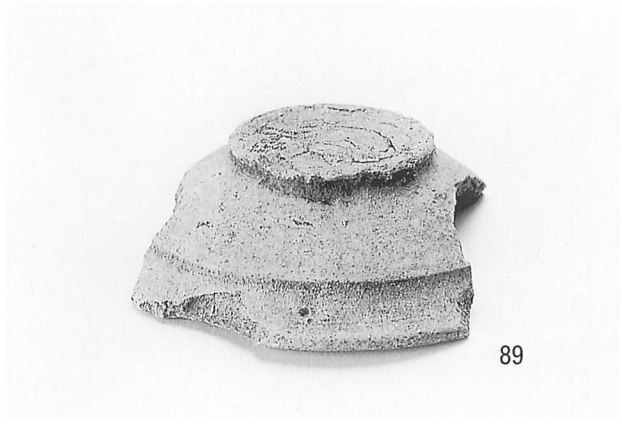

73

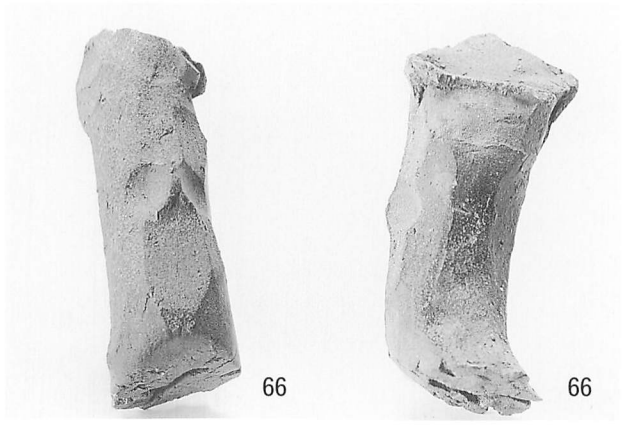

77

90


78

78


89


66　66

Ⅳ　第３次調査（古里遺跡Ｂ地区）概要報告

はじめに

1971(昭和46)年度の古里遺跡(Ａ・Ｂ地区)における発掘調査は、斎宮跡の史跡指定の端緒となったものである。斎宮跡では2005(平成17)年度現在、第148次調査を数える。古里遺跡の調査当時と比較して、研究の進展は目を見張るものがある。現在の研究水準に照らし合わせて、古里遺跡を含む古里地区の再整理・再評価と総合研究を行うことは、昨今言われている史跡活用の多方面にわたり有効と考えられる。ここで、原点に立ち返り、報告書作成事業を立ち上げ、古里遺跡について再整理し、古里地区の評価を改めて行うこととした。

１　報告書作成事業

（１）事業計画

遺物の量の寡多も踏まえ、第３次調査（古里遺跡Ｂ地区）から再整理を開始することとし、３ヶ年をかけ報告書までの刊行を行う。なお、外部研究機関等とも連携を図り、様々な方面からのアプローチを予定している。計画の詳細については、以下のとおりである。

平成17年度
対象：第３次調査（古里遺跡Ｂ地区）
内容：再整理（遺構の確認・遺物実測図の検証等)、概要報告の作成等
平成18年度
対象：第２次調査（古里遺跡Ａ地区）
内容：再整理（遺構の確認・遺物実測図の検証等)、概要報告の作成等
平成19年度
対象：古里Ａ・Ｂ（第２・３次調査）遺跡を含む古里地区
内容：総合的な検討及び再評価（遺構群・遺物への学術的なアプローチ)、総合報告書の作成等

（２）再整理の体制

平成17年度の体制は、以下のとおりである。

調査研究グループ　竹内英昭（主幹兼ＧＬ)、小濵学（主事)、水橋公恵（技師)、水木夏美、八木光代、西村秋子、杉原泰子、鈴木美智子（業務補助職員）

２　再整理の方法

（１）遺構

古里遺跡と遺跡名が付されているものは、Ａ～Ｅの５地区が存在する。斎宮跡の遺構については、通番で遺構番号を付している。Ｃ～Ｅ地区の遺構番号は確定している。年度毎の発掘調査や整理・報告作業の進捗状況に鑑み、第３次調査の遺構番号は、平成16年度報告（学術調査・緊急調査）に続けて付すこととした。

現状としては、遺構実測図や写真等の記録類は残っているものの、調査時の遺構番号と図面等にある遺構が対比できない状況で、遺構の切り合い関係も同様であった。そのため、収蔵してある出土遺物の出土地点を記したラベルの情報を基に、遺構の地点を特定していった。なお、掘立柱建物は調査時の記録（遺構カード）の所在が確認できなかったため、各柱穴の位置の判断が難しい状況であるとともに、建物の所属時期の判断も難しい。

（２）遺物

出土遺物は、整理箱で460箱を数える。遺物については、木製整理箱に収蔵されていた。整理箱の外側には箱番号、遺物の出土地点が記入された紙が貼付けられていた。また、整理箱に直接チョークで遺跡名や遺物出土地点が記入されているものも見られた。整理箱内においては、紙製小箱により調査当時の遺物ラベル毎に、小分けされていた。それらを、そのままプラスチック製の整理箱に分別し直した（写真Ⅳ-１参照)。調査当時のままであるので、本当の意味での遺構や層位、出土地点の別ということにはなっていない。先述において特定できた遺構毎に集約することにした。特定できなかったものについては、現状のまま保存するものとした。なお、現状の遺物ラベルのデータや箱番号も残して収蔵を行った。ま

た、選別された遺物の実測がなされていて、遺物１点毎にＲ●という番号が付されていた。その実測図についても、現在の状況に合わせて、修正・再実測・追加実測を行った。

３　調査の成果

（１）遺構

各遺構の詳細については、後に刊行予定の報告書に譲り、ここでは概要報告にとどめる。遺構の情報については、第Ⅳ－1～５表の遺構一覧表や掘立柱建物一覧表を参照願いたい。図面類等や出土遺物のラベルからの情報からでしかないが、方形周溝墓７基、掘立柱建物25棟、竪穴住居１棟、土坑108基、井戸17基、溝29条（道路、道路側溝を含む。）等が確認できた。

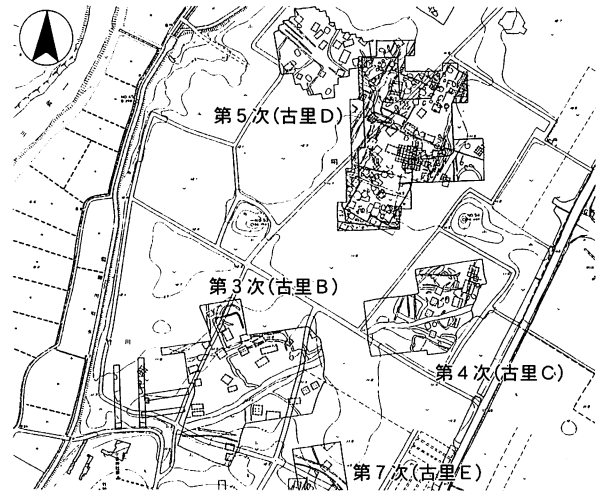
方形周溝墓は、規模や形態から判断した。概ね弥生時代のものと考えられるが、出土遺物には中近世のものがみられる。掘立柱建物は、柱穴の規模や形態から概ね奈良期のものか。建物方向から３から４時期に分けることが可能と思われる。土坑については、規模や形態から竪穴住居と考えられるものもあるがここでは土坑として報告する。出土遺物は奈良期から中世にかけてのものが混在しているものがほとんどであった。ここでいう溝には、道路遺構や道路側溝と考えられるものも含まれている。ＳＤ6700は、鎌倉大溝と呼称されている溝である。出土遺物を概観すると、弥生土器から近世陶磁器まで見られる。当時の調査精度もあろうかと思うが、先に述べた呼称は適当ではないと考える。ＳＤ4500は、道路の機能をもつものと言われてきたものである。初期斎宮の時期に築造されたものと仮定して、後世に道路あるいは溝として使用された場合、補修等の手が加えられるので築造当時の姿は残っていないことは想像に難くない。第139次調査においてもこのような事象が確認されている。出土遺物については、弥生土器から中世陶器類まで見られる。これは、先述の状況を追認するものといえよう。

（２）遺物

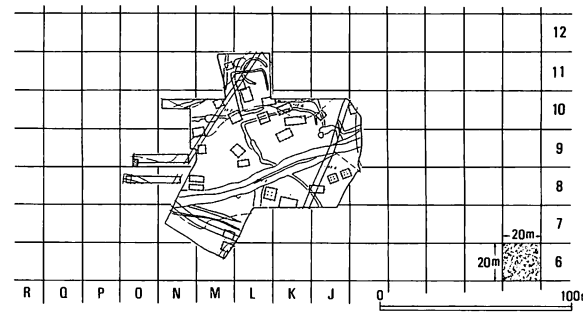
出土遺物については、縄文時代から近世までの幅広い時期のものが確認できた。縄文土器、岩版、弥生土器、埴輪といった斎宮成立前のものも多くみられた。斎宮の中心時期である古代においては、土師器、須恵器、緑釉陶器、黒色土器、硯、土馬等の出土が多く確認できた。これらのなかでは、ＳＫ9338出土の蹄脚硯（写真Ⅳ-11参照）が注目できよう。後続の時期については、中世南伊勢系土師器の出土が多くみられた。このように、斎宮に関係する遺物だけでなく、それ以外の遺物についての重要性が再認識できた。

４　まとめにかえて

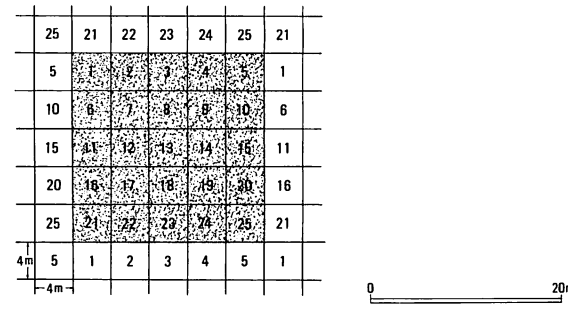
史跡指定の端緒となった古里遺跡の全容を把握するための再整理を開始した。まず、第３次調査から再整理を行い、遺構の特定や遺物を再確認することができ、今後の斎宮跡の調査・研究・活用等に有効



第Ⅳ－１図　第３次調査区　位置図（１：5,000）



第Ⅳ－２図　第３次調査区　大地区割図（１：4,000）



第Ⅳ－３図　第３次調査区　グリッド割図（１：400）

と考える。しかし、古里遺跡の一部では、遺構の位置や遺物の出土地点の特定、遺物の収蔵が十分とは言い難く、調査・研究・活用等に少なからず支障をきたしていたのも事実であった。史跡だけでなく埋蔵文化財全般でもいえることだが、発掘調査の後に整理作業を行い、報告書を刊行するという流れが一般的である。では、報告書刊行後はどうだろう。国民共有の財産である埋蔵文化財をどのように扱うのか、国民から突き付けられている命題でもある。報告書刊行後のことも視野にいれ、現地での調査の時から先に述べたことを十分に意識しなければいけないことを痛感した。　　（小濵　学）

第Ⅳ－４図　第３次調査区　遺構平面図（１：600）

通番遺構名	遺構の性格	次数	調査時遺構名	地区・グリット	時期	コンテナ番号	遺構の性格・遺物・その他
SD4500	溝	3	大溝、大溝中部、大溝表土、大溝下黒、大溝上層、大溝下部、大溝下層、大溝バラス、大溝上バラス、大溝下バラス、大溝中下、大溝黒土、東西溝、大溝上坑、大溝褐色、大溝最上、溝下部、大溝上部、溝中	08K01～03・06、08L01・08・09・11～14・16、08M15～21・24・25、08N20・23～25、09I01、09J08・16・17・21、09K23～25、09L13	弥生～室町	13～18・140～171・173～246・274	弥生土器/土師器杯・杯蓋・皿・盤・高杯・甕・長胴甕・鍋・甑・竈、須恵器甕・杯・杯蓋・杯身・高杯・長頸壺・双耳壺・硯/土錘、鞘羽口、鉄滓、緑釉、土馬/土師器小皿・羽釜・鍋（南伊勢系）、椀（台付）、青磁、山茶椀（6～7） 奈良古道
SD6700	溝	3	5溝、5溝上部、5溝下層、5溝下部、5溝最上部、5溝上層、5溝上部、5溝中層、5溝バラス、5溝バラス上層、5溝バラス中層、大溝上、最上部	08K01・19、08L01・04・05・08・09・11・13・15、08M13～15・17～19、08N19・20、09I06、09J07～13・19、09K14・15・17～24、09N08	弥生～近世	10～13・247～273・290	弥生土器/須恵器高杯・壺・甕（Ⅰ・Ⅱ）/土師器皿・小皿・甕・椀・鍋・蓋・羽釜・茶釜・台付小皿・高杯、山茶椀（6～8、墨書含）・山皿（6～8）・甕・小型鉢・鉢、青磁、砥石 鎌倉大溝
SD9420	溝	3	溝、斜溝、斜溝1	08J16、08K08・09・15	奈良～中世	9・284	土師器杯・皿・甕・鍋/山茶椀 古道側溝
SD9261	溝	3	溝、4溝	07M02～04、08M21、08N23・24	古代～室町	279・308	土師器甕（Ⅰ）・平瓦/土師器皿・羽釜・鍋（南伊勢系）、陶器甕・壺・山茶椀（6～7）
SD9262	溝	3	1溝、2溝、4溝	07M01・07、07N03・04	奈良～中世	303・304・308	土師器皿・羽釜・鍋（南伊勢系）・鍋（Ⅰ）・高杯（Ⅰ）・甕（Ⅰ）、陶器鉢・山茶椀・天目茶椀・壺、須恵器小片、緑釉鉢、青磁
SD9263	溝	3	溝、東西溝	08J17・19	室町	275・282	土師器皿・小皿・鍋・羽釜、陶器捏鉢
SD9264	溝	3	溝	08J18	室町～江戸	275	土師器皿・鍋・羽釜
SD9265	溝	3	斜溝	08K07	室町	276	土師器杯蓋/土師器鍋（南伊勢系）
SD9266	溝	3	溝	08K08	中世	276	土師器皿、陶器甕
SD9267	溝	3	斜3溝、溝	08L03、09L12・17・18・23	室町～江戸	296～300	土師器皿・鍋・羽釜・茶釜（南伊勢系3～4）、陶器甕・鉢・山茶椀（7）、青磁、墨書山茶椀
SD9268	溝	3	土坑、南北溝	08L13・18・23	古代～室町	90・301	土師器甕（Ⅰ）・高杯（Ⅰ）・鍋（Ⅰ）・甑（Ⅰ）、須恵器/土師器皿・鍋・茶釜（南伊勢系3～4）、山茶椀（6～8）・陶器壺・甕
SD9269	溝	3	6溝	08M08・13		302	土師器壺（Ⅰ）/土師器羽釜（南伊勢系）、陶器甕・壺・山茶椀（6～7）
SD9270	溝	3	溝	08N06	室町	309	土師器鍋（南伊勢系）、山茶椀（7～8）
SD9271	溝	3	斜溝	08N06	中世	309	土師器鍋（南伊勢系）
SD9272	溝	3	溝	08N07	弥生～室町	309	土師器鍋・羽釜（南伊勢系）、陶器すり鉢、山茶椀（7～8）
SD9273	溝	3	土坑	09J07	奈良～室町	1・45	土師器竈（Ⅰ）・甕（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系多い3～4）・羽釜（南伊勢系多い4）、山茶椀（7～8）、須恵器（Ⅰくらい）甕・杯、青磁
SD9274	溝	3	土坑	09J08	弥生～室町	3・48～54	土師器小皿・鍋・羽釜（南伊勢系3～4）・茶釜（南伊勢系4）、陶器鉢・壺・山茶椀（7～8）、青磁片、緑釉
SD9275	溝	3	斜4溝、溝、斜4か	09L02・07・08・13・18・24・25	奈良～室町	285～287・289～291	須恵器甕（Ⅰ）/土師器蓋・皿・鍋・羽釜（3～4）・茶釜（南伊勢系4）、陶器甕・擂鉢・鉢・山茶椀（7くらい）/砥石、土錘、石鍋、粘土塊
SD9276	溝	3	溝	10I11	中世	274	陶器甕？、土師器小片
SD9277	溝	3	溝1、溝2	10J06		283	土師器甕、山茶椀（6～7）
SD9278	溝	3	南北溝	10J17	奈良～中世	283	弥生土器壺/土師器甕（Ⅰ）、須恵器壺、甕（Ⅰ）/灰釉陶器/陶器甕、山茶椀（6～）
SD9279	溝	3	溝	10K10	奈良？	283	土師器甕（Ⅰ）
SD9280	溝	3	溝	10K12・18東西溝	室町	278・291	土師器鍋・羽釜・茶釜（南伊勢系4）
SD9281	溝	3	溝	10L11、11M05・15・20・25	室町	292・293	土師器羽釜（南伊勢系4）、陶器壺・甕
SD9282	溝	3	東西溝、西溝	10L13・14、11M20	室町	292～295・306	土師器小皿・鍋・羽釜（南伊勢系4）、陶器鉢・壺・天目茶椀、青磁、土錘、鉄滓
SD9283	溝	3	溝	10M05	室町	306	土師器鍋・羽釜（4）、山茶椀（7～8）
SD9284	溝	3	溝	10M06、10N09	奈良～室町	302	土師器甕（Ⅰ）・杯（Ⅰ）/土師器皿・鍋（南伊勢系4）、山茶椀（7～8）
SD9285	溝	3	溝、東西溝	10M16・19、10N20	中世	9・307	緑釉陶器椀、青磁
SD9286	溝	3	東西溝	11L11		278	
SE9287	井戸	3	井戸	08J03	鎌倉	320	墨書山茶椀（6～7）
SE9288	井戸	3	井戸	08L06	鎌倉～室町	323	土師器小皿・皿・甕・鍋（南伊勢系）/土錘
SE6695	井戸	3		09O17			
SE9289	井戸	3	井戸、東土坑（井戸）	09J01	室町～江戸	19～22・310～319	土師器鍋・茶釜・皿（南伊勢系）、陶器壺・天目茶椀・甕、青磁
SE9290	井戸	3	井戸	09K06	奈良～室町	25・321～323	土師器杯・皿・椀・甕（1～Ⅱ）、須恵器甕、緑釉陶器椀、製塩土器/土師器鍋・羽釜（南伊勢系）、陶器甕・擂鉢・捏鉢、山茶椀（6～7）、青磁/土錘
SE9291	井戸	3	井戸	09L09	奈良	26・324	土師器杯・皿・甕・高杯（Ⅰ-3～4）、須恵器甕・杯、土錘、製塩土器
SE9292	井戸	3	井戸土坑・井戸	09L13	室町	25・325	土師器鍋・茶釜（南伊勢系）・小皿、陶器鉢/土錘/製塩土器
SE9293	井戸	3	東井戸	09L19	鎌倉	326	土師器皿・甕・ロクロ土師器椀/陶器甕・鉢・山茶椀（6）、白磁
SE9294	井戸	3	西井戸	09L19	鎌倉	326	土師器皿、山茶椀（6）
SE9295	井戸	3	井戸	09L21	鎌倉	27・327・328	土師器鍋・甕・ロクロ土師器皿/山茶椀（6）
SE9296	井戸	3	井戸	09M08	室町	330	土師器鍋（南伊勢系）・小皿、陶器甕・鉢・山茶椀（7）
SE9297	井戸	3	井戸	09M17	室町	331	土師器鍋・茶釜、陶器鉢・山茶椀（7）、石臼
SE9298	井戸	3	井戸	10L19	室町	329	埴輪/土師器茶釜・鍋/陶器甕
SE9299	井戸	3	井戸	10M16・24	室町	331	土師器茶釜・羽釜・鍋（南伊勢系）
SE9300	井戸	3	井戸	11L15	鎌倉～室町	329	埴輪/土師器羽釜（南伊勢系）、陶器甕/山茶椀（6～7）
SE9301	井戸	3	井戸	11M15	室町	331	土師器茶釜・鍋（南伊勢系）、陶器甕・山茶椀（7～）
SK9302	土坑	3	土坑	06M03	奈良～室町	100	土師器高杯・皿・甕（1）/土師器鍋（南伊勢系）、陶器甕・山茶椀

第Ⅳ－1表　第3次調査区　遺構一覧表（1）

通番遺構名	遺構の性格	次数	調査時遺構名	地区・グリット	時期	コンテナ番号	遺構の性格・遺物・その他
ＳＫ9303	土坑	3	土坑	06M04		100	
ＳＫ9304	土坑	3	土坑	07M08	奈良～室町	100	土師器甕・甑・皿・高杯（Ⅰ）、須恵器甕・壺（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系4）、陶器甕
ＳＫ9305	土坑	3	土坑	07M11	奈良～鎌倉	101	土師器甕・甑・杯（Ⅰ）、須恵器壺（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系4）、山茶椀（7）
ＳＫ9306	土坑	3	新土坑、土坑	07M17	奈良～室町	6・101～105	土師器甕（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系4）・小皿・皿・茶釜、陶器壺・山茶椀（6～8）、青磁、砥石、不明鉄製品
ＳＫ9307	土坑	3	土坑	07M18・19	奈良～室町	101・106	土師器高杯・杯・甕（Ⅰ）、須恵器杯（Ⅰ前半）/土師器鍋（南伊勢系4）、陶器甕・鉢、青磁、鋳貨
ＳＫ9308	土坑	3	土坑	07M20	奈良～室町	106	土師器甕（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（4）、陶器甕・鉢・山茶椀（7～8）
ＳＫ9309	土坑	3	土坑	07M21	奈良～室町	106	土師器杯蓋・甕（Ⅰ）、須恵器甕/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（Ⅰ-4）、陶器甕・山茶椀（7～8）・壺、青磁
ＳＫ9310	土坑	3	土坑	07N08	室町	8・135	土師器鍋・把手付小型鍋・羽釜（南伊勢系4）、陶器鉢・甕・壺・椀（天目）
ＳＫ9311	土坑	3	土坑	08Ｊ03	室町	44	土師器羽釜・鍋（南伊勢系）、陶器甕・山茶椀
ＳＫ9312	土坑	3	ＳＫ１	08Ｊ10	奈良？	44	土師器皿・甕（Ⅰ）
ＳＫ9313	土坑	3	長方形土	08Ｊ13	室町	1・43	土師器鍋（南伊勢系4）・皿・小皿、陶器壺・山茶椀（7～8）
ＳＫ9314	土坑	3	ＳＫ１	08Ｊ16	室町	44	土師器杯（Ⅰ）・皿/土師器鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9315	土坑	3	ＳＫ１	08Ｊ18		44	
ＳＫ9316	土坑	3	ＳＫ１	08Ｊ24	室町	44	土師器皿・鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9317	土坑	3	長方形土	08K04	室町	64	土師器鍋（南伊勢系4）、陶器椀
ＳＫ9318	土坑	3	土坑	08K06	室町	4・64	土師器鍋（南伊勢系4）、茶釜（小）
ＳＫ9319	土坑	3	浅土坑、浅凹部	08K11	室町～江戸	4・64・65	土師器鍋（南伊勢系4）、須恵器甕、陶器甕・皿・山茶椀（7～8）・鉢
ＳＫ9320	土坑	3	浅凹部	08K17	室町	64	土師器鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9321	土坑	3	土坑１	08K19	室町	64	土師器鍋（南伊勢系4）、陶器甕
ＳＫ9322	土坑	3	土坑	08K24		4・66～69	土師器鍋（南伊勢系4）・小型把手鍋・茶釜、陶器椀・山茶椀（7～8）、青磁
ＳＫ9323	土坑	3	長方形土	08L01	室町	86	土師器鍋（南伊勢系3）・小皿/須恵器壺
ＳＫ9324	土坑	3	長方形土	08L14	室町	86	土師器鍋（南伊勢系3）・小皿
ＳＫ9325	土坑	3	土坑	08L16	奈良～室町	86・87	土師器竈・甕（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系）・茶釜・羽釜（4）、陶器甕・山茶椀（8）
ＳＫ9326	土坑	3	土坑	08L17	室町	87	土師器鍋（Ⅰ）/鍋・羽釜・茶釜（南伊勢系3・4）、陶器鉢・甕・壺・山茶椀（6～7）
ＳＫ9327	土坑	3	土坑	08L18		90	
ＳＫ9328	土坑	3	南土坑	08L20	奈良～室町	88	須恵器甕（Ⅰ）・壺（Ⅰ）/土師器鍋・羽釜・茶釜（南伊勢系3～4）、陶器甕・鉢・壺、不明鉄製品
ＳＫ9329	土坑	3	土坑	08L22	鎌倉～室町	89	土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（伊藤編年4）、陶器甕・鉢・山茶椀（6～7）・山皿（4）
ＳＫ9330	土坑	3	土坑	08L25	室町	87	土師器鍋（南伊勢系）・羽釜・茶釜（伊藤編年4）、陶器甕
ＳＫ9331	土坑	3	土坑	08M03	室町	7・107	土師器鍋（南伊勢系、伊藤編年4）、陶器甕・山茶椀
ＳＫ9332	土坑	3	土坑	08M04	弥生～室町	7・108～111	弥生土器/土師器鍋（南伊勢系、大型あり）、羽釜、茶釜（伊藤編年4）・小型把手付鍋、陶器鉢・甕・山茶椀（6～8）・山皿（6～7）/青磁・砥石
ＳＫ9333	土坑	3	長方形土	08M05	室町	107	土師器鍋（南伊勢系4）、陶器甕・鉢・山茶椀（小片）
ＳＫ9334	土坑	3	土坑	08M06		6・107	土師器鍋・茶釜（南伊勢系4）、陶器椀・山茶椀（6～7）、青磁・鋳貨
ＳＫ9335	土坑	3	土坑	08M09	鎌倉～近世	6・112・113	須恵器片（Ｉくらい）/土師器鍋（南伊勢系4）・羽釜・高杯、陶器山茶椀（5～16）・壺（室町か？）・甕、白磁/磁器椀
ＳＫ9336	土坑	3	土坑	08M10	弥生～室町	114	弥生土器/鍋把手（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系）・茶釜・羽釜、陶器甕・壺・山茶椀（6～7）
ＳＫ9337	土坑	3	小土坑	08M23	中世	116	土師器鍋（南伊勢系）・羽釜、陶器甕・椀
ＳＫ	土坑	3	土坑	08M25	奈良～室町	6・116～120	蹄脚硯/土師器鍋（南伊勢系3～4）・羽釜（4）・皿、山茶椀（7、墨書含）・瓦質火舎・鉄滓、青磁
ＳＫ9339	土坑	3	小ＳＫ	09Ｉ11	中世	42	土師器鍋・羽釜（南伊勢系3～4）、須恵器甕、陶器甕・鉢
ＳＫ9340	土坑	3	土坑	09Ｊ02	奈良～中世	2・46・47	土師器杯・皿・甕（Ⅰ-2～Ⅱ-2）、須恵器杯・杯蓋・壺・獣脚、瓦、製塩土器/土師器鍋（南伊勢系3～4）、陶器甕・山茶椀（6～7）/土錘
ＳＫ9341	土坑	3	土坑	09Ｊ03	奈良	45	弥生土器/土師器杯・甕・鍋（Ⅱ-1くらいか）、須恵器
ＳＫ9342	土坑	3	土坑	09Ｊ15		55	土師器鍋（南伊勢系3～4）、陶器甕・山茶椀（6）/平瓦
ＳＫ9343	土坑	3	土坑	09Ｊ17	室町～近世	56	土師器鍋・焙烙（南伊勢系4）
ＳＫ9344	土坑	3	土坑	09Ｊ21	室町～江戸	56	土師器小皿・皿・鍋・茶釜（南伊勢系）、陶器壺
ＳＫ9345	土坑	3	北土坑	09K01	古代～室町	70	土師器甕・土錘/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（3）・小皿、陶器椀・甕/粘土塊
ＳＫ9346	土坑	3	土坑	09K01	鎌倉	70	土師器甕・甑・皿（Ⅰ）/土師器小皿、山茶椀（6～7）/土錘、不明鉄製品
ＳＫ9347	土坑	3	南土坑、土坑	09K03・08・09	奈良～中世	4・70・72・73・75	弥生土器/土師器皿・鍋・甕（Ⅰ-2～3）、須恵器杯Ａ（Ⅰ-3）/土師器鍋（南伊勢系4）、陶器鉢
ＳＫ9348	土坑	3	北土坑	09K03・08・09	奈良～室町	71	弥生土器/土師器皿・杯・高杯・甕（Ⅰ-2～3）、須恵器Ｂ（Ⅰ-3）/土師器鍋（南伊勢系4）、山茶椀（6）
ＳＫ9349	土坑	3	土坑１	09K04	古代(奈良?)	75	土師器甕、須恵器小片
ＳＫ9350	土坑	3	土坑	09K06	奈良～中世	74	土師器杯Ａ・Ｂ・皿・甕（小型）・高杯（Ⅰ-2）、須恵器杯Ｂ（Ⅰ-2）・製塩土器/陶器鉢・甕・山茶椀（6）、土師器鍋（南伊勢系4）、青磁/土錘

第Ⅳ－２表　第３次調査区　遺構一覧表（２）

通番遺構名	遺構の性格	次数	調査時遺構名	地区・グリット	時期	コンテナ番号	遺構の性格・遺物・その他
ＳＫ9351	土坑	3	土坑	09Ｋ11	奈良～室町	76・77	土師器杯・皿・甕(小型)・高杯(Ⅰ-2～3)、須恵器甕・杯(Ⅰ)・黒色土器、製塩土器/土師器鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9352	土坑	3	土坑	09Ｋ13	室町	75	土師器鍋（南伊勢系）、須恵器？
ＳＫ9353	土坑	3	方形土坑	09Ｋ15	奈良～室町	75	土師器甕（Ⅰ）/土師器小皿・鍋、陶器甕・山茶椀（6～7）
ＳＫ9354	土坑	3	土坑	09Ｋ16	弥生～鎌倉	5・78～83	弥生土器/須恵器甕（Ⅰ）・土馬？、瓦、製塩土器、粘土塊/土師器鍋（南伊勢系3～4）、陶器鉢・甕・壺・山茶椀（6）
ＳＫ9355	土坑	3	土坑	09Ｌ06	奈良～室町	91	土師器皿・甕（Ⅰ）、須恵器杯Ｂ（Ⅰ-2）/小皿、青磁
ＳＫ9356	土坑	3	東土坑	09Ｌ09	奈良～鎌倉	91	土師器杯・皿・甕・甑（Ⅰ-2）/山茶椀（6）
ＳＫ9357	土坑	3	土坑	09Ｌ01	室町	91	弥生土器/土師器鍋（南伊勢系4）・茶釜、陶器甕・鉢
ＳＫ9358	土坑	3	土坑	09Ｌ13	古代～室町	92	土師器高杯・鍋（南伊勢系4）、須恵器壺、陶器甕・鉢
ＳＫ9359	土坑	3	土坑	09Ｌ14	古代～鎌倉	92	土師器甕・杯、陶器山茶椀（6～7）
ＳＫ9360	土坑	3	土坑	09Ｌ15	奈良～室町	92	土師器甕（Ⅰ～Ⅱ）、製塩土器/土師器鍋（南伊勢系）
ＳＫ9361	土坑	3	浅凹部、浅土坑、土坑	09Ｌ17	奈良～室町	93・94	土師器皿・高杯・甕（Ⅰ）・須恵器/土師器鍋（南伊勢系4）・羽釜（3～4）/土錘
ＳＫ9362	土坑	3	土坑	09Ｌ18	奈良～室町	92	土師器皿・甕（Ⅰ-3～4）、須恵器/土師器鍋（南伊勢系4）/土錘
ＳＫ9363	土坑	3	長方形土	09Ｌ22	古代～室町	94	土師器皿/土師器鍋（南伊勢系3）、陶器甕・壺・山茶椀（6）、土錘
ＳＫ9364	土坑	3	土坑	09Ｍ02	奈良～室町	121	土師器杯Ａ・Ｂ・皿・高杯・甕（Ⅰ-2）、須恵器杯Ａ・Ｂ（Ⅰ-2）/土師器鍋（南伊勢系）、山茶椀（7）、青磁、不明鉄製品
ＳＫ9365	土坑	3	土坑	09Ｍ03	古代～室町	121	土師器皿・小皿・杯・甕・鍋（南伊勢系4）/須恵器甕
ＳＫ9366	土坑	3	土坑	09Ｍ04・05・09・10		121～123	土師器甕・鍋・甑・高杯（Ⅰ-2くらいか）、須恵器甕/土師器鍋（南伊勢系4）・小型把手付鍋、陶器壺・甕/土錘
ＳＫ9367	土坑	3	土坑	09Ｍ12	古代～鎌倉	123	土師器甕、山茶椀（6）・鉢
ＳＺ9368	不明	3	土坑	09Ｍ13	奈良～室町	123	土師器甕（Ⅰ）・皿、須恵器甕（Ⅰ）/土師器小皿
ＳＫ9369	土坑	3	土坑	09Ｍ14	平安～室町	8・124	土師器甕/土師器鍋（南伊勢系2～4）、山茶椀（6）・山皿（6）、白磁/土錘
ＳＫ9370	土坑	3	土坑、斜土坑	09Ｍ19	奈良～室町	124・125	土師器甑・甕・皿（Ⅰ）・ロクロ土師器皿、須恵器皿Ｂ/土師器鍋（南伊勢系4）、陶器甕・山茶椀（6）/土錘
ＳＫ9371	土坑	3	土坑	09Ｍ20	室町	8・124	土師器鍋（南伊勢系4）・茶釜、陶器甕・椀
ＳＫ9372	土坑	3	土坑	09Ｎ10	奈良～鎌倉	137	土師器皿・甕（Ⅰ）、須恵器甕/土師器鍋（南伊勢系）、山茶椀（6）
ＳＫ9373	土坑	3					
ＳＫ9374	土坑	3					
ＳＫ9375	土坑	3	北土坑	10Ｊ13	奈良～室町	58～60	土師器杯蓋・甕（Ⅰ）、須恵器甕（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（3～4）・皿・小皿、陶器甕・壺/土錘
ＳＫ9376	土坑	3	土坑	10Ｊ15	室町	61	土師器小皿・鍋（南伊勢系）、陶器甕/製塩土器
ＳＫ9377	土坑	3	土坑	10Ｊ18	奈良～鎌倉	62	土師器杯Ａ・皿・蓋・甕・鍋（Ⅰ-3）/山茶椀（6）
ＳＫ9378	土坑	3	土坑	09Ｊ01西土坑（45）、10Ｊ21	中世	57	土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（4）、陶器甕
ＳＫ9379	土坑	3	土坑	10Ｊ23	鎌倉～室町	57	土師器鍋（南伊勢系3）、山茶椀（6）
ＳＫ9380	土坑	3	土坑	10Ｊ24	奈良～室町	57	土師器甕（Ⅰ）・甑/土師器鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9381	土坑	3	浅土坑	10Ｋ15		84	
ＳＫ9382	土坑	3	東土坑	10Ｋ17	奈良	84	土師器皿・杯・高杯・甕（Ⅰ-2～3）、須恵器杯蓋、土錘
ＳＫ9383	土坑	3	土坑	10Ｋ19	奈良～室町	84	土師器杯・甕（Ⅰ-2）/土師器鍋（南伊勢系4）
ＳＫ9384	土坑	3	土坑	10Ｋ23	奈良～鎌倉	84	弥生土器/土師器皿・高杯・甕（Ⅰ-2～3）、須恵器短頸壺、鞴羽口/山茶椀（6）
ＳＫ9385	土坑	3	西土坑	10Ｋ24	奈良～室町	85	土師器甕・甑（Ⅰ）/山茶椀（6）、白磁
ＳＫ9386	土坑	3	浅土坑	10Ｋ25	奈良～室町	85	土師器皿・高杯・甕・甑（Ⅰ-2～3）/土師器鍋（南伊勢系3）、陶器壺・甕・鉢
ＳＫ9387	土坑	3	土坑	10Ｌ03	奈良	95	土師器甕・皿（Ⅰ）
ＳＫ9388	土坑	3	土坑	10Ｌ11		95	土師器皿・杯・高杯・甕（Ⅰ-2～3）、須恵器壺/土師器鍋（南伊勢系4）/釘
ＳＫ9389	土坑	3					
ＳＫ9390	土坑	3	土坑	10Ｌ16	奈良～鎌倉	95	土師器甕・鍋・皿（Ⅰ-2）、須恵器杯蓋/山茶椀（6～7）
ＳＫ9391	土坑	3	北土坑	10Ｌ25	奈良～鎌倉	95	土師器杯・甕（Ⅰ）/山茶椀（6）
ＳＫ9392	土坑	3	土坑	10Ｍ05、11Ｍ25	室町	126・134	弥生土器/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（4）、山茶椀（5～6）
ＳＫ9393	土坑	3	西土坑	10Ｍ07	奈良	126	土師器甕（Ⅰ－3～4）
ＳＫ9394	土坑	3	土坑、南土坑	10Ｍ07・12	中世	126・128	弥生土器/土師器杯・皿・甕・甑・鍋・高杯（Ⅰ-2）、須恵器甕・杯蓋/土師器小型把手付鍋（南伊勢系4）、陶器甕/製塩土器
ＳＫ9395	土坑	3	北土坑、土坑	10Ｍ11・13	奈良～室町	127	弥生土器/土師器甕・皿（Ⅰ-2～3）、須恵器甕/土師器鍋（南伊勢系3～4）
ＳＫ9396	土坑	3	土坑	10Ｍ11・16	中世	127・129	弥生土器、白磁
ＳＫ9397	土坑	3	土坑	10Ｍ17・18	奈良～室町	129・130	土師器甑・甕（Ⅰ）/土師器羽釜（南伊勢系）・鍋（4）、山茶椀（6）・甕・鉢/製塩土器/砥石
ＳＫ9398	土坑	3	土坑	10Ｍ20	奈良～室町	133	土師器皿（Ⅰ）/土師器羽釜（南伊勢系）・鍋・茶釜（4）、陶器甕・山皿（6）
ＳＫ9399	土坑	3	土坑	10Ｍ21・25	室町	133	土師器鍋（南伊勢系）・茶釜、陶器甕・鉢・椀
ＳＫ9400	土坑	3	土坑	10Ｍ25	鎌倉～室町	133	鍋（南伊勢系4）・羽釜、山茶椀（6）
ＳＫ9401	土坑	3	土坑	10Ｎ08	奈良～室町	138	土師器甕（Ⅰ）、須恵器甕/土師器鍋（南伊勢系4）、山茶椀（6）・甕/土錘
ＳＫ9402	土坑	3	土坑	10Ｎ09	鎌倉	138	土師器鍋（南伊勢系）、山茶椀（6）

第Ⅳ－３表　第３次調査区　遺構一覧表（３）

通番遺構名	遺構の性格	次数	調査時遺構名	地区・グリット	時期	コンテナ番号	遺構の性格・遺物・その他
SK9403	土坑	3	土坑	10N10	奈良～鎌倉	138	土師器甕・皿（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系3）、陶器甕・鉢・山茶椀（6～7）、白磁
SK9404	土坑	3	土坑	10N07		138	
SK9405	土坑	3	土坑	11L03	古代～中世	96	須恵器高杯/土師器鍋（南伊勢系）・羽釜（3）、山茶椀（6）、青磁/砥石
SK9406	土坑	3	土坑	11L04		42	
SK9407	土坑	3	土坑	11L07	奈良～鎌倉	97	土師器高杯・甑・長胴甕（Ⅰ-2）/山茶椀（6）
SK9408	土坑	3	土坑	11L09	奈良～鎌倉	96	土師器甕・皿・甑（Ⅰ）/土師器鍋（南伊勢系3）、山茶椀（6）、砥石、刀子
SK9409	土坑	3	東西土坑	11L12	室町	99	土師器鍋（南伊勢系3）、陶器甕・鉢
SK9410	土坑	3	土坑	11L15	奈良～室町	98・99	弥生土器/土師器鍋（Ⅰ）、須恵器甕/羽釜（南伊勢系）・鍋（3）、陶器鉢・甕・山茶椀（6）
SK9411	土坑	3	土坑	11M04	中世	134	白磁、青磁
SX9412	落	3	溝	11L03・07・12	古墳？	278	
SX9413	落	3	東西溝、溝、溝1、南北溝	09J05・05東西溝、10J24	室町以降	276・281	土師器鍋（南伊勢系）、陶器椀、青磁
SX9414	落	3	東西溝	09J04南北・06南北、10J23	古代～中世	275・283	土師器杯（Ⅰ-3～4）、須恵器小片・甕/土師器甕・鍋（南伊勢系）・羽釜（南伊勢系）、陶器甕
SX9415	落	3	東西溝、北土坑	09K09・23	奈良～中世	75・276	土師器皿・杯・甕（Ⅰ-2～3）/土師器鍋（南伊勢系）・皿・小皿、陶器甕小片/土錘
SX9416	落	3	浅土坑、南北溝、溝、浅凹部、斜溝、土坑	08J13・15・16・20・23	古代～中世	42・44・56・275・282・284	土師器甕（？）/土師器鍋・羽釜（南伊勢系）、陶器鉢・山茶椀（5～6）、青磁/鉄製品
SX9417	落	3	溝	08J07	室町	275	土師器皿・鍋・羽釜、山茶椀（5～6）
SX9418	落	3	溝1、溝	10J08・14・15	古代？	276・281・282	土師器甕
SX9419	落	3	溝1、東西溝	10J07・18	奈良	276・282	土師器杯・甕（Ⅰ）
SH9421	竪穴住居	3		07N14・15、07M11	奈良？		
SE9422	井戸	3	井戸	08L16	中世後期～江戸	323	土師器茶釜・鍋、陶器小皿（仏具？）

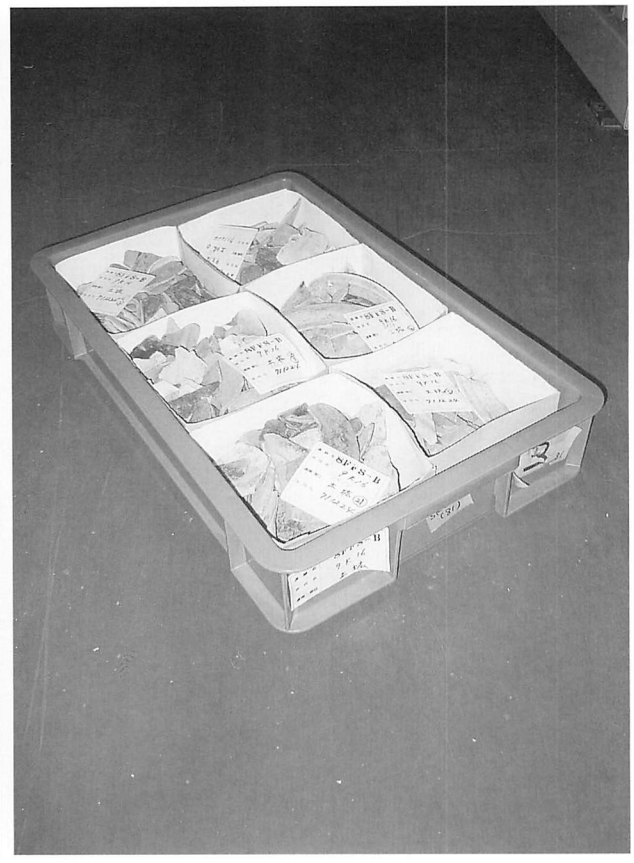
第Ⅳ－４表　第３次調査区　遺構一覧表（４）

「/」は時期の違い、（ ）内の数字は、Ⅰ等が斎宮編年、南伊勢系土師器が伊藤編年、山茶椀が藤澤編年を表す。

通番遺構名	地区・グリット	建物時期	規模 東西間(m)×南北間(m)	柱間（東西－南北、m）	主軸	方位（N基準）	備考
SB9423	11M5・9・10・15,11L6・11	Ⅰ？	2（4.0）×2（4.0）	2.0－2.0	南北	N21.0°W	総柱建物
SB9424	10L21・22・23,11L1・2・3・6・7・8	Ⅰ？	2（4.4）×3（6.6）	2.2－2.2	南北	N27.5°W	
SB9425	10L4・5・9・10,10K1	Ⅰ？	3+（6.0）×2（5.4）	2.0－2.7	東西	N19.0°W	柱穴未確認
SB9426	10L8・9・13・14・15	Ⅰ？	3（5.4）×2（4.0）	1.8－2.0	東西	N27.5°W	柱穴未確認
SB9427	11K6・7・16・17・18・21・22	Ⅰ？	4（7.2）×2（4.6）	1.8－2.3	東西	N30.5°W	柱穴未確認
SB9428	9N5,9M1・2,10N25,10M21	Ⅰ？	3（6.0）×2（4.8）	2.0－2.4	東西	N17.5°W	柱穴未確認
SB9429	9M6・7・11・12・16	Ⅰ？	2（4.4）×2（4.4）	2.2－2.2	南北	N11.0°W	
SB9430	9L2・3・4,10L22・23・24	Ⅰ？	3+（7.6）×2（4.0）	2.0－2.0	東西	N16.0°W	柱穴未確認
SB9431	10K17・18・19・22・23・24	Ⅰ？	5（10.4）×2（3.8）	1.8,2.4,2.6－1.9	東西	N14.0°W	
SB9432	10J11・12・16・17	Ⅰ？	2（4.0）×2（4.0）	2.0－2.0	南北	N31.0°	
SB9433	9K1・2・3・6・7,10K22	Ⅰ？	4（8.0）×2（4.4）	2.0－2.2	東西	N31.0°W	柱穴未確認
SB9434	10L11・16,10M15・20	Ⅰ？	3（4.8）×2（3.2）	1.6－1.6	南北	N28.5°W	柱穴未確認
SB9435	9L6・11・12・16,9M15	Ⅰ？	2（5.0）×3（6.4）	2.5－2.0,2.2	南北	N52.0°W	柱穴未確認
SB9436	9L16・17・21・22	Ⅰ？	3（5.4）×1+（3.6）	1.8－3.6	東西	N19.0°W	柱穴未確認
SB9437	8N5・9・10,8M1・6・7	Ⅰ？	4（8.0）×2（3.4）	2.0－1.7	東西	N0°S	柱穴未確認
SB9438	8N9・10・14・15,8M6・7	Ⅰ？	4（8.0）×2（2.8）	2.0－1.4	東西	N0°S	柱穴未確認
SB9439	7M14・15・19・20・25	Ⅰ？	3（5.4）×1+（4.8）	1.8－（4.8）	東西	N19.0°E	柱穴未確認
SB9440	7M24・25,6M4・5	Ⅰ？	2+（3.6）×2（4.0）	1.8－2.0	東西	N14.0°E	
SB9441	8L14・15・19・20・25,8K11・16・21	Ⅰ？	3（6.0）×3（6.6）	2.0－2.0,2.6	南北	N12.0°E	総柱建物
SB9442	8K10・15・20,8J6・7・11・12・16・17	Ⅰ？	3（6.8）×2（4.8）	2.0,2.4－2.4	東西	N0°S	
SB9443	8J2・3・4・7・8・9	Ⅰ？	3（4.8）×3（4.2）	1.6－1.4	東西	N28.0°W	総柱建物
SB9444	8J4・5・9・10,9J24・25	Ⅰ？	3（4.8）×3（4.8）	1.6－1.6	東西	N28.0°W	総柱建物
SB9445	10I16,10J10・15・20	Ⅰ？	1+（4.0）×2+（3.6）	（4.0）－1.8	東西	N21.5°W	
SB9446	10M8・9・13・14	Ⅰ？	2（4.8）×2（4.0）	2.4－2.0	東西	N29.5°W	柱穴未確認
SB9447	11L16・17・21・22	Ⅰ？	3（4.2）×2（4.0）	1.4－2.0	東西	N30.0°W	柱穴未確認

第Ⅳ－５表　第３次調査区　掘立柱建物一覧表

遺物の収蔵状況（１）



遺物の収蔵状況（２）

航空写真

6～9地区（西から）

8Ⅰ・J・K、9Ⅰ・J・K、10Ⅰ・J・K地区（北から）

6～8M、6～8N地区（北から）

8･9J，K、6～9L，M，N地区（東から）

調査区南端（6N・7N・6M・7M付近、東から）

調査区北東端（10Ｉ・10Ｊ付近、東から）

9･10Ｊ，Ｋ地区（南東から）

8･9Ｊ，Ｋ地区（東から）

8～10Ｊ地区（北から）

ＳＤ4500・6700・9361・9362（西から）

ＳＤ4500・6700西端（北東から）

ＳＤ4500中央付近（南西から）

調査区東端（東から）

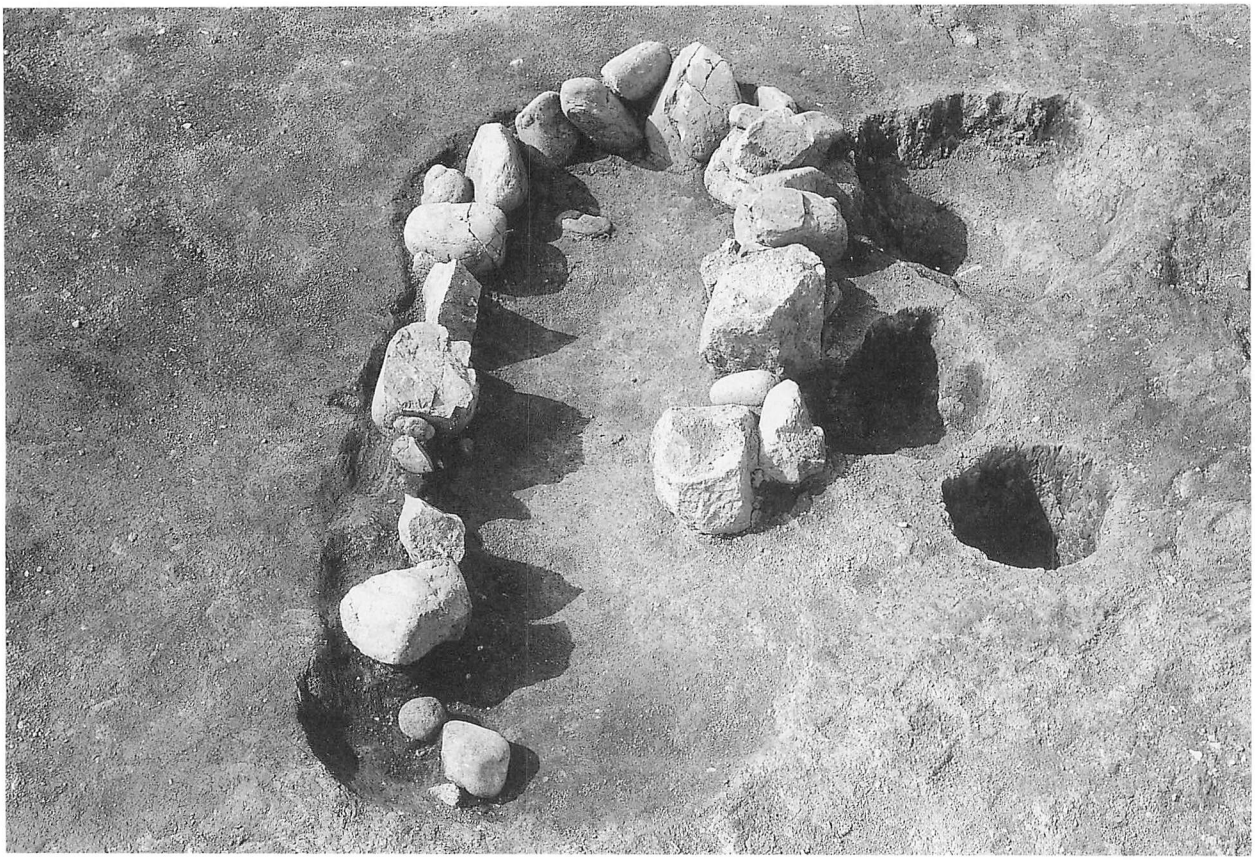
10Ｌ・11Ｌ地区（東から）

11M・Ｌ地区（南東から）

ＳＢ9424・9447（南東から）

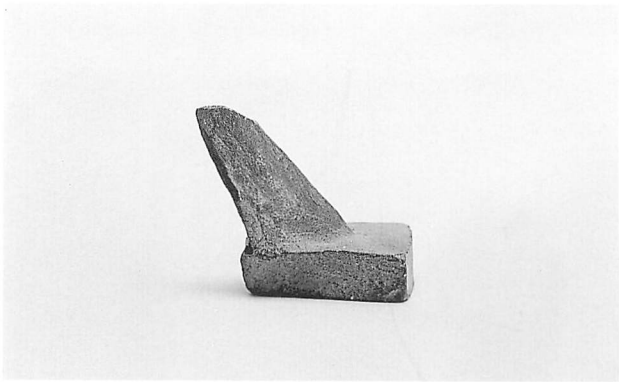
ＳＢ9443･9444（西から）

ＳＢ9444

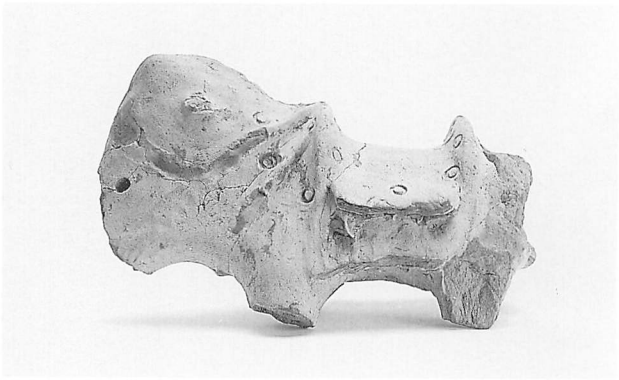


ＳＺ9368（南から）

遺物（１）



ＳＫ9338出土蹄脚硯



出土土馬

報告書抄録

ふりがな	しせきさいくうあと　へいせいじゅうろくねんどはっくつちょうさがいほう
書名	史跡斎宮跡　平成16年度発掘調査概報
副書名	
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	竹内英昭・小濵　学・柴山圭子
編集機関	斎宮歴史博物館
所在地	〒515-0325　三重県多気郡明和町竹川503　TEL0596-52-7027
発行年月日	西暦　2006年　3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積㎡	調査原因
斎宮跡（さいくうあと）	多気郡明和町（たきぐんめいわちょう） 斎宮（さいくう）・竹川（たけがわ）	24442	210	34°31′55″ ～ 34°32′30″	136°36′16″ ～ 136°37′37″	20040401 ～ 20050331	650㎡ （第143次） 480㎡ （第144次）	学術調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
斎宮跡第143次	官衙	奈良　平安 鎌倉以降	道路跡 竪穴建物跡 掘立柱建物 土坑　井戸 溝	土師器　須恵器 緑釉陶器　灰釉陶器 製塩土器　黒色土器 陶磁器　瓦器　土錘 鉄釘　鉄滓　土馬	方格地割施工時期特定可能な遺構
斎宮跡第144次	官衙・集落	弥生　奈良 平安 鎌倉以降	方形周溝墓 竪穴住居跡 掘立柱建物 柵跡　土坑 溝	縄文土器　弥生土器 土師器　須恵器 陶磁器　砥石	第100次調査に連続する柵(塀)跡確認
斎宮跡第３次	官衙・集落	弥生　古墳 奈良　平安 鎌倉以降	方形周溝墓 掘立柱建物 土坑　道路跡 溝　墓	縄文土器　弥生土器 土師器　須恵器 陶器　瓦器　土版 蹄脚硯　土馬	史跡指定の端緒となる遺跡

要約

第143次は、史跡斎宮跡の東部の方格地割内の柳原地区の調査で、奈良時代の道路跡の廃絶後、方格地割の施工時に造られた可能性のある竪穴住居跡や平安時代以降の掘立柱建物群などを確認。

第144次は、史跡西部の中垣内地区で奈良時代の竪穴住居跡や掘立柱建物、および方形区画の一部となる可能性のある東西方向の柵（塀）跡を確認。

第３次、史跡西部古里地区の調査の再整理で、多数の建物跡や溝と道路跡を再確認することができた。

史跡 斎宮跡

平成16年度

発掘調査概報

2006年3月

編集・発行　斎宮歴史博物館

印　　刷　光出版印刷株式会社